



佐賀大学理工学部・
工学系研究科広報

No. 31

Scien Tech

平成 29 年 8 月
佐賀大学大学院工学系研究科

目次

I 特集記事

数理科学専攻 この一年	数理科学専攻長 半田 賢司	1
物理科学専攻長・物理科学科主任の1年	物理科学専攻長 河野 宏明	2
循環物質化学専攻・機能物質化学科のこの一年	循環物質化学専攻長 高椋 利幸	3
機械システム工学専攻この一年	機械システム工学専攻長 宮良 明男	5
電気電子工学専攻長・学科主任の1年を振り返って	前電気電子工学専攻長 大石 敏之	5
都市工学科・都市工学専攻 この1年	都市工学専攻長 三島 伸雄	6
先端融合工学専攻この一年	先端融合工学専攻長 高橋 英嗣	7

II 退職教員より

在職29年間を振り返って	循環物質化学専攻 中島 謙一	9
理工学部で40年をすごして	機能物質化学科 野口 英行	11

III 教育・研究成果および社会活動の一覧

(1) 受賞	13
(2) 佐賀大学が世話役となつて行った学会・研究会一覧表	16
(3) 外国人訪問者一覧	17
(4) 社会的活動	18
(5) 留学・海外研修・国際学会参加一覧	27
(6) 博士論文テーマ一覧表	31
(7) 修士論文テーマ一覧表	33
(8) 工学系研究科研究成果一覧表	39
(a) 著書・学術論文	
(b) 資料・解説・論説・研究報告等	
(c) 特許	
(d) 講演（特別講演・一般講演）	
(e) その他（講習会等）	

I 特集記事

数理科学専攻 この一年

数理科学専攻長 半田賢司

これまでの在職期間の中で最も長く感じられたこの1年間を振り返ると、自ずと謝辞を記しておきたくなる。平成27年度の1年間、数理科学専攻長を務めるにあたって、当専攻の教職員をはじめ、工学系研究科の方々には大変お世話になった。大量のそして多様な管理業務を一人でこなせるはずもなく、その度にご協力を仰いだ記憶は今でも鮮明である。専攻長の最後の特権(?)として、この場を借りて御礼申し上げる。以下では、最も強く思い返される出来事をいくつか選んで述懐してみたい。

まずは改組関係である。特に、平成27年10月21日の臨時代議員会。この場では「就職対策や学力不足対応の観点から、改組後も単独専攻・学科を希望することの説明」をさせて頂いた。(「」内は議事録からの引用。) その後の別の機会に意見書として提出した内容も、一部披露しておきたい。‘紙幅’を肥やすだけだ、と受け止められてしまう気もするが、本理工学部これまでの状況ならびに将来に言及するものなので、ご容赦願いたい。

本理工学部はその名が示す通り、理学系学科と工学系学科から成り立っており、そのようなユニークな構成は独自の存在意義を与えるだけでなく、実質的なライバルと見なされる九州内の他の国立地方大学の理学部・工学部との差別化に寄与しています。このような意味において、工学系学科との共存が理学系学科それぞれの存在を独自かつ有利なものにし、逆もまた真であると言えます。そうした認識の下では、2つの理学系学科を1つの学科へと統合しようとする今回の改組案は、本理工学部の存在意義を希薄にして存在感を弱めるものです。また、ライバルとなる他機関との差別化も弱められることから、これまで以上に厳しい競争の中に図らずも突入することで、本理工学部の生き残りという最重要課題において危惧される状況がもたらされかねない、と懸念しています。

意見書提出の後、九州内のある国立地方大学工学部が「数理科学コース」を含む「理工学部」の設置を目指した再編計画を検討中であるとの記事を見つけた。単純に規模を反映するなら「工理学部」と呼ぶ方がずっとふさわしい。少なくともその点では、本理工学部で検討されている再編計画とかぶってくるという印象を持った。しかし、本理工学部の場合と歴史的経緯がかなり違うのは我々にとって明らかである。事実、50年前の創立時に原点としたのは数学科・物理学科・化学科・機械工学科・電気工学科であった。だが残念なことに、それを知り得ない受験生を含む圧倒的多数の人々にとって、選択の拠り所はその時点での姿形だけだろう。そうしたことを案じていた頃、気晴らしに読んでいた文庫本『人間の建設』の中で、何かに導かれたとしか思えない一節に出会った。高名な数学者・岡潔と批評家・小林秀雄との対談で、岡氏によれば「暗黒時代になると、物のほんとうのよさがわからなくなる。真善美を問題にしようとしてもできないから、すぐ実社会と結びつけて考える。」(中略)「そ

れが功利主義だと思えます。」実はこの直後の数行の方がより啓示的だが、ここに引用するには露骨すぎるので控えることにする。

次に人事について。平成26年度末の教授転出に端を発した公募人事を進めることができ、滞りなく‘一意解’が得られたのは喜ばしい結果と言える。1月に赴任した中村健太郎准教授のことである。幾重もの意味において環境は赴任前と全く異なると想像されるが、近年赴任して来た他の教員同様、本学でもさらなる進歩を遂げられると信じるに足る根拠がある。他方、これまで5年間にわたって利用してきた任期付きポストに関しては、平成27年度末にその期限を迎えてしまったことは大変残念であった。今更ながら同ポストにより果たされていた役割の大きさを切に感じている。

学生・院生の就職状況改善のための対策にもかなり力を注いだつもりである。いくつかの新たな試みも行った。残念ながらヒアリングの対象となってしまったが、その基準の合理性については理解していない。比較の相手として適切なのは、異なる土俵で競っている学内の他学科ではなく、例えば九州内の同規模大学の類似学科ではないだろうか。

最後に、年度末近くに起こった、今でも信じられない出来事に触れておきたい。予算返納という異例の事態についてである。異例ということだけで不適切ということにはならないが、それが可能であるということが適切さを保証するわけではない。これまでの規範ではそうだったと認識している。困惑と苦慮の中で可能な限りの対処を行った予算委員を含む当専攻構成員の多大な犠牲には、頭の下がる思いであった。今後、この件から将来的に研究活動の低下等、負の影響がもたらされることがなかったかどうかの検証なしに、各部局に対する業績評価の公正さを担保することはできないはずである。もっと大きな枠組みで言えば、国立大学の法人化そのものの正当性について、根本的な検証がなされるべき時期だろう。今回の件は不明の点ばかりだが、そのような事態は関係法成立時の国会附帯決議内で暗に予言されていた気がする。その後ないがしろにされた該当部分やこの一年間に重要性を思い知らされた部分は、ここに抜粋し提示しておく価値が十分あると考える。

- 学長、役員会、経営協議会、教育研究評議会等がそれぞれの役割・機能を十分に果たすとともに、全学的な検討事項については、各組織での議論を踏まえた合意形成に努めること。また、教授会の役割の重要性に十分配慮すること。
- 中期目標・中期計画に係る参考資料等については、極力、簡素化を図ること。また、評価に係る業務が教職員の過度の負担とならないよう、特段の措置を講ずること。
- 国立大学の評価に当たっては、基礎的な学問分野の継承発展や国立大学が地域の教育、文化、産業等の基盤を支えている役割にも十分配慮すること。
- 運営費交付金等の算定に当たっては、算定基準及び算定根拠を明確にした上で公表し、公正性・透明性を確保するとともに、各法人の規模等その特性を考慮した適切な算定方法となるよう工夫すること。また、法人化前の公費投入額を踏まえ、従来以上に各国立大学における教育研究が確実に実施されるに必要な所要額を確保するよう努めること。

物理科学専攻長・物理科学科主任の1年

物理科学専攻長 河野 宏 明

初めて専攻長・学科主任を拝命することになりましたので、初めて経験する業務ばかりで、とにか

く無我夢中に取り組んだ一年でした。残念ながら、何かを深く考える余裕といったものはありませんでしたので、とりあえず、時系列的に振り返ってみたいと思います。

4月。大学院オリエンテーション、学部のオリエンテーション、学生さんの学科表彰がありました。学期が始まったばかりなので、さまざまな雑用的用務も多かったです。

5月。8月予定のオープンキャンパスや高校教員との交流会へ向けた準備が始まりました。理工学部50周年記念誌の原稿依頼などもあったと記憶します。

6月。図書の継続手続きがけっこう長引きました。価格の上昇や消費税などの諸問題があったため慎重な判断が必要でした。

7月。人事の選考委員会などが多かったように記憶します。

8月。オープンキャンパス、後援会、高校教員との交流会、大学院入試など、専攻長・主任としては8月が一番忙しかったです。

9月。研究倫理教育などの様々なオンライン講習の全員受験達成がかなりたいへんでした。

10月。後学期開始とそれに伴う諸雑用などが多かったです。

11月。改組問題などが忙しくなりました。

12月。卒業・修了に関する諸事務が始まりました。

1月。センター入試などがありました。

2月。後期定期試験や卒業研究の発表、修士論文発表会、博士論文公聴会などがありました。

3月。卒業式・祝賀会などがありました。

慣れない仕事が多く、とにかく、ドタバタ過ぎてしまった感がいたします。いろいろな方にご助力いただき、なんとか責務をこなす事ができました。この場をかりて感謝の意を表させていただきたく存じます。(なお、上記記事には、書洩らし、記憶違い、個人の偏った感想などもあるかと思いますが、ご容赦ください。)

循環物質化学専攻・機能物質化学科のこの一年

循環物質化学専攻長 高 椋 利 幸

専攻長・学科主任を仰せつかったとき、まず、この1年は循環物質化学専攻と機能物質化学科にとって将来の鍵となる重要な年度になることを自覚した。それは、専攻から中島謙一教授と宮島 徹教授の2名、学科としては先端融合工学専攻化学系の野口英行教授を加えて、一度に3名の教員が定年によりご退職される年度だったからである。専攻や学科の将来に対して確固たる指針をもって人事にあたらなければならないことを肝に銘じた。これには、平成30年度に予定されている改組も重要なファクターであることは当然であった。しかし、残念ながら改組に関する情報はほとんど入ってこず、手探りの状態で人事の方針を決定していったと言える。現在、退職教員ポストの後任人事に対する大学の方針から、退職から1年を経ないと教員を補充できない状況である。しかし、学長への上申が承諾され、幸い退職教授ポストのうち教授1名の人事を先行して行って良いことになった。それまで一番手薄であったバイオ系教員の強化を指針として人事を行うこととした。他の2つの教授ポストについては1年間補充できず、教員全員で教育、専攻運営を何とか乗り切ろうと考えていた。その矢先、滝澤 登教授が宮崎新学長体制での教育担当理事に就任されるとの情報もたらされ、同教授の後任人

事も行うことになった。さらに、大学が文部科学省に申請していた国立大学改革強化推進補助金「特定支援型」が採択され、特任講師の人選も行うことになった。専攻・学科運営で他にも多くのことを実現しなければと考えていた私の計画は大きな変更を余儀なくされた。しかし、これら予定外を含め3つのポストの人事を行うことでバイオ系研究を1つの柱にすることができた。これから実現に向けて大きく動き出す改組に対しても本専攻・学科で対応できる体制ができたと思う。

さて、学科のインカムの課題として学部入学試験の受験者数確保がある。残念ながら、本学科の入試倍率は、この3年徐々に減り、正常な入試の目安である2.0倍近くまで減少していた。これを巻き返そうと、学科教員とともに2つの対策を講じた。その1つは、高校訪問である。まずは、近年コンスタントに本学科へ入学者を輩出していただいている高校を訪問し、進路指導や化学担当教諭に本学科の教育システム、研究の魅力、前期日程入試での英語の導入について説明することを行った。平均して教授が2校、准教授が1校を担当し、全25校を訪問した。ただし、募集要項の発行を待ったため11月という受験スケジュールには遅い時期であった。この反省から次年度は推薦入試の被推薦者が決定されるという6月末までに訪問を実施することになった。また、4月末から5月にかけて編入学試験受験者のために近隣の高専3校を訪問した。これは、早速、功を奏し、例年の約2倍、6名の高専生が、平成28年4月に3年次編入生として入学した。

2つ目の対策は専攻・学科の広報の場である Web ページを改訂し、受験生に本学科の魅力を発信することであった。専門業者に依頼し Web を見やすく、美しく改訂することには成功したが、内容を充実させるまでは至らず、申し訳なく思っている。高校生に向けた研究内容紹介など、引き続き改訂作業を行うことになっている。このような対策を講じたものの、2月に実施された前期日程入試では倍率1.9となり、ついに2.0倍を割ってしまった。しかし、最終的には追加合格者確保の電話連絡をすることなく、平成28年4月に93名の新生を迎えることができた。大学院博士前期課程入学試験については、定員以上の入学者数が確保されたが、これまでの定員130%から110%未滿まで入学者数上限が減じられたことは、今後の学生の進路指導にも大きな影響を与えることは言うまでもない。

一方、アウトカムとしては、本年度は学部卒業生86名、博士前期課程修了生26名を輩出した。しかし、就職率向上に対しては、確固たる対策を打つことができなかった。佛淵前学長が設定した就職率B=92%のボーダーには遠く、未達学科に対する学長ヒアリングが実施されて以来、連続してヒアリング対象学科となっていることは遺憾である。今後、教員志望や公務員志望の学生を中心に何らかの対策を講じる必要がある。

最後に、専攻・学科の研究成果は、地方大学としては高いものであると自負している。これは、教育に加えてさまざまな用務がある中での教員の努力の賜であると言える。しかし、運営交付金の大幅な減額は、今後の各教員の研究活動ならびに研究を通じた教育に多大な負の影響を与える。教員個々の外部資金獲得も重要であるが、数名の教員でグループを組み、研究テーマを立ち上げて大型資金の獲得に努力することが必要であろう。

いくつかの課題は残したものの、専攻長・学科主任をスムーズに務められたことは、循環物質化学専攻と先端融合工学専攻化学系の教員を含めた機能物質学科の教員や事務職員の方々のご理解とご協力があってのことであり、この場を借りて深く感謝申し上げる。

機械システム工学専攻この一年

機械システム工学専攻長 宮 良 明 男

2004年度、2010年度、そして2015年度、この一年は3回目の専攻長を務めた。1回目は法人化後の最初の年で、慣れない学科運営に苦勞しながら、学科長・専攻主任に加えて、偶然重なった博士後期課程の大講座主任と全学教育機構の部門長を務め、何をどうやったかの記憶は薄れているが、やたらと会議に振り回され、研究や学会出張もほとんどできなかったことを記憶している。研究業績のリストを見ると、やはりその時期だけ論文や学会発表が極端に少ない。2回目は大学院重点化後の最初の年であり、多少バタバタしたが、少し慣れていたこともあり、専攻内の会議の回数を減らし、研究科運営に関わる仕事も効率よく処理することを心掛け、前回よりは研究室に所属する学生の指導の時間や研究の時間を少し多く作ることができたように思う。それでも専攻長としての業務は多く、当然のことではあるが、かなりの時間をそれ割かれたことは否めない。

3回目となった2015年度は、改組を2年後に控えていたため、多くの時間を改組の検討に割かれるのではないかと考えていたが、専攻長には改組の話はほとんど降りてこなかった。これは幸いでもあったが、どのような改組が行われるのかがわからない状況下で不安を感じることもあった。2016年度の専攻長は改組に関わる時間が多いと思われるが、いい改組ができるように貢献していただくことを期待している。一方、専攻の運営に関しては、だいぶ慣れてきたこともあるが、各教員が担当している委員の仕事をしっかり務め、専攻・学科の運営に協力していただいたことで、出張などで迷惑をかけながらも何とか専攻長の務めを果たすことができた。とは言え、専攻内の内規の整備や業務の効率化など、改善すべき点にはなかなか手が付けられず、そのままになってしまったことは残念であり、申し訳なくも感じている。

台湾の国立勤益科技大学と学部間交流協定を締結できたことは、専攻・学科に対する貢献の一つであったと思う。勤益科技大学は規模の大きな大学ではないが、ものづくりと国際化を通じた学生教育の改善に特に力を入れている。夏には毎年アジア各国の学生を対象としたサマーキャンプも開催されており、私が視察した際も各国の学生が活発に活動していた。佐賀大学から参加する学生にはいい勉強になり、加えてPPGAの学生には短期インターン研修の単位とすることも考えられる。また、短期留学生の受け入れと送り出しなどにより、専攻における教育の国際化の機会を増やすことができる。

2016年度には改組の検討に加え、JABEEの審査も実施される。新専攻長の業務が多忙化することは否めないが、さらに専攻・学科が発展することを期待している。

電気電子工学専攻長・学科主任の1年を振り返って

前電気電子工学専攻長 大 石 敏 之

2年半ほど前、民間企業から佐賀大学へ赴任し、最初の1年間は大学の環境に慣れるのに精一杯であった（未だに慣れ切った感はない）。やっと、1年を乗り切ったと思っていた矢先の出来事が「専攻長・学科主任の職」である。今振り返って、なんとかなったのは、私の力ではなく、電気電子工学科を始めとする教職員の力であると実感している（支えられたと感じる以上のものを感じています）。

真っ先に、皆様への感謝で一杯であることを述べておきたい。

さて、本来は、学部や学科の歴史の中で1年を振り返るのが筋であると思うが、私には過去の情報が薄い。4月にいきなり、新入生オリエンテーションと合宿があったかと思うと、6月には早くも入試、高等学校との進学懇談会、近隣高校への学科紹介、7月に大村高校が来訪、8月にはオープンキャンパスと保護者との懇親会、さらには大学院の入試、9月に工場見学、2月に六角小学校来訪、3月に卒業式、修了式と未知の世界が広がっていた。特に理工学部50周年の前の年であり、50周年誌も書かせていただいた（こんな若輩が書いて良いものかと今でも疑問に感じる所はあるが）。

電気電子工学科は学部学生が398名、大学院前期課程で88名、後期課程で8名、合計494名が在籍している。電気電子工学の専門基礎分野を重視した専門教育を行い、社会で活躍できる技術者としての能力を備えた人材を育成している。学部、大学院とも就職希望者の就職率はほぼ毎年100%である（ただし、学部生は約半分が大学院博士前期課程に進学）。さらに4年次、大学院では学会発表の他、学会表彰、コンテスト入賞も多く、学内だけでなく、学外でも活躍している。学位授与式では学外表彰の授与も行っているが、例年、主なものだけを手渡ししている。授与式で手渡しできなかった学生には申し訳ない気もするくらいである。私としては、この1年で、多くの学生を教育し、活躍させるための努力の一端を感じさせていただいた。

今年は専攻長・学科主任の任を解かれて、ほっとしているが、昨年の経験を活かし、今度は支える立場で活躍できればと考えているしだいである。

都市工学科・都市工学専攻 この1年

都市工学専攻長 三 島 伸 雄

都市工学科は、今年度、コース制を導入して10年目を迎えました。平成18年に「都市環境基盤コース」と「建築・都市デザインコース」を導入しましたが、緩やかなコース制と称し、ほぼ全選択制ですが、コース科目と共通科目から一定程度の科目は取らせるようにしたものです。その中でも、佐賀に建築を学ぶところができたと強くアピールできるようになったことは感慨深いものがあります。それからちょうど10年目の学科主任・専攻長を務めることになったことにも感慨深いものがあります。

コース制を導入して、大きな変化がいくつかあります。一つは、入試の倍率が上がったこと、学生の就職先の幅が広がったこと、資格試験合格者の増加です。入試の倍率は、これまで学部の中で最下位に甘んじていたのですが、最下位ではなくなりました。この3月に行われた後期入試では、合格最低点が学部で一番でした。コース導入の狙いがここ数年で達成できています。一方で、就職も、これまで少なかった住宅メーカーや設計事務所、ゼネコンの建築部門への就職がもちろん増えましたし、近年は、都市工学を学んだということから金融や不動産への就職者も出てきています。建築士はもちろん、技術士2次試験の合格者も確実に増えつつあります。建築士は、二級建築士に合格した者が10名出ました。現役大学院生の合格者も出ました。指定科目を揃えたことで二級から受験しようという学生が増え、その結果が確実に反映しているようです。分析結果によると、二級建築士から受験した人の方が一級建築士にも早く合格しています。これから受験という人たちにも参考にしてもらいたいと思います。また、技術士についても、土木の先生方の努力により、学部・大学院での2次試験合格者が大幅に増加しています。JABEEは取っていませんが、2次試験で合格していることは就職先で

ある企業からも高い評価を受けています。

このように、都市工学科のコース制導入は大きな成果を上げつつあります。一方で、全国的な少子高齢化が進んでおり、それを見据えた改革が求められています。その改革に向けて、理工学部も動き出しました。都市工学科・都市工学専攻の出身者のみなさんが、差し迫っている都市問題、例えば各種インフラの老朽化、中心市街地の衰退、リノベーション需要、防災・減災等に対して、地域ニーズに応え、グローバル社会にも対応して評価を高めることを期待しています。

先端融合工学専攻この一年

先端融合工学専攻長 高橋 英嗣

先端融合工学専攻設置から5年目となりました。ご存知のように本専攻は基礎となる学科をもたない独立した専攻です。そのため運営は簡単ではありませんが、今年度においても、これまでと同様に関連学科である機械システム工学科、電気電子工学科、機能物質化学科と密接に連携することで、大過なく1年を終えることができました。これら関連学科には、特に感謝申し上げます。一方で、組織構成と実際の運営との間の乖離をどのように丸く収め、本専攻としての独自性を発揮するかという点については依然として課題が残ったと思います。

ここで教員の異動についてまとめておきます。まず、H27年5月に准教授として山岡禎久先生を京都府立医科大学よりお迎えすることができました。この人事は工学系研究科において医工学分野の充実を目指すという、将来の組織再編を見据えた石橋研究科長のご高配で実現したもので、本専攻にとっては、創設以来初めて関連学科とは独立した人事という大きな意味を持つものでした。山岡先生の専門は、生体の光音響イメージングであり、この分野では国内トップを走っており、事実、各種の大型プロジェクトにも参画しています。さらには、専攻の医工学系教員の研究と親和性が高いことから、シナジー効果を期待できます。H28年2月には、文部科学省の「優れた若手研究者の採用拡大支援」制度を利用して藤澤知積先生が循環物質化学専攻助教からテニュアトラック教員（特任講師）として本専攻に採用されました。光受容タンパク質や生物発光に関わるタンパク質の分子メカニズムを分子分光学を駆使し解析しています。一方で、赤津隆先生が本学芸術地域デザイン学部へ異動されました。1年間という短い間でしたが、本専攻の運営にご協力いただきました。最後に、野口英行先生が定年退職されました。41年という長い間ご苦労様でした。

本年度の専攻の目標として、大学院入試の改善を設定しました。具体的には、過去の志願状況の分析と将来予測、本学以外からの受験者勧誘を目指した専攻ホームページの充実と近隣の高専（専攻科）へ出向いての宣伝活動等です。その結果、高専および他県私立大学からの受験希望者を発掘することができました。一方、出口については、関連学科のご協力のおかげで就職率100%を達成することができましたが、博士後期課程進学が0であったことは残念です。

本専攻は異なる学問的バックグラウンドを有する教員から構成されていますが、教員間の学問領域を越えた研究上の協力もいくつか実現され始めました。また、学生教育においては、領域融合の目的で昨年度より始まった「プロジェクトスタディ」と今年度より開始した先端融合工学専攻所属の全教員が持ち回りで自らの専門領域の講義を行う「先端融合工学特別講義I」も順調に進んでおり、学生からも好評をもって受け入れられています。今後、教員間の研究協力をさらに活発化させるとともに、医

学部との共同研究を推進する必要があると思います。これらの契機となり得る、専攻挙げての大型プロジェクト応募を真剣に考える時期と感じます。

H30に予定されている学部・研究科の改組では、本専攻に大きな変化が訪れることが予想されます。改組に際してアイデンティティを強く印象付け、改組を絶好の契機としさらなる学問領域融合が実現できるよう、専攻を挙げて周到な準備が必要と思います。

Ⅱ 退職教員より

在職29年間で振り返って



佐賀大学には1987年1月1日に赴任し、2016年3月31日まで29年3ヶ月の間、在職しました。この間に印象に残ったことを四つに分けて、思いつくままに記してみたいと思います。

循環物質化学専攻 中島謙一

当たってのポイントは、あまり予算をかけないで最先端の研究をしており、かつ、それまでの私の研究経験をある程度活かせる所ということでした。

いろいろ捜しているうちに、米国コロンビア大学のNicholas Turro教授の所が目にとまりましたので、早速手紙を出しました。そうすると、「あなたのような研究分野の人を是非ほしいと思っている。しかし、今は研究資金の使い道をすべて決めてしまっているので、滞在費は出せない。もし、日本の留学資金を使って来るのであれば、喜んで受け入れる。」というものでした。日本の留学資金の順番が廻ってくるのはいつのことか分からないので（当時の教養部では順番制）、滞在費は先方に出してほしいと思っていました。さらに、先方の返事を深読みすれば、「あなた程度の研究業績のある研究者はたくさん応募してくるので、わざわざ金を出してまで受け入れるつもりはない。しかし、日本の留学資金を使って来るのであれば、たいした研究成果が挙がらなくても損はしないので、喜んで受け入れる。」とも受けとれたので、別の研究室を捜すことにしました。その次に目に付いたのはカナダのトロント大学のMitchell A. Winnik教授でした。彼は蛍光分光法によって高分子ミセルやラテックスの特性解析を行っていた人で、当時49歳の若さで既に（その分野では）世界的に名前が知られていました。手紙を出したら、「受け入れる、滞在費も出す。」ということでしたので、そこに決めました。

ここで、これから留学を考えておられる若い方のご参考までに、留学の方法について記しておきたいと思います。外国に留学する方法としては、大別して二つがあります。学術振興会などの日本の留学制度を使って行く方法と外国の受け入れ教授から滞在費を負担してもらう方法です。もっと端的な言い方をすれば、日本の金で行くか外国（先方）の金で行くかの二つです。前者の場合は、受け入れ教授にとって経済的な負担を伴わずに留学生が研究という労働を提供してくれるので、どこの研究室でも歓迎してくれます。多分、ノーベル賞級の有名な教授でも喜んで受け入れてくれるでしょう。一方、後者の場合には、有名な教授のところほど応募者が多く、受け入

1. 教養部時代

教養部には1987年から9年9ヶ月間在職しました。教養部には文系、理系、体育系など様々な分野の教員が混じっていました。そのせいか、教授会での議論が非常に活発で、毎回、喧々諤々という感じでした。特に際立っていたのは、文部科学省（当時は文部省）に対する対応が理工学部と大きく違っていたことです。理工学部では文部科学省の意向を尊重する雰囲気が強く、議題に対して何か反対意見が出たときに「文部科学省がそう言っている」と言えば、「それなら仕方がない」という空気になって議論が収束することが多いですが、教養部の場合はそれとは反対で、「文部科学省がそんなことを言うのはけしからん」ということになって議論がますます紛糾していました。教員の中には、文部科学省の言うことには徹底的に抵抗するという人もいて、そういう人は「〇〇原理主義者」などと言われてからかわれていました。何でもかんでも反対するというのは考えものですが、大学が社会の木鐸の役割を担っていることを考えれば、時の政府に対してあまりに従順であるのもどうかと思います。

2. カナダ留学

教養部に在職中の1990年6月から1年間、カナダのトロント大学へ留学しました。私にはこの留学に秘めた思いがありました。それは留学によって研究分野を変えるための基盤作りをすることでした。私のそれまでの研究分野は分子分光で、学生の時とほぼ同じでした。しかし、この分野で最先端の研究をしようとするれば高価な機器が必要で、九州大学程度の大きな予算が必要でした。そのため、いつまでも分子分光にしがみ付いていれば、大きな大学の後塵を拝するだけでした。留学先を捜すに

れが厳しくなります。そのため、受け入れてもらうためには相応の研究業績と推薦書が必要になります。しかも、出してくれる滞在費の額が少なくなる傾向があります。この点は労働力の値段（つまり、賃金）に市場原理が働くのと同じです。さらに、滞在費は受け入れ教授が自分のグラントの中から出すわけですから、先方が期待している程度の研究成果を挙げる必要があります。このように、滞在費を先方に出してもらう場合は、ハードルとプレッシャーがありますが、日本の留学制度で採択されるのはかなり難しいので、ぜひ留学したいと思われたら、どんどん先方に打診されることをお勧めします。いくつか打診したら、必ず受け入れ先が見つかると思います。

私が滞在した Winnik 教授の研究室は、教授をトップにして研究員および大学院生から成っており、総勢20名でした。出身国が実に多様で、教授がアメリカ、秘書がメキシコ、以下、中国、フランスなど11カ国から集まっています。これらのメンバーの数人とは今も交友が続いていますので、友人の範囲が一挙に国際的になりました。私は蛍光分光法によるラテックス表面のモルフォロジーの研究を行いました。新しい分野のことを学びたいという気持ちと教授が出してくれる滞在費に見合うだけの研究成果を挙げなければいけないという気持ちがありましたので、土曜・日曜・祝日返上で研究を行いました。夜も毎日10時近くまで研究室に残っていました。幸い、カナダはアメリカと違って治安の良い国でしたので、夜遅く帰っても危険な目にあうことはありませんでした。その5年前にアメリカのニュージャージー州立大学に2ヶ月間滞在したことがありますが、その時には、ニューヨークの地下鉄に乗ってはいけない、夜の公園に入ってはいけないなどと言われていましたので、その折とはかなり違いました。休日返上で頑張ったおかげで、それなりの研究成果を挙げることができ、Winnik 教授も満足してくれました。その後、北米・東海岸で学会がある時はたいていトロントに足を延ばして研究情報の交換を行ったり、講演を行ったりしましたので、トロント訪問は計5回に上りました。

最後に、トロント大学を紹介しておきたいと思います。トロント大学はカナダで最も歴史の古い総合大学で、多くの著名な学者、政治家、文化人を輩出しています。これまでに、8名のノーベル賞受賞者と4名の連邦政府首相を出しています。例えば、糖尿病治療薬のインシュリンを発見して1923年にノーベル医学生理学賞を受賞した John J. R. Macleod はこの大学の医学部の教授であり、共同受賞者の Frederick G. Banting は卒業生です。私が留学していた時には、同じ化学科に化学反応機構の研究

で1986年のノーベル化学賞を受賞した John C. Polanyi 教授がいました。また、数学のノーベル賞と言われるフィールズ賞の提唱者 John C. Fields はこの大学の出身です。佐賀大学からこの大学に留学した教員は意外に多く、私の他に、理工学部の田端先生（名誉教授）、高橋先生、シンクロトン光センターの郭先生、医学部の吉田先生、原先生などがおられます。

3. 理工学部時代

教養部は1996年の9月に廃止され、それに伴い、理工学部化学科へ異動になりました。さらに半年後の1997年4月に理工学部改組があり、理学系の化学科と工学系の工業化学科がひとつになって機能物質化学科ができました。しかし、ひとつになったはずの化学科と工業化学科でしたが、そのまま二つのコースに分かれて、研究室の場所は別々の建物にあり、予算、人事、授業などもそれぞれ独立に行うという状態でした。この二つの学科が実質的に融合したのは2001年9月に新棟の9号館へ移転してからです。

私にとってこの合併は非常にプラスになりました。理学系の私は工学的な視点がなく、研究対象に対する見方が狭くなっていました。しかし、工学系の先生方と日常的に接して話をすると、学ぶことが多くて知識が広がり、発想が豊かになりました。特に定年までの10年間は材料化学のテーマを中心に研究し、科研費も複合新領域のナノ・マイクロ科学分野で応募していましたので、工学系の先生方との共同研究や議論が大変役に立ちました。おかげで研究成果があがり、定年までの10年間は切れ目なく科研費を取ることができました。

4. 大学教育について

大学教育について私見を述べてみたいと思います。近年になって大学教育の充実が叫ばれ、さまざまな教育システムの導入が図られています。佐賀大学では「教育先導大学」という理念が標榜されるようになってから、その傾向が顕著になりました。理工学部では JABEE がそのような教育システムの典型的な例です。しかし、私にはその方向性が間違っているような気がしてなりません。

これまで導入されてきたシステムの場合、教育とは主に講義室で行われる授業が前提になっています。つまり、大学教育を中学や高校の教育の延長線上でとらえ、いかに分かりやすい講義をし、かつ学生に勉強させて学力をつけさせるかに主眼がおかれています。そのため、中学や高校の教育と大学教育の違いは何かと問われたら、単に難易度の違い（つまり、大学ではより難しいことを教えている）ということになってしまいます。これは間違っていると私は思います。大学教育が中学や高校の教育と決定的に違うのは、先端的な研究を教えることです。そ

れも、先端研究の成果を単に講義室で紹介するのではなく、学生に先端研究を行わせ、それを実感させ、方法論を身につけさせることです。つまり、四年生の卒業論文、大学院学生の修士論文・博士論文の指導のように、研究室で行われる教育こそが大学教育の真髄だと思います。そのためには、当然、自らも研究を行っている必要があります。大学教授のことを professor と言いますが、これは教授が研究によって得た学識を学生に対して profess することによって得たという話を聞いたことがあります。言葉の由来からしても、大学教員が単に teacher ではなく、professor であるためには研究が非常に大切です。

講義室で行われる教育が強調され、教員の時間と労力がそればかりに費やされるのであれば、大学教育が歪められることとなります。JABEE などの教育システムでは、「根拠資料」と称する資料作りのために教員は多大の時間を取られます。そのため、研究室で行う卒業論文などの指導が圧迫されています。評議員をしていた時に学部長の代理としてある学科の JABEE 審査に立ち会ったことがありますが、DC 棟の多目的セミナー室の端から端まで根拠資料が並べてありました。それも広げた資料が端から端までではなく、書棚の図書のように立てた

状態で端から端までです。膨大な量であり、とても審査員が審査期間内に目を通すことのできる量ではありませんでした。このように、講義室での教育を充実させるために多くの時間が費やされ、研究室での教育がおろそかになるのは本末転倒だと思います。

「大学では教育と研究は車の両輪である」とよく言われます。このような言い方をすれば、教育と研究がそれぞれ独立したものであるかのような印象を与えます。しかし、私の考えでは、教育と研究は一体化しており、不可分です。すなわち、研究を介さない教育は本当の大学教育ではないのです。佐賀大学では平成28年度から研究費が75%削減されることになり、研究の継続が危ぶまれるような事態になりました。教育と研究が独立したものであれば、研究を潰しても教育を保証することが可能です。しかし、私のような考え方に立てば、研究を潰すことは教育を潰すことにもなります。先生方は、これから研究の維持と発展のために資金面で非常に苦労されることと思います。しかし、決してくじけることなく、頑張っていたいただきたいと願っています。

最後に、佐賀大学と工学系研究科の益々の発展を祈念いたします。

理工学部で40年をすごして

機能物質化学科 野口英行

今、理工学部は創立50年を迎え、今年5月には記念行事も開催のはこびとなっている。私は、41年在職し、定年を迎えたがこの年月は理工学部の歴史とほぼ一致する。私は、修士過程を出てすぐ佐賀大学に着任したため、研究者あるいは教育者としての技能を何ら身に着けてはいず、気持ち的にも学生同然であった。その当時は、学生運動の嵐から大学が脱却して間もない頃であり、学生運動にかかわって留年する学生も多数いた。当然、年齢的には年上の学生もいたし、採用前の面接に来たときには工業化学科の建物内（2号館）で高校時代のクラスメートに会ったりもした。

着任後5年ぐらいは自分にとって先の見えない時代（誰を師と仰いで大学人として生きていくか定まらない）でもあった。先代教授である芳尾真幸名誉教授についていくことを決断してからは研究活動に迷いがなくなり、研究者としてゼロからの出発となった。まだ、この頃は小講座の職員学生全員で旅行に行ったりもしていたし、教授の中には、こんなのでいいのかと思うような人も居られた比較的のんびりとした時代ではあったが、工

業化学科には窯業工学講座が設置され、しばらくすると博士課程が設置されたりした理工学部の膨張期でもあった。この当時研究自体はクラウンエーテルの応用技術の開発をおこなっていたが、関連知識は残っているものの当時の印象は殆ど残っていない。唯一のインパクトは博士課程学生の時代から知っている人が、佐賀大学に赴任し、今後の佐賀大学を担ってくれるだろうと思っていた人が他大学に転出したことであろう。

分析化学の分野で学位を取り助教授になった時は、既に小講座の研究の中心は芳尾先生の友人であった小沢昭也先生のさそいで始めた電池材料に移っていた。この時はリチウムイオン電池の黎明期でもあり、研究すべきことは数多くあった。佐賀大学の研究で高い評価を得たのは、中村博吉先生が分担した添加剤に関する研究と私が分担したスピネル系材料であった。特に添加剤の研究は白精にある先端教育研究施設の建物の寄付を受けるものになったもので現在も同地で研究活動に従事されている芳尾名誉教授にエールを送りたい。私自身にとってはこの時代は苦痛の時であった。まかされたことの一つが学

生を管理し、世界レベルの研究を継続することであった。自分自身が反権力的で自由人であることを心の中に宿しているため、人をコントロールして仕事をさせることは大の苦手であった。また、ボスの持論であった小講座の教授の仕事は“部下である職員をおこることにある”ということにも同意できなかつた。というものの、この時代に研究室が最も活性化されていたことは否めない。多数の留学生や社会人ドクターを抱え、研究室は人と活気であふれていた。特に中国人留学生は、能力が高く且つアグレッシブであった。昨年1名の中国人学生が学位を取得したが、経済力が大きく成長した中国人からハングリー精神は失われていた。当時の留学生は5、6年前には大挙して中国に帰り、今では大学の教員となっている人は8名を数える。これらの人々が日本人研究者の間で佐大グループと呼ばれているのを聞くと感無量である。

教授になってからは小講座の長である芳尾先生から一部の研究の自由度と学科内の小講座の代表者との地位を与えられた。小講座の代表者としての地位は自分の学科内発言力を高める結果となり、中間管理職の経験と相まって学科長や専攻長をした時の学科運営をスムーズに進めることに役立った。

最後の10年はボスが退職したこと、大学が法人化されたことで大きな変革が不可避となった。大変申し訳なかったが、研究を続ける芳尾名誉教授を準教授であった中村博吉先生に押しつけることで私自身は完全な自由を獲得した。当時学科内で研究体制を大講座的にしようという機運があり、その流れによって研究室を大講座的に変更し、中村先生の御苦勞に応えることとした。最後の10年は originality のある研究テーマ探しからはじめ、最初の5年ぐらいは先の見えない状況にあったが、オリジナルな研究といえるものが二つほど見つかり、現在は研究とどのようにして決別するか手探り状態で、4月に

なってもなるべく人目につかない様に日々実験に励んでいる。自分は簡単に研究とは手をきれるとおもっていたがつくづくと研究者の性を感じる今日この頃である。今、最後の10年を振り返ると日本の電池研究者の中でそれなりの地位を築くことができたこと、田舎大学で二代目も十分ポテンシャルがあることを示せたことに幾分自己満足をおぼえている。

大学全体を見回すと法人化後10年を迎えるが形式主義（いざという時のための自己防衛用書類）ばかりがふえ、学生の面倒を見る時間が大幅に減少しているように思えてならない。教育の本質は人と人との付き合いであり、お互いに顔を合わせて表情を読み取りながら相手の気持ちに配慮して会話を進めることにあると信じている。今は、多くのことがコンピューターを介してなされ、単にマニュアルに沿った人員（学生）管理としか思えない。私自身は多様性の信者であり、こんなことでは個性を伸ばす教育はできないと思う。能力の低いミニ東大生を育てても本人のためにも社会のためにもならない。

話はわかるが最近学内ではコンプライアンスをいう言葉が耳に付く。大学ではより高い徳目であるモラルを重んじてほしい。昨今、世の中でパナマ文書が話題となり、退陣に追い込まれた政治家もでている。本年度佐賀大学法人が実施する研究費の削減は十分モラル違反の範疇に入るし、誰も責任をとるようすがないのも不可思議でもある。公務員体質そのもののように思える。企業の従業員ともいえる教職員の研究教育活動を阻害する経営を行うことは社長失格である。しっかりしたモラルを持って大学運営を行ってほしい。倫理観の欠けた強いリーダーシップは悪をなすだけである。

状況は悪いけど研究活動がおろそかにならないことを願っている。

Ⅲ 教育・研究成果および 社会活動の一覧

(1) 受賞

氏名	受賞名	期日
T. Minamoto	Track Organizng Award, Information Technology Next Generation: ITNG Conference 2015	2015年度
山口 暢彦	日本知能情報ファジィ学会論文賞	2015年度
梅木 辰也	溶液化学研究会奨励賞	2015年度
大竹 亜紗美	(学生受賞) 第6回有機分子・バイオエレクトロニクス未来を拓く若手研究者討論会ベストプレゼンテーションアワード受賞	2015年度
大竹 亜紗美	(学生受賞) The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium Poster (presentation) award	2015年度
黒木 惟	(学生受賞) The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium Poster (presentation) award	2015年度
白鳥 武	(学生受賞) The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium Poster (presentation) award	2015年度
黒木 惟	(学生受賞) The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University Poster (presentation) award	2015年度
Y. Sato	International Tribology Conference, Tokyo 2015 Poster Award for Young Tribologists	2015年度
佐藤 善紀	トライボロジー学会 奨励賞	2015年度
只野 裕一	JACM Young Investigator Award	2015年度
篠宮 佳敬	電子情報通信学会九州支部長表彰「学生会講演奨励賞」	2015年度
木原 大輔	平成27年度電気学会電子・情報システム部門大会 Student session Outstanding Student Presentation Award	2015年度
古川 義晃 福島 義浩 伊野 孝宏 後田 寛紀	2015年度学生マイクロ波回路設計試作コンテスト 低損失部門 特別賞	2015年度
通信工学研究室	MWE2015大学展示コンテスト 奨励賞	2015年度
伊野 孝宏	映像情報メディア学会放送技術研究会学生発表部門 最優秀賞	2015年度
田中 裕喜	映像情報メディア学会放送技術研究会学生発表部門 優秀賞	2015年度
高橋 潤	2015年 IEEE 福岡支部発表奨励賞 (第5回)	2015年度
梅崎 紘孝	電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ優秀学生修了表彰	2015年度
吉田 暁	電子情報通信学会九州支部学術奨励賞	2015年度
和久屋 寛	日本知能情報ファジィ学会貢献賞	2015年度
吉田 大貴	平成27年度電気学会九州支部長賞	2015年度
山口 優太	平成27年度電子情報通信学会九州支部長表彰 成績優秀賞	2015年度
吉田 大貴	産業応用工学全国大会2015 学生賞	2015年度
石橋 眞	平成27年度電気学会九州支部長賞	2015年度
石橋 眞	電気学会基礎・材料・共通部門 平成27年優秀論文発表賞	2015年度
有馬 隆文	アジア景観デザイン学会 景観研究賞	2015年度

氏名	受賞名	期日
古賀 勇 気 大 串 浩一郎 押 川 英 夫	土木学会西部支部研究発表会優秀講演賞	2015年度
新 井 康 平	文部科学大臣表彰 科学技術賞 研究部門	2015年度
花 田 英 輔	ITヘルスケア学会 第9回年次学術大会 優秀講演賞	2015年度
Chai, J.-C., Horpibulsuk, S., Shen, S.-L. and Carter, J. P.	Honourable Mention Award (優秀論文賞)	2015年度
平 瀬 有 人	富久千代酒造 酒蔵改修ギャラリー, JIA 日本建築家協会 優秀建築選 2015	2015年度
平 瀬 有 人	富久千代酒造 酒蔵改修ギャラリー, 日本建築学会 九州建築選2015 佳作	2015年度
平 瀬 有 人	富久千代酒造 酒蔵改修ギャラリー, 日本建築学会大会 建築デザイン発表会 優秀発表	2015年度
平 瀬 有 人	富久千代酒造 酒蔵改修ギャラリー, 日本商環境デザイン協会 JCD アワード 2015 best100	2015年度
平 瀬 有 人	富久千代酒造 酒蔵改修ギャラリー, アイカ施工例コンテスト2015 最優秀賞	2015年度
平 瀬 有 人	天神1丁目南地区 因幡町通り地下通路 内装設計業務委託プロポーザル, 最優 秀賞	2015年度
平 瀬 有 人	富久千代酒造 酒蔵改修ギャラリー, SD レビュー2014 入選	2014年度
平 瀬 有 人	福智町立図書館・歴史資料館 設計業務者選定プロポーザル, 優秀賞	2014年度
赤 津 隆 犬 塚 隼 人 篠 田 豊 若 井 史 博	日本機械学会 機械材料・材料加工部門 部門一般表彰 (優秀講演論文部門)	2015年度
赤 津 隆	手島工業教育資金団・中村研究賞	2015年度
赤 津 隆	日本セラミックス協会・進歩賞	2015年度
K. Miyawaki Y. Harada N. Wakabayashi K. Imaizumi N. Koizumi K. Nakano Y. Yamaoka P. Dai Y. Itoh T. Takamatsu	日本組織細胞化学会論文賞	2015年度

氏 名	受 賞 名	期 日
Y. Jiang H. Tanaka T. Matsuyama Y. Yamaoka T. Takamatsu	日本組織細胞化学会論文賞	2015年度
大 和 武 彦	有機 π 電子系学会賞	2015年度
南 昂 希	(学生受賞) 電気学会 基礎・材料・共通部門 優秀論文発表賞	2015年度
山 口 勝 己	(学生受賞) 平成27年 電気学会 電子・情報・システム部門 技術委員会奨励賞	2015年度
中 村 駿 介 近 藤 美 咲 藤 瀬 清 貴	大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト優秀賞	2015年度
岡 崎 涼	2015 Pusan-Gyeongnam/Kyusyu-Seibu Joint Symposium Poster award	2015年度
小 川 祐 司	(学生受賞) 平成27年度 衝撃波シンポジウム Best Presentation Award	2015年度

(2) 佐賀大学が世話役となつて行った学会・研究会一覧表

所属学会・協会名	学会・研究会名	世話人氏名	開催日・期間
	3rd international symposium on host compounds for separation and functionality in Saga	大渡 啓介	2015年7月29日 ～30日
(公社)日本セラミックス協会	第54回セラミックス基礎科学討論会	渡 孝則 矢田 光徳	2016年1月7日 ～8日
(公社)化学工学会	第25回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会	川喜田英孝	2015年7月17日 ～18日
(公社)日本超音波医学会	第4回光超音波画像研究会	山岡 禎久	2016年3月25日
(一社)日本生体医工学会	2016年日本生体医工学会九州支部学術講演会	杉 剛直	2016年3月5日

(3) 外国人訪問者一覧

氏名	国名及び大学名	訪問学科名	期間
MinMin Yee 特任講師	ミャンマー, ダゴン大学	循環物質化学専攻	2015年4月1日 ~2016年2月29日
Laurence A. Nafie 名誉教授	アメリカ, Syracuse University	循環物質化学専攻	2015年9月5日
Rina K. Dukor 博士(社長)	アメリカ, BioTools, Inc.	循環物質化学専攻	2015年9月5日
Dharmesh Varade 博士	インド, Ahmedabad 大学	循環物質化学専攻	2015年11月24日
Pratap Bahadur 博士	インド, Veer Narmed South Gujarat 大学	循環物質化学専攻	2015年11月24日
Jan Weigand 教授	ドイツ, Dresden 工科大学	循環物質化学専攻	2015年11月26日
T. Punniyamurthy 教授	インド, Indian Institute of Technology Guwahati	循環物質化学専攻	2015年12月9日
Wouter D. Hoff 教授	アメリカ, Oklahoma 州立大学	循環物質化学専攻	2016年3月28日
Abdenacer Idrissi 教授	フランス, Lille 第一大学	循環物質化学専攻	2016年3月29日
Bogdan Marekha 博士	フランス, Lille 第一大学	循環物質化学専攻	2016年3月29日
Woo-Seok Cho	韓国, 韓国窯業技術院 (利川分室)	肥前セラミック研究所	2016年1月6日

(4) 社会的活動

a) 各種審議会等委員

氏 名	各 種 審 議 会 等 委 員 名	期 間
遠 藤 隆	佐賀県 SSH 運営指導委員会	2015年4月1日 ～2016年3月31日
新 井 康 平	佐賀県警察サイバー犯罪対策技術アドバイザー	2015年4月1日 ～2016年3月31日
新 井 康 平	佐賀県住基ネット本人確認審議会 副会長	2015年4月1日 ～2016年3月31日
新 井 康 平	佐賀市インキュベートルーム入居審査委員会 委員長	2015年4月1日 ～2016年3月31日
新 井 康 平	日本宇宙少年団 武雄分団長	2015年4月1日 ～2016年3月31日
只 木 進 一	佐賀県情報公開・個人情報保護審査会 臨時委員（佐賀県情報公開・個人情報保護審査会部会長）	2015年4月1日 ～2015年6月30日
只 木 進 一	佐賀県職員ポータルシステム等に係る詳細設計、開発及び運用・保守業務委託の調達に係る総合評価一般競争入札審査委員会 委員	2015年3月15日 ～2015年7月30日
只 木 進 一	国立情報学研究所学認運営委員会 委員	2014年4月1日 ～継続中
只 木 進 一	佐賀県団体内総合宛名システム詳細設計・開発業務委託の調達に関する総合評価一般競争入札審査委員会 委員	2015年3月15日 ～2015年6月30日
只 木 進 一	九州経済連合会情報通信委員会 委員	2015年10月1日 ～2016年9月30日
只 木 進 一	佐賀県 IT 資産管理システム機器賃貸借及び保守に係る総合評価一般競争入札審査委員会 委員	2015年11月2日 ～2016年1月31日
只 木 進 一	佐賀県最高情報統括監採用選考に係る第1次選考委員会 委員	2016年1月15日 ～2016年1月22日
只 木 進 一	佐賀県情報セキュリティ強化にかかる機器賃貸借及び保守契約に関する総合評価一般競争入札審査委員会 委員	2016年3月1日 ～2016年3月31日
花 田 英 輔	電波環境協議会 医療機関における電波利用促進に向けた作業部会 座長代理	2015年9月1日 ～継続中
掛 下 哲 郎	ISO/IEC JTC1/SC7/WG20委員（日本代表委員）、CEN リエゾン委員、IEA リエゾン委員	2013年9月 ～継続中
掛 下 哲 郎	ISO/IEC 24773 Part 1 co-editor	2014年度～継続中
大 渡 啓 介	佐賀市エコプラザ運営委員会 委員長	2015年4月1日 ～継続中
兒 玉 浩 明	佐賀県立佐賀西高等学校学校評議員	2015年4月1日 ～2016年3月31日
兒 玉 浩 明	佐賀県立致遠館中学校・高等学校学校評議員	2015年4月1日 ～2016年3月31日
瀬戸口 俊 明	佐賀県公害審査会 公害審査委員	1997年11月1日 ～継続中
瀬戸口 俊 明	佐賀県環境審議会 委員長	2014年4月1日 ～2016年3月31日

氏 名	各 種 審 議 会 等 委 員 名	期 間
瀬戸口 俊 明	佐賀労働局 粉じん対策指導委員	2009年2月1日 ～継続中
瀬戸口 俊 明	海洋エネルギー変換器標準化委員会 兼 IEC/TC114国内委員会 委員	2007年10月1日 ～継続中
廣 友 雅 徳	佐賀県警察サイバー犯罪対策技術アドバイザー	2014年11月26日 ～継続中
豊 田 一 彦	佐賀工業高校 学校評議員	2015年4月1日 ～2016年3月31日
有 馬 隆 文	福岡市大規模小売店舗立地協議会 委員	
有 馬 隆 文	筑紫野市都市計画審議会 委員	
有 馬 隆 文	久山町都市計画審議会 委員	
有 馬 隆 文	久山町行政評価外部評価委員会 委員	
有 馬 隆 文	熊本県荒尾市景観審議会 会長	
有 馬 隆 文	福津市都市計画審議会 委員	
石 橋 孝 治	佐賀県建設技術支援機構評議会 評議員	
後 藤 隆太郎	小城市都市計画審議会 委員長	
後 藤 隆太郎	佐賀県美しい景観づくり審議会 委員	
後 藤 隆太郎	佐賀市建築審査会 委員	
後 藤 隆太郎	嬉野市景観審議会 委員	
後 藤 隆太郎	佐賀市景観賞選定委員会 委員長	
後 藤 隆太郎	武雄市新庁舎建設基本設計候補者選定委員会 委員	
後 藤 隆太郎	小城市中心市街地活性化協議会 委員	
後 藤 隆太郎	佐賀空港旅客ターミナルビル拡張調査基本設計候補者選定委員会 委員	
後 藤 隆太郎	佐賀県住生活基本計画策定委員会 委員・専門部会長	
後 藤 隆太郎	佐賀県福祉のまちづくり条例見直し検討委員会 委員	
後 藤 隆太郎	嬉野市伝統的建造物群保存地区保存審議会 委員	
後 藤 隆太郎	大川市都市計画マスタープラン策定委員会 副委員長	
後 藤 隆太郎	神埼高校設計候補者選定委員会委員長（佐賀県）	
後 藤 隆太郎	白石警察署設計候補者選定委員会委員長（佐賀県）	
後 藤 隆太郎	佐賀県立佐賀城公園及び森林公園の指定管理者候補者選定委員会 委員	
後 藤 隆太郎	佐賀市徐福長寿館指定管理者審査委員会 委員	
田 口 陽 子	佐賀市開発審査会 委員	
田 口 陽 子	佐賀県大規模小売店舗立地審議会 委員	
田 口 陽 子	佐賀市屋外広告物審議会 委員	
田 口 陽 子	佐賀駅周辺整備構想検討会議 委員	
三 島 伸 雄	大牟田市景観審議会 委員	
三 島 伸 雄	佐賀県建築士審査会 委員	
三 島 伸 雄	佐賀県総合評価技術委員会 委員	
三 島 伸 雄	鹿島市歴史的景観審議会 委員	

氏 名	各 種 審 議 会 等 委 員 名	期 間
三 島 伸 雄	嬉野温泉新駅周辺整備検討委員会 委員長	
三 島 伸 雄	佐賀の木・家・まちづくり賞 選考委員会 選考委員長	
三 島 伸 雄	嬉野市伝統的建造物群保存審議会 委員	
山 西 博 幸	鶴田ダム再開発環境影響検討会 委員	
山 西 博 幸	佐賀県開発審議会 委員	
山 西 博 幸	佐賀市環境審議会 委員	
上 野 直 広	光学的応力イメージング（応力発光法）標準化検討委員会 委員	
小 島 昌 一	佐賀県建築審査会 委員	
小 島 昌 一	佐賀県総合評価技術委員会 委員	
小 島 昌 一	神埼高校設計候補者選定委員会 委員	
後 藤 聡	佐賀県ユニバーサルデザイン化推進委員会推奨品選定委員会 委員	
平 瀬 有 人	基山町まち・ひと・しごと創生推進会議委員 副会長	2015年 8 月 ～2017年 3 月
平 瀬 有 人	基山町空き家等対策検討協議会	2016年 1 月 ～2017年 3 月
松 尾 繁	佐賀県大規模小売店舗立地審議会委員	2008年 4 月 1 日 ～継続中
松 尾 繁	佐賀産業保健推進連絡事務所 産業保健相談員（基幹相談員）	2013年 4 月 1 日 ～継続中
矢 田 光 徳	九州ファインセラミックス・テクノフォーラム 運営委員	
矢 田 光 徳	佐賀県窯業技術センター研究評価委員	
大 串 浩一郎	国土交通省九州地方整備局 嘉瀬川水系、六角川水系及び松浦川水系リバーカウンセラー	2015年度
大 串 浩一郎	国土交通省九州河道管理研究会	2015年度
大 串 浩一郎	佐賀県森林審議会	2015年度
大 串 浩一郎	国土交通省九州地方整備局有明・八代海域環境検討委員会	2015年度
大 串 浩一郎	国土交通省九州地方整備局河川維持管理検討委員会	2015年度
大 串 浩一郎	国土交通省武雄河川事務所ヨシ管理検討会	2015年度

b) 学協会委員

氏 名	学 協 会 委 員	期 間
半 田 賢 司	日本数学会 地方区代議員	2016年3月1日 ～2017年2月28日
半 田 賢 司	国立22大学法人数学系教室懇談会幹事校	2015年4月1日 ～2015年9月某日
新 井 康 平	日本リモートセンシング学会 九州支部 顧問	2015年4月1日 ～2016年3月31日
新 井 康 平	国際学術連合・宇宙空間研究委員会・科学コミッションA 副議長	2015年4月1日 ～2016年3月31日
新 井 康 平	国際学術連合・宇宙空間研究委員会・GEO 代表	2015年4月1日 ～2016年3月31日
岡 崎 泰 久	電子情報通信学会 教育工学研究会 ET 専門委員	2013年5月 ～継続中
岡 崎 泰 久	教育システム情報学会 九州支部 幹事	2015年5月 ～継続中
花 田 英 輔	日本医療福祉設備協会 理事	2015年5月26日 ～継続中
花 田 英 輔	日本医療情報学会 「利益相反委員会」委員, 幹事	2014年4月1日 ～2016年6月4日
花 田 英 輔	電子情報通信学会 ヘルスケア・医療情報通信技術研究会 専門委員	2014年4月 ～継続中
花 田 英 輔	日本生体医工学会 評議員	2015年5月某日 ～継続中
花 田 英 輔	日本医療情報学会 九州沖縄支部 幹事	2014年11月1日 ～継続中
花 田 英 輔	情報処理学会 会誌編集委員会 委員	2015年4月1日 ～継続中
掛 下 哲 郎	JABEE 専門職大学院認証評価委員会 委員	2012年4月 ～継続中
掛 下 哲 郎	情報処理学会 情報処理教育委員会 委員	2016年9月 ～継続中
掛 下 哲 郎	情報処理学会 学会誌編集委員 (EWG)	2011年4月 ～継続中
掛 下 哲 郎	情報処理学会 資格制度運営委員会 委員	2012年4月 ～継続中
掛 下 哲 郎	情報処理学会 基準委員会 委員長	2016年9月 ～継続中
掛 下 哲 郎	情報処理学会 IT プロフェッショナル委員会 委員	2012年4月 ～継続中
掛 下 哲 郎	情報処理学会 アク্রেディテーション委員会 副委員長	2016年9月 ～継続中
掛 下 哲 郎	情報システム学会 評議員	2012年4月 ～継続中

氏名	学協会委員	期間
大石 祐司	繊維学会 西部支部 常任幹事	2014年6月1日 ～継続中
大石 祐司	高分子学会 九州支部 幹事	2012年12月1日 ～継続中
花本 猛士	日本学術振興会 フッ素化学第155委員会 運営委員	2015年4月1日 ～継続中
花本 猛士	有機合成化学協会 代議員	2015年12月1日 ～2017年11月30日
大渡 啓介	化学工学会 九州支部 幹事	2015年4月1日 ～継続中
大渡 啓介	日本イオン交換学会 理事	2015年4月1日 ～継続中
大渡 啓介	日本溶媒抽出学会 編集委員	2015年4月1日 ～継続中
大渡 啓介	日本素材物性学会 常任委員	2015年4月1日 ～継続中
大渡 啓介	日本分析化学会 九州支部 幹事	2015年4月1日 ～継続中
長田 聰史	日本化学会 九州支部 代議員	2015年11月1日 ～2016年10月30日
長田 聰史	日本化学会 九州支部 幹事	2015年3月1日 ～2016年2月29日
兒玉 浩明	日本生化学会 九州支部 評議員	2015年4月1日 ～2016年3月31日
坂口 幸一	電子情報通信学会 有機エレクトロニクス委員会 専門委員	2011年6月1日 ～継続中
坂口 幸一	応用物理学会 有機分子&バイオエレクトロニクス分科会 常任幹事	2014年4月1日 ～2016年3月31日
森 貞 真太郎	日本吸着学会 評議員	2015年4月1日 ～継続中
森 貞 真太郎	日本吸着学会 編集委員	2015年4月1日 ～継続中
森 貞 真太郎	文部科学省 科学技術・学術政策研究所 科学技術動向研究センター 専門調査員	2014年4月1日 ～継続中
鯉川 雅之	錯体化学会 第66回討論会 実行委員	2015年9月 ～2016年9月12日
鯉川 雅之	分子磁性国際会議 ICMM2016 国内組織委員	2012年4月1日 ～2016年9月8日
鯉川 雅之	九州錯体化学懇談会 運営委員	2011年4月1日 ～継続中
鯉川 雅之	日本分析化学会 XSAO 誌編集委員	2009年4月1日 ～継続中

氏 名	学 協 会 委 員	期 間
海 野 雅 司	日本分光学会 九州支部 幹事	2014年 4 月 1 日 ～継続中
高 椋 利 幸	九州溶液化学懇談会 事務局	2006年 4 月 ～継続中
高 椋 利 幸	European Molecular Liquids Group and Japanese Molecular Liquids Group, Secretary	2010年 1 月 1 日 ～継続中
高 椋 利 幸	日本分析化学会 「ぶんせき」誌編集委員	2014年 3 月 1 日 ～2016年 2 月29日
高 椋 利 幸	European Molecular Liquids Group and Japanese Molecular Liquids Group Annual Meeting 2015 in Rostock, Germany, Scientific Advisory Committee	2015年 9 月実施
高 椋 利 幸	日本分析化学会第64年会 実行委員会 委員	2015年 9 月実施
宮 良 明 男	日本機械学会 九州支部・商議員	2016年 3 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本機械学会 学会賞委員会・委員	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	国内分科会・主査, ASHRAE	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 冷媒漏洩対策委員会・委員	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 調査研究プロジェクト・幹事	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	化学工学会 論文校閲委員	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	ヒートポンプ・蓄熱センター 地下熱利用とヒートポンプシステム研究会・委員	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	ASHRAE 日本チャプター・幹事	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本伝熱学会 九州支部・支部長	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 理事・副会長	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	国立研究開発法人 新エネルギー・産業開発機構 (NEDO) 審査委員	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 ICR2015プログラム委員会・副委員長	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 熱交換器技術委員会・委員長	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 伝熱ワーキンググループ・主査	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 西日本地区事業推進委員会・委員	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日

氏 名	学 協 会 委 員	期 間
宮 良 明 男	Commission member, International Institute of Refrigeration	2015年4月1日 ～2016年3月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 参与	2011年7月1日 ～継続中
宮 良 明 男	日本伝熱学会 理事	2015年4月1日 ～2016年3月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 冷凍空調技士考査委員会・委員	2015年4月1日 ～2016年3月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 論文編集委員会・委員	2015年4月1日 ～2016年3月31日
宮 良 明 男	日本冷凍空調学会 学術講演会運営委員会・委員	2015年4月1日 ～2016年3月31日
宮 良 明 男	Applied Thermal Engineering, Associate Regional Editor, Elsevier	2015年4月1日 ～2016年3月31日
大 津 康 徳	電気学会 A2グループ 論文委員幹事	2015年4月1日 ～継続中
大 津 康 徳	プラズマ・核融合学会九州・沖縄・山口支部役員	2015年5月1日 ～継続中
佐々木 伸 一	電子情報通信学会電磁環境工学研究専門委員会 委員	2012年4月1日 ～継続中
佐々木 伸 一	電子情報通信学会九州支部学生会顧問 顧問	2003年4月某日 ～継続中
田 中 高 行	IEEE Microwave and Wireless Components Letters 論文査読委員	2011年1月1日 ～継続中
田 中 高 行	IEICE Electronics Express 編集委員	2014年11月28日 ～継続中
田 中 高 行	IEEE Transaction on Antennas and Propagation 論文査読委員	2015年8月某日 ～継続中
田 中 高 行	電子情報通信学会 マイクロ波研究会専門委員	2007年5月21日 ～継続中
田 中 高 行	電子情報通信学会 論文査読委員	2006年12月1日 ～継続中
田 中 高 行	映像情報メディア学会 放送技術研究会専門委員	2002年6月15日 ～継続中
田 中 高 行	2017 International Conference on Computational Electromagnetics (ICCEM 2017) 運営委員	2015年9月某日 ～2017年3月某日
豊 田 一 彦	ComManTel2015 TPC 委員	2015年4月12日 ～2015年12月30日
豊 田 一 彦	ATC2015 TPC 委員	2015年7月15日 ～2015年10月14日
豊 田 一 彦	ICCEM2017 展示委員長	2015年10月19日 ～継続中

氏 名	学 協 会 委 員	期 間
豊 田 一 彦	電子情報通信学会 短距離無線通信研究専門委員会 委員	2012年 6 月 1 日 ～継続中
豊 田 一 彦	電子情報通信学会 九州支部 運営委員	2014年 5 月 1 日 ～継続中
豊 田 一 彦	電子情報通信学会 和文論文誌特集号 編集委員長	2015年 9 月 9 日 ～2016年12月 1 日
VONGTHANASUNTHORN NARUMOL	低平地研究会 環境専門部会長	2015年 4 月 1 日 ～継続中
末 次 大 輔	(公社) 土木学会 木材工学委員会 運営小委員会 幹事	2015年 4 月 1 日 ～継続中
末 次 大 輔	(公社) 土木学会論文集 C 分冊編集小委員会 編集委員	2015年 6 月 1 日 ～継続中
末 次 大 輔	低平地研究会 基盤整備専門部会 部会長	2015年 4 月 1 日 ～継続中
末 次 大 輔	(公社) 地盤工学会学会賞審査員	2015年12月 1 日 ～2015年12月31日
末 次 大 輔	土木のイメージアップ連絡協議会 委員長	2015年 4 月 1 日 ～継続中
山 西 博 幸	社団法人 土木学会 九州防災災害情報アーカイブプロジェクト佐賀県部会部 会長	2015年 4 月 1 日 ～継続中
山 西 博 幸	社団法人 土木学会 本部環境賞選考委員会委員	2015年 4 月 1 日 ～継続中
山 西 博 幸	社団法人 日本水環境学会 九州沖縄支部・支部長	2015年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日
山 西 博 幸	社団法人 日本水環境学会 理事	2015年 6 月 1 日 ～継続中
山 西 博 幸	社団法人 土木学会 西部支部表彰候補者選考委員会委員	2015年 4 月 1 日 ～継続中
赤 津 隆	日本セラミックス協会 第28回秋季シンポジウム 特定セッションオーガナイ ザー	
赤 津 隆	日本セラミックス協会 第54回セラミックス基礎科学討論会 現地実行委員会 委員	
赤 津 隆	日本機械学会 第23回機械材料・材料加工技術講演会セッションオーガナイ ザー	
上 野 直 広	光学的応力イメージング(応力発光法) 標準化検討委員会 委員	
後 藤 聡	日本生体医工学会九州支部学術講演会 大会長	2016年 3 月 5 日
後 藤 聡	電気学会 診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会 委員	2014年12月 1 日 ～継続中
村 松 和 弘	電気学会回転機電磁界解析に関する高度先端技術調査専門委員会 委員	2013年 4 月 1 日 ～2016年 3 月31日

氏 名	学 協 会 委 員	期 間
村 松 和 弘	電気学会先進電磁界解析による設計高度化技術調査専門委員会 委員	2013年4月1日 ～2016年3月31日
村 松 和 弘	電気学会超電導回転機の現状と将来動向調査専門委員会 委員	2015年10月1日 ～継続中
渡 孝 則	(公社)日本セラミックス協会 九州支部長	2015年4月1日 ～継続中
渡 孝 則	無機マテリアル学会 理事	2015年4月1日 ～継続中
高 橋 英 嗣	酸素ダイナミクス研究会 会長	～継続中
高 橋 英 嗣	日本生理学会 評議員	～継続中
高 橋 英 嗣	日本血液代替物学会 評議員	～継続中
高 橋 英 嗣	日本生体医工学会 九州支部評議員	～継続中
高 橋 英 嗣	Editor, Journal of Physiological Sciences	～継続中
高 橋 英 嗣	Scientific Committee, ISOTT2015	～2015年7月
高 橋 英 嗣	Executive Committee, International Society on Oxygen Transport to Tissue	～継続中
大 串 浩一郎	日本リモートセンシング学会 九州支部 支部長	2015年度
大 串 浩一郎	在来知歴史学会 副会長・理事・評議員	2015年度
山 口 暢 彦	日本知能情報ファジィ学会九州支部 運営委員	2013年4月1日 ～継続中
廣 友 雅 徳	IEEE Information Theory Society Japan Chapter Treasurer	2015年1月1日 ～2016年12月31日
廣 友 雅 徳	電子情報通信学会 情報理論研究専門委員会 専門委員	2012年5月26日 ～継続中
廣 友 雅 徳	電子情報通信学会 英文論文誌 A 情報理論とその応用小特集号 編集委員	2015年5月 ～2016年12月
小 島 昌 一	(公社)空気調和・衛生工学会 九州支部 事業幹事	2016年4月1日 ～継続中
小 島 昌 一	(一社)日本建築学会 九州支部 環境工学委員会 委員	
小 島 昌 一	SAGA 健康・省エネ住宅推進協議会 副会長	2014年4月13日 ～継続中

(5) 留学・海外研修・国際学会参加一覧

氏 名	渡 航 お よ び 参 加 目 的	期 間
矢 田 光 徳	韓国のセラミックスの教育・研究の調査	2015年 9 月17日 ～2015年 9 月19日
村 松 和 弘	英国・カージク大学・磁性材料研究所を訪問し、磁性材料のモデリング法に関する調査研究	2015年 8 月10日 ～2015年 8 月17日
田 中 徹	日本学術振興会・二国間交流事業（共同研究）の相手先を訪問し、共同研究に関する議論と講演を行った。	2015年10月19日 ～2015年10月21日
小 島 昌 一	浙江大學城市学院の工程学院において、大学・研究科の教育・研究を紹介し、留学生プログラムの説明を行った。また、建築・都市デザイン系の紹介と、自分の研究内容の紹介を行った。	2016年 3 月18日
小 島 昌 一	タイのチェンマイ大学、タマサート大学、韓国の韓国交通大学と共同で、都市工学専攻の授業である「国際都市・環境特別演習（建築・都市デザイン）および「短期インターンシップ研修」として国際ワークショップを実施した。	2015年12月10日 ～2015年12月17日
村 松 和 弘	中国・武漢大学を訪問し、国際パートナーシップの実施及び客員教授として講義を行った	2015年 9 月 6 日 ～2015年 9 月20日
村 松 和 弘	武漢大学の客員教授として講義などを行うとともに、中国科学院、国家電網、河北工業大学、保定天威集团有限公司を訪問し、議論した。	2016年 3 月12日 ～2016年 3 月26日
矢 田 光 徳	チュラロンコン大学との共同研究の可能性に関する調査	2015年 8 月18日 ～2015年 8 月21日
大 渡 啓 介	STEPS 学生引率ならびに工学系研究科化学系教員・学生とインドネシアのガジャマダ大学の教員・学生の研究交流プログラムに参加した。	2015年 9 月14日 ～2015年 9 月18日
三 島 伸 雄	チェンマイで建築・都市デザイン国際ワークショップを行い、総勢40名で地域の調査・提案作業を行った。	2015年12月11日 ～2015年12月20日
大 串 浩 一 郎	IAHR International Biennial Congress にて論文発表。オランダ低平地における水管理調査。	2015年 6 月26日 ～2015年 7 月 6 日
森 田 繁 樹	研究発表	2015年 5 月 9 日 ～2015年 5 月16日
森 田 繁 樹	研究発表	2015年 9 月14日 ～2015年 9 月21日
豊 田 一 彦	ISAP 2015における情報交換と技術ディスカッション	2015年11月 7 日 ～2015年11月14日
豊 田 一 彦	招待講演と技術ディスカッション（IEEE iWAT2016）	2016年 2 月27日 ～2016年 3 月 4 日
村 松 和 弘	COMPUMAG 2015にて成果発表 1 件	2015年 6 月27日 ～2015年 7 月 4 日
竹 下 道 範	IRG Phenics にて研究成果発表	2015年11月22日 ～2015年11月28日
竹 下 道 範	WCSM-2016で研究成果発表を行った	2016年 3 月 3 日 ～2016年 3 月 7 日
宮 良 明 男	・ASHRAE Winter Conference に参加する。	2016年 1 月23日 ～2016年 1 月29日
西 尾 光 弘	The 17th International Conference on II-VI Compounds（II-VI 2015 Paris）に参加、発表	2015年 9 月13日 ～2015年 9 月18日

氏 名	渡 航 お よ び 参 加 目 的	期 間
中 山 功 一	SICE Annual Conference 2015にて研究発表	2015年 7月28日 ～2015年 7月30日
田 中 高 行	Vietnam-Japan MicroWave 2015 にて研究発表, ベトナム・日本の研究者と ディスカッション	2015年 8月10日 ～2015年 8月11日
田 中 高 行	European Microwave Conference 2015にて研究発表及び国内外の研究者と ディスカッション。	2015年 9月 7日 ～2015年 9月15日
大 津 康 徳	2件の研究成果を AEPSE2016の国際会議にて発表	2015年 9月20日 ～2015年 9月24日
大 津 康 徳	アメリカ合衆国 West Virginia 大学にて, 学術交流協議に関する打合せ及び共 同研究を実施した。	2015年12月 6日 ～2015年12月14日
宮 良 明 男	・ 19th Symposium on Thermophysical Properties に参加する。	2015年 6月21日 ～2015年 6月28日
皆 本 晃 弥	情報技術に関する国際会議 ITNG 2015において, 研究発表を行うとともに Wavelets and Validated Numerics の Track Chair を務めた。	2015年 4月13日 ～2015年 4月15日
田 中 徹	42nd IEEE Photovoltaic Specialists Conference にて研究発表。	2015年 6月13日 ～2015年 6月20日
宮 良 明 男	・ ICR2015に参加する。	2015年 8月16日 ～2015年 8月22日
和久屋 寛	韓国コンテンツ学会 (KoCon) が開催する春季年次大会へ参加し, 「ICT 防災 デザイン」に関する企画セッションにおいて研究発表を行う。	2015年 4月29日 ～2015年 5月 2日
和久屋 寛	韓国コンテンツ学会 (KoCon) が開催する国際会議へ参加し, 「ICT 防災デザ イン」に関する企画セッションにおいて研究発表を行う。	2015年12月10日 ～2015年12月14日
宮 良 明 男	・ ASME-ORC 2015に参加する。	2015年10月11日 ～2015年10月16日
堂 蘭 浩	International Conference on Frontiers in Education Computer Science にて座 長と研究発表を行った	2015年 7月27日 ～2015年 7月30日
村 松 和 弘	INTERMAG 2015にて成果発表 1件+座長	2015年 5月10日 ～2015年 5月16日
花 本 猛 士	9th French-Japanese Seminar on Fluorine (Nice, France) にて研究発表	2015年 8月30日 ～2015年 9月 1日
森 貞 真太郎	工学研究科の若手教員海外長期派遣支援を受け, オランダ Wageningen 大学 に客員研究員として長期滞在した。	2015年 3月 1日 ～2016年 2月29日
森 貞 真太郎	15th Conference of the International Association of Colloid and Interface Scien- tists (Maintz, Germany) にて 1件の研究発表	2015年 5月24日 ～2015年 5月29日
森 貞 真太郎	5th International Colloids Conference 2015 (Amsterdam, the Nether lands) に て 1件の研究発表	2015年 6月21日 ～2015年 6月24日
大 渡 啓 介	The 7th ISNSC (International Symposium on Nano & Supramolecular Chemis- try) に参加, 及び口頭発表のため	2015年 8月14日 ～2015年 8月16日
大 渡 啓 介	The 10th Daegu University-Saga University Joint Seminar に参加, 及び口頭発 表のため	2015年11月 9日 ～2015年11月12日
大 渡 啓 介	The 28th International Symposium on Chemical Engineering (ISChE 2014) に 参加, 及び学生引率のため	2015年12月 4日 ～2015年12月 6日

氏 名	渡 航 お よ び 参 加 目 的	期 間
大 渡 啓 介	Pacificchem 2015に参加, 及び招待講演発表のため	2015年12月17日 ～2015年12月20日
花 田 英 輔	HIC 2015にて発表	2015年 8 月 1 日 ～2015年 8 月 5 日
花 田 英 輔	Electromagnetic Compatibility Europe 2015(EMC2015) にて発表	2015年 8 月16日 ～2015年 8 月22日
花 田 英 輔	IEEE International Conference on Consumer Electronics-Berlin にて発表	2015年 9 月 6 日 ～2015年 9 月 9 日
花 田 英 輔	23rd International Conference on Electromagnetic Disturbances にて発表	2015年 9 月 9 日 ～2015年 9 月11日
掛 下 哲 郎	8th International Conference on Computer Supported Education (CSEDEU 2016) 参加および研究発表 (Rome, Italy)	2016年 4 月19日 ～2016年 4 月25日
掛 下 哲 郎	ISO/IEC JTC1/SC7 Plenary Meeting に参加し, ISO/IEC 24773 Part 1 Committee Draft (CD)の策定作業を行い CD 投票に付した。また, CEN および IEA と SC7のリエゾン関係の締結を提案し, 承認された。	2016年 5 月22日 ～2016年 5 月27日
掛 下 哲 郎	ISO/IEC JTC1/SC7 Interim Meeting に参加し, ISO/IEC 24773 Part 1の CD 投票の承認を確認し, CASCO に送付する Draft International Standard (DIS) の策定作業を行った。	2016年11月12日 ～2016年11月20日
新 井 康 平	ISITIA 2015にて Keynote Speech	2015年 4 月19日 ～2015年 4 月24日
新 井 康 平	SAI Computing Conference	2015年 7 月27日 ～2015年 8 月 1 日
新 井 康 平	ASTM にて発表	2015年 9 月14日 ～2015年 9 月17日
新 井 康 平	ASTER Field Campaign にて発表	2015年 9 月17日 ～2015年 9 月27日
新 井 康 平	ASTER Field Campaign にて発表	2015年12月22日 ～2016年 1 月 1 日
岡 崎 泰 久	韓国コンテンツ学会 (KoCon) が開催する KoCon Spring Conference へ参加し, Special Session (Disaster Prevention Design) において研究発表を行った。	2015年 4 月29日 ～2015年 5 月 2 日
岡 崎 泰 久	韓国コンテンツ学会 (KoCon) が開催する国際会議, ICC2015 (International Conference on Convergence Content2015) へ参加し, Special Session (Disaster Prevention Design) において研究発表を行った。	2015年12月10日 ～2015年12月14日
高 椋 利 幸	EMLG/JMLG Annual Meeting 2015, Rostock, Germany において成果発表と座長ならびに運営委員会出席	2015年 9 月 5 日 ～2015年 9 月11日
川喜田 英 孝	5th International Colloids Conference に参加発表	2015年 6 月21日 ～2015年 6 月24日
川喜田 英 孝	TKJ 2015, 台湾高雄で発表	2015年11月 5 日 ～2015年11月 7 日
高 橋 英 嗣	ISOTT 2015にて座長と研究発表 (2 件) を行った	2015年 7 月12日 ～2015年 7 月16日
松 田 吉 隆	47th ISCIE International Symposium on Stochastic Systems Theory and Its Applications にて座長と研究発表 (1 件) を行った	2015年12月 5 日 ～2015年12月 8 日

氏 名	渡 航 お よ び 参 加 目 的	期 間
堂 蘭 浩	The 2015 International Conference on Computational Science and Computational Intelligence にて座長と研究発表（2件）を行った	
山 口 暢 彦	ISIS 2015にて発表	2015年11月4日 ～2015年11月7日
成 田 貴 行	15th International Congress of Biorheology, 8th International Conference on Clinical Hemorheology において成果発表, セッションオーガナイザーとして出席	2015年5月24日 ～2015年5月28日
坂 口 幸 一	The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Material and Related Nanotechnologies にて発表	2015年6月16日 ～2015年6月19日
坂 口 幸 一	Eighth International Conference on Molecular Electronics and Bioelectronics に committee として参加した	2015年6月22日 ～2015年6月24日
大 石 祐 司	5th International Colloids Conference 2015にて研究発表	2015年6月21日 ～2015年6月24日
橋 本 時 忠	12th International Symposium on Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flow にて研究発表	2015年7月11日 ～2015年7月17日
寺 本 顕 武	2015 International Congress on Ultrasonics, Metz, France にて研究発表	2015年5月11日 ～2015年5月14日

(6) 博士論文テーマ一覧表 (2015年4月～2016年3月)

講 座	修了生	教 員	研 究 テ ー マ
システム創成科学専攻			
生産物質科学 (物理科学部門)	孟 冬冬 (DONGDONGMENG)	鄭 旭光	Raman Spectroscopic Study on the Ferroelectricity in Multiferroic Materials CuO and Co ₂ (OH/D)3X (マルチフェロ物質 CuO 及び Co ₂ (OH/D)3X の強誘電性に関するラマン分光研究)
社会循環システム学 (都市工学部門)	STEEVAGAILY RONDONUWU	柴 錦春	Behavior of vacuum consolidation with and without surcharge load (真空及び真空・載荷重併用による圧密挙動)
社会循環システム学 (都市工学部門)	BRUCEWILLIAM LANDER	山下 宗利	The influence of Blended Learning technology on contemporary society (現代社会におけるブレンデッドラーニングテクノロジーの活用効果)
先端融合工学 (先端融合工学部門)	MDMONARULISLAM	大和 武彦	Studies on synthesis, structures and reactions of novel meta-bridged macrocyclic aromatic compounds. (新規メタ架橋大環状芳香族化合物の合成・構造及び反応性に関する研究)
社会循環システム学 (都市工学部門)	APICHAT SUDDEEPONG	柴 錦春	Permanent deformation of clayey soils induced by static unloading-reloading cycles (静的除荷・再載荷サイクルによる粘性土の塑性変形)
社会循環システム学 (都市工学部門)	TOMMYJANSEN	大串浩一郎	THE EFFECT OF TIDAL CURRENTS AND STORM SURGE TO SEDIMENT TRANSPORT IN THE NORTH ARIAKE SEA, JAPAN (北部有明海における土砂輸送に対する潮流と高潮の影響)
先端融合工学 (先端融合工学部門)	趙 文文 (WENWENZHAO)	野口 英行	Sodium containing layered metal oxide: A promising sodium ion intercalation cathode material and precursor for the synthesis of lithium excess layered cathode material by reductive ion exchange method. (ナトリウム含有層状化合物：優れたナトリウムインターカレーション材料および還元イオン交換法によるリチウム過剰層状系材料合成の前駆体)
社会循環システム学 (循環物質化学部門)	KIMJEEYOUNG	大渡 啓介	Research on the Interfacial Properties, Extraction Equilibria, and Kinetics of Various Types Calix [4] arene Derivatives for Extractive Separation of Precious Metals (貴金属抽出分離のためのさまざまなカリックス [4] アレーン誘導体の界面特性, 抽出平衡, および抽出速度に関する研究)
社会循環システム学 (都市工学部門)	徐 方 (XUFANG)	柴 錦春	Method for predicting lateral displacement of PVD-improved deposits under embankment loading (PVD 改良地盤における盛土荷重による側方変形予測法)
生産物質科学 (機械システム工学)	三島 俊一	池上 康之	複数熱源に対する温度差発電技術の適応に関する研究 (下水処理場における未利用エネルギーの利用)
生産物質科学 (機械システム工学)	野中 撰護	辻村 健	非ホロノミック移動ロボット車の擬似連続指数安定化制御に関する研究
生産物質科学 (機械システム工学)	葉山 裕	萩原 世也	FBG 光ファイバセンシングによる回転軸モニタリングに関する研究
生産物質科学 (物理科学)	牧山 隆洋	河野 宏明	量子色力学的理論における相構造の研究
社会循環システム学 (都市工学)	森田 俊博	大串浩一郎	氾濫解析及び避難経路解析を用いた沿岸域における水災害危険度の評価
先端融合工学 (先端融合工学)	伊藤 修司	後藤 聡	精神医学診断のための画像認識を用いた非侵襲的生体計測に関する研究
電子情報システム学 (知能情報システム学)	大浦 龍二	皆本 晃弥	Dyadic Wavelet 変換と区間演算に基づく電子透かし法とその応用
先端融合工学 (先端融合工学)	ZANNATUL KOWSER	大和 武彦	Studies on synthesis and evaluations of novel ratiometric fluorescent chemosensors based on pyrenes (ピレンを基盤とする新規蛍光化学

生産物質科学 (機械システム工学)	SALSUWANDABIN SELAMAT	宮良 明男	センサーの合成と評価に関する研究 Numerical Modelling for Horizontal Ground Heat Exchangers Optimization (水平型地中熱交換器の最適化を目的とした数値モデルに関する研究)
電気情報システム学 (電気電子工学)	張 法碧	郭 其新	Growth and characterization of Ga ₂ O ₃ based wide bandgap semiconductor films (酸化ガリウム系ワイドギャップ半導体薄膜の作製と評価)
先端融合工学 (先端融合工学)	富安 弘嗣	大和 武彦	チアカリックス [4] アレーンを基盤としたヘテロダイトピクレスセプターの合成と包接挙動に関する研究
先端融合工学 (先端融合工学)	新名 玄	村松 和弘	ベースモデルを分類可能な球面自己組織化マップの開発に関する研究
社会循環システム学 (都市工学)	BUIDINHTHANG	張 韓模	ベトナムの対内 FDI と地域経済に関する研究 -サムスンのベトナム進出を事例に-

(7) 修士論文テーマ一覧表 (2015年4月～2016年3月)

講座	修了生	指導教員	研究テーマ
数理学専攻			
	江崎 節	市川 尚志	離散対数問題に関する非対話型ゼロ知識証明
	大浦 三貴	半田 賢司	定期保険の責任準備金について
	川口 裕紀	梶木屋龍治	固有関数展開による偏微分方程式の解法
	北村 茂	市川 尚志	ヤコビの定理について
	香田 篤志	前田 定廣	リープマンの定理
	重松 宏紀	前田 定廣	シューアの定理
	高木 舜	前田 定廣	上半平面上の測地線の表示式
	瀧 誠彦	梶木屋龍治	波動方程式
	永野 美保	梶木屋龍治	Hilbert-Schmidt の定理とその応用
	三原慎一朗	前田 定廣	部分多様体論からみた球面定理
	宮田 龍一	市川 尚志	今井・松本暗号について
物理学専攻			
	谷川 靖弘	米山 博志	QCD の熱力学
	中前 孝之	杉山 晃	フジクラ製 GEM を用いたガス増幅率の研究
	政時 憲太	米山 博志	ランダム行列模型を用いた有限温度・有限密度 QCD の相図
	大藤あゆみ	鄭 旭光	幾何学的フラストレーション磁性体 Clinoatacamite $\text{Cu}_2(\text{OH})_3\text{Cl}$ の磁気相転移の研究および薄膜の創製と誘電特性評価
	香月 佑己	船久保公一	宇宙マイクロ波背景放射のゆらぎによるインフレーションモデルの探求
	古賀 絵美	真木 一	時間分解光電子分光による $\text{K}_0.3\text{MoO}_3$ の電荷密度波状態の研究
	木場 文崇	米山 博志	有限密度 QCD の大正準分配関数と正準分配関数
	新島 賢人	遠藤 隆	連成振動における電磁誘導透過の類似現象
	高榎鼓太郎	船久保公一	Two-Higgs-Doublet Model における電弱相転移
	廣江 憲彦	遠藤 隆	離散時間量子ウォークにおけるエコー現象
	眞喜志康晃	杉山 晃	GEM 型ゲート装置の電子透過率の研究
	松村 悠太	米山 博志	有限密度格子 QCD の相構造
	松本 一駿	橋 基	高密度物質中のニュートリノ振動
	山口 悟志	鄭 旭光	中性子回折による水酸塩化物 $\text{Co}_2(\text{OH})_3\text{X}[\text{X:Cl,Br}]$ の新奇強誘電性の解明
	渡部 雄也	船久保公一	ダークマターの非相対論的有効場理論と直接検出における方向依存性の解析
知能情報システム学専攻			
	中村 秀丸	大谷 誠	P2P ネットワークにおける Web システムの構築
	藤瀬 昇平	奥村 浩	Blog, Tweet 情報による鳥獣被害現状把握と予測
	碓 圭介	大谷 誠	タブレット端末を用いた無線 LAN 電波強度測定システムの開発
	江口 貴	奥村 浩	ZigBee, GPS, WiFi ビーコン併用による位置推定を伴うトリアージ
	王 慧	松前 進	オフライン Web 技術を用いた論文添削システムの開発
	太田 康介	掛下 哲郎	プログラミング教育支援ツール pgtracer におけるログデータ分析機能の開発と学生の理解度分析
	大村 肇	皆本 晃弥	電子透かし法の評価における二重ツリー複素数離散ウェーブレット変換に基づいた画質劣化評価法
	加来 薫	中山 功一	対面授業で受講生が難解部分をリアルタイムに指摘する Web システムの研究開発
	神代 優	奥村 浩	マルチセンサーデータを用いた PM2.5 の動態解析
	坂下 真規	奥村 浩	Mie lidar データを正解とする雲パラメータ推定における比較研究

柴田 祐貴	掛下 哲郎	ソフトウェア設計支援ツール Perseus における模範解答との比較機能
渋谷 慶国	奥村 浩	携帯型端末用の特異色覚者支援アプリケーションの開発
下平 拓也	大谷 誠	OpenFlow を用いた利用者別 NAPT システムの開発
高木佐彌香	大谷 誠	被災者と Twitter の位置情報を利用した被害状況共有マップの開発
高山 直人	松前 進	対戦型ゲームにおける AI のパラメータチューニングに対する機械学習の利用
西島 甫	松前 進	オプティカルフローに AntTree を適用した異常動作の検出
平田勇一郎	松前 進	スマートフォンおよび NFC タグを用いた簡易的な出席管理システムの開発
村上 剛	中山 功一	バランス Wii ボードを用いたポインティングシステムの開発
森 聖菜	岡崎 泰久	歴史的な地方都市を対象としたハザードマップ作成支援システムの開発
山口 勝己	中山 功一	VR 技術を用いた野球のバッティングスキル習得支援アプリの開発
米山 明彦	皆本 晃弥	離散ウェブレット変換に基づく画質評価指標を用いたボケ画像判定法

循環物質化学専攻

日隈 康仁	高椋 利幸	添加溶媒の電子供与性による水溶液中における 1,3-Butanediol の分子内水素結合とコンフォメーション変化
石川 卓也	花本 猛士	ジフルオロメチル基 (CF ₂ H) を持つ新規ヘテロ環化合物の合成研究
大迫 拓輝	長田 聡史	Peptide deformylase に認識可能なトリアゾール含有ホルミルペプチドミミックの合成及び生理活性評価
片瀬友加里	兒玉 浩明	ホルミルペプチド受容体の機能解明のための二量化ペプチドの合成と生物活性
川島 季晋	長田 聡史	新規モノフルオロオレフィン反応剤の検討と HDAC 阻害剤合成への適用
川節あかね	兒玉 浩明	チャンネル機能配列の検索とアラメチシン様チャンネル活性を持つペプチドの創生
北島 誠人	鯉川 雅之	磁気的安定性を有する多孔性配位高分子のゲスト分子の脱着制御
久保 明美	大石 祐司	累積操作を利用した層状ペロブスカイト薄膜の新規調製法
黒田 裕介	大石 祐司	非対称性ベシクル内外膜の評価手法の確立
小松 和暉	中島 謙一	刺激応答性高分子ミセルを用いたアニリノナフタレンスルホン酸蛍光の ON-OFF スwitchング
佐熊 祐大	江良 正直	分子内エネルギー移動構造を有する液体シンチレータ用有機色素の開発
沢田 良太	北村 二雄	ポリチオフェン及びオリゴチオフェン誘導体の合成
首藤 俊介	大渡 啓介	Pt ナノキューブの液相還元合成における泡沫の影響
角 崇弘	大渡 啓介	高分子電解質修飾シリカ粒子を用いた粒子膜の自発的構造形成に対する高分子電荷の影響
高上穂奈美	成田 貴行	コラーゲンが有する巨視的形態形成機構の解明
田久保伸弥	長田 聡史	立体制約修飾を施したヒドロキサム酸系 HDAC 阻害剤の合成と生理活性評価
徳永 翔太	成田 貴行	酸化チタン／白金 JANUS 型粒子の調製と受光時における泳動挙動
原口翔次郎	海野 雅司	ラマン円偏光二色性スペクトルの励起波長依存性と光受容タンパク質への応用
本田 貴浩	成田 貴行	温度応答性を持つ自律振動カプセルの調製
牟田 健祐	北村 二雄	超原子価ヨウ素を用いる簡便なフッ素化反応の開発
村上 浩	大渡 啓介	2-エチルヘキシルホスホン酸型三脚状分子および単脚状分子による希土類金属の抽出分離の検討
森田 拓弥	中島 謙一	刺激応答性高分子ミセルを用いたローダミン色素-オキサジン系蛍光のカラースイッチング

矢野 孝行	長田 聡史	フッ素を導入したS-リボシルホモシステインミミックの合成研究
山田 凜	北村 二雄	ポリプロモアレエン類のトリメチルシリル化反応とアセン合成への応用
山領 春輝	海野 雅司	過渡共鳴ラマン分光法を用いたプロテオロドプシン初期中間体の解析
吉木 道哉	花本 猛士	CF ₃ H-イミダゾリンの合成および新規モノフルオロメチル基導入剤の開発

機械システム工学専攻

池田 竣一	辻村 健	前腕筋電位に基づく手指動作解析を目的とした遺伝的プログラミングの最適設計
池田 亮太	森田 繁樹	AZ31マグネシウム合金圧延材における疲労特性の異方性
磯崎 駿一	木上 洋一	半開放型軸流ファンへの斜流ファン設計法の適用に関する研究
上野 聡士	木上 洋一	二酸化炭素高速気液二相ノズル流れの温度・速度に関する実験的研究
牛島 洋平	永田 修一	渦法による後ろ曲げダクトブイ型波力発電装置の挙動に関する研究
浦田 耕裕	辻村 健	人物特徴量を用いたパーティクルフィルタによる複数人物追跡
江野畑 大	塩見 憲正	半開放型軸流ファンの設計と実験による性能評価に関する研究
岡本 悠司	森田 繁樹	微細粒 AZ31マグネシウム合金押出板材の疲労特性
甲斐田 錬	服部 信祐	マルテンサイト系ステンレス鋼の腐食疲労強度に関する研究
河添 章寿	宮良 明男	プレート式熱交換器内における低GWP冷媒の流動および伝熱特性に関する研究
楠田 英佑	池上 康之	多段熱機関を用いた海洋温度差発電システムの高性能化に関する研究
厨 遼太郎	辻村 健	プロジェクション型アクティブARマーカの提案
榎原 宜孝	光武 雄一	水素吸蔵合金CaNi ₅ 充填層の水素流動抵抗および熱輸送特性
近藤 史章	長谷川裕之	複数の表面特性を有する多元系セラミック薄膜の開発
佐藤 祥二	木上 洋一	高比速度斜流ファンの性能と後置静翼列の内部流動に関する研究
白濱 智大	萩原 世也	弾塑性SPH法における応力-ひずみ関係の検討
高橋 大志	長谷川裕之	クロム系窒化物とフッ素を融合した低摩擦および耐酸化性薄膜の開発
田中 寛範	泉 清高	非ホロノミック制御の切換え関数による入力飽和対策
坪山 真也	光武 雄一	熱間圧延鋼板のROT冷却中の非定常冷却伝熱特性（下面ラミナー冷却特性について）
中磯 亨介	宮良 明男	微細流路内の沸騰凝縮熱伝達特性および圧力損失に関する実験的研究
中村 友哉	有馬 博史	プレート式熱交換器におけるFC-72の流動沸騰様相の可視化および沸騰熱伝達特性に関する研究
幡生 祐輔	瀬戸口俊明	波力発電用衝動タービンを利用した海水取得ポンプの開発
東 智文	光武 雄一	一流体フラットスプレーを用いた移動高温面上の非定常沸騰冷却特性
平野 将斗	萩原 世也	マグネシウム変形双晶の成長過程に関する分子動力学解析
福島 慎平	光武 雄一	高温面上への液滴衝突時の非定常遷移沸騰過程の観察（試験流体が水の場合について）
藤丸 雄也	石田 賢治	露点計測および露点推算の高精度化に関する研究
前田 泰祐	服部 信祐	鉄鋼材料の疲労強度に及ぼす切欠きの影響
百枝 亮一	森田 繁樹	AZ31マグネシウム合金圧延材の疲労き裂進展挙動に及ぼす引張りひずみの影響
森川 大	永田 修一	振り子型波力発電装置の発電性能評価に関する研究
山口 浩平	永田 修一	固定式波力発電装置の発電性能評価に関する研究
山崎 浩太	辻村 健	ハプティックインタフェースを用いた移動ロボットナビゲーション
山田 知弘	張 波	凝集型ソフトマター添加エンジンオイルの高圧物性と衝撃EHL油膜形成に関する研究
吉原 唯	萩原 世也	双晶の体積分率を考慮した結晶塑性モデルの構築

電気電子工学専攻

蘆塚 信博	佐々木伸一	多並列シングルエンド伝送路における遠端クロストーク低減技術
-------	-------	-------------------------------

		-容量付加法適用評価-	
阿比留昌克	西尾 光弘	減圧有機金属気相成長法による $Zn_{1-x}Mg_xSe_yTe_{1-y}/ZnTe$ 格子整合ヘテロ構造の作製と p 型ドーピング	
荒木 康博	西尾 光弘	減圧 MOVPE 法による ZnTe への P ドーピングと評価	
石橋 眞	古川 達也	リモートラボとバーチャルラボを統合した電気機器学習支援システムの開発	
梅崎 紘孝	田中 高行	注入同期構成を用いた多素子正帰還型 Push-Push 発振器アレーの研究	
加治木宏彰	古川 達也	リアルタイム OS を用いた遠隔計測システムの設計・実装に関する研究	
城戸 豊明	伊藤 秀昭	Kinfu を用いた二指ハンドによる物体把持システムにおける把持部分抽出	
久保 康平	古川 達也	柱上開閉器に内蔵することを想定した樹脂一体型電力センサの開発および実現可能性に関する研究	
堺 義隆	伊藤 秀昭	動作模倣システムにおける最適手法の改善と検討	
坂本 駿	田中 徹	$Cu_2ZnSnSe_4$ 薄膜太陽電池用材料の作製と評価	
姜 英希	郭 其新	PLD 法による Sn ドープ Ga_2O_3 薄膜の作製と評価	
瀬戸口和明	古川 達也	三相インバータおよび誘導電動機遠隔実験システムの開発	
田籠 正博	猪原 哲	パルスパワーを利用した砕氷に関する研究	
田中 大地	西尾 光弘	減圧 MOVPE 法により成長された ZnTe 系三元混晶半導体の評価	
田中 裕之	嘉数 誠	太陽電池の信頼性に関する研究	
寺沢 俊貴	田中 徹	中間バンド型太陽電池応用に向けた $ZnCdTeO$ 薄膜の MBE 成長	
中島 洋平	郭 其新	PLD 法による ZnTe 及び ZnO 薄膜成長に関する研究	
中山 恭綺	深井 澄夫	キャリブレーション回路を付加した 2 出力ニューロン MOS カレントミラーの研究	
原田 和也	嘉数 誠	ダイヤモンド及び酸化ガリウム電力素子の作製と評価に関する研究	
原田 純兵	豊田 一彦	スロット線路共振器を用いた 2 倍波ガン発振器の研究	
藤坂 遼	郭 其新	スパッタリング法による $MgO(100)$ 基板上的 GaN 薄膜成長に関する研究	
榎谷 聡士	嘉数 誠	ワイドギャップ半導体ダイヤモンドと酸化ガリウムの X 線トポグラフィ観察と結晶成長	
松岡 祥平	和久屋 寛	フィードバック SOM における可視化機能の解析	
松岡 寛	原 重臣	吉野ヶ里メガソーラーにおける大規模計測データ可視化システムの開発	
森 英一郎	西尾 光弘	減圧有機金属気相法による高品質 ZnTe エピ膜の成長条件の探求	
森 智博	深井 澄夫	FG-MOSFET を用いた 4 値 ALU の検討	
山田 稔泰	豊田 一彦	周波数可変円偏波マイクロストリップアンテナの広帯域化設計法の研究	
吉田 暁	豊田 一彦	直線状にコイルを配置した磁界共振結合型選択的無線電力伝送の研究	

都市工学専攻

石丸 大祐	三島 伸雄	住民認識からみた歴史的町並みの避難経路及び避難所環境
廣瀬翔一郎	後藤隆太郎	三陸沿岸集落の被災実態と住居再建傾向に関する研究 - 部分流失集落の再建と立地地形に着目して -
井芹 祐哉	坂井 晃	震度レベルに基づいた震度指標の特性と震度分布に関する研究
井手 貴晴	柴 錦春	固化材による改良粘性土の透水係数および強度・微視構造との関係
内田 大資	三島 伸雄	深度建築 - 視深度による町家内部空間分析からの住宅設計提案 -
埋金 卓司	三島 伸雄	韓国安東市河回村における延焼予測からみた避難計画立案
岡崎 祐希	帯屋 洋之	超大変形解析における幾何剛性の構成と適合条件の厳密性に関する研究
尾上 大地	清田 勝	スーパーマーケットの出店が周辺住民の買物行動や競合する店舗の圏

			域に及ぼす影響
古賀 勇気	大串浩一郎		若津港導流堤が筑後川下流域の流れや物質輸送に及ぼす影響について
阪口 亮太	清田 勝		狭幅員 2 車線道路における自転車の危険回避行動発生予測モデルの構築と自転車通行空間整備への適用
佐々木 仁	末次 大輔		軟弱粘土地盤上の盛土建設における Raft&Pile 工法の安定化機構に関する研究
副田 和哉	平瀬 有人		全周パノラマ画像を用いた空間の記述法に関する研究 - 視覚情報の定量化による佐賀クリーク集落の空間特性 -
鷹取 太洋	三島 伸雄		地方都市における公的施設整備への PFI 事業導入可能性 - 事業地別の参加応募数と VFM (Value-For-Money) に着目して -
Tanaporn Tanachawengsakul	三島 伸雄		A study on multimodal access for fire emergency plan in a traditional canal community: Khlong Bang Luang
塚本 一裕	末次 大輔		酸処理剤が混入した海中における濁土の沈降堆積特性に関する研究
寺尾 寿信	大串浩一郎		六角川流域における排水機場の効果的運用に関する研究
時 祐太	平瀬 有人		八幡市民会館の設計過程にみる村野藤吾の設計手法に関する研究
富岡 正治	井嶋 克志		面外曲げ抵抗を考慮した直交異方性膜の大変形解析と実験
西村 道生	中大窪千晶		数値解析を用いた低層住宅地における空地の位置と被覆の違いが熱環境に及ぼす影響の把握
西山 亮介	荒木 宏之		氾濫解析モデルによるバンコクの内水排除に関する研究
廣橋 碧	三島 伸雄		地目・等級からみた開墾会社永沢社による入植地整備 - 『明治三十二年 土地臺帳 印旛郡八街村八街』を資料として -
福嶋 有希	平瀬 有人		吉村順三の構想背景に関する研究 - 軽井沢の山荘 (吉村邸) を対象として -
船戸 翔平	柴 錦春		微生物による炭酸カルシウム析出促進効果及び粘性土の強度増加に関する研究
松川 和弘	小島 昌一		大規模病院の空調・給湯・熱源システムにおける省 CO ₂ ・省エネルギー技術の実証研究
三原永一朗	石橋 孝治		築30年を経て撤去された立体駐車場走行路 RC 床板の詳細劣化調査と考察
宮野 弘詩	平瀬 有人		育まれる建築 - 再帰的環境文脈を持つ建築群の設計 -
村石勇次郎	中大窪千晶		日射熱を利用したパッシブデザインのための三次元熱伝導解析を用いた床表面温度計算方法の開発
村岡 宙彦	荒木 宏之		新しいナノサイズ層状複水酸化物のリン吸脱着および再生性能の評価
村上 尊由	平瀬 有人		建築設計競技提案パネルのレイアウトと建築表現に関する研究 - 日本建築学会設計競技の全国入選作品を対象として -
李 玉嬌	小島 昌一		大学附属病院におけるコージェネレーション導入によるエネルギー消費量削減に関する研究

先端融合工学専攻

井川 征士	堂 蘭 浩		Leap Motion を用いた生体認証アプリケーションの開発
池尻 悠亮	大和 武彦		生体機能分子認識能を持つカリックスアレーン類の合成および評価
浦吉 大輝	後藤 聡		海洋温度差発電ポテンシャルモデルの構築と実験プラントの温熱源温度制御
瓜生 英紀	後藤 聡		水槽水位制御実験装置における水位制御の異常検出法の開発
江口 勇人	村松 和弘		エネルギーを考慮した磁気特性のモデリング
大山 祥平	村松 和弘		かご形誘導機の横流損評価のための二次元・三次元併用渦電流解析法
小川 祐司	橋本 時忠		集束膨張波による模擬軟組織への効果に関する研究
笠原 隆弘	橋本 時忠		粘弾性物質に対するレーザー誘起気泡の特性
笠原 暢	上野 直広		Web カメラを用いたマルチコプターの自律飛行制御に関する研究
河添 博仁	大和 武彦		二つの異なる認識部位をもつ 1, 3-alternate チアカリックス [4] アレーンの合成と錯形成能評価

北島 千裕	杉 剛直	ICU 記録脳波における異常脳波自動検出システムの開発
北原 光	渡 孝則	$\text{Sr}_3\text{SiO}_5 : \text{Eu}^{3+}$ 赤色蛍光体の製造と特性
木村友佳理	矢田 光徳	リン酸チタンを前駆体とした酸化チタンナノ・マイクロ階層構造粒子の合成と特性評価
切江 秀幸	野口 英行	チタンスピネル系負極材料の合成法の確立およびその電気化学特性評価
栗田 知明	イスラムカーン	EMG 信号処理による加齢に伴う下肢筋肉の動的な分析
栗山 恵輔	大和 武彦	ピレンを基盤とする拡張 π 共役系巨大分子の合成と光学特性
黒田 純司	上野 直広	外乱抑制可能な Adaptive Dynamic Surface Control に関する研究
齊藤 優介	杉 剛直	睡眠ポリグラフ記録における特徴パラメータと睡眠段階との関連性解析
末次 輝章	後藤 聡	性能評価機能を有する海洋温度差発電プラントの遠隔監視・遠隔操作 Web アプリケーション開発
武田 成弘	村松 和弘	異方性鉄芯を用いた三相リアクトルの T 接合部改良による損失低減
田中 章宣	野口 英行	Na,Ni,Mn ベース P2 型層状酸化物系正極材料の電気化学特性
中頭 達也	堂蘭 浩	HTML5 を用いたオンライン生体認証システムの開発
富重 勇人	野口 英行	還元イオン交換法を用いて合成した Ti 含有 Li 過剰層状系正極材料の電気化学特性
長尾 知樹	イスラムカーン	AE 信号処理によるパーライト鑄鉄のき裂進展挙動検出に関する研究
永淵 修一	イスラムカーン	鋼に起こる破断について AE 手法による源位置計算
檜枝 健介	橋本 時忠	粉体注射器を用いた薬剤輸送に関する数値的実験的研究
平松 真悟	渡 孝則	酸化物複合体による青色アップコンバージョン蛍光体の合成
廣畑 拓也	上野 直広	応力発光体を用いた CFRP 複合容器の異常診断
前田 優	野口 英行	Cr,Ni 含有マンガン系スピネル化合物からのリチウム過剰層状系固体相の合成とその電気化学特性
松尾 龍基	竹下 道範	フォトクロミックスイッチをもつカリックスアレーンの開発
村岡 賢一	竹下 道範	大環状チオフェノファン-1-エン類によるアルカリ金属イオンの光能動輸送
森山 雄介	村松 和弘	磁化ベクトルを用いた電気機器の漏洩磁界のモデリング
柳井 宏伸	後藤 聡	テンプレート自動生成によるビジュアルサーボを用いた自走式ロボットアームの遠隔操作システム
矢野 撰	後藤 聡	生体信号を用いた移動ロボット遠隔操作システムと意思伝達装置の開発
矢原 大裕	高橋 英嗣	MDA-MB-231細胞の酸素走化性
山田 寛治	上野 直広	MATLAB/Simulink を用いた制御実験装置の設計に関する研究
山田 高弘	野口 英行	多金属置換型 $\text{TiO}_2(\text{B})$ の合成とその電気化学特性
山本 大将	松尾 繁	空気銃を用いたジェットインジェクターに関する研究
吉住 宗平	木本 晃	皮膚湿潤度測定のための回転式静電センサの開発
吉田 拓磨	高橋 英嗣	Gap Cover Glass (GCG) を用いた培養細胞下の酸素濃度勾配形成とその定量
田中 将徳	上野 直広	A Study on Adaptive Model Predictive Control for Second Order Systems

(8) 工学系研究科研究成果一覧表

数理科学専攻

著書

日比野雄嗣	ステップアップ微分積分学	培風館, 2015年5月
-------	--------------	--------------

原著論文

Takashi Ichikawa	Algebraic and rigid geometry on the Schottky problem	J. reine angew Math., Vol.705, pp.23-33, 2015. 5
R. Kajikiya	Multiple positive solutions of the Emden-Fowler equation in hollow thin symmetric domains.	Calculus of Variations and Partial Differential Equations, Vol.52, No.3-4, pp.681-704, 2015
Ryuji Kajikiya	A priori estimate for the first eigenvalue of the p-Laplacian.	Differential and Integral Equations, Vol.28, No. No.9-10, pp.1011-1028, 2015
Ryuji Kajikiya	Partially symmetric solutions of the generalized Henon equation in symmetric domains.	Topological Methods in Nonlinear Analysis, Vol.46, No.1, pp.191-221, 2015
G. Akagi and R. Kajikiya	Stability of stationary solutions for semilinear heat equations with concave nonlinearity.	Communications in Contemporary Mathematics, Vol.17, No.6, pp.1550001-1-1550001-29, 2015
Takuzo Okada	Nonrational del Pezzo fibrations admitting an action of the Klein simple group	European Journal of Mathematics, Vol.2, No.1, pp.319-332, 2016. 3
中川泰宏	On the examples of Nill and Paffenholz	International Journal of Mathematics, Vol.26, No.4, pp.673-687, 2015
Takato Uehara	Rational surface automorphisms with positive entropy	Ann. Inst. Fourier, Vol.66, 377-432, 2016. 2

総説・資料・解説・研究報告・総合雑誌の論文

中村健太郎	$GL_2(Q_p)$ の p 進局所 Langlands 対応	RIMS Kokyuroku Bessatsu: Algebraic Number Theory and Related Topics 2013, 2015
-------	----------------------------------	--

招待講演・特別講演 (学会シンポジウム等での講演を含む)

半田賢司	Ewens 分布を不変にする 2 つの Markov 連鎖	研究集会「官庁統計データの公開における諸問題の研究と他分野への応用」, 統計数理研究所, 2015年12月
Ryuji Kajikiya	Infinitely many solutions for sublinear elliptic equations.	2015 International Workshop on Nonlinear PDE and Applications, 2015. 6
中村健太郎	Local epsilon isomorphisms for rank two p-adic representations of $Gal(\overline{Q}_p/Q_p)$ and a functional equation of Kato's Euler system	5th East Asia Number Theory Conference, チュンチョン, 韓国, 2015年8月

中村健太郎	Local epsilon isomorphisms for rank two p-adic representations of $\text{Gal}(\overline{\mathbb{Q}}_p/\mathbb{Q}_p)$ and a functional equation of Kato's Euler system	Geometrie arithmetique, theorie des representations et applications, ルミニエー, フランス, 2015年6月
-------	---	---

一般講演 (学会講演を含む)

Ryuji Kajikiya	Symmetric mountain pass lemma and sublinear elliptic equations.	Equadiff 2015, 2015. 7
Ryuji Kajikiya	Symmetric solutions of semilinear elliptic equations.	3rd Chile-Japan Workshop on Non-linear PDEs, 2015. 12
Ryuji Kajikiya	A priori estimate for the first eigenvalue of the p -Laplacian.	日本数学会, 2015年9月
梶木屋龍治	半線形楕円型方程式の群不変解の存在	拡散に付随する数理科学セミナー, 2015年7月
Ryuji Kajikiya	A priori estimate for the first eigenvalue of the p -Laplacian.	名古屋大学における微分方程式セミナー, 2015年9月
中村健太郎	p 進保型形式と志村多様体	2015年度整数論サマースクール「志村多様体とその応用」, 青森, 2015年8月
中川泰宏	非対称 Einstein-Kähler トーリック Fano 多様体について	RIMS 研究集会 幾何学・組合せ論に現れる環と代数構造 京都大学数理解析研究所, 2015年6月
中川泰宏	ある種のトーリック束の上の Einstein-Kähler 計量について	淡路島幾何学研究集会2016, 2016年1月
中川泰宏	ある種のトーリック束の上の Einstein-Kähler 計量の存在問題について	2016名城幾何学研究集会「幾何構造の深化」, 2016年3月

物理科学専攻

原著論文

Toru Tsujibayashi, Junpei Azuma, Isamu Yamamoto, Kazutoshi Takahashi, and Masao Kamada	Photo-induced valence change of the sulfur atom in an L-cysteine thin film grown on a silver metal substrate in a saliva-emulated aqueous solution	Appl. Phys. Lett., Vol.106, pp.173702, 2015. 5
--	--	--

Y. Ishiwata, E. Takahashi, K. Akashi, M. Imamura, J. Azuma, K. Takahashi, M. Kamada, H. Ishii, Y.-F. Liao, Y. Tezuka, Y. Inagaki, T. Kawae, D. Nishio-Hamane, M. Nantoh, K. Ishibashi, T. Kida Sho-ichi Takakura, Isamu Yamamoto, Emi Koga, Fusao Ichikawa, Junpei Azuma, and Makoto Maki Masao Kamada, Junpei Azuma, Senku Tanaka and Kazutoshi Takahashi	Impurity-Induced First-order Phase Transitions in Highly Crystalline V2O3 Nanocrystals	Advanced Materials Interfaces, Vol.2, pp.1500132, 2015. 8
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Temperature-dependent Fermi surface of misfit cobaltite [Bi2Sr2O4] 0:51 CoO2: A comparison with [Bi2Ba2O4] 0:50 CoO2	Physical Review B, Vol.93, pp.165118, 2016. 3
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Dynamics of surface photo-voltage in GaAs systems studied with time-resolved photoelectron spectroscopy	Journal of Energy Challenges and Mechanics, Vol.3, No.1, pp.35-41, 2016. 2
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Measurement of long-range angular correlation and quadrupole anisotropy of pions and (anti) protons in central d+Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=200$ GeV	Phys. Rev. Lett.114 (2015) 192301, 2015. 5
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Heavy-quark production and elliptic flow in Au+Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=62.4$ GeV	Phys. Rev. C 91 (2015) 044907, 2015. 4
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Centrality dependence of low-momentum direct-photon production in Au+Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=200$ GeV	Phys. Rev. C 91 (2015) 064904, 2015. 6
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Systematic Study of Azimuthal Anisotropy in Cu+Cu and Au+Au Collisions at $\sqrt{s_{NN}}=62.4$ and 200 GeV	Phys. Rev. C 92 (2015) 034913, 2015. 9
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	An Upgrade Proposal from the PHENIX Collaboration	arXiv:1501.06197v1 [nucl-ex], 2015. 1
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Systematic study of charged-pion and kaon femtoscopy in Au + Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=200$ GeV	Phys. Rev. C 92 (2015) 034914, 2015. 9
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Measurement of parity-violating spin asymmetries in W^\pm production at midrapidity in longitudinally polarized p+p collisions	Phys. Rev. D 93 (2016) 051103, 2016. 3
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Measurement of higher cumulants of net-charge multiplicity distributions in Au+Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=7.7$ -200 GeV	Phys. Rev. C 93 (2016) 011901, 2016. 1

PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	ϕ meson production in d+Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=200$ GeV	Phys. Rev. C 92 (2015) 044909, 2015. 10
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Measurements of elliptic and triangular flow in high-multiplicity 3He+Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=200$ GeV	Phys. Rev. Lett.115 (2015) 142301, 2015. 9
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Centrality-dependent modification of jet-production rates in deuteron-gold collisions at $\sqrt{s_{NN}}=200$ GeV	Phys. Rev. Lett.116 (2016) 122301, 2016. 3
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Dielectron production in Au++Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=200$ GeV	Phys. Rev. C 93 (2016) 014904, 2016. 1
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Forward J/ψ production in U+U collisions at $\sqrt{s_{NN}}=193$ GeV	Phys. Rev. C 93 (2016) 034903, 2016. 3
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	ϕ meson production in the forward/backward rapidity region in Cu+Au collisions at $\sqrt{s_{NN}}=200$ GeV	Phys. Rev. C 93 (2016) 024904, 2016. 2
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Transverse energy production and charged-particle multiplicity at midrapidity in various systems from $\sqrt{s_{NN}}=7.7$ to 200 GeV	Phys. Rev. C 93 (2016) 024901, 2016. 2
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Scaling properties of fractional momentum loss of high -pT hadrons in nucleus-nucleus collisions at $\sqrt{s_{NN}}$ from 62.4 GeV to 2.76 TeV	Phys. Rev. C 93 (2016) 024911, 2016. 2
PHENIX Collaboration, A. Adare, ... , T. Fusayasu et al.	Inclusive cross section and double-helicity asymmetry for $\pi^0 \pi^0$ production at midrapidity in p+p collisions at $\sqrt{s}=510$ GeV	Phys. Rev. D 93 (2016) 011501, 2016. 1
H. Aoki, S. Iso	Evolution of Vacuum Fluctuations of an Ultra-Light Massive Scalar Field generated during and before Inflation	PTEP (2015), pp.113 E 02, 2015. 11
Yoichi Ishiwata, Eiko Takahashi, Kenta Akashi, Masaki Imamura, Junpei Azuma, Kazutoshi Takahashi, Masao Kamada, Hirofumi Ishii, Yen-Fa Liao, Yasuhisa Tezuka, Yuji Inagaki, Tatsuya Kawae, Daisuke Nishio-Hamane, Masashi Nantoh, Koji Ishibashi, and Tetsuya Kida	Impurity-Induced First-order Phase Transitions in Highly Crystalline V_2O_5 Nanocrystals	Advanced Materials Interfaces 2 (2015)1500132,2015.8

- Satoshi Suehiro,
Keisuke Horita,
Masayoshi Yuasa,
Tooru Tanaka,
Katsuhiko Fujita,
Yoichi Ishiwata,
Kengo Shimano,
and Tetsuya Kida
Tetsuya Kida,
Keisuke Horita,
Satoshi Suehiro,
Masayoshi Yuasa,
Armando T. Quitain,
Tooru Tanaka,
Katsuhiko Fujita,
Yoichi Ishiwata, and
Kengo Shimano
Masahiro Ishii,
Koji Yonemura,
Junichi Takahashi,
Hiroaki Kouno,
Masanobu Yahiro
Takahiro Makiyama,
Yuji Sakai,
Takuya Saito,
Masahiro Ishii,
Junichi Takahashi,
Kouji Kashiwa,
Hiroaki Kouno,
Atsushi Nakamura,
Masanobu Yahiro
Hiroaki Kouno,
Kouji Kashiwa,
Junichi Takahashi,
Tatsuhiko Misumi,
Masanobu Yahiro
M. Maki,
S. Takakura,
T. Nishizaki,
F. Ichikawa
D. Arai, K. Ikematsu,
A. Sugiyama,
M. Iwamura, A. Koto,
K. Katsuki, K. Fujii,
T. Matsuda
- Synthesis of Copper-Antimony-Sulfide Nanocrystals for Solution-Processed Solar Cells
- Inorganic Chemistry, 54 (2015) 7840, 2015. 8
- Influence of Processing Conditions on the Performance of $\text{Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ Nanocrystal Solar Cells
- ChemistrySelect, 1 (2016) 86-92, 2016. 1
- Determination of $U(1)_A$ restoration from pion and a 0-meson screening masses: Toward the chiral regime
- Physical Review D, Vol.93, No.1, pp.016002(11), 2016. 1
- Phase structure of two-color QCD at real and imaginary chemical potentials: Lattice simulations and model analyses
- Physical Review D, Vol.93, No.1, pp.014505(18), 2016. 1
- Understanding QCD at high density from a Z_3 -symmetric QCD-like theory
- Physical Review D, Vol.93, No.5, pp.056009 (1-10), 2016. 3
- Microscopic adjustment of misfit strain and charge segregation in $[\text{Bi}_2\text{Sr}_2\text{O}_4]_{0.51}\text{CoO}_2$
- Phys. Rev. B, Vol.92, pp.1651171-4, 2015. 10
- Development of gating foils to inhibit ion feedback using FPC production techniques
- MPGD 2015, 2015

Kaiki Taro Inoue, Ryuichi Takahashi, Tomo Takahashi and Tomoaki Ishiyama	Constraints on warm dark matter from weak lensing in anomalous quadruple lenses	Monthly Notices of the Royal Astro- nomical Society, 448, 2704-2716 (2015), 2015. 4
Kari Enqvist, Seshadri Nadathur, Toyokazu Sekiguchi, Tomo Takahashi	Decaying dark matter and the tension in sigma_8	Journal of Cosmology and Astropar- ticle Physics, 1509, 067 (2015), 2015. 9
Meng, Dong-Dong Zheng, Xu-Guang Liu, Xiaodong Xu, Xingliang Guo, Qixin	Deuterium ordering found in new ferroelectric com- pound $\text{Co}_2(\text{OD})_3\text{Cl}$	Materials Research Express, Vol.2, pp.076101,2015.6
I. Yamauchi, K. Nawa, M. Hiraishi, M. Miyazaki, A. Koda, K. M. Kojima, R. Kadono, H. Nakao, R. Kumai, Y. Murakami, H. Ueda, K. Yoshimura, M. Takigawa	Structural anomalies and short-range magnetic corre- lations in the orbitally degenerated system Sr_2VO_4	Physical Review B, Vol.92, pp.064408, 2015. 8
J. Bang, S. Matsuishi, S. Maki, J-i. Yamaura, M. Hiraishi, S. Takeshita, I. Yamauchi, K. M. Kojima and H. Hosono	Low dimensionalization of magnetic ordering in Sr_2 VO_4 by hydride ion substitution	Physical Review B, Vol.92, pp.064414, 2015. 8
M. Hiraishi, K. M. Kojima, M. Miyazaki, I. Yamauchi, H. Okabe, A. Koda, R. Kadono, S. Matsuishi, and H. Hosono	Cage electron-hydroxyl complex state as electron do- nor in mayenite	Physical Review B, Vol.93, pp.121201(R), 2016. 3

総説・資料・解説・研究報告・総合雑誌の論文

遠藤隆

ローラン級数環と同型な量子ウォーク

佐賀大学理工学集報, Vol. 44, No. 2,
pp. 9 -15, 2015年12月

招待講演・特別講演 (学会シンポジウム等での講演を含む)

Akira Sugiyama et. al. (Japanese LCTPC group) 高橋智	Status of plans - Japanese modules 21cm Cosmology	ALCW 2015, 2015. 4 素粒子物理学の進展2015, 京都大学 基礎物理学研究所, 2015年 9 月
Tomo Takahashi	Multi-field models of inflation and isocurvature fluctuations	International Workshop on Particle Physics and Cosmology, Tohoku University, Sendai, Japan, 2015. 9
Tomo Takahashi	Decaying Dark Matter and Large Scale Structure	Busan Workshop on Particle Phys- ics, String theory and Cosmology, Busan, Korea, 2015. 12
Tomo Takahashi	Aspects of Multi-field models of inflation	2nd LeCosPA International Symposi- um, Taipei, Taiwan, 2015. 12
Tomo Takahashi	Aspects of Multi-field models of inflation	APCTP workshop "New Perspec- tives on Cosmology," Asia Pacific Center for Theoretical Physics, Po- hang, Korea, 2016. 1
Tomo Takahashi	The early and late time acceleration of the Universe	"New Generation Quantum Theory -Particle Physics, Cosmology, and Chemistry-", Kyoto University, Ja- pan, 2016. 3
X.G. Zheng	New Ferroelectric Transitions in Magnetic Hydroxyl Salts $\text{Co}_2(\text{OD})_3\text{Cl}$ and $\text{Co}_2(\text{OD})_3\text{Br}$	4th International Conference on New Frontiers in Physics, 24-30 Au- gust, Conference Center of the Or- thodox Academy of Creta (OAC), Greece, 2015. 8
鄭 旭光	誘電異常に伴う水酸塩化物系の微小構造変化	CROSS 東 海 CROSSroads 第15回 「物質の構造と機能」2015. 9. 7 - 8 東海, 2015年 9 月
X.G. Zheng	New Multiferroic Property in Hydroxyl Salts	2nd World Congress of Smart Materials-2016 (WCSM 2016), Singa- pore, Mar.4-6, 2016. 3

一般講演 (学会講演を含む)

Junpei Azuma, Masayuki Watanabe, and Masao Kamada	Photo-induced insulator-metal transition in Ti_4O_7 studied by time-resolved photoemission measurement	The 9th International Symposium on Ultrafast Surface Dynamics, 2015. 5
真木一, 古賀絵美, 高倉将一, 山本勇, 東純平, 市川聡夫	時間分解光電子分光でみた $\text{K}_0.3\text{MoO}_3$ の電荷密度波	日本物理学会 2015秋季大会, 2015 年 9 月
高倉将一, 山本勇, 東純平, 古賀絵美, 市川聡夫, 真木一	ARPES でみた $[\text{Bi}_2\text{Sr}_2\text{O}_4]_{0.51}\text{CoO}_2$ における電子 状態の温度変化	日本物理学会第71回年次大会, 2016 年 3 月
辻林徹, 東純平, 山本勇, 高橋和敏, 鎌田雅夫	含硫アミノ酸溶液中で Ag 表面に作製した薄膜の光電 子分光	日本物理学会第71回年次大会, 2016 年 3 月

高橋和敏, 陳政委, 郭其新, 今村真幸, 山本勇, 東純平, 鎌田雅夫	時間分解内殻光電子分光による ZnO/ZnTe (111) ヘテロ接合における光起電力効果	日本物理学会第71回年次大会, 2016年3月
Kazutoshi Takahashi, Masaki Imamura, Isamu Yamamoto, Junpei Azuma and Masao Kamada	Two-Photon Photoemission Study of Hydrogen and Oxygen Intercalated Graphene on SiC (0001)	The 9th International Symposium on Ultrafast Surface Dynamics, 2015. 5
I. Yamamoto, Y. Nogata, J. Azuma, M. Imamura, K. Takahashi, M. Kamada	Image Potential States of Bi ₂ Te ₃ (111) Studied by Time-Resolved 2-Photon Photoemission Spectroscopy	The 9th International Symposium on Ultrafast Surface Dynamics, 2015. 5
I. Yamamoto, Y. Nogata, J. Azuma, M. Imamura, K. Takahashi, M. Kamada	Unoccupied Electronic Structures of Bi ₂ Te ₃ (111) Studied by Angle-Resolved Multi-Photoemission Spectroscopy	The 15th International Conference on Electronic Structure and Spectroscopy, 2015. 9
山本勇, 東純平, 今村真幸, 高橋和敏, 鎌田雅夫	角度分解 2 光子光電子分光による Bi ₂ Te ₃ (111) 表面の電子励起過程	日本物理学会2015年秋季大会, 2015年9月
今村真幸, 高橋和敏, 山本勇, 東純平, 鎌田雅夫	2 光子光電子分光による Sb (111) 表面の非占有電子状態	日本物理学会2015年秋季大会, 2015年9月
Kazutoshi Takahashi, Masaki Imamura, Isamu Yamamoto, Junpei Azuma, and Masao Kamada	Interface Oxidation and Carrier Lifetime of Graphene/SiC (0001) Studied by Synchrotron Radiation and Laser Photoemission Spectroscopy	The 15th International Conference on the Formation of Semiconductor Interfaces, 2015. 11
I. Yamamoto, Y. Nogata, J. Azuma, M. Imamura, K. Takahashi and M. Kamada	Linear Dichroism of Topological Surface State Studied by Angle-Resolved Multi-Photon Photoemission Spectroscopy	The 15th International Conference on the Formation of Semiconductor Interfaces, 2015. 11
高橋和敏, 陳政委, 郭其新, 今村真幸, 山本勇, 東純平, 鎌田雅夫	時間分解光電子分光による ZnO/ZnTe (111) および ZnTe/ZnO (0001) ヘテロ接合における光起電力ダイナミクスの研究	第29回日本放射光学会年会・合同シンポジウム, 2016年1月
鎌田雅夫, 東純平, 山本勇, 今村真幸, 高橋和敏	アミノ酸 L-システインの内殻励起状態分析	第29回日本放射光学会年会・合同シンポジウム, 2016年1月
今村真幸, 高橋和敏, 山本勇, 東純平	佐賀大学ビームライン光電子分析装置の高度化 II	第29回日本放射光学会年会・合同シンポジウム, 2016年1月
古賀圭樹, 原大晃, 坂井明広, 中島正矢, 遠藤隆	バネの連成振動によるスピノル性の検証	2015. 12

池松克昌, 杉山晃, 房安貴弘, 小川智久, 川口知彦, 高橋徹, 川田真一, 小林誠, 藤井恵介, Junping Tian, 松田武, 渡部隆史, 加藤幸弘, Ronald Dean Settles, 他 LCTPC 日本グループ	ガス飛跡検出器の性能評価および較正システムに用いる紫外レーザーによるガス分子電離過程の研究	日本物理学会2015年秋期大会 (2015) 26pSG-4, 2015年9月
小川智久, 池松克昌, 杉山晃, 房安貴弘, 高橋徹, 川田真一, 川口知彦, 小林誠, 藤井恵介, Junping Tian, 松田武, 渡部隆史, 加藤幸弘, Ronald Dean Settles, 他 LCTPC 日本グループ	UV レーザーを用いた LC-TPC 用 GEM のガス増幅率揺らぎの測定	日本物理学会2015年秋期大会 (2015) 26pSG-5, 2015年9月
池松克昌, 杉山晃, 房安貴弘, 小川智久, 藤井恵介, 松田武, 小林誠, Junping Tian, 高橋徹, 川田真一, 渡部隆史, 加藤幸弘, 成田晋也, 大山健, 荒井大輔, Ronald Dean Settles, 他 LCTPC 日本グループ	ILC 実験のための高電子透過 GEM 型陽イオンゲート装置を備えた TPC 端部モジュールの開発	日本物理学会第71回年次大会 (2016) 22pAH-2, 2016年3月
戸田大輔, 杉山晃, 房安貴弘 中北慎太郎, 杉山晃, 房安貴弘 H. Aoki, S. Iso, D. Lee, Y. Sekino, C. Yeh	ILD-TPC における読み出し電子回路のための冷却システムの研究 STRIPIX チップを用いた3次元ガス検出器の読み出し回路開発 Vacuum Energy in a Universe Created by Bubble Nucleation	第121回日本物理学会九州支部例会, 2015年12月 第121回日本物理学会九州支部例会, 2015年12月 日本物理学会第71回年次大会, 2016 年3月
石渡洋一, 高橋栄光, 赤司健太, 手塚泰久, 稲垣祐次, 河江達也, 石井啓文, Yen-Fa Liao, 木田徹也, 南任真史, 石橋幸治 河野宏明	ノンドープおよび磁性イオンドープ TiO ₂ ナノ粒子の軟 X 発光分光 有限密度における Z ₃ -QCD と符号問題	日本物理学会2015秋季大会, 2015年 9月 基研研究会「熱場の量子論とその応用」, 京都大学基礎物理学研究所, 2015年9月

河野宏明, 高橋純一, 石井優大, 管野淳平, 宮原昌久, 八尋正信, 中村純	格子 QCD を用いた非対称有限密度物質の研究 II	日本物理学会2015年秋季大会, 大阪 市立大学, 2015年 9 月
管野淳平, 高橋純一, 石井優大, 河野宏明, 八尋正信	Multi-quark 相互作用の QCD 相図に対する影響	日本物理学会2015年秋季大会, 大阪 市立大学, 2015年 9 月
石井優大, 高橋純一, 河野宏明, 八尋正信	EPNJL 模型を用いた中間子遮蔽質量の解析	日本物理学会2015年秋季大会, 大阪 市立大学, 2015年 9 月
管野淳平, 河野宏明, 八尋正信	相対論的平均場理論に基づく核物質の状態方程式	第121回日本物理学会九州支部例会, 九州工業大学, 2015年12月
宮原昌久, 八尋正信, 河野宏明, 高橋純一, 石井優大, 管野淳平, 戸川秀一, 鳥越悠平, 開田丈寛	クォーク・ハドロンハイブリッド模型による格子 QCD 計算の解析 I	第121回日本物理学会九州支部例会, 九州工業大学, 2015年12月
鳥越悠平, 八尋正信, 河野宏明, 高橋純一, 石井優大, 管野淳平, 宮原昌久, 戸川秀一, 開田丈寛	クォーク・ハドロンハイブリッド模型による格子 QCD 計算の解析 II	第121回日本物理学会九州支部例会, 九州工業大学, 2015年12月
戸川秀一, 八尋正信, 河野宏明, 高橋純一, 石井優大, 管野淳平, 宮原昌久, 鳥越悠平, 開田丈寛	虚数化学ポテンシャル領域における 2 + 1 Flavor QCD 相図の解析	第121回日本物理学会九州支部例会, 九州工業大学, 2015年12月
開田丈寛, 八尋正信, 河野宏明, 高橋純一, 石井優大, 管野淳平, 宮原昌久, 戸川秀一, 鳥越悠平	QCD 相転移とポッツ模型	第121回日本物理学会九州支部例会, 九州工業大学, 2015年12月
石井優大, 高橋純一, 河野宏明, 八尋正信	中間子遮蔽質量の有効模型に基づく解析	第121回日本物理学会九州支部例会, 九州工業大学, 2015年12月
宮原昌久, 管野淳平, 石井優大, 高橋純一, 河野宏明, 八尋正信	ハドロン相からクォーク相へのクロスオーバー相転移 の有効模型による解析	日本物理学会第71回年次大会, 東北 学院大学, 2016年 3 月
高橋純一, 河野宏明, 八尋正信	2 フレーバー格子 QCD による中間子遮蔽質量の化学 ポテンシャル依存性	日本物理学会第71回年次大会, 東北 学院大学, 2016年 3 月
真木一, 古賀絵美, 高倉将一, 山本勇, 東純平, 市川聡夫	時間分解光電子分光でみた K ₀ .3MoO ₃ の電荷密度波	日本物理学会2015年秋季大会, 2015 年 9 月
0	ARPES でみた [Bi ₂ Sr ₂ O ₄] 0.51CoO ₂ における電子 状態の温度変化	日本物理学会第71回年次大会, 2016 年 3 月
大藤あゆみ, 岡優希, 古賀絵美, 真木一, 鄭旭光	水酸塩化物 ClinoatcamiteCu ₂ (OH) ₃ Cl 薄膜の創製と 誘電率評価	第121回日本物理学会九州支部例会, 2015年11月

長崎祥之, 杉山晃	陽イオンゲート装置のシミュレーション	日本物理学会 九州支部会, 2015年12月
Tomo Takahashi	Mixed Inflaton and Spectator Field Models: CMB constraints and μ distortion	Cosmo 2015, University of Warsaw, Poland, 2015. 9
Tomo Takahashi	Aspects of Multi-field models of inflation	Seminar at Korea Astronomy and Space Science Institute, Daejeon, Korea, 2015. 11
高橋智	Cosmology of 21 cm line	島根大学素粒子論研究室セミナー, 2015年11月
Tomo Takahashi	Probing Inflationary Models on Small Scales	Mini-workshop on inflation, YITP, Kyoto University, 2016. 3
Tomo Takahashi	Mixed inflaton and Spectator field Models: CMB constraints and μ distortion	Seminar at ETH Zürich, Switzerland, 2016. 3
田中直生, 諸富大樹, 稲垣祐次, 河江達也, 鄭旭光, 萩原雅人	アタカマイト $\text{Cu}_2\text{Cl}(\text{OH})_3$ の極低温交流磁化率測定	日本物理学会2015年秋季大会 関西大学千里山キャンパス, 2015年9月
山口悟志, 岡優希, 大藤あゆみ, 徐興亮, 鄭旭光, Sanghyun Lee, Ping Miao, 鳥居周輝, 神山崇	新規誘電特性を示す水酸塩化物 $\text{Co}_2(\text{OD})_3\text{Cl}$ の高分解能中性子回折と構造解析 II	日本物理学会2015年秋季大会 関西大学千里山キャンパス, 2015年9月
孟冬冬, 鄭旭光, 郭其新	ラマン分光測定による水酸塩化物 $\text{Co}_2(\text{OH}[\text{D}])_3\text{Cl}$ の新規誘電機構の解明 II	日本物理学会2015年秋季大会 関西大学千里山キャンパス, 2015年9月
徐興亮, 鄭旭光, 郭漢杰, 渡辺功雄	μSR による水酸塩化物 $\text{Co}_2(\text{OH}[\text{D}])_3\text{X}(\text{X}=\text{Cl}, \text{Br})$ のマルチフェロ機構の解明	日本物理学会2015年秋季大会 関西大学千里山キャンパス, 2015年9月
大藤あゆみ, 岡優希, 古賀絵美, 真木一, 鄭旭光	水酸塩化物 Clinoatacamite $\text{Cu}_2(\text{OH})_3\text{Cl}$ 薄膜の創製と誘電率評価	第121回日本物理学会九州支部例会 九州工業大学戸畑キャンパス, 2015年12月
山口悟志, 岡優希, 大藤あゆみ, 徐興亮, 鄭旭光, Sanghyun Lee, Ping Miao, 鳥居周輝, 神山崇	新規誘電特性を示す水酸塩化物 $\text{Co}_2(\text{OD})_3\text{Cl}$ の精密構造解析 2	第121回日本物理学会九州支部例会 九州工業大学戸畑キャンパス, 2015年12月
野間弘昭, 徐超男, 鄭旭光, 大藤あゆみ, 山口悟志, 徐興亮	水酸塩化物の新規強誘電特性のメカニズム解明と薄膜化	連携大学院産学官交流セミナー - AIST: 産業技術総合研究所 2016/01/21 水酸塩化物の新規強誘電特性のメカニズム解明と薄膜化, 2016年1月
X. L. Xu, X. G. Zheng, I. Watanabe	Mechanism study for ferroelectric response in transition metal hydroxyhalides $\text{Co}_2(\text{OH}[\text{D}])_3\text{Cl}$ by μSR	RIKEN-RAL Muon Facility 25-Years Operation Celebration and Users Meeting, RIKEN Wako Campus, Feb.16, 2016, 2016. 2

佐藤仁, 長崎俊樹, 田中博己, 末國晃一郎, Awabakeli Rousuli, 中村将吾, 河村直己, 鄭旭光 澤田幸宏, 守安毅, 鄭旭光, 河本敏郎 竹下聡史, 岡部博孝, 平石雅俊, 小嶋健児, 宮崎正範, 山内一宏, 幸田章宏, 門野良典, 瀬戸秀紀, 増井友美, 若林昇 幸田章宏, ストラッサーパトリック, 河村成肇, 西山樟生, 藤森寛, 小林庸男, 下村浩一郎, 宮崎正範, 山内一宏, 岡部博孝, 小嶋健児, 門野良典, 三宅康博, 伊藤孝, 髭本亘 小嶋健児, Krockenberger Y. 山内一宏, 宮崎正範, 平石雅俊, 幸田章宏, 門野良典, 熊井玲児, 山本秀樹, 池田愛, 内藤方夫 宮崎正範, 門野良典, 平石雅俊, 山内一宏, 幸田章宏, 小嶋健児, 岡本佳比古 広井善二 岡部博孝, 宮崎正範, 平石雅俊, 山内一宏, 竹下聡史, 幸田章宏, 小嶋健児, 門野良典, 吉田紘行, 宮川仁, 松下能孝 平石雅俊, 小嶋健児, 山内一宏, 宮崎正範, 岡部博孝, 幸田章宏, 門野良典, 岡西洋志, 飯村壮史, 松石聡, 細野秀雄	Cu 2p-1s X線発光分光による硫化銅鉱物 Cu ₂ Sb ₄ S 13の金属半導体転移 CuO における超高速格子ダイナミクス 22pAR-2 ミュオンスピン緩和法から見たポリブタジ エンのダイナミクス 24aCJ-6 J-PARC MUSE 低速ミュオンビームライン 「Sライン」の建設進捗状況について II 23pBD-3 低エネルギーミュオンで見た T'相非ドープ 銅酸化物の超伝導と磁性 21aBE-12 ミュオンナイトシフトでみた YMn ₂ Zn ₂ <20-x>In _x の磁気基底状態 22aAH-8 三角格子反強磁性体 β'-LiCoPO ₄ の μSR 22aBA-2 μSR 測定から見た SmFeAsO ₂ <1-x>H _x の 磁氣的基底状態	日本物理学会2016年年会 東北学院 大学泉キャンパス, 2016年3月 日本物理学会2016年年会 東北学院 大学泉キャンパス, 2016年3月 日本物理学会第70回年次大会, 2015 年3月 日本物理学会第70回年次大会, 2015 年3月 日本物理学会第70回年次大会, 2015 年3月 日本物理学会第70回年次大会, 2015 年3月 日本物理学会第70回年次大会, 2015 年3月 日本物理学会第70回年次大会, 2015 年3月
---	--	--

小嶋健児, 門野良典, 宮崎正範, 平石雅俊, 山内一宏, 幸田章宏, 土屋佳則, 鈴木博之, 北澤英明	21pBD-4 イリジウムスピネル ($\text{Gd}_{1-x}\text{Zn}_x$) Ir_2S_4 の特異な磁気基底状態とスピン軌道相互作用	日本物理学会第70回年次大会, 2015年3月
山内一宏, 宮崎正範, 平石雅俊, 岡部博孝, 竹下聡史, 幸田章宏, 小嶋健児, 門野良典, 中村裕之	21aBE-11 重い電子の振る舞いを示す d 電子系化合物 $\text{Y}_{1-x}\text{Sc}_x\text{Mn}_2$ のミュオンナイトシフト	日本物理学会第70回年次大会, 2015年3月
I. Yamauchi, M. Miyazaki, M. Hiraishi, A. Koda, K. M. Kojima, R. Kadono, H. Nakamura	Magnetic anisotropy in the geometrically frustrated itinerant magnet $\text{Y}_{1-x}\text{Sc}_x\text{Mn}_2$	The International Workshop on Itinerant-Electron Magnetism, 2015.9
山内一宏, 那波和宏, 平石雅俊, 宮崎正範, 幸田章宏, 小嶋健児, 門野良典, 中尾裕則, 熊井玲児, 村上洋一, 植田浩明, 吉村一良, 瀧川仁	放射光 X 線回折とミュオンスピン回転・緩和法で見た軌道縮退系 Sr_2VO_4 の基底状態	日本物理学会2015年秋季大会, 2015年9月
山内一宏, 那波和宏, 平石雅俊, 宮崎正範, 幸田章宏, 小嶋健児, 門野良典, 熊井玲児, 中尾裕則, 村上洋一, 植田浩明, 吉村一良, 瀧川仁	軌道縮退系 Sr_2VO_4 の基底状態	日本学術会議物性物理学・一般物理学分科会シンポジウム「物性物理学・一般物理学分野の展開と大型研究計画」, 2016年3月
山内一宏, 那波和宏, 平石雅俊, 宮崎正範, 幸田章宏, 小嶋健児, 門野良典, 熊井玲児, 中尾裕則, 村上洋一, 植田浩明, 吉村一良, 瀧川仁	放射光 X 線回折とミュオンスピン回転・緩和法で見た軌道縮退系 Sr_2VO_4 の基底状態	2015年度量子ビームサイエンスフェスタ, 2016年3月
山内一宏, 平石雅俊, 岡部博孝, 竹下聡史, 幸田章宏, 小嶋健児, 門野良典, 田中秀数	ミュオンスピン回転・緩和法で見たハニカム格子スピンの系 $\alpha\text{-RuCl}_3$ の基底状態	日本物理学会第71回年次大会, 2016年3月

知能情報システム学専攻

著書

Kohei Arai	Computer Input by Human Eyes Only and Its Applications, Intelligent Systems in Science and Information, 2014, Studies in Computer Intelligence	2015. 4
皆本晃弥	スッキリわかる確率統計 —定理のくわしい証明つき—	近代科学社, 2016年 6月

原著論文

Herman Tolle, Aryo Pinandito, Erq Muhanmad Adans J, Kohei Arai Kohei Arai	Virtual reality game controlled with users' head and body movement detection using smartphone sensors Yahoo! Search and web API utilized mashup based e-learning content search engine for mobile learning	Asian Research Publishing Network: ARPN Journal of Engineering and Applied Sciences, ISSN 1819-6608, 2015. 1 International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 6, 1-7, 2015. 6
kohei Arai	Psychological status monitoring with cerebral blood flow: CBF, Electroencephalogram: EEG and Electro-Oculogram: EOG measurements	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 6, 8-15, 2015.6
Kohei Arai	Relations between psychological status and eye movements	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 6, 16-22, 2015.6
Kohei Arai, Takuto Konishi	Mobile device based personalized equalizer for improving hearing capability of human voices in particular for elderly persons	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 6, 23-27, 2015.6
Kohei Arai, Toshiya Katano	Trend analysis of relatively large diatoms which appear in the intensive study area of the Ariake Sea, Japan in winter (2011-2015) based on remote sensing satellite data	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 7, 15-20, 2015. 7
kohei Arai, Taka Eguchi	Realistic rescue simulation method with consideration of roadnetwork restrictions	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 7, 21-28, 2015. 7
Kohei Arai, Masanori Sakashita, Osamu Shigetomi, Yuko Miura	Relation between rice crop quality (protein content) and fertilizer amount as well as rice stump density derived from helicopter data	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 7, 29-34, 2015. 7
Kohei Arai, Yoshihiko Sasaki, Shihomi Kasuya, Hideto Matsuura	Appropriate tealeaf harvest timing determination based on NIR images of tealeaves	Internationa Journal of Information Technology and Computer Science, 7, 7, 1-7, 2015. 7
Kohei Arai	Psychological status monitoring with cerebral blood flow, electroencephalogram and electrooculogram measurements	Journal of Information Technology and Computer Science, 7, 8, 1-7, 2015. 8
kohei Arai	Seamless location measurement system with WiFi beacon utilized and GPS based systems in both of Indoor and outdoor receiver location measurement	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 7, 35-40, 2015. 7

Kohei Arai, Indra Nugraha Abdullah, Kensuke Kubo, Katsumi Sugawa, kohei Arai	Methods for wild pig identifications from moving picture and discrimination of female wild pigs based on feature matching method	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 7, 41-46, 2015. 7
	Locality of chlorophyll-a concentration in the intensive study area of the Ariake Sea, Japan in winter seasons based on remote sensing satellite data	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 7, 18-25, 2015. 7
Kohei Arai, Yoshihiko Sasaki, Shihomi Kasuya, Hideo Matsura	Appropriate harvest timing determination referring fiber content in tealeaves derived from ground based NIR camera images	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 8, 26-33, 2015. 8
kohei Arai, Steven Ray	Driver's awareness and lane changing maneuver in traffic flow based on cellular automata model	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 8, 34-41, 2015. 8
H.Ohyama, S.Kawakami, Tetsu Tanaka, Isamu Morino, O.Uchino, Makoto Inoue, TSakai, T.Nagai, A.Yamazaki, A.Uchiyama, T.Fukamachi, M.Sakashita, T.Kawasaki, T.Akaho, K.Arai, H.Okumura	Observations of XCO ₂ and XCH ₄ with ground-based high-resolution FTS at Saga, Japan and comparisons with GOSAT products	Jornal of Atmospheric Measurement Technics Discussion, 8, 8, 8257-8294, 2015. 8
Kohei Arai, Masanori Sakashita, Osamu Shigetomi, Yuko Miura	Estimation of Rice Crop Quality and Harvest Amount from Helicopter Mounted NIR Camera Data and Remote Sensing Satellite Data	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 10, 16-22, 2015. 10
Kohei Arai	Relation Between Chlorophyll-a Concentration and Red Tide in the Intensive Study Area of the Ariake Sea, Japan in Winter Seasons by Using MODIS Data	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 10, 8-15, 2015. 10
Kohei Arai	Vicarious calibration data screening method based on variance of surface reflectance and atmospheric optical depth together with cross calibration	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 11, 1-8, 2015. 10
Kohei Arai, Kenta Azuma	Method for surface reflectance estimation with MODIS by means of bi-section between MODIS and estimated radiance as well as atmospheric correction with sky-radiometer	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 11, 8-15, 2015. 11
K.Arai, Takuji Maekawa, Toshihisa Maeda, Hiroshi Sekiguchi, Noriyuki Masago	Effect of sensitivity improvement of visible to near infrared digital cameras on NDVI measurement in particular for agricultural field monitoring	International Journal of Advanced Research on Artificial Intelligence, 4, 12, 1-8, 2015. 11

Cahaya Rahmad, Kohei Arai	Comparison contour extraction based on layered structure and Fourier descriptor on image retrieval	International Journal of Advanced Computer Science and Applications, 6, 12, 71-74, 2015. 12
Iqbal Ahmed, Hiroshi Okumura and Kohei Arai	Analysis on existing basic SLAs and Green SLAs to define new sustainable gree SLA	International Journal of Advanced Computer Science and Applications, 6, 12, 100-108, 2015. 12
Setia Darmarvan Afandi, Yeni Herdiyeni, Lilik B. Prasetyo, Wahyudi Hashi, Kohei Arai, H.Okumura Kohei Arai	Nitrogen content estimation of rice crop based on Near Infrared (NIR) reflectance using artificial Neural Network (ANN)	Proceedings of the 2nd International Symposium on LAPAN-IPB Satellite 2015, 1-7, 2015. 12
	Blind separation with wavelets	Proceedings of the OKU and ISM Workshop 2015: Wavelet Theory and Its Applications to Engineering, 39-50, 2015. 11
Steven Ray, kohei Arai	A simulation study of traffic agent to identify traffic flow density using modified taraffic cellular automaton model	Proceedings of the 1st International Conference on Wireless and telematics, ICWT 2015, 2015. 10
Kohei Arai	Rescue system with sensor network for physical and psychological health monitoring	Proceedings of the SAI Confeernce 2015, 2015. 7
Whing Ayu Lestari, Yeni Herdiyeni, Wahyudi Hasbi, Lilik Badi, Presetyo, K.Arai, H.Okumura	Nitrogen estimation of paddy based on leaf reflectance using artificial nueral network	Proceedings of the 7th International Conference onSoft Computing and Pattern Recognition, SOCPAR 2015, PID: 3931613, 201, 2015. 7
Herman Tolle, Aryo Pinandito, Erq Muhanmad Adans J, Kohei Arai H.Okumura, Kohei Arai	Virtual reality game controlled with users' head and body movement detection using smartphone sensors	Proceedings of the International Conference on Electric and Electronics Engineering, IC3E 2015, #96, 2015. 5
	Improvement of PM 2.5 density distribution visualization system using ground-based sensor network and Mie Lidar	Proceedings of the Conference on Remote Sensing of Clouds and the Atmosphere, SPIE Remote Sensing, ERS 15-RS 104-50, 2015. 9
H.Okumura, Kohei Arai	Development of PM 2.5 density distribution visualization system using gournd-level sensor network and Mie-Lidar	Proceedings of the SPIE European Remote Sensing Coference, ERS 14-RS 107-97, 2015. 9

<p>O.Uchino, I.Morino, M.Inoue, Y.Yoshida, N. Kikuchi, K. Nakanue, T.Yokota, Debra Wuch, Coleen M. Roehl, Paul O. Waunberg, Geoffrey C.Toon, Nicholas M. Deutscher, Thostern Waneke, Justus Notholt, David W. , T. Griffith, Vanese Sherlock, John Robinson, Brian Connor, Ralf Sussman, Markus Rettinger, Petteri Ahnen, Pauli Heikkinen, Esko Kiro, Joseph Mendontca, Kimshy Strong, Frank Hase, Susame Dohe, Shkana Kani, H.Ohyama, T.Nagahama, T. Machida, Y.Suwa, H.Matsueda, K.Tsuboi, Coln Suney, Pieter Tans, Arlyn E. Andrews, Sebastian C. Birand, Steve C. Wofsy, T.Sakai, T.Nagai, A.Yamazaki, A.Uchiyama, T.Akaho, T.Kwasaki, H.Okumura, kohei Arai, Ben Liley, T.Shibata,</p>	<p>On the validation results of five-year GOSAT SWIR XCO₂ and XCH₄ data</p>	<p>Proceedings of the IWGGMS-10, Annual Joint NDACC-IRWG and TCCON Workshop 2014, 2015. 9</p>
---	--	---

Tri Harsono, Ali Ridho Barakubah, Kohei Arai, Muriffin	Human behavior based evacuation in a large room using cellular automata model for pedestrian dynamics	Proceedings of the 3rd Indonesian-Japanese Conference on Knowledge Creation and Intelligent Computing 2014, 96-101, 2015. 6
橋元大介, 福田修, 中西良孝 S. MURAKI, K. FUNATSU, O. FUKUDA, K. FUKUMOTO	生体インピーダンス法によるウシ枝肉脂肪交雑の推定 Aging-related changes in walking motion among independent Japanese elderly	日本畜産学会報, Vol. 85, No. 4, pp. 509-515, 2014. , 2015年 4 月 The 6th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics, 2015. 7
S. MURAKI, K. FUNATSU, O. FUKUDA, K. FUKUMOTO	Aging-related changes in walking motion among independent Japanese elderly	The 6th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics, 2015. 7
橋元大介, 佐賀大学・福田修, 早田剛 E. Hanada, T. Kudou	生体インピーダンス法による肉牛の脂肪交雑値推定 Problems and solutions in the introduction of wireless communication technology to the clinical medicine setting	計測自動制御学会論文集, Vol. 52, No. 3, 188/194 (2016), 2016年 3 月 PRZEGLAD ELEKTROTECHNICZNY, Vol.92, No.2, pp.35-37, 2016. 2
石田開, 花田英輔, 加納隆, 廣瀬稔 Makoto Takita, Masanori Hirotoomo, Masakatu Morii	高速電力線搬送通信 (PLC) の医療への安全な導入手法確立に向けた基礎研究 Syndrome Decoding of Symbol-Pair Codes	医療機器学, Vol. 85, No. 3, pp. 336-342, 2015年 6 月 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences, Vol.E 98-A, No.12, pp.2423-2428, 2015. 12
Makoto Takita, Masanori Hirotoomo, Masakatu Morii	A Decoding Algorithm for Cyclic Codes over Symbol-Pair Read Channels	IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences, Vol.E 98-A, No.12, pp.2415-2422, 2015. 12
Tetsuro Kakeshita, Mika Ohtsuki	A Relationship Analysis Tool among J07, JITEE and Job Type utilizing i-Competency Dictionary	2015 IIAI 4th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI-AAI 2015), pp.273-278, 2015. 7
Tetsuro Kakeshita, Satoshi Yamashita	A Requirement Management Education Support Tool for Requirement Elicitation Process of REBOK	Software Engineering Track of 3rd International Conference on Applied Computing & Information Technology (ACIT 2015), pp.40-45, 2015. 7
Tetsuro Kakeshita, Mika Ohtsuki	Relationship Analysis among Curriculum, Qualification, BOK and Task Profile in ICT Field	3rd 2015 IEEE International Conference on MOOCs, Innovation and Technology in Education (MITE 2015), pp.117-122, 2015. 10
Mika Ohtsuki, Tetsuro Kakeshita	A web-based assessment tool for various types of self-evaluation utilizing common BOK in ICT	3rd 2015 IEEE International Conference on MOOCs, Innovation and Technology in Education (MITE 2015), pp.242-247, 2015. 10

Tetsuro Kakeshita, Kosuke Ohta	Student Log Analysis Functions for Web-Based Programming Education Support Tool pgtracer	17th International Conference on Information Integration and Web-based Applications & Services (ii-WAS 2015), pp.120-128, 2015. 12
Tetsuro Kakeshita, Kosuke Ohta, Ryo Yanagita, Mika Ohtsuki	A Programming Education Support Tool pgtracer utilizing Fill-in-the-Blank Questions: Teacher Functions	Proc. 2nd International Conference on Education Reform and Modern Management (ERMM 2015), pp.168-171, 2014. 4
Tetsuro Kakeshita, Mika Ohtsuki	A Relationship Analysis Tool among J07, JITEE and Job Type utilizing i-Competency Dictionary	2015 IIAI 4th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI-AAI 2015), pp.273-278, 2015. 7
Mika Ohtsuki, Tetsuro Kakeshita	A web-based assessment tool for various types of self-evaluation utilizing common BOK in ICT	3rd 2015 IEEE International Conference on MOOCs, Innovation and Technology in Education (MITE 2015), pp.242-247, 2015. 10
Tetsuro Kakeshita, Mika Ohtsuki	Relationship Analysis among Curriculum, Qualification, BOK and Task Profile in ICT Field	3rd 2015 IEEE International Conference on MOOCs, Innovation and Technology in Education (MITE 2015), pp.117-122, 2015. 10
Ryuji Ohura, Teruya Minamoto	A blind digital image watermarking method based on the dyadic wavelet packet transform and fast interval arithmetic techniques	International Journal of Wavelets, Multiresolution and Information Processing, Vol.13, No.5, pp.1550040, 26 pages, 2015. 9
Teruya Minamoto, Dai Nishigori, Takeshi Suetsugu Akihiko Yoneyama, Teruya Minamoto	Utilizing Institutional Research to Influence Improvement of University Staff Activities and to Make Plans for the University : A Case Study of Saga University No-reference image blur assessment in the DWT domain and blurred image classification	Information Engineering Express, Vol.2, No.1, pp.77-86, 2016. 3 Proceedings of the 2015 12th International Conference on Information Technology: New Generations, pp.329-334, 2015. 4
Hajime Omura, Teruya Minamoto	Image quality assessment for measuring degradation based on the dual-tree complex discrete wavelet transform	Proceedings of the 2015 12th International Conference on Information Technology: New Generations, pp.323-328, 2015.4
Jumpei Yamaguchi, Akihiko Yoneyama, Teruya Minamoto	Automatic detection of early esophageal cancer from endoscope image using fractal dimension and discrete wavelet transform	ITNG '15: Proceedings of the 2015 12th International Conference on Information Technology: New Generations, pp.317-322, 2015. 4
町島希美絵, 石井弓子, 大島千佳, 細井尚人, 中山功一	重度認知症患者デイケアにおける利用者の「できる」作業決定までの過程	日本認知症ケア学会誌論文, Vol. 18, No. 3, pp. 163-176, 2016年 8月
Chika Oshima, Kimie Machishima, Katsuki Yamaguchi, Koichi Nakayama	A Piano Lesson Method where User Plays the Piano Laying His or Her Hands on the Image of a Model Performer's Hands	Lecture Notes in Computer Science (LNCS), Vol.(in printing), 2016. 7

Chika Oshima, Kimie Machishima, Koichi NAKAYAMA ○Koichi NAKAYAMA, Chika Oshima, Ryohei Higashihara, Kimie Machishima	Toward a Piano Lesson System that Gives People with Reduced Cognitive Functioning a Sense of Accomplishment	Lecture Notes in Computer Science, Vol.Vol.9177, pp.649-659, 2015. 8
Byung-Won Min, Sang-Hoon Oh, Yong-Sun Oh, Yasuhisa Okazaki, Jae-Soo Yoo, Sun-Gyu Park, Hwang-Woo Noh Muladi, Fitri Shofiana, Yasuhisa Okazaki	Mood Induction by Emotional Prosody Modification - Experiments that students read scenario of a folk story-	the SICE Annual Conference 2015, pp.500-505, 2015. 7
	Design of an Integrated Monitoring System for Constructional Structures Based on Mobile Cloud in Traditional Towns with Local Heritage	International Journal of Contents, Vol.11, No.2, pp.37-49, 2015. 6
	Design of Application Brightness Data Collection for Adaptive Visualization in Mobile Learning System	Proceedings International Conference on Electrical Engineering, Informatics, and Its Education (CEIE) 2015, pp.C 12-15, 2015. 10
Takuji Umegane, Daisuke Uchida, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yasuhisa Okazaki, Yukuo Hayashida, Keiko Kitagawa, Hwang-woo Noh, Byung-won Min, Sun-gyu Park, Yong-sun Oh	Design Strategy on the Area Creation for Fire Spread Prevention in a Traditional Village with Thatched Houses	ICCC 2015 International Conference on Convergence Content, pp.117-118, 2015. 12
Seina Mori, Yasuhisa Okazaki, Hiroshi Wakuya, Nobuo Mishima, Yukuo Hayashida, Byung-Won Min	Usability of Hazard Map Creation Support System for Traditional Towns with Local Heritage	ICCC 2015 International Conference on Convergence Content, pp.125-126, 2015. 12
Byung-Won Min, Yong-Sun Oh, Nobuo Mishima, Yasuhisa Okazaki	Improvement of an Integrated Monitoring System for Constructional Structures Based on Mobile Cloud in Traditional Towns with Local Heritage	ICCC 2015 International Conference on Convergence Content, pp.129-130, 2015. 12

H. Ohyama, S. Kawakami, T. Tanaka, I. Morino, O. Uchino, M. Inoue, T. Sakai, T. Nagai, A. Yamazaki, A. Uchiyama, T. Fukamachi, M. Sakashita, T. Kawasaki, T. Akaho, K. Arai, and H. Okumura	Observations of XCO ₂ and XCH ₄ with ground-based high-resolution FTS at Saga, Japan, and comparisons with GOSAT products	Atmospheric Measurement Techniques, Vol.8, pp.5263-5276, 2015. 12
末永光弘, 田中久治, 大谷誠, 堀良彰, 岡崎泰久, 渡辺健次	Web 認証ネットワークにおける NAT を経由する端末のアクセス禁止機能の開発	情報処理学会論文誌, Vol. 56, No. 3, pp. 798-807, 2015年 3 月
末永光弘, 田中久治, 大谷誠, 堀良彰, 岡崎泰久, 渡辺健次	次世代ネットワークに向けたネットワーク利用者認証システムの設計と実装	情報処理学会論文誌, Vol. 56, No. 9, pp. 1782-1793, 2015年 9 月
Nakao, M.T., Watanabe, Y., Kinoshita, T., Kimura, T., Yamamoto, N.	Some considerations of the invertibility verifications for linear elliptic operators	Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics, Vol.32, No.1, pp.19-31, 2015. 3
Nobuhiko Yamaguchi	Visualizing State of Time-Series Data by Supervised Gaussian Process Dynamical Models	Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (JACIII), Vol.19, No.5, pp.688-698, 2015. 11
Nobuhiko Yamaguchi	Visualizing States of Time-series data by Supervised Gaussian Process Dynamical Models	The 16th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS 2015), pp.1020-1030, 2015. 11

総説・資料・解説・研究報告・総合雑誌の論文

福田修, 鍋岡奈津子, 橋元大介, 宮島恒晴 花田英輔	エコー画像を利用した肉牛の脂肪交雑推定 病院設備としての情報通信設備	超音波テクノ, Vol. 26, No. 5, pp 47-50, 2014., 2014年 5 月 病院設備, Vol. 57, No. 5, pp. 9 - 11, 2015年 9 月
花田英輔	(教育講座-放射線部門を取り巻く無線通信技術-1.) 無線通信技術に関する近年の動向, 安全性, 今後の方向性	日本放射線技術学会雑誌, Vol. 71, No. 12, pp. 1259-1263, 2015年12月
松前あかね, 中村隆敏, 堀良彰, 松前進	インターフェースにおけるデザイン思考の共創メディア性に関する考察-学際・国際・地域連携による共創-	佐賀大学全学教育機構紀要, No. 3, 2015年 3 月
○町島希美絵, 石井弓子, 大島千佳, 細井尚人, 中山功一	認知症者が継続できる作業プログラムへの取り組み	第16回日本認知症ケア学会大会, 2015年 5 月
西村康平, 田中久治, 岡崎泰久	手書き過程の提示が可能なプレゼンテーションツールのフルスクリーン機能の改良	電子情報通信学会技術研究報告, Vol. 115, No. 285, pp. 7-12, 2015年10月

奥暁大, 田中久治, 岡崎泰久	HTML5を用いた佐賀大学内の案内アプリケーションの試作	電子情報通信学会技術研究報告, Vol. 115, No. 285, pp. 55 - 60, 2015年10月
木村拓馬, 皆本晃弥, 中尾充宏	放物型方程式の全離散近似解に対するオーダー最良な構成的誤差評価について	日本応用数学会, 2pp, 2015年9月
小林領, 木村拓馬, 大石進一 山口暢彦	カントロビッチの定理を用いた二次計画問題の精度保証 教師あり学習を用いたGPDMによる時系列データの状態の可視化	日本応用数学会, 2pp, 2015年9月 第31回ファジィシステムシンポジウム講演論文集, pp. 458-463, 2015年9月

招待講演・特別講演 (学会シンポジウム等での講演を含む)

Kohei Arai	Rescue system with sensor network for physical and psychological health monitoring	Proceedings of the International Seminar on Intelligent Technology and Its Applications: ISITIA 2015, (Keynote Speech), 2015. 6
Kohei Arai	Computer vision for remote sensing	Proceedings of the Special Lecture on Computer Vision for Remote Sensing of Agriculture, #1, 2015. 6
Kohei Arai	Remote Sensing for Agriculture	Proceedings of the Special Lecture on Computer Vision for Remote Sensing of Agriculture, #2, 2015. 6
Kohei Arai	Vicarious calibration of Terra/.ASTER/VNIR with deserted scenes together with cross calibration	Session EOS Terra II, SPIE 9218-26, Track OP 140-op 401-2, 2015. 7
Kohei Arai	Product amount and quality monitoring in agricultural fields with remote sensing satellite and radio-control helicopter	A3.1-0041, Solicited paper, COSPAR ID 12566, Advanced Remote Sensing Methods and Technics, 2015. 8
福田修	電気インピーダンスを利用した生体組織計測	革新的バイオマーカー創出と臨床応用講演会 (第2回), 2015年3月
福田修	非医療領域を指向した超音波エコー技術とその実用化	第124回ベンチャープラザ二月会, 2015年2月
福田修	超音波画像を利用した肥育牛の脂肪交雑推定	新たな肉用牛生産シンポジウム, 2015年
掛下哲郎	JABEE 認定プログラムとその展開	理工系情報学科・専攻協議会, 2015年7月
掛下哲郎	i コンピテンシ・ディクショナリを活用したIT人材育成・評価の整合化	スキル標準ユーザーズカンファレンス2016, 2015年12月

一般講演 (学会講演を含む)

橋元大介, 福田修, 早田剛	生体インピーダンス法によるウシ枝肉脂肪交雑の推定	第15回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会, 2015年12月
板東由憲, 福田修	深層畳込みニューラルネットによるオブジェクト認識と義手制御への応用	第16回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会, 2016年12月

橋元大介, 福田修, 佐藤正浩, 高山和貴, 森直道, 早田剛 花田英輔, 加納隆	非侵襲的生体インピーダンス法を用いたウシ枝肉脂肪 交雑推定手法の開発 改定された「医療機関における携帯電話等の使用に 関する指針」	第16回計測自動制御学会システムイ ンテグレーション部門講演会, 2016 年12月 第9回ITヘルスケア学会年次大会, 2015年6月 HIC 2015, 2015. 8
Hanada E., Hayashi M., Ohira A., Sawa T. Hanada E., Kano T.	Introduction of an RFID tag system for surgical in- strument management into a university hospital Reformation of the Japanese Guidelines for Cellular Phone Use in Hospitals.	Proc. IEEE International Sympo- sium on Electromagnetic Compati- bility and EMC Europe, 2015. 8 The 5th IEEE International Confer- ence on Consumer Electronics - Ber- lin, 2015. 9 The 23rd International Conference on Electromagnetic Disturbances, 2015. 9
Hanada E., Hayashi M., Ohira A., Sawa T. Hanada E., Kudou T.	Improving Efficiency by Analyzing Data Obtained from an RFID Tag System for Surgical Instruments. The introduction of wireless communication technol- ogy to the clinical medicine setting: Problems and solu- tions	The 5th IEEE International Confer- ence on Consumer Electronics - Ber- lin, 2015. 9 The 23rd International Conference on Electromagnetic Disturbances, 2015. 9
日永田泰啓	1次元非対称排除過程の待ち時間分布依存性(その 2)	日本物理学会2015年秋季大会(領域 11, 講演番号=17pPSA-69), 日本 物理学会2015年秋季大会概要集 Web版 ISSN2189-0803 DVD版 ISSN2189-079X, 2015年9月
日永田泰啓	1次元非対称排除過程の待ち時間分布依存性(その 3)	第71回年次大会(2016年)@東北学 院大学(泉キャンパス), 領域11, 講演番号: 20pPSA-44, 2016年3月
白石善明, 中井敏晴, 毛利公美, 福田洋治, 廣友雅徳, 森井昌克 田宮寛人, 廣友雅徳, 森井昌克	長期追跡研究のための複数機関にある匿名化データの 共有におけるセキュリティ対策の検討 非正則LDPC符号のTrapping Set Ontologyについて	第14回情報科学技術フォーラム (FIT2015)講演論文集, 2015年9 月 第38回情報理論とその応用シンポジ ウム(SITA2015)予稿集, 2015年 11月
笠井健太, 廣友雅徳, 森井昌克	シンボルタプル誤り通信路のLDPC符号による符号 化	第38回情報理論とその応用シンポジ ウム(SITA2015)予稿集, 2015年 11月
瀧田慎, 廣友雅徳, 森井昌克	シンボルペア通信路における代数的符号の復号問題に ついて(II)	第38回情報理論とその応用シンポジ ウム(SITA2015)予稿集, 2015年 11月
福田洋治, 白石善明, 廣友雅徳, 毛利公美 田宮寛人, 廣友雅徳, 森井昌克 瀧田慎, 廣友雅徳, 森井昌克	クラウド型の情報システムの間接利用の不安因子につ いて LDPC符号のビット反転復号法に対する誤り訂正能力 について シンボルペア符号の復号問題と代数的解法について	電子情報通信学会技術研究報告, ICSS2015-24, 2015年7月 電子情報通信学会技術研究報告, IT 2015-31, 2015年7月 電子情報通信学会技術研究報告, IT 2015-35, 2015年9月
太田康介, 掛下哲郎	プログラム穴埋め問題の解答ログを用いた学生の理解 度分析	情報処理学会九州支部若手の会セミ ナー, 2015年9月
柴田祐貴, 掛下哲郎	ソフトウェア設計支援ツールPerseusにおける模範解 答との比較機能の改良と評価	情報処理学会九州支部若手の会セミ ナー, 2015年9月

村田美友紀, 掛下哲郎 大田和樹, 高崎光浩, 大月美佳, 掛下哲郎 高山直人, 松前進	プログラミング穴埋め問題におけるコメントと問題難易度の関連分析 DevOps ツールを活用したソフトウェア開発技術者教育支援システムの構想 対戦型ゲームにおける AI のパラメータチューニングに対する機械学習の利用	情報処理学会コンピュータと教育研究会131回研究発表会, 2015年10月 情報処理学会第135回情報システムと社会環境研究発表会, 2016年3月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月 産学連携学会第13回大会, 2015年6月
平田勇一郎, 松前進	スマートフォンと NFC タグを用いた簡易的な出席管理システムの拡張: GAE によるデータ一元管理機能の追加	平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月
松前あかね, 中村隆敏, 堀良彰, 松前進 大田和樹, 高崎光浩, 大月美佳, 掛下哲郎 大村肇, 皆本晃弥	日韓デザイン思考プログラムへのビデオエスノグラフィの導入とイノベーション共創人材教育 DevOps ツールを活用したソフトウェア開発技術者教育支援システムの構想 二重ツリー複素数離散ウェーブレット変換と CII に基づいたコントラスト評価指標	産学連携学会第13回大会, 2015年6月 情報処理学会第135回情報システムと社会環境研究発表会, 2016年3月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月26~27日, 福岡大学, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月26~27日, 福岡大学, 2015年9月
米山明彦, 皆本晃弥	顔特徴点に基づいた就職活動時に好印象を与える証明写真の自動判別	12th International Conference on Information Technology: New Generations, Las Vegas, USA, April 13-15, 2015, 2015. 4
Akihiko Yoneyama, Teruya Minamoto	No-reference image blur assessment in the DWT domain and blurred image classification	12th International Conference on Information Technology: New Generations, Las Vegas, USA, April 13-15, 2015, 2015. 4
Hajime Omura, Teruya Minamoto	Image quality assessment for measuring degradation based on the dual-tree complex discrete wavelet transform	12th International Conference on Information Technology: New Generations, Las Vegas, USA, April 13-15, 2015, 2015. 4
Jumpei Yamaguchi, Akihiko Yoneyama, Teruya Minamoto	Automatic detection of early esophageal cancer from endoscope image using fractal dimension and discrete wavelet transform	12th International Conference on Information Technology: New Generations, Las Vegas, USA, April 13-15, 2015, 2015. 4
山内一祥, 皆本晃弥, 滝澤登	佐賀大学におけるラーニング・ポートフォリオの活用とその効果	大学教育学会第37回大会, 長崎大学, 2015年6月
Seina Mori, Yasuhisa Okazaki, Hiroshi Wakuya, Nobuo Mishima, Yukuo Hayashida, Byung-Won Min	Development of a hazard map creation support system with community participation type using positional information	Proceedings of 2015 KoCon Spring Conference, 2015. 5

Yutaro Hidaka, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yukuo Hayashida, Yasuhisa Okazaki, Keiko Kitagawa, Sun-gyu Par, Yong-sun Oh	Space Analysis of a Traditional Town for Designing Evacuation Routes considering Probability of Building Collapse	Proceedings of 2015 KoCon Spring Conference, 2015. 5
Takuji Umegane, Daisuke Uchida, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yasuhisa Okazaki, Yukuo Hayashida, Keiko Kitagawa, Sun-gyu Park, Yong-sun Oh	Concept Design for Measurement against Large Fire Spreading based on Building Database of a Folk Culture Village	Proceedings of 2015 KoCon Spring Conference, 2015. 5
岡崎泰久, 森聖菜, 三島伸雄	歴史的な地方都市における住民意識調査に基づく地域ハザードマップ作成支援システムの開発	第40回教育システム情報学会全国大会, 2015年9月
西村康平, 田中久治, 岡崎泰久	手書き過程の提示が可能なプレゼンテーションツールのフルスクリーン機能の改良	電子情報通信学会教育工学研究会, 2015年10月
奥暁大, 田中久治, 岡崎泰久	HTML5を用いた佐賀大学内の案内アプリケーションの試作	電子情報通信学会教育工学研究会, 2015年10月
Muladi, Fitri Shofiana, Yasuhisa Okazaki	Design of Application Brightness Data Collection for Adaptive Visualization in Mobile Learning System	Proceedings International Conference on Electrical Engineering, Informatics, and Its Education (CEIE) 2015, 2015. 10
Seina Mori, Yasuhisa Okazaki, Hiroshi Wakuya, Nobuo Mishima, Yukuo Hayashida, Byung-Won Min	Usability of Hazard Map Creation Support System for Traditional Towns with Local Heritage	ICCC 2015 International Conference on Convergence Content, 2015. 12
岡崎泰久, 森 聖菜, 三島伸雄	歴史的な地方都市における地域ハザードマップ作成支援システムの試作と予備評価	情報処理学会第78回全国大会講演論文集, 2016年3月
小崎駿, 森聖菜, 岡崎泰久, 三島伸雄	サーバを用いた歴史的な地方都市における地域ハザードマップ作成支援システムの情報共有の実装	教育システム情報学会2015年度学生研究発表会, , 2016年3月
山本由勝, 田中久治, 岡崎泰久	書字困難児を対象とした手書き漢字学習支援システムの実践的改良	教育システム情報学会2015年度学生研究発表会, 2016年3月
下平拓也, 大谷誠, 堀良彰, 田中久治 (佐賀大)	OpenFlowを用いた利用者別NAPTシステムの開発	第68回連合大会電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月
碓圭介, 田中久治, 堀良彰, 大谷誠 (佐賀大)	タブレット端末を用いた屋内空間における無線LAN電波強度測定システムの開発	第68回連合大会電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月
高木佐彌香, 田中久治, 堀良彰, 大谷誠 (佐賀大)	ユーザの位置情報を用いたTwitterのbotとハザードマップの開発	第68回連合大会電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月

中村秀丸, 田中久治, 堀良彰, 大谷誠 (佐賀大) 荒木直人, 只木進一, 日永田泰啓 T. Kimura, T. Minamoto, M. T. Nakao Ryo Kobayashi, Takuma Kimura, Shin'ichi Oishi	P2P構成に基づく耐障害性を備えたWebシステムの構築 SNSに現れるダンバー数とその起源—データ分析とモデル化— On the numerical verification for parabolic initial boundary value problems Numerical Verification Method for Solutions of Symmetric Saddle Point Linear Systems	第32回インターネットと運用技術研究発表会, 2016年3月 火の国情報シンポジウム2016, 2016年3月 Joint Seminar on Numerical Analysis at Niigata University, 2015.9 Joint Seminar on Numerical Analysis at Niigata University, 2015.9
--	---	--

循環物質化学専攻

著書

森貞真太郎	液相吸着の特徴	吸着・分離材料の設計, 性能評価と新しい応用, 第1章, 第2節, pp.20-27, (株)技術情報協会 (ISBN: 978-4-86104-597-4), 2015年10月
海野雅司	共鳴ラマン分光法	光と生命の辞典, pp.350-351, 朝倉書店, 2016年3月

原著論文

Atsushi Yamamoto, Masayoshi Nishiura, Juzo Oyamada, Hiroyuki Koshino, Zhaomin Hou	Scandium-Catalyzed Syndiospecific Chain-Transfer Polymerization of Styrene Using Anisoles as a Chain Transfer Agent	Macromolecules, Vol.49, pp.2458, 2016.3
0	Dispersibility evaluation of graphene oxides iwth alkyl chain groups by using optical transparency	IEICE TRANS ELECTRON, Vol.E 98-C, pp.127-128, 2015.1
Fumihiko Kurosato, Takuya Ishikawa, Yasunori Yamada, Takeshi Hanamoto	Convenient synthesis of N-tosyl-2-(difluoromethyl)aziridine and its application to the preparation of difluoromethyl- β -tryptamine analogues	Synlett, Vol. 26, pp.1827, 2015年7月
Takuya Ishikawa, Michiya Yoshiki, Tomoya Tanaka, Kentoo Ogata, Yasunori Yamada, Takeshi Hanamoto	Regioselective synthesis of difluoromethylated oxazolidines and 2-imidazolines	Synthesis, Vol. 48, No. 9, pp.1322-1330, 2016年4月
T. Suga, S. Osada, T. Narita, Y. Oishi, H. Kodama	Promotion of cell adhesion by low-molecular-weight hydrogel by Lys based amphiphile	Mater. Sci. Eng. C, Vol.47, pp.345-350, 2015.2
Tsugio Kitamura, Kensuke Muta, Juzo Oyamada	A Convenient Synthesis of 2-Fluoro- and 2-Chloromalonic Esters Mediated by Hypervalent Iodine	Synthesis, Vol.47, pp.3241-3245, 2015.5

- Keisuke Gondo,
Juzo Oyamada,
Tsugio Kitamura
Tsugio Kitamura,
Kensuke Muta, and
Juzo Oyamada
Tsugio Kitamura,
Yusuke Inoue,
Taisei Maeda,
Juzo Oyamada
長尾誠也,
久米川雅志,
兒玉宏樹, 寺島元基
Megumi YOSHITAKE,
Ko YONEDA,
Yasunori YAMADA,
and Masayuki KOIKAWA
Toshihiro Nagasaki,
Ko Yoneda,
Masayuki Koikawa,
Yasunori Yamada
- Hisashi Ōkawa,
Masaaki Sadakiyo,
Kazuya Otsubo,
Ko Yoneda,
Teppei Yamada,
Masaaki Ohba,
Hiroshi Kitagawa
Shintaro Morisada,
Shoko Kojima,
Takahiro Sumi,
Hidetaka Kawakita,
and Keisuke Ohto
Hirotohi Sadamatsu,
Shintaro Morisada,
Hidetaka Kawakita,
and Keisuke Ohto
A. B. Chetry,
T. Matsufuji,
B. B. Adhikari,
S. Morisada,
H. Kawakita,
K. Ohto, T. Oshima,
Jumina
- Palladium-Catalyzed Desilylative Acyloxylation of Silicon-Carbon Bonds on Trimethylsilylarenes: Synthesis of Phenol Derivatives from Trimethylsilylarenes
Hypervalent Iodine-Mediated Fluorination of Styrene Derivatives: Stoichiometric and Catalytic Transformation to 2,2-Difluoroethylarenes
Convenient synthesis of ethylene carbonates from carbon dioxide and 1,2-diols at atmospheric pressure of carbon dioxide
- 北海道東部の湿原を流れる別寒辺牛川水系における溶存有機物と溶存鉄の流出挙動
- Synthesis and Crystal Structure of a Tetranuclear Mn (III) -Ni (II) Heterometal Complex of N- (2-oxymethylphenyl) salicylideneimine
- Syntheses, crystal structures, and spectroscopic properties of mixed-ligand cobalt(III)complexes with optically active penicillaminates: Stereospecific interactions and spontaneous crystallizations depending on counter anions
- Proton Conduction Study on Water Confined in Channel or Layer Networks of LaIII(III)(ox)3·10H2O (M = Cr, Co, Ru, La)
- Fabrication of Non-Close-Packed Colloidal Monolayers by Convective Self-Assembly Using Cationic Polyelectrolyte-Grafted Silica Particles
- Allosteric Coextraction of Sodium and Metal Ions with Calix[4]arene Derivatives 3. Effect of Propyl Groups on Size-Discrimination for the Second Coextracted Ion
- Intramolecular synergism for group separation extraction of trivalent rare earths with a cross type calix [4]arene with phosphonic and carboxylic acid bifunctionality
- Org. Lett., Vol.17, pp.4778-4781, 2015. 7
J. Org. Chem., Vol.80, pp.10431-10436, 2015. 10
Synthetic Communications, Vol.46, pp.39-45, 2016. 1
低温科学, Vol. 74, No. 1, pp. 1-12, 2016年 3 月
X-ray Structure Analysis Online, Vol.32, pp.1-2, 2016. 1
Inorganica Chimica Acta 428, 127-132, 2015
Inorg. Chem., 54, 8529-8535, 2015
Colloid Polym. Sci., Vol.293, No.10, pp.2985-2993, 2015. 10
Solvent Extr. Ion Exch., Vol.33, No.3, pp.264-277, 2015. 4
J. Incl. Phenom. Macrocycl. Chem., Vol.81, No.3, pp.301-310, 2015. 7

- J.-Y. Kim,
S. Morisada,
H. Kawakita,
K. Ohto, Y. Kim
M. Tanaka,
S. Morisada,
H. Kawakita,
K. Inoue, K. Ohto
H. Sadamatsu,
T. Hanada,
S. Morisada,
H. Kawakita,
K. Ohto
Jumina; Siswanta,
Dwi; Anggraeni,
Mayliana; Mardian,
Muhamad Idham
Darusalam;
Mulyono, Panut;
Ohto, Keisuke
K. Inoue, M. Gurung,
Y. Xiong,
H. Kawakita,
K. Ohto, S. Alam
H. Osako, J. Taira,
Y. Higashimoto,
H. Kodama,
S. Osada
B. A. Marekha,
M. Briam,
M. Moreau,
I. de Waelev,
F.-A. Miannay,
Y. Smortsova,
T. Takamuku,
O. N. Kalugin,
M. Kiselev,
A. Idrissi
T. Umecky, K. Suga,
E. Masaki,
T. Takamuku,
T. Makino,
M. Kanakubo
T. Takamuku,
Y. Hatomoto,
J. Tonegawa,
Y. Tsutsumi,
T. Umecky
- Relationship between chemical structure and extraction efficiency toward palladium with ketonic derivatives of p-tert-octylcalix[4]arene in nitric acid media
- Synthesis of a cross phosphonic acid type calix[4]arene with two different spacers and its extractive separation of rare earth metals
- Comprehensive Comparison of Alkali Metal Extraction with a Series of Calix[4]arene Derivatives with Propyl and/or Acetic Acid Groups
- Calix[4]resorcinarene-chitosan hybrid via amide bond formation
- Hydrometallurgical Recovery of Precious Metals and Removal of Hazardous Metals Using Persimmon Tannin and Persimmon Wastes
- Peptide Deformylase Processable Triazole-containing Formyl Peptide Mimetics
- Intermolecular Interactions in Mixtures of 1-n-Butyl-3-methylimidazolium Acetate and Water: Insights from IR, Raman, NMR Spectroscopy and Quantum Chemistry Calculations,
- Solvation Structure and Dynamics of Li⁺ in Lewis-basic Ionic Liquid of 1-Octyl-4-aza-1-azoniabicyclo[2.2.2]octane Bis (trifluoromethanesulfonyl) amide
- A Study of the Solvation Structure of L-Leucine in Alcohol-Water Binary Solvents through Molecular Dynamics Simulations and FT-IR and NMR Spectroscopy
- J. Incl. Phenom. Macrocycl. Chem., Vol.82, No.1-2, pp.25-32, 2015. 6
- J. Incl. Phenom. Macrocycl. Chem., Vol.82, No.1-2, pp.33-41, 2015. 6
- J. Incl. Phenom. Macrocycl. Chem., Vol.84, No.1, pp.87-97, 2015. 12
- Asian J. Chem., Vol.27, No.6, pp.2273-2276, 2015. 10
- Metals, Vol.5, pp.1921-1956, 2016. 1
- Peptide Science 2015, pp.159-162, 2016. 3
- J. Mol. Liquids, Vol.210, pp.227-237, 2015. 9
- J. Mol. Liquids, Vol.209, pp.557-562, 2015. 9
- ChemPhysChem, Vol.16, pp.3190-3199, 2015. 10

H. Shirota, S. Kakinuma, Y. Itoyama, T. Umecky, T. Takamuku	Effects of Tetrafluoroborate and Bis(trifluoromethylsulfonyl)amide Anions on the Microscopic Structures of 1-Methyl-3-octylimidazolium-based Ionic Liquids and Benzene Mixtures: A Multiple Approach by ATR-IR, NMR, and Femtosecond Raman-Induced Kerr Effect Spectroscopy	J. Phys. Chem. B, Vol.120, No.3, pp.513-526, 2016. 1
Kimura, Y., Kasuga, S., Unno, M., Furusawa, T., Osoegawa, S., Sasaki, Y., Ohno, T., Wang-Otomo, Z.-Y.	The roles of C-terminal residues on the thermal stability and local heme environment of cytochrome c' from the thermophilic purple sulfur bacterium <i>Thermochromatium tepidum</i>	Photosynth. Res., Vol.124, pp.19-29, 2015. 4
Haraguchi, S., Hara, M., Shingae, T., Kumauchi, M., Hoff, W. D., Unno, M.	Experimental detection of the intrinsic difference in Raman optical activity of a photoreceptor protein under pre-resonance and resonance conditions	Angew. Chem. Int. Ed., Vol.54, pp.11555-11558, 2015. 7
Y. Yamada, T. Imari, D. Koori	Syntheses, Crystal Structures, and Some Spectroscopic Properties of Zinc(II)Complexes with N2O2 Ligands Derived from m-Phenylenediamine and m-Aminobenzylamine	J. Coord. Chem., 68, 1433-1440 (2015), 2015

総説・資料・解説・研究報告・総合雑誌の論文

森貞真太郎	機能性高分子を利用した液相吸着剤の開発	Adsorption News, Vol. 29, pp. 10-15. 2015年10月
成田貴行	浸透圧差が与えるマイクロカプセルの体積変化	オレオサイエンス, Vol. 15, pp. 261-264, 2015年5月
上田祐生, 大渡啓介	貴金属イオンに対する抽出試薬開発の動向	ぶんせき, Vol. 492, No. 12, pp. 534-544, 2015年12月
梅木辰也	電気化学反応追跡のための迅速な二次元 NMR 測定	ぶんせき, No. 11, pp. 505, 2015年11月
M. Kanakubo, T. Makino, T. Umecky, M. Sakurai	CO ₂ Chemsorption Behavior of 1-Butyl-3-methylimidazolium Acetate in the Mixtures with 1-Butyl-3-methylimidazolium Bis(trifluoromethanesulfonyl)amide	Proceedings of 7th Molecular Thermodynamics and Molecular Simulation, 2015. 8
T. Umecky, M. Abe, T. Takamuku, T. Makino, M. Kanakubo	Densities, Viscosities, and Electrical Conductivities of 1-Ethyl-3-methylimidazolium Ionic Liquids with 2,4-Pentandionate and 1,1,1-Trifluoro-2,4-pentandionate Anions	Proceedings of 7th Molecular Thermodynamics and Molecular Simulation, 2015. 8

特許

梅木辰也, 高椋利幸, 後藤瑛裕	共融混合物及びその用途	2016年2月18日, 特願2016-028658
成田貴行, 大石祐司, 本多貴浩	機能性カプセル	2015年12月24日, 特願2015-252632

招待講演・特別講演 (学会シンポジウム等での講演を含む)

江良正直	層状ペロブスカイト有機-無機超格子を用いた光デバイス	先端ナノデバイス・材料テクノロジー第151委員会「ハライドペロブスカイト材料の基礎とスーパー太陽電池開発戦略」, 2015年8月
江良正直	有機無機ペロブスカイトの電子光物性と光デバイスへの応用	第76回応用物理学会秋季学術講演会, 2015年9月
Takeshi Hanamoto	Synthetic application of β -(difluoromethyl) vinyl sulfonium salt	9th French-Japanese Seminar on Fluorine, August 30-September 1, 2015, Nice, France, 2015. 9
花本猛士	ビルディングブロック法による含フッ素有機分子の合成	第4回フッ素化学研究講演会, 2015年10月
Tsugio Kitamura	A Formal 1,4-Benzdiyne Strategy for Construction of Polycyclic Aromatic Molecules	7th International Symposium on Nano & Supramolecular Chemistry, 2015. 8
坂口幸一, 大竹亜紗美, 内野聖子	インクにする! 印刷デバイス作製・複合化に必要なグラフェン表面処理・分散技術	第5回CSJ化学フェスタ2015, 2015年10月
坂口幸一, 大竹亜紗美, 内野聖子, 島靖卓, 黒木惟, 白鳥武, 平川あい, 牛島政也, 滝澤登	印刷技術による素子作製を目指したグラフェンのインク化	2016年電子情報通信学会総合大会, 2016年3月
Takayuki Narita, Natsuki Matsuda, Masayuki Tokita, and Yushi Oishi	Morphogenesis formed from alginate solutions in capillary glass tubes	ISB-ISCH 2015, 2015. 6
Takayuki Narita	Morphogenesis Self-assembled by Extracellular Polysaccharide	The 10th Saga University-Daegu University Joint Seminar, 2015. 11
成田貴行	自分で動く・形をつくるプラスチック	サイエンスカフェ in SAGA, 2015年11月
Keisuke Ohto, Hiromasa Murashima, Shintaro Morisada, Hidetaka Kawakita	Solvent extraction of trivalent rare earths with phosphoric acid derivative of tripodal molecule	The 7th ISNSC (International Symposium on Nano & Supramolecular Chemistry), 2015. 8
K. Ohto	Structural effects of calixarene derivatives as extractive separating reagents	Special lecture at Gajah Mada University, 2015. 9
K. Ohto	Overview about Past, Present and Future of International Partnership Program and Joint Seminar between College of Nat. Sci., Daegu University and Graduate School of Sci. and Eng., Saga University	The 10th Daegu University -Saga University Joint Seminar, 2015
大渡啓介	金属抽出試薬としてのカリックスアレーン誘導体の分子設計	日本化学会九州支部設立100周年記念講演会, 2015年11月
K. Ohto	Metal separation property of macrocyclic and pseudo-macrocyclic compounds as extraction reagents	Pacificchem 2015, Hawaii, 2015. 12
高椋利幸	量子ビームで観測するイオン液体の物性	佐賀大学シンクロトロン光応用研究センター講演会, 鳥栖, 2015年12月

梅木辰也, 高椋利幸, 牧野貴至, 金久保光央	超強塩基 DBU と低級アルコールからなる溶液の CO ₂ 吸収・放散特性	第38回溶液化学シンポジウム プレ シンポジウム, 2015年10月
梅木辰也	環境低負荷型技術の高度化を指向した溶液中の分子間 相互作用に関する研究	第38回溶液化学シンポジウム, 2015 年10月
梅木辰也	超強塩基 DBU—低級アルコール—CO ₂ 混合系の溶液 構造	電気化学会第83回大会, 2016年 3 月
Unno, M	Refinements of the Active Site Structures in Photore- ceptor Proteins by Raman Optical Activity	15th International Conference on Chiroptical Spectroscopy, 2015. 8
藤澤知積	緑色蛍光タンパク質 GFP における非調和振動カップ リングとプロトン移動: 時間分解インパルスラマン 分光法による検証	九重分子科学セミナー2015, 2015年 7 月
藤澤知積	緑色蛍光タンパク質 GFP の励起状態プロトン移動に おける非調和な低振動モードの役割: 時間分解インパ ルスラマン分光法による検証	第38回溶液化学シンポジウム・プレ シンポジウム, 2015年10月

一般講演 (学会講演を含む)

Yuta Sakuma, Masanao Era, Toshihiko Shimizu, and Nobuhiko Sarukura	Scintillation Property of Fluorene-Based Dyes for Liq- uid Scintillator	The 5th International Symposium on Organic Inorganic Electronic Ma- terials and Related Nanotechnologies, 2015. 6
Masanao Era, Shoichi Gondo and Takeshi Yasuda	Optical and electronic properties of polyfluorene co- polymers having regioregular thiophene oligomer unit	The 5th International Symposium on Organic Inorganic Electronic Ma- terials and Related Nanotechnolo- gies, 2015. 6
Masanao Era, Keigo Nagano, and Akihiro Maeda	Structure evaluation of PbBr-based layered perovskite having carbazole chromophore-linked ammonium molecule as an organic layer by in-plane X-ray diffrac- tion	The 5th International Symposium on Organic Inorganic Electronic Ma- terials and Related Nanotechnolo- gies, 2015. 6
Masanao Era, Yasunori Yamada, Kazuhiro Ema, Richard T. Phillips, Kento Mori and Norio Tomotsu	Optical properties of PbI-based layered perovskite having high photoluminescence efficiency	8th International Conference on Mo- lecular Electronics and Bioelectron- ics, 2015. 6
Masanao Era, Xuelong Zhang, Tsutomu Ishi-i, Thies Thiemann, Kanji Kubo, Akira Mori, and Shuntaro Mataka	High Hole Mobility of Benzo-2,1,3-thiadiazole Polycrys- talline Film Formed by Utilizing Self-Organizing Na- ture of Liquid Crystalline Mesophase	8th International Conference on Mo- lecular Electronics and Bioelectron- ics, 2015. 6
Masanao Era, Yuta Sakuma and Koichi Soda	Preparation of PbBr-based layered perovskite super- lattice films having $p\pi$ -conjugated polymer as an or- ganic layer by using Langmuir-Blodgett technique and their optical nonlinearity	8th International Conference on Mo- lecular Electronics and Bioelectron- ics, 2015. 6

Yuta Sakuma, Toshihiko Shimizu, Nobuhiko Sarukura and Masanao Era 阿部昌宏, 江良正直	Development of Organic Dyes Having Intramolecular Energy Transfer Structure for Liquid Scintillator 有機無機ペロブスカイト化合物の光物性	8th International Conference on Molecular Electronics and Bioelectronics, 2015. 6 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
佐熊祐大, 江良正直, 清水俊彦, 猿倉信彦 富増高志, 江良正直	分子内エネルギー移動構造を有する液体シンチレータ用色素の合成とその発光特性 分子内電荷分離構造を有する p 共役高分子の合成とその光電変換特性	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
Masanao Era, Takeshi Yasuda, Kento Mori, and Norio Tomotsu 江良正直, 江馬一弘, リチャードフィリップス	Experimental evaluation and quantum chemical calculation of mobility in the lead halide-based layered perovskite superlattice with p π -conjugated molecule 高い励起子発光効率を有するヨウ化鉛系有機-無機層状ペロブスカイトの基礎光物性	12th International Conference on Materials Chemistry, 2015. 7 第76回応用物理学学会秋季学術講演会, 2015年 9 月
江良洋, 高田幸徳, 江良正直	Langmuir-Blodgett 法によるハロゲン化鉛系ペロブスカイト薄膜の作製, 構造及びキャビティポラリトンレーザへの応用	第76回応用物理学学会秋季学術講演会, 2015年 9 月
江良正直, 江良洋, 江馬一弘, 高田幸徳	Preparation of optically high quality thin films of PbBr-based layered preovskite by using Langmuir-Blodgett technique and their application to cavity polariton laser	..1st International Conference on Solar Cells and Optoelectronics 1st International Conference on Perovskite Solar Cells and Optoelectronics, 2015. 9
石川卓也, 笠井紀貴, 山田泰教, 花本猛士 吉木道哉, 花本猛士	ジフルオロメチルビニルスルホニウム塩: ジフルオロメチル基含有シクロプロパンの一段階合成 CF ₂ H - イミダゾリンの合成	第25回記念万有福岡シンポジウム, 2015年 5 月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
石川卓也, 田中智也, 尾形健有, 山田泰教, 花本猛士	CF ₂ H - オキサゾリジンの合成	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
黒里郁仁, 山田泰教, 花本猛士 黒里郁仁, 山田泰教, 花本猛士	ジフルオロメチル基を有するトリプタミン誘導体の合成 CF ₂ H 含有トリプタミンアナログの簡便合成	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月 第38回フッ素化学討論会, 2015年 9 月
石川卓也, 田中智也, 尾形健有, 山田泰教, 花本猛士 吉木道哉, 花本猛士	ジフルオロメチル基含有オキサゾリジンの合成 4-CF ₂ H-1,3-イミダゾリンの位置選択的合成	第38回フッ素化学討論会, 2015年 9 月 第38回フッ素化学討論会, 2015年 9 月
Takuya Ishikawa, Tomoya Tanaka, Kentoo Ogata, Yasunori Yamada and Takeshi Hanamoto	An easy access to 4-difluoromethyl-1,3-oxazolidines	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12

Michiya Yoshiki, Takeshi Hanamoto	One-pot synthesis of 4-difluoromethyl-1,3-imidazolines	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Fumihiko Kurosato, Yasunori Yamada and Takeshi Hanamoto	Efficient preparation of α -difluoromethyl- β -tryptamines	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
川島季晋, 兒玉浩明, 長田聰史	Z体選択的フルオロオレフィン合成のための新規 Julia 反応剤	第52回化学関連支部合同九州大会 (北九州国際会議場, 北九州), 2015年6月
矢野孝行, 兒玉浩明, 長田聰史	S-リボシルホモシステインミミックの合成研究	第52回化学関連支部合同九州大会 (北九州国際会議場, 北九州), 2015年6月
大迫拓輝, 兒玉浩明, 長田聰史	Peptide deformylase によって活性化される MetAP 阻害候補化合物	第52回化学関連支部合同九州大会 (北九州国際会議場, 北九州), 2015年6月
渡邊裕大, 川節あかね, 長田聰史, 兒玉浩明 栗原滉季, 片渕友加里, 古賀裕也, 長田聰史, 兒玉浩明	環状オクタペプチドの側鎖構造とイオンチャネル活性 異なる FPR サブタイプに選択性を持つペプチド二量体の鎖長依存性	第52回化学関連支部合同九州大会 (北九州国際会議場, 北九州), 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会 (北九州国際会議場, 北九州), 2015年6月
H. Osako, J. Taira, Y. Higashimoto, H. Kodama, S. Osada 川節あかね, 渡邊裕大, Jelokhani-Niaraki Masoud, 長田聰史, 兒玉浩明	Peptide deformylase processable triazole-containing formyl peptide mimetics 折れ曲がり配列を持つ Aib ペプチドの合成とイオンチャネル活性	The 52nd Japanese Peptide Symposium (Nov.16, 2015, Chuo Community Center, Hiratsuka), 2015. 11 日本化学会第96春季年会 (2016年3月26日, 同志社大学, 京田辺市), 2016年3月
K. Arima, K. Kurihara, H. Kodama, S. Osada 牟田健祐, 北村二雄	Agonistic and Antagonistic properties of triazole-containing non-formyl peptides against formyl peptide receptor ヨードシルアレンにより促進されるカルボニル化合物のフッ素化反応の開発	日本化学会第96春季年会 (2016年3月26日, 同志社大学, 京田辺市), 2016年3月 第25回万有福岡シンポジウム, 2015年5月
権藤圭佑, 北村二雄, 小山田重蔵 光富大貴, 北村二雄, 小山田重蔵 山田凜, 北村二雄, 小山田重蔵	トリメチルシリルアレン類の脱シリル化/アシルオキシ化反応 超原子価ヨウ素ベンザイン発生剤とアジリジンの反応 ポリ臭素化ベンゼン類のトリメチルシリル化反応	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月
前田大成, 北村二雄, 小山田重蔵 江口伸夫, 北村二雄, 小山田重蔵 山崎雄輝, 北村二雄, 小山田重蔵	二酸化炭素を原料とする環状カーボナートの合成 嵩高い置換基を持つアライン発生剤の合成と反応 嵩高い置換基をもつ超原子価ヨウ素化合物の合成	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月

田中英彦, 北村二雄, 小山田重蔵	4,5-ビス(トリメチルシリル)ベンザインの環化付加 反応	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月
牟田健祐, 北村二雄, 小山田重蔵	超原子価ヨウ素によって促進されるスチレン類の gem-ジフッ素化反応	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月
沢田良太, 北村二雄, 小山田重蔵	3-ヘキシルチオフェン六量体の合成	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月
林田和也, 北村二雄, 小山田重蔵,	3-ヘキシルチオフェンのポリマー合成	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月
川口大輔, 田中敬二 北村二雄, 権藤圭祐, 小山田重蔵	超原子価ヨウ素を利用する1,4-ベンズジイン合成戦略 の開発	第18回ヨウ素学会シンポジウム, 2015年9月
権藤圭祐, 小山田重蔵, 北村二雄	トリメチルシリルアレン類の脱シリル化/アシルオ キシ化	第18回ヨウ素学会シンポジウム, 2015年9月
牟田健祐, 小山田重蔵, 北村二雄	超原子価ヨウ素により促進されるスチレン類の gem -ジフッ素化反応	第18回ヨウ素学会シンポジウム, 2015年9月
北村二雄, 権藤佳祐, 小山田重蔵	超原子価ヨウ素存在下パラジウム触媒によるトリメチ ルシリルアレンの脱シリル化/アセトキシ化反応	第42回有機典型元素化学討論会, 2015年12月
北村二雄, 小山田重蔵, 野間弘昭	二酸化炭素を原料とする有機合成反応の開発	第18回連携大学院産学官交流セミ ナー, 2016年1月
権藤圭祐, 北村二雄, 小山田重蔵	トリメチルシリルアレン類の脱シリル化/アシルオ キシ化	日本化学会第96春季年会, 2016年3 月
北村二雄, 牟田健祐, 小山田重蔵	Hypervalent Iodine-Mediated Fluorination of Styrene Derivatives	日本化学会第96春季年会, 2016年3 月
○宮本隼1, 厨子圭介2, 兒玉宏樹3, 宮島徹1	ダム底泥及びFe資材添加におけるイネの生育促進効 果	日本腐植物質学会 第31回講演会, 2015年11月
智和正明1, 東直子1, 大槻恭一1, 兒玉宏樹2, 宮島徹2, 竹田一彦3, 佐久川弘	窒素飽和した森林から流出する渓流水から光化学的に 生成するヒドロキシルラジカルの発生源の定量評価	地球化学会, 2015年10月
梅本祐介, 坂口康弘, 米田宏, 山田泰教, 鯉川雅之	2-オキサゾリルフェノレート型配位子によるオキソバ ナジウム(IV)錯体の合成と性質	錯体化学会第65回討論会, 2015年9 月
吉武恵, 米田宏, 山田泰教, 鯉川雅之 坂口幸一, 内野聖子, 梶山孝太郎, 大竹亜紗美, 滝澤登, 江良正直	N-(2-ヒドロキシメチルフェニル)サリチリデンイミ ンによるヘテロ金属多核錯体の構造と磁気的性質 Synthesis of Hydrophilic Graphene by Plasma Irradiation under Atmospheric Pressure	錯体化学会第65回討論会, 2015年9 月 The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotech- nologies (EM-NANO 2015), 2015.6

大竹亜紗美, 内野聖子, 福田伸子, 江良正直, 坂口幸一	Synthesis and Functionality Evaluation of Graphene Derivative with Fluoroalkyl Groups	The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies (EM-NANO 2015), 2015. 6
内野聖子, 大竹亜紗美, 滝澤登, 福田伸子, 中島達朗, 松田直樹, 江良正直, 坂口幸一	The Study on Chemical Structure of Hydrophilic Graphene Derivatives Synthesized by Solution Plasma Process	The 5th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies (EM-NANO 2015), 2015. 6
内野聖子, 大竹亜紗美, 滝澤登, 坂口幸一	Dispersibility Improvement of Graphite Derivatives by Fenton Reaction	Eighth International conference on Molecular Electronics and Bioelectronics (M&BE 8), 2015. 6
大竹亜紗美, 内野聖子, 江良正直, 坂口幸一	Numerical Evaluation of Dispersibility for GO with Long Alkyl Chain	Eighth International conference on Molecular Electronics and Bioelectronics (M&BE 8), 2015. 6
内野聖子, 大竹亜紗美, 滝澤登, 坂口幸一	Fenton 反応を利用した新規酸化グラフェン合成法の検討	第4回 酸化グラフェンシンポジウム, 2015年6月
坂口幸一, 白鳥武, 梶山孝太郎, 内野聖子, 大竹亜紗美, 滝澤登	The Solvent Effect in Hydrophilization of Graphite by Plasma Treatment under Atmospheric Pressure	KJF International Conference on Organic Materials for Electronics and Photonics, 2015. 9
大竹亜紗美, 内野聖子, 福田伸子, 坂口幸一	フッ化アルキルを付加したGOの機能性評価	第76回応用物理学会秋季学術講演会, 2015年9月
坂口幸一	Development and Evaluation of Graphene Related Materials based on Plasma Process and Chemical Reaction I	The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium, 2015. 11
坂口幸一	Development and Evaluation of Graphene Related Materials based on Plasma Process and Chemical Reaction II	The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium, 2015. 11
大竹亜紗美, 内野聖子, 福田伸子, 坂口幸一	Synthesis of Functionalized Graphene Oxide Derivatives by Silane Coupling Reaction	The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium, 2015. 11
大竹亜紗美, 内野聖子, 福田伸子, 坂口幸一	Repellency properties of cast films for graphene derivatives with fluoro alkyl groups	The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium, 2015. 11
島靖卓, 平川あい, 大竹亜紗美, 坂口幸一	Synthesis of Graphene derivative having dispersible for Organic Solvent via Esterification Reaction	The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium, 2015. 11
黒木惟, 城尾実咲, 白鳥武, 梶山孝太郎, 内野聖子, 大竹亜紗美, 坂口幸一	Evaluation of electric properties for hydrophilic graphite oxide by atmospheric plasma method	The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium, 2015. 11
白鳥武, 内野聖子, 梶山孝太郎, 坂口幸一	Development of hydrophilicity carbon material by using Atmospheric Pressure Plasma	The 10th Daegu University-Saga University Joint Symposium, 2015. 11

内野聖子, 大竹亜紗美, 滝澤登, 坂口幸一	Synthesis of Graphite Derivatives with Good Solvent Affinity via Fenton Reaction	6th Asian Conference on Colloid and Interface Science (ACCIS 2015 Japan), 2015. 11
大竹亜紗美, 内野聖子, 福田伸子, 坂口幸一	Surface Modification at Thin Films of Graphene Derivatives with Two Kind of Fluoro Alkyl Groups	6th Asian Conference on Colloid and Interface Science (ACCIS 2015 Japan), 2015. 11
島靖卓, 平川あい, 大竹亜紗美, 坂口幸一	Synthesis of Graphene Derivative with Affinity for Organic Solvent by Esterification Reaction	6th Asian Conference on Colloid and Interface Science (ACCIS 2015 Japan), 2015. 11
黒木惟, 城尾実咲, 白鳥武, 梶山孝太郎, 内野聖子, 大竹亜紗美, 坂口幸一	Evaluation of Electric Properties and X-ray diffraction of cat films from graphite oxide colloid solution by atmospheric plasma method	6th Asian Conference on Colloid and Interface Science (ACCIS 2015 Japan), 2015. 11
白鳥武, 内野聖子, 梶山孝太郎, 坂口幸一	Synthesis of Colloidal Carbon Material by Atmospheric Pressure Plasma	6th Asian Conference on Colloid and Interface Science (ACCIS 2015 Japan), 2015. 11
内野聖子, 大竹亜紗美, 滝澤登, 坂口幸一	Synthesis of Hydrophilic Graphite by using Fenton Reaction	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
大竹亜紗美, 内野聖子, 福田伸子, 坂口幸一	Surface Properties of Cast Films for Graphene Derivatives with Fluoro Alkyl Group	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
島靖卓, 大竹亜紗美, 平川あい, 内野聖子, 坂口幸一	Synthesis of Graphene Derivatives with Organic Solvent Affinity by Esterification Reaction	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
黒木惟, 城尾実咲, 白鳥武, 梶山孝太郎, 内野聖子, 大竹亜紗美, 坂口幸一	Film Properties of Hydrophilic Graphite Derivative via Atmospheric Plasma Method	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
白鳥武, 内野聖子, 大竹亜紗美, 梶山孝太郎, 坂口幸一	Synthesis of Hydrophilic Graphite Derivative via Atmospheric Plasma Method	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
牛島政也, 中野安優美, 河津誠二, 内野聖子, 大竹亜紗美, 滝澤登, 坂口幸一	Functional Group Analysis of Hydrophilic Carbons with Different Synthesis Route by Potentiometric Titration	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
中野安優美, 河津誠二, 大竹亜紗美, 内野聖子, 滝澤登, 坂口幸一	Interaction Analysis between Graphene Oxide and Cationic Surfactant by Potentiometric Titration	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
大竹亜紗美, 内野聖子, 坂口幸一	レーザーダイオードを用いた分散性測定装置の作製と酸化グラフェン分散液の分散性評価	第63回応用物理学会春季学術講演会, 2016年3月

内野聖子, 大竹亜紗美, 滝澤登, 坂口幸一	過酸化水素を利用した新規グラフェン誘導体合成法の 検討	第63回応用物理学会春季学術講演会, 2016年3月
島靖卓, 大竹亜紗美, 平川あい, 坂口幸一	エステル化反応による有機溶媒親和性グラフェン誘導 体の合成	第63回応用物理学会春季学術講演会, 2016年3月
白鳥武, 内野聖子, 梶山孝太郎, 坂口幸一	大気圧プラズマ法による親水化グラファイトの合成	第63回応用物理学会春季学術講演会, 2016年3月
黒木惟, 梶山孝太郎, 白鳥武, 内野聖子, 坂口幸一	大気圧プラズマ法により作製された親水性酸化グラ ファイトの特性評価	第63回応用物理学会春季学術講演会, 2016年3月
Takahiro Sumi, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto, and Shintaro Morisada	Fabrication of Colloidal Layers through Convective Self-Assembly Using Cationic or Anionic Polyelectrolyte-Grafted Silica Particles	The 6th Saga University-Liaoning University Joint Seminar, P-08, Saga University, Saga, Japan, 2015. 12
Shunsuke Shuto, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto, and Shintaro Morisada	Effect of Bubbles on Pt Nanocube Synthesis by Liquid- Phase Reduction	The 6th Saga University-Liaoning University Joint Seminar, P-07, Saga University, Saga, Japan, 2015. 12
Shunsuke Shuto, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto, and Shintaro Morisada	Preparation of Pt Nanocubes by Liquid-Phase Reduc- tion Using Poly (N-isopropylacrylamide) Nanogels	2015 Taiwan/Korea/Japan Joint Meeting on Chemical Engineering, P 2-008, Kaohsiung, Taiwan, 2015. 11
Takahiro Sumi, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto, and Shintaro Morisada	Colloidal Layer Fabrication by Convective Self- Assembly Using Polyelectrolyte-Grafted Silica Parti- cles	2015 Taiwan/Korea/Japan Joint Meeting on Chemical Engineering, P 1-033, Kaohsiung, Taiwan, 2015. 11
Takahiro Sumi, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto, and Shintaro Morisada	Effect of Substrate Surface Charge on the Structures of Silica Particle Films Prepared by Convective Self- Assembly	3rd International Symposium on Host Compounds for Separation and Functionality in Saga, P-14, Saga University, Saga, Japan, 2015. 7
Shunsuke Shuto, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto, and Shintaro Morisada	Effect of Bubbles on Pt Nanoparticle Shapes Prepared by Liquid-Phase Reduction	3rd International Symposium on Host Compounds for Separation and Functionality in Saga, P-16, Saga University, Saga, Japan, 2015. 7
Shintaro Morisada, Shoko Kojima, Takahiro Sumi, Hidetaka Kawakita, and Keisuke Ohto	Non-Close-Packed 2D Colloidal Array Prepared by Us- ing Polymer-Grafted Silica Particles	The 5th International Colloids Con- ference 2015, P 157, Amsterdam, the Netherlands, 2015. 6
Shintaro Morisada, Shoko Kojima, Satoshi Muta, Hidetaka Kawakita, and Keisuke Ohto	Preparation of Non-Close-Packed Colloidal Array by Convective Self-Assembly Using Polymer-Grafted Sil- ica Particles	The 15th Conference of the Interna- tional Association of Colloid and In- terface Scientists (IACIS 2015), O- 311, Mainz, Germany, 2015. 5

首藤俊介, 前田悠介, 川喜田英孝, 大渡啓介, 森貞真太郎	Pt ナノキューブの液相還元合成における気泡の影響	化学工学会第47回秋季大会, ZB 2 P 41, 北海道大学, 2015年9月
角崇弘, 川喜田英孝, 大渡啓介, 森貞真太郎	高分子電解質修飾シリカ粒子を用いた移流集積法による単粒子膜の作製	化学工学会第47回秋季大会, ZB 2 P 21, 北海道大学, 2015年9月
角崇弘, 川喜田英孝, 大渡啓介, 森貞真太郎	高分子電解質修飾シリカ粒子を用いた粒子膜作製における基板電荷の影響	第26回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会, 65, 伊万里グランドホテル, 2015年7月
首藤俊介, 前田悠介, 川喜田英孝, 大渡啓介, 森貞真太郎	ゲル微粒子を保護剤とした Pt ナノ粒子の液相還元合成における気泡の影響	第26回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会, 64, 伊万里グランドホテル, 2015年7月
角崇弘, 牟田諭司, 川喜田英孝, 大渡啓介, 森貞真太郎	高分子修飾シリカ粒子を用いた単粒子膜の作製と膜構造に対する基板電荷の影響	第52回化学関連支部合同九州大会, CE-1-0021, 北九州国際会議場, 2015年6月
首藤俊介, 川喜田英孝, 大渡啓介, 森貞真太郎	ハイドロゲル微粒子を保護剤とした Pt ナノ粒子合成における気泡の影響	第52回化学関連支部合同九州大会, CE-1-0016, 北九州国際会議場, 2015年6月
H. Takajo, K. Furusawa, Y. Oishi, T. Narita	Striped morphosis observed in Collagen gels formed in small space.	ISB-ISCH 2015, 2015. 6
T. Narita, T. Honda, H. Takakura, Y. Oishi	Self-oscillation of Microcapsule Induced by Glucose Recension	5th International Colloids Conferenc, 2015. 6
Y. Oishi, K. Uchikanbori, T. Tanaka, M. Kuramori, T. Narita	Miscibility for Fatty Acid Monolayer in Binary System Based on Phase Diagram	5th International Colloids Conference, 2015. 6
岡崎涼, 中島夏実, 成田貴行, 大石祐司 中村駿介, 鬼丸翔平, 成田貴行, 大石祐司 近藤美咲, 江頭香織, 松田夏希, 成田貴行, 大石祐司	pH 変化に伴う DMPC 系リポソームの変形と膜面積変化が与える影響 光-熱変換型ハイドロゲルの体積変化特性 細管中で発現するアルギン酸ゲルパターンの形成機構	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月
森田祥平, 成田貴行, 江良正直, 大石祐司 山田裕貴, 成田貴行, 大石祐司	水面上圧縮過程におけるアルキルアンモニウム単分子膜の分子凝集挙動 気化を利用する温調システムの検討と脱着繊維の影響	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月

Shunsuke Nakamura, Shohei Onimaru, Yushi Oishi, Takayuki Narita	Volume Behaviors of Photo-thermal Convertible Hydrogels	ACCIS 2015, 2015. 11
Honami Takajo, Kazuya Furusawa, Yushi Oishi, Takayuki Narita	Morphology Formation of Collagen Gels Formed in a Confined Space	ACCIS 2015, 2015. 11
Takahiro Honda, Hirokazu Takakura, Yushi Oishi, Takayuki Narita	The Study of Self-beating Capsule Triggered by Glucose Recognition	ACCIS 2015, 2015. 11
Shota Tokunaga, Yushi Oishi, Takayuki Narita	Preparation of Bioactive Janus Particles Using Biopolymer Templates	ACCIS 2015, 2015. 11
本田貴浩, 大石祐司, 成田貴行	昇温により振動を発現するポリマーカプセルの調製	第66回コロイドおよび界面化学討論会, 2015年9月
岡崎涼, 中島夏実, 大石祐司, 成田貴行	DMPC 系リポソームの pH 変化における変形と膜面積および膜体積変化との関係	第66回コロイドおよび界面化学討論会, 2015年9月
久保明美, 大石祐司, 江良正直	発光スペクトル測定に基づく不透明基板上におけるペロブスカイト構造の形成評価	第66回コロイドおよび界面化学討論会, 2015年9月
Ryo Okazaki, Natsumi Nakashima, Takayuki Narita and Yushi Oishi	Liposome deformation under a pH exchange and its change in the membrane area and volume	2015 Pusan-Gyeongnam / Kyushu-Seibu Joint Symposium on High Polymers (17th) and Fibers (15th), 2015. 11
Shunsuke Nakamura, Shouhei Onimaru, Yushi Oishi, and Takayuki Narita	Light-thermal conversion of hydrogels with a lower critical solution temperature	2015 Pusan-Gyeongnam / Kyushu-Seibu Joint Symposium on High Polymers (17th) and Fibers (15th), 2015. 11
Hiroki Yamada, Takayuki Narita, and Yushi Oishi	The effects of desiccants and desorbing fibers for a desiccant air system	2015 Pusan-Gyeongnam / Kyushu-Seibu Joint Symposium on High Polymers (17th) and Fibers (15th), 2015. 11
Honami Takajo, Kazuya Furusawa, Yushi Oishi, Takayuki Narita	Strip patterns of Collagen gels formed in a confined space	The 10th Saga University-Daegu University Joint Seminar, 2015. 11
Tokunaga Shota, Yushi Oishi and Takayuki Narita	A Study of alginate-gelatine Janus particles having enzyme activities	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Honami Takajo, Kazuya Furusawa, Yushi Oishi and Takayuki Narita	Band pattern formed through the gelation of collagen solution.	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Takahiro Honda, Hirokazu Takakura, Yushi Oishi, and Takayuki Narita	Preparation and characterization of the sugar-triggering beating capsule.	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12

Hiroki Yamada, Yushi Oishi, and Takayuki Narita	Novel desiccant cooling system using functional fabrics.	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Ryo Okazaki, Natsumi Nakashima, Yushi Oishi and Takayuki Narita	Membrane area and volume of DMPC/cholesterol liposomes deformed by pH changes.	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Shunsuke Nakamura, Shohei Onimaru Takayuki Narita and Yushi Oishi	A challenge to the light driven oscillator using light-heat conversion hydrogels.	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Akemi Kubo, Eri Tsukamoto, Toshiyuki Takamuku, Takayuki Narita, Masanao Era	Efficient preparation method of lead-based layered perovskite thin films and their optical measurements.	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Shohei Morita, Toshiyuki Takamuku, Takayuki Narita, Masanao Era, Yushi Oishi	Molecular aggregation behavior of alkylammonium monolayer on an aqueous solution of sodium bromide.	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Misaki Kondo, Takayuki Narita, Masayuki Tokita, Yushi Oishi	Self-organized patterns obtained by gelation of polysaccharide solution.	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Homami Takajo, Kazuya Furusawa, Yushi Oishi, Takayuki Narita	Patterns forms through the gelation of collagen solution	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
近藤美咲, 江頭香織, 松田夏希, 成田貴行, 大石祐司	毛細管中で形成されるゲルパターンの形成機構	物理化学インターカレッジセミナー, 2016年1月
R. R. Sathuluri, M. Maeki, J.-Y. Kim, Y. Ueda, K. Ohto, M. Miyazaki	Droplet-based Microreactor System for an Efficient Extraction and Recovery of Silver Ions with Calix[4]arene Derivatives	7th International Symposium on Microchemistry and Microsystems (ISMM 2015), 2015. 4
村上浩, 大渡啓介 大渡啓介	2-エチルヘキシルホスホン酸型三脚状分子の開発と希土類金属の相互分離 金属の新規分離剤の開発	第52回化学関連支部合同大会, 2015年6月 産学官連携フォーラム2015, 2015年7月
上田祐生, 森貞真太郎, 川喜田英孝, 大渡啓介	ピバルアミド型三脚状分子による貴金属イオンの溶媒抽出	第32回分析化学若手の会夏季セミナー, 2015年7月
K. Ohto	Function of calix[4]arene framework as host compounds for extractive metal separation	3rd international symposium on host compounds for separation and functionality in Saga, 2015. 12

Sathuluri Ramachandra Rao, Jee Young Kim, Masaya Miyazaki, Keisuke Ohto Yuki Ueda, Shintaro Morisada, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto Hiroshi Murakami, Hiromasa Murashima Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto Haruno Kuroiwa, Hirotooshi Sadamatsu, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto Yuki Ueda, Shintaro Morisada, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto Yuki Ueda, Shintaro Morisada, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto Ryszard Cierpiszewski, Joanna Dydczak, Tomasz Kalak, Keisuke Ohto 大渡啓介, 金芝瑛, 川喜田英孝, SATHULURI RAMACHANDRA RAO, 真栄城正寿, 宮崎真佐也 K. Ohto	Droplet-based Microfluidic Reactor for Precious Metal Ion Recovery with Calix[4]arene Derivatives Solvent extraction of PGMs from HCl media with pivalamide type of trident molecule Extractive Separation of Rare Earth Metals with 2-Ethylhexylphosphonic Acid Type Trident Molecule Selective Extraction of Lithium with Tripropylmonoacetic Acid Derivative of Calix[4]arene Solvent extraction of platinum group metal ions with the secondary amide type of trident molecules Solvent extraction of precious metal ions with trimethylacetamide type of trident molecule PAPRIKA WASTE AS A BIOSORBENT FOR REMOVING HEAVY METALS FROM AQUEOUS SOLUTIONS ホスト分子を用いたマイクロリアクター系での貴金属の抽出相互分離 Introduction of Saga University	3rd international symposium on host compounds for separation and functionality in Saga, 2015. 7 3rd international symposium on host compounds for separation and functionality in Saga, 2015. 7 3rd international symposium on host compounds for separation and functionality in Saga, 2015. 7 3rd international symposium on host compounds for separation and functionality in Saga, 2015. 7 7th ISNSC (International Symposium on Nano & Supra molecular Chemistry), 2015. 8 3RDSSTP(3RD INTERNATIONAL CONFERENCE ON METHODS AND MATERIALS FOR SEPARATION PROCESSES), 2015. 9 3RDSSTP(3RD INTERNATIONAL CONFERENCE ON METHODS AND MATERIALS FOR SEPARATION PROCESSES), 2015. 9 化学工学会第47回秋季大会, 2015. 9 Lecture for student transfer and exchange program STEPs and UGM, 2015. 9
R. R. Sathuluri, M. Maeki, Yuki Ueda, J.-Y. Kim, K. Ohto, M. Miyazaki 大渡啓介 Keisuke Ohto, Shingo Ohta, Kai Huang, Hidetaka Kawakita, Katsutoshi Inoue	Droplet-based Microreactor System for An Efficient Recovery of Rare Metal Ions with Calix[4]arene Derivatives from Acidic Media 金属分離剤の分子デザイン Adsorptive cadmium removal using dithiocarbamate type chitosans	APCChE 2015 Congress in corporating Chemeca 2015, 2015. 9 d. フェス, 2015年10月 The 4th International Arsenic Symposium in MIYAZAKI, 2015. 10

上田祐生, 森貞真太郎, 川喜田英孝, 大渡啓介	ピバルアミド型三脚状分子による塩酸媒体からの貴金属イオン抽出	第34回溶媒抽出討論会, 2015年10月
大渡啓介, 村上浩, 福元大輔, 森貞真太郎, 川喜田英孝	2-エチルホスホン酸型三脚状分子による希土類金属の抽出	第34回溶媒抽出討論会, 2015年10月
Keisuke Ohto, JeeYoung Kim, Hidetaka Kawakita, Sathuluri Ramachandra Rao, Masatoshi Maeki, Masaya Miyazaki	Mutual extractive separation of precious metals with calixarene derivatives using microreactor system	Critical Metal Symposium in Sendai, 2015. 11
Yuki Ueda, ShintaroMorisada, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto	Solvent extraction of platinum group metals with pivalamidederivative of trident molecule	2015 TKJ Joint Meeting on Chemical Engineering, 2015. 11
R. R. Sathuluri, M. Maeki, J.-Y. Kim, Yuki Ueda, K. Ohto, M. Miyazaki	Droplet-based microfluidic system as an efficient recovery of rare metal ions with calix[4]arene derivatives from acidic media	2015 TKJ Joint Meeting on Chemical Engineering, 2015. 11
Hiroshi Murakami, Hiromasa Murasima, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto	Phosphonic derivative of C3 trident molecule for trivalent rare earth metal separation	The 28th International Symposium on Chemical Engineering (ISChE 2014), 2015. 12
Hiroshi Murakami, Daisuke Fukumoto, Hiromasa Murashima, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto	Extractive separation of rare earth metals with 2-ethylhexylphosphonic acid type of trident molecule	The 10th Daegu University -Saga University Joint Seminar, 2015. 11
Yuki Ueda, Shintaro Morisada, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto	Extraction behavior of precious metal ions with trimethylacetamide type of trident molecule	The 6th Saga University-Liaoning University Joint Seminar, 2015. 12
Yoga Priastomo, Tutik Dwi Wahyuningsih, Deni Pranowo, Keisuke Ohto	Synthesis and antibacterial in-vitro test of N-phenyl pyrazoline compound from benzaldehyde and vanillin with acetophenone	The 6th Saga University-Liaoning University Joint Seminar, 2015. 12
大渡啓介, 中本光, 池田那奈, 下條健典, 川喜田英孝, 森貞真太郎	カリックス [4] アレーン誘導体によるリチウムの選択的抽出とイオン選択性電極への応用	化学工学会 第81年会, 2016年3月
Takayuki Narita, Natsuki Matsuda, Masayuki Tokita, and Yushi Oishi	Morphogenesis formed from alginate solutions in capillary glass tubes	ISB-ISCH 2015, 2015. 6

H. Doi, H. Watanabe, T. Sonneleitner, S. Saito, K. Fujii, T. Umecky, T. Takamuku, Y. Kameda, R. Buchner, Y. Umebayashi	Possible Proton Conduction Mechanism in N-Methylimidazole and Acetic Acid Equimolar Mixture the pseudo-Protic Ionic Liquid	34th International Conference on Solution Chemistry, Prague, Czech Republic, 2015. 9
T. Takamuku, Y. Kawazu, H. Hoke, Y. Yamada, T. Umecky, K. Ozutsumi	Complex Formation of Transition Metal Ions in Imidazolium-based Ionic Liquid-Molecular Liquid Binary Solvents	EMLG/JMLG Annual Meeting 2015, Rostock, Germany, 2015. 9
Y. Umebayashi, H. Watanabe, T. Umecky, H. Doi, S. Saito, K. Fujii, T. Takamuku, Y. Kameda	Possibility of Super Arrhenius Proton Conduction in pseudo-Protic Ionic Liquids: Imidazole and Acetic Acid Equimolar Mixture	EMLG/JMLG Annual Meeting 2015, Rostock, Germany, 2015. 9
H. Doi, H. Watanabe, T. Sonleitner, A. Nazet, S. Saito, K. Fujii, T. Umecky, T. Takamuku, Y. Kameda, R. Buchner, Y. Umebayashi	High Energy X-ray Scattering Studies on Liquid Structure of pseudo-Protic Ionic Liquid N-methylimidazole and Actic Acid Equimolar Mixture with the Aids of MD Simulations,	EMLG/JMLG Annual Meeting 2015, Rostock, Germany, 2015. 9
藤貴弘, 波戸本洋平, 戸根川順子, 堤 陽一, 梅木辰也, 高椋利幸	脂肪族アルコール-水およびフッ化アルコール-水混合溶液中のロイシン分子の溶媒和構造	第52回化学関連支部合同九州大会, 小倉, 2015年 6月
川頭祐太郎, 保家宇宙, 山田泰教, 梅木辰也, 小堤和彦, 高椋利幸	イミダゾリウム系イオン液体中における遷移金属イオンと分子性液体との錯形成	第52回化学関連支部合同九州大会, 小倉, 2015年 6月
藤貴弘, 波戸本洋平, 戸根川順子, 堤 陽一, 梅木辰也, 高椋利幸	水溶液中のロイシン分子の溶媒和構造に対するアルコール添加の効果	第38回溶液化学シンポジウム, 高知, 2015年10月
川頭祐太郎, 保家宇宙, 山田泰教, 梅木辰也, 小堤和彦, 高椋利幸	イミダゾリウム系イオン液体と分子性液体混合溶液中における Co ²⁺ および Ni ²⁺ の錯形成平衡	第38回溶液化学シンポジウム, 高知, 2015年10月
渡辺日香里, 梅木辰也, 土井寛之, 齊藤蒼思, 高椋利幸, 亀田恭男, 梅林泰宏	中性子回折実験と MD シミュレーションによるイミダゾール-酢酸等量混合液体の液体構造とダイナミクス	第38回溶液化学シンポジウム, 高知, 2015年10月

高椋利幸, 糸山ゆう, 梅木辰也, 柿沼翔平, 城田秀明	イミダゾリウム系イオン液体とベンゼンの混合に対する陰イオンの効果	第38回溶液化学シンポジウム, 高知, 2015年10月
渡辺日香里, 梅木辰也, 松上 優, 土井寛之, 齋藤蒼思, 神崎 亮, 高椋利幸, 亀田恭男, 梅林泰宏	擬プロトン性イオン液体イミダゾール-酢酸等量混合物の液体構造と超 Arrhenius プロトン伝導	第6回イオン液体討論会, 京都, 2015年10月
渡辺日香里, 梅木辰也, 土井寛之, 齋藤蒼思, 高椋利幸, 亀田恭男, 梅林泰宏	擬プロトン性イオン液体イミダゾール-酢酸混合物の液体構造とダイナミクス	第26回分子シミュレーション討論会, 新潟, 2015年11月
川頭祐太郎, 保家宇宙, 梅木辰也, 小堤和彦, 高椋利幸	イミダゾリウム系イオン液体中における遷移金属イオンと分子性液体との錯形成	第33回九州分析化学若手の会夏季セミナー, 2015年7月
藤貴弘, 波戸本洋平, 利根川順子, 堤陽一, 梅木辰也, 高椋利幸	脂肪族アルコール-水およびフッ化アルコール-水混合溶液中のロイシン分子の溶媒和構造	第33回九州分析化学若手の会夏季セミナー, 2015年7月
牧野貴至, 梅木辰也, 亀田恭男, 金久保光央	酢酸をアニオンとするイオン液体のCO ₂ 吸収特性	化学工学会第47回秋季大会, 2015年 9月
金久保光央, 牧野貴至, 梅木辰也, 桜井誠人	2種類の異なるアニオンからなるイミダゾリウム系イオン液体混合溶液の物理化学的性質とCO ₂ 吸収特性	化学工学会第47回秋季大会, 2015年 9月
梅木辰也, 田中翔悟, 亀崎義規, 高椋利幸, 牧野貴至, 金久保光央	DBU-アルコール-CO ₂ 系の溶液構造に及ぼすアルキル基の構造効果	日本分析化学会第64年会, 2015年9 月
牧野貴至, 梅木辰也, 金久保光央	カルボキシレート系イオン液体の高圧CO ₂ 吸収量とCO ₂ 吸収機構	第38回溶液化学シンポジウム, 2015 年10月
牧野貴至, 梅木辰也, 金久保光央	カルボン酸系イオン液体のCO ₂ 吸収機構	第6回イオン液体討論会, 2015年10 月
T. Makino, T. Umecky, Y. Kameda, M. Kanakubo	Cation Effects on CO ₂ Absorption Behavior for Acetate Ionic Liquids	6th Congress on Ionic Liquids, 2015. 6
M. Kanakubo, T. Makino, T. Umecky, M. Sakurai	CO ₂ Chemisorption Behavior of 1-Butyl-3-methylimidazolium Acetate in the Mixtures with 1-Butyl-3-methylimidazolium Bis (trifluoromethanesulfonyl) amide	7th Molecular Thermodynamics and Molecular Simulation, 2015. 8
T. Umecky, M. Abe, T. Takamuku, T. Makino, M. Kanakubo	Densities, Viscosities, and Electrical Conductivities of 1-Ethyl-3-methylimidazolium Ionic Liquids with 2,4-Pentandionate and 1,1,1-Trifluoro-2,4-pentandionate Anions	7th Molecular Thermodynamics and Molecular Simulation, 2015. 8
T. Makino, T. Umecky, Y. Kameda, M. Kanakubo	CO ₂ Absorption Properties for Acetate Ionic Liquids with Imidazolium, Ammonium, and Phosphonium Cations	34th International Conference on Solution Chemistry, 2015. 8

T. Shingaea, M. Unno 山領春輝, 田実真一, 田母神淳, 加茂直樹, 海野雅司 山領春輝, 田実真一, 田母神淳, 加茂直樹, 海野雅司	Active Site Structures of Heme Proteins Studied by Raman Optical Activity 過渡共鳴ラマン分光法を用いたプロテオロドプシン初期中間体の解析 過渡共鳴ラマン分光法を用いたプロテオロドプシン光反応初期中間体の解析	"Metals in Biology" in Wako, 2015. 6 九重分子科学セミナー2015, 2015年7月 第53回日本生物物理学会年会, 2015年9月
Haraguchi, S., Hara, M., Shingae, T., Kumauchi, M., Hoff, W. D., Unno, M. Haraguchi, S., Hara, M., Shingae, T., Kumauchi, M., Hoff, W. D., Unno, M.	Experimental detection of the intrinsic difference in Raman optical activity of a photoreceptor protein under pre-resonance and resonance conditions Experimental detection of the intrinsic difference in Raman optical activity of a photoreceptor protein under pre-resonance and resonance conditions	12th Annual Research Symposium in Biological Sciences, 2015. 9 The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Yamaryo, H., Tajitsu, S., Tamogami, J., Fujisawa, T., Kamo, N., Unno, M. 渡孝則, 海野雅司, 嘉村翔太郎, 松尾英之	Evidence for the presence of K and L intermediates in proteorhodopsin revealed by transient resonance Raman spectroscopy ラマン分光法の有田焼への活用について	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12 第54回セラミックス基礎科学討論会, 2016年1月
FUJISAWA, Tomotsumi; LEVERENZ, Ryan; KERFELD, Cheryl; UNNO, Masashi Haraguchi, S., Hara, M., Shingae, T., Kumauchi, M., Hoff, W. D., Unno, M.	Chromophore conformation in active site of orange carotenoid protein studied by Raman optical activity spectroscopy Experimental Detection of the Intrinsic Difference in Raman Optical Activity of a Photoreceptor Protein under Preresonance and Resonance Conditions	日本化学会第96春季年会 (2016), 2016年3月 日本化学会第96春季年会 (2016), 2016年3月
D. Koori, Y. Yamada 押川雄紀, 森田諒, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教 森健吾, 上中崇, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教 小林和矢, 篠崎信也, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教	Stereospecific Interaction of Optically Active Sulfur-Bridged Dinuclear Complex with Its Pseudo-Enantiomeric Complex Involving Unequivalent Electronic System Thiodianiline から誘導される多座配位子を用いた Zn (II) 錯体の合成と性質 光学活性な分岐状六座配位子を含む Y (III) および Tb (III) 錯体の合成と性質 フルオレン骨格を有する N2O2 型配位子を用いた螺旋型複核錯体の構築	International Symposium on Host Compounds for Separation and Functionality in Saga, 2015. 7 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月 第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年6月

木村孝弘, 福井祥吾, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教	1-Phenylethylamine から誘導される光学活性二座配位子を用いた複核 Ni (II) 錯体の合成と性質	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年
D. Koori, T. Nagasaki, K. Yoneda, M. Koikawa, Y. Yamada	Stereospecific interaction of optically active sulfur-bridged dinuclear complex with its pseudo-enantiomeric complex involving unequivalent π electronic system	第52回化学関連支部合同九州大会 (日本化学会九州支部設立100周年 記念国際シンポジウム), 2015年6 月
森健吾, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教	光学活性な分岐状六座配位子を含む Y (III) および Tb (III) 錯体の構造および分光学的性質	第65回錯体化学討論会, 2015年9月
梅本祐介, 坂口康弘, 米田宏, 山田泰教, 鯉川雅之	2-オキサゾリルフェノレート型配位子によるオキソバナジウム (IV) 錯体の合成と性質	第65回錯体化学討論会, 2015年9月
小林和矢, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教	フルオレン骨格を有する N4 型配位子を用いた螺旋型多核錯体の構築	第65回錯体化学討論会, 2015年9月
木村孝弘, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教	1-Phenylethylamine から誘導される光学活性二座配位子を含む複核 Ni (II) 錯体の合成と反応性	第65回錯体化学討論会, 2015年9月
押川雄紀, 森田諒, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教	Thiodianiline から誘導される多座配位子を含む多核 Cu (II) 錯体の合成と性質	第65回錯体化学討論会, 2015年9月
北島誠人, 米田宏, 山田泰教, 鯉川雅之	磁気的安定性を有する多孔性配位高分子のゲスト分子の脱着制御	第65回錯体化学討論会, 2015年9月
郡大心, 米田宏, 鯉川雅之, 山田泰教	異種平面型ユニットで構成される擬鏡像性硫黄架橋二核錯体間の立体特異的集積化と CD 特性	第65回錯体化学討論会, 2015年9月
吉武恵, 米田宏, 山田泰教, 鯉川雅之	N-(2-ヒドロキシメチルフェニル) サリチリデンイミンによるヘテロ金属多核錯体の構造と磁気的性質	第65回錯体化学討論会, 2015年9月

機械システム工学専攻

著書

穂屋下茂, 中村隆敏, 米満潔, 古賀崇朗, 河道威, 久家淳子	でんでんむし 3.11 東日本大震災を伝える～ケース メソッドで防災教育を～	穂屋下 茂 (監修), 2015年11月
穂屋下茂, 米満潔, 古賀崇朗, 他59名	大学における e ラーニング活用実践集～大学における 学習支援への挑戦～	大学 e ラーニング協議会・日本リメ ディアル教育学会監修, 2016年1月
近藤弘樹, 穂屋下茂, 角和博, 中村隆敏, 古賀崇朗, 梅崎卓哉, 河道威, 永溪晃二, 高崎光浩, 青柳達也, 藤井俊子, 米満潔, 西村雄一郎, 久家淳子, 田口知子, 松前あかね	就業力を育むデジタル表現技術者養成プログラム～創 造的表現力を重視したアクティブ・ラーニングの実践 ～	穂屋下 茂 (監修), 2016年3月
永田修一	海洋エネルギー利用技術, 第2版	第4章, 波力, 森北出版, 2015年

原著論文

- | | | |
|---|--|---|
| Noriyuki Miyazaki,
Seiya Hagihara | Creep buckling of shell structures | Bulletin of the JSME, Mechanical Engineering Reviews, Vol.2, pp.Paper No. 14-00522, 2015.4 |
| Satoyuki Tanaka,
Shogo Sannomaru,
Michiya Imachi,
Seiya Hagihara,
Shigenobu Okazawa,
Hiroshi Okada | Analysis of dynamic stress concentration problems employing spline-based wavelet Galerkin method | Engineering Analysis with Boundary Elements, Vol.58, pp.129-139, 2015.4 |
| 葉山裕, 大島史洋,
衣袋順一, 松尾晃,
萩原世也 | FBG 光ファイバセンシングによる回転軸の光学的空間伝送性能評価 | 日本機械学会論文集, Vol.81, No. 826, pp.No.15-00072, 2015年 6月 |
| 葉山裕, 大島史洋,
衣袋順一, 松尾晃,
萩原世也 | FBG 光ファイバセンシングによる回転軸表面のねじりひずみ分布計測 | 日本機械学会論文集, Vol.82, No. 834, pp.Paper No.15-00392, 2016年 1月 |
| Yuichi Tadano,
Naoki Kuwashiro,
Seiya Hagihara | Effect of Texture on Plastic Flow Localization of FCC Polycrystals Using Homogenization-Based Polycrystalline Plasticity | Key Engineering Materials, Vol.626, pp.450-455, 2015.3 |
| Md.T.Islam Khan,
T.Nagao,
K.Teramoto
and N.Hattori | Monitoring the Fatigue Damage in Ductile Cast Iron by AE Technique | International Journal of Condition Monitoring and Diagnostic Engineering Management, Vol.Vol.18, No. No.4, pp.pp.27-34, 2015.10 |
| 喜多敏博, 穂屋下茂,
大西淑雅, 奥村晴彦,
上木佐季子, 木原寛,
長谷川理, 不破泰 | Moodle の開発体制と日本の大学における管理運用事例 | 教育システム情報学会誌, Vol. 32, No. 1, pp. 16-26, 2015年 |
| 早瀬郁子, 久家淳子,
早瀬博範, 穂屋下茂 | ICT を活用した来日前日本語学習教材 - 試行配信による検証 - | コンピュータ&エデュケーション, CIEC (コンピュータ利用教育学会), Vol. 38, pp. 74-79, 2015年 |
| 中村隆敏, 江原由裕,
角和博, 穂屋下茂 | シネリテラシーを用いた市民映画制作プログラムの実践研究 | シネリテラシーを用いた市民映画制作プログラムの実践研究, Vol. 11, No. 1, pp. 91-96, 2016年 3月 |
| 三島俊一, 池上康之 | 複数の熱源を用いたカーリーナサイクルの高効率化に関する研究 | , Vol. 94, No. 12, pp. 13781386, 2015 |
| P. Koirala, S. Nagata,
Y. Imai, T.Tengen,
T. Setoguchi | Numerical Analysis of Primary Conversion Efficiency of Oscillating Water Columns with Multiple Chamber | Procedia Engineering, No. 105, pp.586-600, 2015 |
| P.Koirala, S.Nagata,
Y. Imai,
T. Murakami,
T.Setoguchi | A Numerical Study on Multi-chamber Oscillating Water Columns | Journal of Japan Society of Civil Engineers, No.3, pp.93-104, 2015 |
| 大窪慈生, 永田修一,
今井康貴, 新里英幸 | 渦法による浮体構造物の非線形波浪中挙動解析法の開発, 第 2 報 | 日本船舶海洋工学会論文集, No. 22, pp. 55-65, 2015年 |

木上洋一, 塩見憲正, 高尾学, 永田修一, 今井康貴, 村上天元, 津上由起夫, 藤井基史	0518 潮流発電用の往復流型ディフューザーの数値解析	, Vol.2015, pp.05181-0518-2, 2015.11
村上天元, 今井康貴, 永田修一, 高尾学, 瀬戸口俊明	0513 固定式振動水柱型波力発電装置の効率向上に関する実験的研究	, Vol.2015, pp.05131-0513-3, 2015.11
永田修一, 今井康貴, 村上天元, 森川大	浮体型振り子式波力発電装置の性能に関する数値解析	, No.21, pp.243245, 2015.11
今井康貴, 永田修一, 村上天元, 牛島洋平, 瀬戸口俊明	後ろ曲げダクトブイ型波力発電装置の発電性能に関する実験的研究	, No.21, pp.231234, 2015.11
村上天元, 今井康貴, 永田修一, 高尾学, 瀬戸口俊明	衝動タービンを有する固定式 OWC 型波力発電装置の高効率化に関する実験的研究	, Vol.20, pp.4149, 2015.11
木上洋一, 塩見憲正, 高尾学, 永田修一, 今井康貴, 村上天元, 津上由起夫, 藤井基史	双方向流用の空気衝動タービンの潮流発電への適用に関する研究	, Vol.20, pp.6171, 2015.11
今井康貴, 坂中理恵子,	固定式振動水柱波力発電装置の性能に関する数値シミュレーション	, Vol.20, pp.5965, 2015.11
永田修一, 村上天元 大窪慈生, 永田修一, 今井康貴, 新里英幸	渦法による浮体構造物の非線形波浪中挙動解析法の開発: - 第2報: 矩形および三角形浮体の2次元動揺問題 -	, Vol.22, No.0, pp.5565, 2015
Salsuwanda Selamat, Akio Miyara and Keishi Kariya	Considerations for Horizontal Ground Heat Exchanger Loops Operation	日本冷凍空調学会論文集, Vol. 32, No. 3, pp. 345-351, 2015年9月
Akitoshi KAWAZOE, Keishi KARIYA, Akio MIYARA	MEASUREMENTS OF LOCAL HEAT TRANSFER COEFFICIENT DURING CONDENSATION AND EVAPORATION IN PLATE HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, Vol.847, 2015.8
Mohammad Sultan MAHMUD, Akitoshi KAWAZOE, Muh. Anis MUSTAGHFIRIN, Keishi KARIYA, Akio MIYARA	FLOW CHARACTERISTICS OF AIR-WATER TWO PHASE FLOW IN A PLATE HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, Vol.687, 2015.8
Salsuwanda SELAMAT, Akio MIYARA, Keishi KARIYA	COMPARISON OF HEAT EXCHANGE RATES BETWEEN STRAIGHT AND SLINKY HORIZONTAL GROUND HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, Vol.676, 2015.8
Keishi KARIYA, Soichiro MORI, Akio MIYARA	VISCOSITY MEASUREMENT OF LOW GWP REFRIGERANTS WITH A TANDEM CAPILLARY TUBES METHOD	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, Vol.684, 2015.8
Hiroataka Ishida, Soichiro Mori, Keishi Kariya and Akio Miyara	THERMAL CONDUCTIVITY MEASUREMENT OF LOW GWP REFRIGERANTS WITH HOT-WIRE METHOD	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, Vol.683, 2015.8

Salsuwanda Selamat, Akio Miyara and Keishi Kariya	Analysis of Short Time Period of Operation of Horizontal Ground Heat Exchangers	Resources, Vol.4, No.3, pp.507-532, 2015.7
Yuichi Mitsutake, Suhaimi Illias, Koutarou Tsubaki, Mohammad Nasim Hasan, Masanori Monde	Boiling transition phenomena beneath a sessile droplet on high temperature surface	Procedia Engineering, Vol.105, pp.5-21, 2015.5
Hisayoshi Soejima, Yuichi Mitsutake, Suhaimi Illias, Koutarou Tsubaki, Masanori Monde	Application of the Spray Quenching to T6 Heat Treatment of Thick A6061 Hollow Cylinders	Procedia Engineering, Vol. 105, pp.776-786, 2015.5
Shinya Tsuboyama, Tomofumi Higashi, Yuichi Mitsutake, Suhaimi bin Illias, Aloke Kumar Mazumder, Koutaro Tsubaki, Masanori Monde	Characteristics of Transient Heat Transfer and Wetting Phenomena During Laminar Jet Quenching on Rotating Cylinder	Procedia Engineering, Vol. 105, pp.787-797, 2015.5
Salsuwanda Selamat, Akio Miyara and Keishi Kariya	Analysis of Short Time Period of Operation of Horizontal Ground Heat Exchangers	Resources2015, Vol.4, pp.507-523, 2015.7
Akitoshi KAWAZOE, Keishi KARIYA, Akio MIYARA	MEASUREMENTS OF LOCAL HEAT TRANSFER COEFFICIENT DURING CONDENSATION AND EVAPORATION IN PLATE HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration,ICR 2015, pp.847, 2015.8
Mohammad Sultan MAHMUD, Akitoshi KAWAZOE, Muh. Anis MUSTAGHFIRIN, Keishi KARIYA, Akio MIYARA	FLOW CHARACTERISTICS OF AIR-WATER TWO PHASE FLOW IN A PLATE HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration,ICR 2015, pp.687, 2015.8
Salsuwanda SELAMAT, Akio MIYARA, Keishi KARIYA	COMPARISON OF HEAT EXCHANGE RATES BETWEEN STRAIGHT AND SLINKY HORIZONTAL GROUND HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration,ICR 2015, pp.676, 2015.8
Keishi KARIYA, Soichiro MORI, Akio MIYARA	VISCOSITY MEASUREMENT OF LOW GWP REFRIGERANTS WITH A TANDEM CAPILLARY TUBES METHOD	The 24th IIR International Congress of Refrigeration,ICR 2015, pp.684, 2015.8
Hiroataka Ishida, Soichiro Mori, Keishi Kariya and Akio Miyara	THERMAL CONDUCTIVITY MEASUREMENT OF LOW GWP REFRIGERANTS WITH HOT-WIRE METHOD	The 24th IIR International Congress of Refrigeration,ICR 2015, pp.683, 2015.8
Salsuwanda Selamat, Akio Miyara and Keishi Kariya	Considerations for Horizontal Ground Heat Exchanger Loops Operation	日本冷凍空調学会論文集, Vol. 32, No. 3, pp. 345-351, 2015年9月
Jalaluddin, Akio Miyara	Thermal performance and pressure drop of spiral-tube ground heat exchangers for ground-source heat pump	Applied Thermal Engineering, Vol.90, pp.630-637, 2015.11

- S. Morita,
S. Fujiwara, T. Hori,
N. Hattori,
H. Somekawa,
T. Mayama
P. Koirala, S. Nagata,
Y. Imai, T. Tengen,
T. Setoguchi
P. Koirala, S. Nagata,
Y. Imai,
T. Murakami,
T. Setoguchi
木原一禎, 増田光一,
下迫健一郎,
大澤弘敬, 居駒知樹,
金谷泰邦, 永田修一,
細川恭史
大窪慈生, 永田修一,
今井康貴, 新里英幸
Y. Imai, S. Nagata,
T. Murakami,
M. Takao,
T. Setoguchi
葉山裕, 大島史洋,
衣袋順一, 松尾晃,
萩原世也
葉山裕, 大島史洋,
衣袋順一, 松尾晃,
萩原世也
K. Sato, T. Kasahara,
J. Kuroda,
and T. Izu
Kazuya Sato,
Masahiro Tanaka
M. M. A. Alam,
T. Setoguchi,
M. Takao, H. D. Kim
V. Ram P. S.,
T. Setoguchi,
H. D. Kim
M. R. Rahman,
M. I Labib,
A. B. M. T. Hasan,
M. S. H Joy,
T. Setoguchi,
H. D. Kim
- Microstructure dependence of fatigue crack propagation behavior in wrought magnesium alloy
Numerical Analysis of Primary Conversion Efficiency of Oscillating Water Columns with Multiple Chamber
A Numerical Study on Multi-chamber Oscillating Water Columns
有孔ケーソンを利用した空気タービン式波力発電装置の開発
渦法による浮体構造物の非線形波浪中挙動解析法の開発, 第2報
Experimental Study of the Generating Efficiency of a Fixed Oscillating Water Column Type Wave Energy Converter
FBG 光ファイバセンシングによる回転軸の光学的空間伝送性能評価
FBG 光ファイバセンシングによる回転軸表面のねじりひずみ分布計測
A Simple Autonomous Hovering and Operating Control of Multicopter Using Only Web Camera
Sleep apnea syndrome prevention system using a robotic arm with adaptive control
Numerical Analysis of the High Speed Driven Cavity Flow in 2D Curved Channel
Effect of Vortex Generator on Cylindrical Protrusion Aerodynamics
Control of Transonic Shock Wave Oscillation over a Supercritical Airfoil
- Fracture and Structural Integrity, Vol.35, pp.82-87, 2015.12
Procedia Engineering, No. 105, pp.586-600, 2015
Journal of Japan Society of Civil Engineers, No.3, pp.93-104, 2015
土木学会論文集 B3 (海洋開発), Vol. 71, No. 2, pp.I-103-I-108, 2015年
日本船舶海洋工学会論文集, No. 22, pp. 55-65, 2015年
Proc. of the 25th ISOPE Conference, pp.843-848, 2015
日本機械学会論文集, Vol. 81, No. 826, 2015年 6月
日本機械学会論文集, Vol. 82, No. 834, 2016年 2月
, Vol.9, No.5, pp.835-840, 2015.5
International Journal of Advanced Mechatronic Systems, Vol.6, No.4, pp.184-192, 2015.10
Journal of Applied Fluid Mechanics, Vol.9, No.2, pp.529-536, 2016.3
, Vol.25, No.1, pp.7-12, 2016.2
Open Journal of Fluid Dynamics, Vol.5, No.4, pp.302-310, 2015.12

松野雄飛, 瀬戸口俊明, 松尾繁, 塩見憲正, 福島悠介	非平衡凝縮を伴う超音速環状旋回流に関する研究	ターボ機械, Vol. 43, No. 8, pp. 495, 2015年 8 月
Y. Fukushima, S. Matsuo, T. Setoguchi, N. Shiomi, T. Hashimoto, H. D. Kim, S. Yu	Effect of Nozzle Inlet Shape on Annular Swirling Flow with Non-Equilibrium Condensation	Journal of Thermal Science, 2015.8
A. B. Y. T. Hasan, S. Matsuo, T. Setoguchi	Characteristics of transonic moist air flows around butterfly valves with spontaneous condensation	Propulsion and Power Research, Vol.4, No.2, pp.72-83, 2015.6
G. Zhang, T. Setoguchi, H. D. Kim	Numerical Simulation of Flow Characteristics in Micro Shock Tubes	Journal of Thermal Science, Vol.24, No.3, pp.246-253, 2015.6
M. M. Rahman, A. B. M. T. Hasan, A. K. M. Sadrul Islam, S. Matsuo, T. Setoguchi	Computation of transonic internal flow around a bicon- vex airfoil with cavity	Journal of Mechanical Science and Technology, Vol.29, No.6, pp.2415- 2421, 2015.6
P. Koilara, S. Nagata, Y. Imai, T. Murakami, T. Setoguchi	A NUMERICAL STUDY ON MULTI-CHAMBER OS- CILLATING WATER COLUMN	Journal of JSCE, Vol.3, No.1, pp.93- 104, 2015.5
S. Matsuno, Y. Matsuno, Y. Fukushima, M. Mamun, T. Hashimoto, T. Setoguchi, H. D. Kim	Experimental Study on Temperature Separation in Vortex Chamber	Procedia Engineering, Vol. 105, pp.464-471, 2015.5
P. Koilara, S. Nagata, Y. Imai, T. Murakami, T. Setoguchi	Numerical Analysis of Primary Conversion Efficiency of Oscillating Water Columns with Multiple Chambers	Procedia Engineering, Vol. 105, pp.586-600, 2015.5
G. Zhang, Y. S. Kim, G. W. Kim, T. Setoguchi, H. D. Kim	Experimental Study of Unsteady Flow in a Shock Tube for Needle-Free Drug Delivery	Procedia Engineering, Vol. 105, pp.241-249, 2015.5
J. H. Kim, T. Setoguchi, H. D. Kim	Numerical Study of Sub-Nozzle Flows for the Weft Transmission in a Air Jet Loom	Procedia Engineering, Vol. 105, pp.264-269, 2015.5
Y. Hu, Y. Wang, G. Li, Y. Z. Jin, T. Setoguchi, H. D. Kim	Effect of Perforation Number of Blade on Aerody- namic Performance of Dual-rotor Small Axial Flow Fan	Journal of Thermal Science, Vol.24, No.2, pp.123-130, 2015.4

Y. Matsuno, Y. Fukushima, S. Matsuo, T. Hashimoto, T. Setoguchi, H. D. Kim	Investigation on Temperature Separation and Flow Behavior in Vortex Chamber	Journal of Thermal Science, Vol.24, No.2, pp.149-154, 2015.4
H. Mao, Z. Lin, P. Lin, B. Cui, Y. Z. Jin, T. Setoguchi, H. D. Kim	Influence of Splitter Blades of Turbo on Flow Character of Bladeless Fan	Procs. of the 8th Asian Joint Conference on Propulsion and Power, 2016.3
M. M. A. Alam, H. Sato, M. Takao, H. D. Kim, T. Setoguchi	Influence of Downstream Condition on the Flow in Sonic Nozzle	Procs. of the 8th Asian Joint Conference on Propulsion and Power, 2016.3
R. Deng, T. Setoguchi, H. D. Kim	CFD Study of Pseudo-Shock Waves in a Rectangular Duct	Procs. of the 8th Asian Joint Conference on Propulsion and Power, 2016.3
R. Das, A. R. Ye, T. Setoguchi, H. D. Kim	Supersonic Unsteady Cavity Flows Past Curved Walls	Procs. of the 8th Asian Joint Conference on Propulsion and Power, 2016.3
R. Das, T. Setoguchi, H. D. Kim	Study on Unsteady Rayleigh Flows	, 2016.3
M. S. H. Joy, S. Rahman, A. B. M. T. Hasan, M. Ali, Y. Mitsutake, S. Matsuo, T. Setoguchi	A Computational Study on Oblique Shock Wave-Turbulent Boundary Layer Interaction	Procs. of the 11th Int. Conf. on Mechanical Engineering, 2015.12
M. R. Rahman, M. I Labib, A. B. M. T. Hasan, M. Ali, Y. Mitsutake, T. Setoguchi	Effect of Cavity on Shock Oscillation in Transonic Flow over RAE2822 Supercritical Airfoil	, 2015.12
D. Ruoyu, T. Setoguchi, H. D. Kim	LES Simulation of Thrust Vector Control Using a Bypass Flow Passage	Procs. of the 22nd Int. Symp. on Air Breathing Engines, 2015.10
T. Murakami, Y. Imai, S. Nagata, M. Takao, T. Setoguchi	Primary and Secondary Conversion Efficiencies of Fixed Oscillating Water Column Type Wave Energy Converter	Procs. of the 13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015.9
Y. Imai, T. Murakami, S. Nagata, M. Takao, T. Setoguchi	A Numerical Study of Efficiency of OWC Wave Energy Converters	Procs. of the 13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015.9
M. M. A. Alam, H. Sato, M. Takao, S. Okuhara, T. Setoguchi	A Twin Impulse Turbine for Wave Energy Conversion –The Performance under Unsteady Airflow–	Procs. of the 13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015.9

K. Takasaki, T. Tsunematsu, M. Takao, M. M. A. Alam, T. Setoguchi	Wells Turbine for Wave Energy Conversion –Effect of Trailing Edge Shape–	Procs. of the 13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015.9
N. Shiomi, Y. Kinoue, T. Setoguchi	Study on Inlet Geometry of Semi-opened Propeller Fan	, 2015.9
A. Kaji, Y. Kinoue, N. Shiomi, T. Setoguchi	Design of Half-Ducted Axial Flow Fan Considering the Radial Inclination of Meridional Streamline	, 2015.9
H. Katsube, M. Takao, M. M. A. Alam, T. Setoguchi	An Impulse Turbine for Wave Energy Conversion – Effect of Guide Vane Thickness–	Procs. of the 5th International Symposium on Technology for Sustainability (ISTS2015), 2015.8
Y. Kinoue, S. Ueno, N. Shiomi, T. Setoguchi	Corner Separation around a NACA65 Blade in a Decelerating Flow	Procs. of ASME-JSME-KSME Joint Fluids Engineering Conference 2015 (AJK2015-FED), 2015.7
S. Ueno, W. Tsuru, Y. Kinoue, N. Shiomi, T. Setoguchi	PIV Measurement of Carbon Dioxide Gas- Liquid Two-Phase Flow	Procs. of ASME-JSME-KSME Joint Fluids Engineering Conference 2015 (AJK2015-FED), 2015.7
M. Takao, H. Sato, M. M. A. Alam, S. Okuhara, G. Masaki, T. Setoguchi	A Twin Unidirectional Impulse Turbine for Wave Energy Conversion –Effect of Rotor Blade Profile on the Performance–	, 2015.7
M. Takao, K. Takasaki, T. Tsunematsu, M. M. A. Alam, T. Setoguchi	Wells Turbine with 3-dimensional Blades –The Performance under Unsteady Flow Condition–	Procs. of ASME-JSME-KSME Joint Fluids Engineering Conference 2015 (AJK 2015-FED), 2015.7
H. Sato, M. Takao, S. Okuhara, M. M. A. Alam, T. Setoguchi	A Twin Unidirectional Impulse Turbine with Fluidic Diode for Wave Energy Conversion	Procs. of ASME-JSME-KSME Joint Fluids Engineering Conference 2015 (AJK 2015-FED), 2015.7
G. Zhang, H. D. Kim, Y. Z. Jin, T. Setoguchi	Study on Drug Powder Acceleration in a Micro Shock Tube	Procs. of ASME-JSME-KSME Joint Fluids Engineering Conference 2015 (AJK 2015-FED), 2015.7
S. Matsuo, Y. Fukushima, T. Setoguchi, T. Morioka, M. Ito, S. Fujioka, T. Hashimoto, H. D. Kim	Numerical Study on Low Reynolds Number Flows in Critical Nozzles	Procs. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7

- Y. Fukushima,
S. Matsuo,
T. Setoguchi,
N. Shiomi,
T. Hashimoto,
H. D. Kim, S. Yu
A. R. Ye, G. Zhang,
T. Setoguchi,
H. D. Kim
- Effect of Nozzle Inlet Shape on Annular Swirling Flow with Non-Equilibrium Condensation
- Supersonic Cavity Flows over Concave and Convex Walls
- Proc. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7
- Proc. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7
- V. Ram,
T. Setoguchi,
H. D. Kim
- Effect of Vortex Generator on Cylindrical Propulsion Aerodynamics at Supersonic Speeds
- Proc. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7
- F. Kong,
T. Setoguchi,
H. D. Kim
- Optimization Study of a Two-Stage Ejector-Diffuser System
- Proc. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7
- Y. S. Kim,
T. Setoguchi,
H. D. Kim
- Computational Study on Effects of Sub-Nozzle on Weft Transmission In Air Jet Loom
- Proc. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7
- M. Takao,
S. Okuhara,
A. Takami,
M. M. A. Alam,
T. Setoguchi
V. Chu, P. Lin,
L. Zhang, Y. Z. Jin,
H. D. Kim,
T. Setoguchi
T. Hashimoto,
K. Hieda, Y. Yokoo,
S. Matsuo,
T. Setoguchi
S. Morita,
K. Tanimura,
Y. Hayamizu,
T. Yamada,
A. Horibe, N. Haruki,
T. Setoguchi
- Wells Turbine with a Booster –Effect of Solidity on the Performance–
- Simulation and Experiment Research of Aerodynamic Performance Of Small Axial Fans with Struts
- Experimental Study on High-Speed Particle Induced by a Micro Shock Tube
- Study of Heating and Cooling Characteristics of Working Fluid Including Phase Change Material
- Proc. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7
- Proc. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7
- Proc. of the 12th Int. Symp. On Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, 2015.7
- R. Das, T. Setoguchi,
A. Ye, H. D. Kim
- Flow oscillations in supersonic cavity-induced combustion
- Proc. of the 9th Int. Symp. On Turbulence and Shear Flow Phenomena (TSFP-9), 2015.6
- R. Deng,
T. Setoguchi,
H. D. Kim
- A computational study on the thrust performance of a supersonic Pintle nozzle
- Proc. of the 9th Int. Symp. On Turbulence and Shear Flow Phenomena (TSFP-9), 2015.6

- Y. Imai, S. Nagata,
T. Murakami,
M. Takao,
T. Setoguchi
Hisayoshi Soejima,
Yuichi Mitsutake,
Suhaimi Illias,
Koutarou Tsubaki,
Masanori Monde
Shinya Tsuboyama,
Tomofumi Higashi,
Yuichi Mitsutake,
Suhaimi bin Illias,
Aloke Kumar Mazumder,
Koutaro Tsubaki,
Masanori Monde
Koutaro Tsubaki,
Yuichi Mitsutake
Yuichi Mitsutake,
Suhaimi Illias,
Koutarou Tsubaki,
Mohammad Nasim Hasan,
Masanori Monde
S. Nonaka,
T. Tsujimura,
K. Izumi
Yuta Shimada,
Yuki Tashiro,
Kiyotaka Izumi,
Koichi Yoshida,
and Takeshi Tsujimura
Takeshi Tsujimura,
Kousuke Urata,
and Kiyotaka Izumi
R. Kuriya,
T. Tsujimura,
K. Izumi
Takeshi Tsujimura,
Kiyotaka Izumi,
and Koichi Yoshida
Yuta Shimada,
Yuki Tashiro,
Kiyotaka Izumi,
Koichi Yoshida,
and Takeshi Tsujimura
Y. Sato, A. Iwabuchi,
M. Uchidate,
H. Yashiro
- Experimental Study of the Generating Efficiency of a Fixed Oscillation Water Column Type Wave Energy Converter
- Application of the Spray Quenching to T6 Heat Treatment of Thick A6061 Hollow Cylinders
- Characteristics of Transient Heat Transfer and Wetting Phenomena During Laminar Jet Quenching on Rotating Cylinder
- Ground Source Heat Pump System Controlled by Refrigerant Average Density
- Measurement and Observation of Elementary Transition Boiling Process after Sudden Contact of Liquid with Hot Surface
- Gain Design of Quasi-continuous Exponential Stabilizing Controller for a Nonholonomic Mobile Robot
- Primary Alignment Technique for Free Space Optics Laser Beam
- Hand Sign Classification Techniques Based on Forearm Electromyogram Signals
- Augmented reality robot navigation using infrared marker
- Optical Axis Adjustment of Laser Beam Transmission System
- Initial Alignment Method for Free Space Optics Laser Beam
- Dynamic corrosion properties of impact-fretting wear in high-temperature pure water
- Procs. of the 25th Int. Offshore and Polar Engineering Conf., 2016.6
- Procedia Engineering, Vol. 105, pp.776-786, 2015
- Procedia Engineering, Vol. 105, pp.787-797, 2015
- Procedia Engineering, Vol. 105, pp.153-159, 2015
- Procedia Engineering, Vol.105, pp.5-21, 2015
- Journal of Artificial Intelligence and Soft Computing Research, 2015.12
- 20th Microoptics Conference., pp.1-2, 2015.10
- 4th International Conference on Informatics, Electronics & Vision, pp.1-6, 2015.11
- 24th IEEE International Symposium on Robot and Human Interactive Communication, pp.450-455, 2015.9
- Fifth International Conference on Digital Information Processing and Communications, pp.13-18, 2015.10
- Japanese Journal of Applied Physics, 2016.2
- Wear, Vol.330-331, pp.182-192, 2015.4

Hironori NADA, Hideyuki HARA, Yuichi TADANO, Kazuyuki SHIZAWA Tsuyoshi MAYAMA, Tetsuya OHASHI, Yuichi TADANO, Koji HAGIHARA	Molecular chain plasticity model similar to crystal plasticity theory based on change in local free volume and FE simulation of glassy polymer Crystal plasticity analysis of development of intragranular misorientations due to kinking in HCP single crystals subjected to uniaxial compressive loading	International Journal of Mechanical Sciences, Vol.93, pp.120-135, 2015.4 Materials Transactions, Vol.56, No.7, pp.963-972, 2015.7
--	---	--

総説・資料・解説・研究報告・総合雑誌の論文

有馬博史, 緒方大智, 小山幸平, 井上利明	コーティングされたアルミ伝熱面におけるアンモニアおよびアンモニア/水のプール沸騰熱伝達	佐賀大学海洋エネルギー研究センター報告 OTEC, Vol. 20, pp. 7-14, 2015年11月
Qi MU, Hirofumi ARIMA, Yongning BIAN, Yasuyuki IKEGAMI* 小山幸平, 中村友哉, 有馬博史	Flow Characteristics in Grooved Channel with Different Groove Lengths for Steady Flow 並流型および向流型プレート式熱交換器の流動沸騰特性の比較	佐賀大学海洋エネルギー研究センター報告 OTEC, Vol. 20, pp. 1-6, 2015年11月 佐賀大学海洋エネルギー研究センター報告 OTEC, Vol. 20, pp. 15-19, 2015年11月
宮崎則幸, 萩原世也	シェル構造のクリープ座屈(1)	機械の研究, Vol. 67, No. 4, pp. 273-283, 2015年 4月
宮崎則幸, 萩原世也	シェル構造のクリープ座屈(2)	機械の研究, Vol. 67, No. 5, pp. 384-392, 2015年 5月
萩原世也	計算固体力学	機械工学年鑑, 計算固体力学, Vol. 118, No. 1161, pp. 451, 2015年 8月
古賀崇朗, 田代雅美, 米満潔, 河道威, 永溪晃二, 梅崎卓哉, 中村隆敏, 角和博, 高崎光浩, 穂屋下茂 米満潔, 河道威, 古賀崇朗, 久家淳子, 福崎優子, 田代雅美, 穂屋下茂 河道威, 穂屋下茂	地域の歴史や文化を保存・継承・発信する佐賀デジタルミュージアムの構築 LMS を用いたアクティブ・ラーニングの実践的研究 郷土を再発見する e ラーニング教材制作～佐賀の祭り～	佐賀大学全学教育機構紀要, No. 第 4 号, pp. 165-173, 2016年 3月 佐賀大学全学教育機構紀要, No. 第 4 号, pp. 175-188, 2016年 3月 , No. 第 4 号, pp. 189-201, 2016年 3月
森崎敬史, 安永健, 池上康之 池上康之	海洋温度差発電ポテンシャル評価	, No. 20, pp. 2131, 2015
宮良明男	再生可能エネルギーにおける安定電源の役割を目指す海洋温度差発電の新しい展開 - 沖縄・久米島から始まった海洋温度差発電の系統連系 熱交換器の高性能化および伝熱促進の最新動向	, Vol. 50, No. 1, pp. 5458, 2015 伝熱, Vol. 54, No. 227, pp. 12-18, 2015年 4月
宮良明男	特集 機械工学年鑑 8・1・4 熱交換器	日本機械学会誌, Vol. 118, No. 1161, pp. 478, 2015年 8月

永田修一	浮体式波力発電システム	マリンエンジニアリング, Vol. 50, No. 1, pp. 48-53, 2015年
大島史洋	高減速比フェースギヤの動力伝達効率	P-SCD380動力伝達用高性能歯車の設計と製造技術に関する調査研究分科会研究成果報告書, 2016年2月
村上天元, 今井康貴, 永田修一, 高尾学, 瀬戸口俊明 武富紳也	衝動タービンを有する固定式 OWC 型波力発電装置の 高効率化に関する実験的研究	OTEC, Vol. 20, pp. 41-49, 2015. 11
只野裕一	粘弾性モデルの基礎 (後編)	2014年度 研究助成金受給者 研究報告集 公益財団法人 日揮・実吉奨学会 2016, Vol. 33, No. 158-162, 2016年3月
岡田裕, 青木尊之, 伊井仁志, 今井陽介, 萩野正雄, 高橋昭如, 田上大助, 只野裕一, 長嶋利夫	USNCCM 13 (The 13th U.S. National Congress on Computational Mechanics) 報告	CAE のあるものづくり, Vol. 22, pp. 20-25, 2015年5月 JACM メールマガジン, Vol. 30, pp. 5-8, 2015年12月

招待講演・特別講演 (学会シンポジウム等での講演を含む)

有馬博史	再生可能エネルギーと海洋エネルギー	ゆめさが大学佐賀大学院, 2015年10月
有馬博史	海洋エネルギー・海洋温度差発電	ゆめさが大学唐津校大学院, 2015年4月
有馬博史	海洋エネルギー・海洋温度差発電	ゆめさが大学佐賀校大学院, 2015年12月
有馬博史	海洋エネルギー・海洋温度差発電	ゆめさが大学佐賀校大学院, 2016年1月
池上康之	新しいステージに向かう海洋温度差発電の現状と挑戦 —安定的な再生可能エネルギーの役割を目指して—	主催: 一般社団法人映像情報メディア学会 映像情報メディア学会技術報告 放送技術, 2016年1月
Yasuyuki Ikegami, Takeshi Yasunaga	Global innovation using OTEC for stable energy and sustainable water	International Seminar and Exhibition on New Development on Ocean Energy in Asia Pasific, 2015. 7
森田繁樹	高応力振幅下における多結晶 Mg 合金の疲労特性異 方性	第60回高性能 Mg 合金創成加工研究会「マグネシウムの疲労と繰返し塑性変形」, 2016年1月
Shinya Taketomi	Atomistic Study of Hydrogen Embrittlement	2015.3
Shinya Taketomi, Keishi Katayama, Seiya Hagihara	Multi Scale simulation of Ductile to Brittle Transition in Alpha Iron: Dislocation Dynamics based on the Atomic Analyses	The 3rd International Workshops on Advances in Computational Mechanics (IWACOM-III), 2015.10
辻村, 泉, 吉田	アクティブ光空間通信システムの研究開発	ICT イノベーションフォーラム 2015予稿集, 2015年10月
辻村, 泉, 吉田	アクティブ光空間通信システムの研究開発	九州 ICT イノベーションセミナー 2015予稿集, 2015年11月

一般講演 (学会講演を含む)

有馬博史, 緒方大智, 小山幸平, 井上利明 小山幸平, 中村友哉, 有馬博史 有馬博史, 小山幸平, 緒方大智 有馬博史, 小山幸平, 緒方大智 有馬博史, 松田昇一(琉球大学), 稲富諒	特殊コーティングアルミ伝熱面におけるアンモニアの プール沸騰熱伝達 並流型および向流型プレート式熱交換器の流動沸騰特 性の比較 アンモニア用プレート式熱交換器へのアルミ合金の使 用に関する研究 コーティングされたアルミのアンモニア沸騰環境にお ける使用可能性 海水淡水化用プレート式熱交換器に関する研究 - 第 一報 コーティングアルミプレートの伝熱性能の評価 -	第52回日本伝熱シンポジウム講演論 文集, 2015年6月 第52回日本伝熱シンポジウム講演論 文集, 2015年6月 日本機械学会九州支部長崎講演 会, 2015年9月 熱工学コンファレンス2015, 大阪, 大阪大学, 2015年10月 第19回海洋深層水利用学会全国大会 2015久米島大会, 2015年11月
Seiya Hagihara, Tomohiro Shirahama, Shinya Taketomi, Yuichi Tadano, Satoyuki Tanaka	Smoothed particle hydrodynamics method for fluid- structure interaction analysis - elastic-plastic analysis of structure	1st Pan American Congress on Computational Mechanics, 2015.4
Seiya Hagihara, Yutaka Hayama, Shinya Taketomi, Yuichi Tadano	Calculation of Stress Intensity Factor Using Meshfree Method with Dynamic Bubble System	13th U.S. National Congress on Computational Mechanics, 2015.7
Seiya Hagihara, Tomohiro Shirahama, Shinya Taketomi, Yuichi Tadano, Satoyuki Tanaka	Elastic-plastic smoothed particle hydrodynamics method for fluid-structure interaction analysis	IV International Conference on Particle-Based Methods. Fundamen- tals and Applications -PARTICLES 2015-, 2015.9
只野裕一, 萩原世也 Shinya Taketomi, Keishi Katayama and Seiya Hagihara Shinya Taketomi, Ryosuke Matsumoto, Seiya Hagihara	結晶塑性均質化法を用いた静水圧依存塑性変形材料 モデリング Multi Scale Simulation of Ductile to Brittle Transition in Alpha Iron: Dislocation Dynamics based on the Atomic Analyses Hydrogen enhanced slip plane fracture in alpha iron	本鉄鋼協会第171回春期講演大会講 演論文集, 2016年3月 The 3rd International Workshops on Advances in Computational Me- chanics, 2015.10 Colloquium 577, Micromechanics of Metal Ceramic Composite, 2015.3
萩原世也, 富永陽介, 白濱智大, 武富紳也 萩原世也, 白濱智大, 武富紳也, 只野裕一, 田中智行 白濱智大, 萩原世也, 武富紳也, 只野裕一, 田中智行	有限要素法によるキャストブル耐火物の乾燥工程にお ける三次元熱-圧力連成解析 SPH法による弾塑性構成則の検討 SPH法による弾塑性解析	耐火物技術協会第28回年次学術講演 会論文集, 耐火物, 2015年4月 日本計算工学会計算工学講演会論文 集, 2015年6月 日本機械学会第28回計算力学講演会, 2015年10月
葉山裕, 大島史洋, 衣袋順一, 松尾晃, 萩原世也	FBG 光ファイバセンシングによる回転軸モニタリン グシステム	日本機械学会第28回計算力学講演会, 2015年10月
米満潔, 福崎優子, 河道威, 穂屋下茂	主体的学びを推進するためのケースメソッド教材	日本リメディアル教育学会 第11回 全国大会 (北星学園大学), 2015年 8月

古賀崇朗, 田口知子, 田代雅美, 米満潔, 河道威, 永溪晃二, 梅崎卓哉, 中村隆敏, 角和博, 高崎光浩, 穂屋下茂	佐賀デジタルミュージアムのシステム構築	日本リメディアル教育学会 第11回 全国大会 (北星学園大学), 2015年 8月
古賀崇朗, 河道威, 田代雅美, 米満潔, 永溪晃二, 梅崎卓哉, 中村隆敏, 角和博, 高崎光浩, 穂屋下茂	佐賀デジタルミュージアムの構築におけるコンテンツ の開発	九州 PC カンファレンス in 沖縄 (琉 球大学), 2015年11月
米満潔, 福崎優子, 河道威, 古賀崇朗, 穂屋下茂	ケースメソッドでの利用を目的とした映像教材の制作	2015. 11
池上康之, 川畑佑介, 森崎敬史	3D プリンタを用いたプレート式熱交換器における蒸 発および凝縮現象の可視化に関する研究 (第43回可視 化情報シンポジウム 講演論文集) - (オーガナイズ ドセッション 混相流の可視化 I)	2015
安永健, 森崎敬史, 池上康之	多段ランキンサイクルを用いた OTEC による海水流 量低減の検討	海洋深層水利用学会全国大会, 2015 年11月
池上康之, 岩崎君夫, 安永健, 浦田和也, 兼島盛吉	久米島海洋深層水を利用した海水淡水化装置の連続運 転	海洋深層水利用学会全国大会, 2015 年11月
Takeshi YASUNAGA, Takafumi MORISAKI and Yasuyuki IKEGAMI	Multi-Stage Cycle for Advanced OTEC System in Saga University	3rd Int. OTEC Symposium, 2015.9
安永健, 森崎敬史, 池上康之	低温度差発電のエクセルギーと熱機関の最大出力を用 いた評価方法の検討	熱工学コンファレンス, 2015年 9 月
楠田英佑, 森崎敬史, 安永健, 池上康之	多段ランキンサイクルにおける伝熱性能と段数の影響	日本機械学会九州支部長崎講演会, 2015年 8 月
中村真嘉, 川畑佑介, 安永健, 池上康之	プレート式熱交換器の二相状態における可視化と伝熱 性能	日本機械学会九州支部長崎講演会, 2015年 7 月
石田賢治, 原口貴昭, 鈴木元輝, 宮良明男, 椿耕太郎	高熱伝導性材料の熱物性測定と加速器検出部電子回路 冷却への適用の検討	第52回日本伝熱シンポジウム講演論 文集, 2015年 6 月
石田賢治, 古賀健一, 益田敬明	高圧水素中の微量水分の霜点推算法の高精度化に関す る研究	日本機械学会九州支部講演論文集, 2016年 3 月
田中寛範, 辻村健, 泉清高	Chained Form に基づく擬似連続指数安定化制御器の 入力飽和対策	ロボティクス・メカトロニクス講演 会2016, 2015年 6 月
Keishi Kariya, Akio Miyara, Soichiro Mori and Ryo Akasaka	Thermal Conductivity and Viscosity Measurement of Low GWP Refrigerants	Nineteenth Symposium on Thermo- physical Properties, 2015.6
モハマド アリフル イスラム, 森聡一朗, 仮屋圭史, 宮良明男	Consideration on Prediction of the Thermal Conduc- tivity of Low GWP Refrigerants	第49回空気調和・冷凍連合講演会講 演論文集 (CD-ROM), 2015年 4 月

仮屋圭史, 河添章寿, モハマド スルタン マハムド, 宮良明男	プレート式熱交換器の局所熱伝達率測定	第49回空気調和・冷凍連合講演会講演論文集 (CDROM), 2015年4月
仮屋圭史, 河添章寿, Mohammad Sultan Mahmud, 宮良明男	プレート式熱交換器における局所蒸発・凝縮熱伝達特性	第52回日本伝熱シンポジウム, 2015年6月
中村勝太, S.B.Selamat, 仮屋圭史, 宮良明男 Mohammad Sultan MAHMUD, Akitoshi KAWAZOE, Keishi KARIYA and Akio MIYARA	水平設置型地中熱交換器に関する検討 STUDY OF AIR-WATER TWO-PHASE FLOW IN A PLATE HEAT EXCHANGER	日本機械学会九州支部長崎講演会, 2015年9月 2015年度日本冷凍空調学会年次大会 CD-ROM 論文集, D221, 2015年10月
石田大空, ISLAM M.A., 仮屋圭史, 宮良明男	低 GWP 冷媒の熱伝導率測定および相関式の検討	2015年度日本冷凍空調学会年次大会 CD-ROM 論文集, D113, 2015年10月
中磯亨介, 工藤康浩, 仮屋圭史, 宮良明男	ミニチャンネル内における沸騰・凝縮熱伝達の実験的考察	2015年度日本冷凍空調学会年次大会 CD-ROM 論文集, A321, 2015年10月
Keishi Kariya, Akitoshi Kawazoe, Akio Miyara	CHARACTERISTICS OF CONDENSATION LOCAL HEAT TRANSFER IN A PLATE HEAT EXCHANGER	The First Pacific Rim Thermal Engineering Conference, PRTEC (CDROM), 2016.3
梶敦次, 木上洋一, 塩見憲正, 瀬戸口俊明	準三次元流れ解析を用いた半開放型軸流ファンの設計	ターボ機械協会第73回総会講演会, 2015年5月
塩見憲正, 木上洋一, 瀬戸口俊明	プロペラファンの動翼まわり流れ場 (入口ケーシングの影響)	ターボ機械協会第73回総会講演会, 2015年5月
S. Ueno, Y. Kinoue, W. Tsuru, N. Shiomi, T. Setoguchi	PIV Measurement of Carbon Dioxide Gas-Liquid Two-Phase Nozzle Flow	ASME-JSME-KSME Joint Fluids Engineering Conference 2015, 2015.7
Y. Kinoue, S. Ueno, N. Shiomi, T. Setoguchi	Corner Separations around a NACA65 Blade in a Decelerating Flow	AJKFluids 2015-09168, 2015.7
Y. Kinoue, N. Shiomi, M. Mamun, M. Takao, S. Nagata, Y. Imai, T. Murakami, Y. Tsugami, M. Fujii	Bi-Directional Impulse Turbine and Diffuser for Tidal Energy Conversion	13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015.9
N. Shiomi, Y. Kinoue, T. Setoguchi	Study on Inlet Geometry of Semi-Opened Propeller Fan	13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015.9
A. Kaji, Y. Kinoue, N. Shiomi, T. Setoguchi	Design of Half-Ducted Axial Flow Fan Considering the Radial Inclination of the Meridional Streamline	13th Asian Internatoional Conference on Fluid Machinery, 2015.9
上野聡士, 木上洋一, 塩見憲正, 瀬戸口俊明	二酸化炭素高速気液二相ノズル流れに関する研究 (速度・温度分布に及ぼす入口温度の影響)	日本機械学会九州支部長崎講演会, 2015年9月

木上洋一, 塩見憲正, 高尾学, 永田修一, 今井康貴, 村上天元, 津上由起夫, 藤井基史	潮流発電用の往復流型ディフューザーの数値解析	日本機械学会流体工学部門講演会 2015 (東京理科大学), 2015年11月
小野文慈, 重松利信, 馬渡俊文, 大野信義 馬渡俊文, 張波, 森崎圭祐, 中島晃, 服部敏幸, 松永榮八郎	音速測定による低温度下の潤滑油の体積弾性係数 (第 2報) 高圧密度試験との比較 転がり接触下における圧延ロール材の耐久性	トライボロジー会議2015春姫路予稿 集, 2015年5月 トライボロジー会議2015春姫路予稿 集, 2015年5月
佐藤善紀, 張波, 馬渡俊文, 石橋弘樹 Toshifumi Mawatari, Bo Zhang, Yuta Tashiro, Nobuyoshi Ohno, Tadashi Kisen	ウシ血清アルブミン溶液中におけるプラズマ溶射アル ミナ被膜の摩擦摩耗特性 High Pressure Density Properties of High Bulk Modu- lus Oils	トライボロジー会議2015春姫路予稿 集, 2015年5月 Proc. of ITC, TOKYO 2015, 2015.9
Yoshiki Sato, Bo Zhang, Toshifumi Mawatari, Hiroki Ishibashi	Tribological Properties of Plasma-Sprayed Alumina Coatings for Artificial Hip Joints	Proc. of ITC, TOKYO 2015, 2015.9
山田知弘, 坂本洋平, 馬渡俊文, 張波, 大野信義	ソフトマター添加エンジンオイルの高圧物性と衝撃接 触下での EHL 油膜形成	日本機械学会講演論文集 No. 168-1, 2016年3月
光武雄一, 副島久義, 椿耕太郎, 門出政則 福田章人, 椿耕太郎, 光武雄一	高温面上への液滴列衝突時の非定常遷移沸騰過程の計 測 高温面上への液滴衝突時の非定常遷移沸騰熱伝達特性	第52回日本伝熱シンポジウム講演論 文集, 2015年6月 日本機械学会九州支部長崎地方講演 会論文集, 2015年9月
東智文, 坪山真也, 椿耕太郎, 光武雄一 仮屋圭史, 河添章寿, モハマド スルタン マハムド, 宮良明男	高温回転中空円筒の非定常ラミナー冷却特性 プレート式熱交換器の局所熱伝達率測定	日本機械学会九州支部長崎地方講演 会講演論文集, 2015年9月 第49回空気調和・冷凍連合講演会講 演論文集 (CD-ROM), 2015年4月
モハマド アリフル イスラム, 森聡一朗, 仮屋圭史, 宮良明男	Consideration on Prediction of the Thermal Conduc- tivity of Low GWP Refrigerants	第49回空気調和・冷凍連合講演会講 演論文集 (CD-ROM), 2015年4月
仮屋圭史, 河添章寿, Mohammad Sultan Mahmud, 宮良明男	プレート式熱交換器における局所蒸発・凝縮熱伝達特 性	第52回日本伝熱シンポジウム, 2015 年6月
石田賢治, 鈴木元輝, 椿耕太郎, 原口貴昭, 宮良明男	高熱伝導性材料の熱物性測定と加速器検出部電子回路 冷却への適用の検討	第52回日本伝熱シンポジウム, 2015 年6月
Ryo Akasaka, Yukihiro Higashi, Akio Miyara, J. Steven Brown and Shigeru Koyama	A Preliminary Equation of State for 3,3,3- Trifluoroprop-1-ene(R-1243zf)	Nineteenth Symposium on Thermo- physical Properties, 2015.6

Keishi Kariya, Akio Miyara, Soichiro Mori and Ryo Akasaka	Thermal Conductivity and Viscosity Measurement of Low GWP Refrigerants	Nineteenth Symposium on Thermo- physical Properties, 2015.6
Akitoshi KAWAZOE, Keishi KARIYA, Akio MIYARA	MEASUREMENTS OF LOCAL HEAT TRANSFER COEFFICIENT DURING CONDENSATION AND EVAPORATION IN PLATE HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, 2015.8
Mohammad Sultan MAHMUD, Akitoshi KAWAZOE, Muh. Anis MUSTAGHFIRIN, Keishi KARIYA, Akio MIYARA	FLOW CHARACTERISTICS OF AIR-WATER TWO PHASE FLOW IN A PLATE HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, 2015.8
Salsuwanda SELAMAT, Akio MIYARA, Keishi KARIYA	COMPARISON OF HEAT EXCHANGE RATES BE- TWEEN STRAIGHT AND SLINKY HORIZONTAL GROUND HEAT EXCHANGER	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, 2015.8
Keishi KARIYA, Soichiro MORI, Akio MIYARA 中村勝太, S.B.Selamat, 飯屋圭史, 宮良明男	VISCOSITY MEASUREMENT OF LOW GWP RE- FRIGERANTS WITH A TANDEM CAPILLARY TUBES METHOD 水平設置型地中熱交換器に関する検討	The 24th IIR International Congress of Refrigeration, ICR 2015, 2015.8 日本機械学会九州支部長崎講演会, 2015年9月
中磯亨介, 工藤康浩, 飯屋圭史, 宮良明男 石田大空, ISLAM M.A., 飯屋圭史, 宮良明男	ミニチャンネル内における沸騰・凝縮熱伝達の実験的 考察 低 GWP 冷媒の熱伝導率測定および相関式の検討	2015年度日本冷凍空調学会年次大会 CD-ROM 論文集, 2015年10月 2015年度日本冷凍空調学会年次大会 CD-ROM 論文集, 2015年10月
Mohammad Sultan MAHMUD, Akitoshi KAWAZOE, Keishi KARIYA and Akio MIYARA	STUDY OF AIR-WATER TWO-PHASE FLOW IN A PLATE HEAT EXCHANGER	2015年度日本冷凍空調学会年次大会 CD-ROM 論文集, 2015年10月
R. Momoe, S. Morita, T. Mayama, N. Hattori	Influence of pre-strain on fatigue crack growth behav- ior in rolled AZ31 magnesium alloy	12th International Conference on the Mechanical Behavior of Materi- als (ICM12), Karlsruhe, Germany, May 10-14, 2015, 2015.5
S. Morita, R. Ikeda, T. Mayama, N. Hattori	Anisotropy of cyclic deformation and fatigue proper- ties in rolled AZ31 magnesium alloy	12th International Conference on the Mechanical Behavior of Materi- als (ICM12), Karlsruhe, Germany, May 10-14, 2015, 2015.5
Y. Okamoto, T. Hori, S. Morita, H. Somekawa, T. Mayama, N. Hattori	Fatigue properties of fine-grained AZ31 magnesium alloy	12th International Conference on the Mechanical Behavior of Materi- als (ICM12), Karlsruhe, Germany, May 10-14, 2015, 2015.5

S. Morita, S. Fujiwara, T. Hori, N. Hattori, H. Somekawa, T. Mayama	Microstructure dependence of fatigue crack propagation behavior in wrought magnesium alloy	The 5th International Conference on Crack Paths (CP2015), Ferrara, Italy, 16-18 September, 2015, 2015.9
田河博康, 岡本悠司, 森田繁樹, 染川英俊, 眞山剛, 服部信祐	AZ31マグネシウム合金押出板材の疲労き裂進展挙動	軽金属学会第129回秋期大会概要 (2015), 413-414, 2015年11月
森田繁樹, 森彩奈, 眞山剛, 服部信祐	AZ31マグネシウム合金圧延材における引張および圧縮変形中のミクロ組織変化	日本機械学会 M& M2015材料力学カンファレンス, OSOS0113-323, 2015年11月
一ノ瀬彩実, 森田繁樹, 服部信祐, 眞山剛	AZ31Mg 合金圧延材におけるミクロ組織変化の負荷方向依存性	日本機械学会九州学生会 第47回卒業研究発表講演会 論文集, F35, 2016年3月
坂口尚希, 池田亮太, 森田繁樹, 眞山剛, 服部信祐	AZ31Mg 合金圧延材の疲労寿命に及ぼす負荷開始方向の影響	日本機械学会九州学生会 第47回卒業研究発表講演会 論文集, F42, 2016年3月
村上天元, 今井康貴, 永田修一, 高尾学, 瀬戸口俊明	衝動タービンを有する固定式振動水柱型波力発電装置のエネルギー変換効率	第25回海洋工学シンポジウム, 2015年
Y. Imai, T. Murakami, S. Nagata, M. Takao, T. Setoguchi, R. Sakanaka	A Numerical Study of the Efficiency of OWC Wave Energy Converters	The 13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015
Y. Kinoue, N. Shiomi, M. Mamun, M. Takao, S. Nagata, Y. Imai, T. Murakami, Y. Tsugami, M. Fujii	Bi-Directional Impulse Turbine and Diffuser for Tidal Energy Conversion	The 13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015
T. Murakami, Y. Imai, S. Nagata, M. Takao, T. Setoguchi	Primary and Secondary Conversion Efficiencies of Fixed Oscillating Water Column Type Wave Energy Converter	The 13th Asian International Conference on Fluid Machinery, 2015
木上洋一, 塩見憲正, 高尾学, 永田修一, 今井康貴, 村上天元, 津上由起夫, 藤井基史	潮流発電用の往復流型ディフューザーの数値解析	日本機械学会流体工学部門講演会講演論文集, 2015年
村上天元, 今井康貴, 永田修一, 高尾学, 瀬戸口俊明	固定式振動水柱型波力発電装置の効率向上に関する実験的研究	日本機械学会流体工学部門講演会講演論文集, 2015年
今井康貴, 永田修一, 村上天元, 牛島洋平, 瀬戸口俊明	後ろ曲げダクトブイ型波力発電装置の発電性能に関する実験的研究	日本船舶海洋工学学会講演会論文集, 2015年
永田修一, 今井康貴, 村上天元, 森川大	浮体型振り子式波力発電装置の性能に関する数値解析	2015

葉山裕, 大島史洋, 衣袋順一, 松尾晃, 萩原世也	FBG 光ファイバセンシングによる回転軸モニタリングシステム	日本機械学会第28回計算力学講演会, 2015年10月
Yoichi Kinoue, Satoshi Ueno, Norimasa Shiomi and Toshiaki Setoguchi	Corner Separations Around a NACA 65 Blade in a Decelerating Flow	ASME/JSME/KSME 2015 Joint Fluids Engineering Conference, 2015.7
S. Taketomi, R. Matsumoto and S. Hagihara	Hydrogen Enhanced Slip Plane Fracture in Alpha Iron	EUROMECH Colloquium 577, 2015.3
松尾勇輝, 椿耕太郎, 光武雄一	クロスフィンチューブ熱交換器におけるフィンカラー形状の影響	日本機械学会九州支部第69期総 会・講演会, 2015年
石田賢治, 原口貴昭, 鈴木元輝, 宮良明男, 椿耕太郎	高熱伝導性材料の熱物性測定と加速器検出部電子回路冷却への適用の検討	第52回 日本伝熱シンポジウム, 2015年
光武雄一, 副島久義, 吉村純平, 椿耕太郎, 門出政則	高温面上への液滴列衝突時の非定常遷移沸騰過程の計測	第52回 日本伝熱シンポジウム, 2015年
東智文, 坪山真也, 椿耕太郎, 光武雄一	高温回転中空円筒の非定常ラミナー冷却特性	日本機械学会九州支部長崎講演会, 2015年
福田章人, 椿耕太郎, 光武雄一	高温面上への液滴衝突時の非定常遷移沸騰熱伝達特性	日本機械学会九州支部長崎講演会, 2015年
嶋田裕太, 辻村健, 泉清高, 吉田耕一	双方向光空間通信システムの設計	第33回日本ロボット学会学術講演会, 2015年10月
山崎浩太, 辻村健, 泉清高	電波強度に基づく力覚拘束機能を有するロボット遠隔操作システム	ROBOMECH, 2015. 6
田中寛範, 辻村健, 泉清高	Chained Form に基づく擬似連続指数安定化制御器の入力飽和対策	ROBOMECH, 2015. 6
竹下智徳, 辻村健, 泉清高	力覚フィードバックを用いた移動ロボットのナビゲーション	計測自動制御学会 SI 部門講演会, 2015年11月
田代, 辻村, 泉, 嶋田	アクティブ光空間システムの通信品質評価	日本機械学会九州学生会 第47回卒 業研究発表講演会論文集, 2016年 3 月
土谷, 辻村, 泉, 浦田	前腕筋電位の遺伝的プログラミング処理に基づく指文字認識技術	日本機械学会九州学生会 第47回卒 業研究発表講演会論文集, 2016年 3 月
山川, 厨, 泉, 辻村	赤外光プロジェクタによる不可視マーカを用いた拡張現実システム	日本機械学会九州学生会 第47回卒 業研究発表講演会論文集, 2016年 3 月
佐藤善紀, 石橋弘樹, 馬渡俊文, 張波	ウシ血清アルブミン溶液中におけるプラズマ溶射被膜の摩擦摩耗特性	トライボロジー会議 2015 春 姫路, 2015年 5月
Yoshiki Sato, Hiroki Ishibashi, Bo Zhang, Toshifumi Mawatari	Tribological Properties of Plasma-Sprayer Alumina Coatings for Artificial Hip Joints	International Tribology Conference, Tokyo 2015, 2015.9
萩原世也, 白濱智大, 武富紳也, 只野裕一, 田中智行	SPH 法による弾塑性構成則の検討	第20回計算工学講演会論文集, 2015 年 6月

白濱智大, 萩原世也, 只野裕一, 武富紳也, 田中智行	SPH 法による弾塑性解析	第28回計算力学講演会講演論文集, 2015年10月
Tsuyoshi MAYAMA, Tetsuya OHASHI, Yuichi TADANO, Koji HAGIHARA	Crystal plasticity analysis of kinking in HCP metals subjected to uniaxial compression	Russian-Japanese Workshop on the structure and mechanisms of plas- ticity of advanced magnesium alloys and related materials, 2015.6
Yui YOSHIHARA, Yuichi TADANO, Yoshinori ITO	Constitutive modeling of commercial pure titanium us- ing crystal plasticity homogenization method	4th International Conference on Ma- terial Modelling, 2015.5
Seiya HAGIHARA, Yutaka HAYAMA, Shinya TAKETOMI, Yuichi TADANO	Calculation of stress intensity factor using meshfree method with dynamic bubble system	13th U.S. National Congress on Computational Mechanics, 2015.7
Seiya HAGIHARA, Tomohiro SHIRAHAMA, Shinya TAKETOMI, Yuichi TADANO, Satoyuki TANAKA	Elastic-plastic smoothed particle hydrodynamics method for fluid-structure interaction analysis	4th Conference on Particle-Based Methods, 2015.10
Yuichi TADANO	Subsequent yielding behavior of polycrystalline hex- agonal metal	3rd International Workshops on Ad- vances in Computational Mechanics, 2015.10
Yuichi TADANO	Effect of rolling texture on plastic flow localization of hexagonal metal	Proceedings of Plasticity 2016: Ad- vancements in Theoretical and Ap- plied Plasticity, 2016.1
只野裕一, 萩原世也	結晶塑性均質化法を用いた静水圧依存塑性変形の材料 モデリング	日本鉄鋼協会第171回春期講演大会 講演論文集, 2016年3月

電気電子工学専攻

著書

清水暁生, 石川洋平, 深井澄夫	現場で役立つ電源回路の基本と仕組み	2015年3月
Terumi Nishioka, Tomoko Mishima, Yoichi Toyokawa, Tatsuya Misawa, Akikazu Sakudo	Gas Plasma Sterilization in Microbiology Section 11. Current Progress in Seed Disinfection by Gas Plasma: Disinfection of Seed-borne Fungi and Bacteria by Plasma with Alternating Current High-voltage Dis- charge	2016. 3
大津康徳	第2章「超撥水性表面を形成する材料と表面処理技 術」第7節「プラズマ CVD 法による超撥水性薄膜合 成」	「超撥水・超撥油・滑液性表面の技 術」サイエンス&テクノロジー M 026, No. 91-96, 2016年1月
田中 徹	5. 高不整合材料による中間バンド型太陽電池の創製	太陽光と光電変換機能—異分野融合 から生まれる次世代太陽電池—, シーエムシー出版, pp. 33-38, 2016年1月

原著論文

- | | | |
|---|---|---|
| T. Matsunaga,
E. Nishiyama,
I. Toyoda | 5.8-GHz Stacked Differential Rectenna Suitable for Large-Scale Rectenna Arrays With DC connection | IEEE Trans. on Antenna and Propagation, Vol.63, No.12, pp.5944-5949, 2015. 12 |
| Akio Shimizu,
Takuro Noguchi,
Yohei Ishikawa,
Sumio Fukai | Current Mirror with Neuron MOSFETs for Low-Voltage Applications | Special Issue on ACEIAT & JTSTE – Thailand 2014, pp.78-85, 2014 |
| Shodai Morita,
Akio Shimizu,
Yohei Ishikawa,
Takuro Noguchi,
Sumio Fukai | Reducing the area of Multi-Valued NOT with FG-MOS | Special Issue on ACEIAT & JTSTE – Thailand 2014, pp.70-77, 2014 |
| Takuro Noguchi,
Sumio Fukai,
Ichihiko Toyoda,
Yohei Ishikawa,
Akio Shimizu | A Study of Automatic Measuring Circuit Suitable for Very Small Phase Difference Measurement | ISPACS, Vol.2 D-4, pp.323-326, 2015.11 |
| Akio Shimizu,
Takuro Noguchi,
Yohei Ishikawa,
Sumio Fukai | Current Mirror with Neuron MOSFETs for Low-Voltage Applications | International Journal of Innovations in Engineering & Technology, Issue 4, Vol.5, 2015. 7 |
| Wenwen Zhao,
Akinobu Tanaka,
Kyoko Momosaki,
Shinji Yamamoto,
Fabi Zhang,
Qixin Guo,
Hideyuki Noguchi | Enhanced electrochemical performance of Ti substituted $P 2-Na 2/3 Ni 1/4 Mn 3/4 O 2$ cathode material for sodium ion batteries | Electrochimica Acta 170, pp.171-181, 2015. 5 |
| Meng, Dong-Dong;
Zheng, Xu-Guang;
Liu, Xiaodong;
Xu, Xingliang;
Guo, Qixin | Deuterium ordering found in new ferroelectric compound $Co 2 (OD) 3 Cl$ | Materials Research Express 2, 076101-1-7, 2015. 7 |
| Guoling Li,
Fabi Zhang,
Yi-Tao Cui,
Hiroshi Oji, J.-Y. Son,
Qixin Guo* | Electronic structure of $\beta-Ga 2 O 3$ single crystals investigated by hard X-ray photoelectron spectroscopy | Applied Physics Letters, 107, 022109-1-5, 2015.7 |
| Xu Wang,
Katsuhiko Saito,
Tooru Tanaka,
Mitsuhiro Nishio,
Takashi Nagaoka,
Makoto Arita,
Qixin Guo* | Energy band bowing parameter in MgZnO alloys | Applied Physics Letters, 107, 022111-1-5, 2015. 7 |

Yoshifumi Ikoma, Takamitsu Toyota; Yoshimasa Ejiri; Katsuhiko Saito; Qixin Guo; Zenji Horita	Allotropic phase transformation and photoluminescence of germanium nanograins processed by high-pressure torsion	Journal of Materials Science, 58, 138-143, 2015. 11
Fabi Zhang; Katsuhiko Saito; Tooru Tanaka; Mitsuhiro Nishio; Qixin Guo*	Electrical properties of Si doped Ga ₂ O ₃ films grown by pulsed laser deposition	Journal of Materials Science: Materials in Electronics, 26, 9624-9629, 2015. 11
Zhengwei Chen, Katsuhiko Saito, Tooru Tanaka, Mitsuhiro Nishio, Makoto Arita, Qixin Guo*	Low temperature growth of europium doped Ga ₂ O ₃ luminescent films	Journal of Crystal Growth, 430, 28-33, 2015. 12
Haiyan Lv, Lei Zhang, Qi Mu, Ziwu Ji, Yuanjie Lv, Zhihong Feng, Xiangang Xu, Qixin Guo*	Photoluminescence characteristics of ZnTe bulk crystal and ZnTe epilayer grown on GaAs substrate by MOVPE	Chin. Phys. B, 24, 124207-1-6, 2015. 11
Chen, Zhengwei; Wang, Xianghu; Saito, Katsuhiko; Tanaka, Tooru; Nishio, Mitsuhiro; Guo, Qixin*	The impact of growth temperature on structural and optical properties of catalyst-free β -Ga ₂ O ₃ nanostructures	Materials Research Express, Vol.3 (2016) pp.025003.
Zhengwei Chen; Xu Wang; Shinji Noda; Katsuhiko Saito; Tooru Tanaka; Mitsuhiro Nishio; Makoto Arita; Qixin Guo*	Effects of dopant contents on structural, morphological and optical properties of Er doped Ga ₂ O ₃ films	Superlattices and Microstructures, 90, 207-214, 2016. 1
Tooru Tanaka, Kosuke Mizoguchi, Toshiki Terasawa, Yuuki Okano, Katsuhiko Saito, Qixin Guo, Mitsuhiro Nishio, Kin Man Yu, Wlodek Walukiewicz	Compositional dependence of optical transition energies in highly mismatched Zn _{1-x} Cd _x Te _{1-y} O _y alloys	Applied Physics Express, Vol.9 (2016) pp.021202 (4 pages).

Xu Wang, Zhengwei Chen, Fabi Zhang, Katsuhiko Saito, Tooru Tanaka, Mitsuhiro Nishio, Qixin Guo*	Temperature dependence of Raman scattering in β -(AlGa) ₂ O ₃ thin films	AIP Advances, Vol.6 (2016) pp.01511 (11 pages).
Mitsuhiro Nishio, Katsuhiko Saito, Masakatsu Abiru, Eiichiro Mori, Yasuhiro Araki, Daichi Tanaka, Tooru Tanaka, Qixin Guo	Low pressure MOVPE growth and characterization of ZnTe homoepitaxial layers	Physica Status Solidi (c), Vol.13 (2016) pp.439-442.
Katsuhiko Saito, Masakatsu Abiru, Eiichiro Mori, Yasuhiro Araki, Daichi Tanaka, Tooru Tanaka, Qixin Guo, Mitsuhiro Nishio	Influence of source transport rate upon fractions of Mg and Se in Zn _{1-x} Mg _x Se _{1-y} Te _{1-y} layers grown by metalorganic vapor phase epitaxy	physica status solidi (c), Vol.13 (2016) pp.443-447.
Shigeomi Hara, Hiroyuki Tanaka, Makoto Kasu, Noriaki Matsui	Estimation Method of Solar Cell Temperature Using Meteorological Data in Mega Solar Power Plant	25th International Photovoltaic Science and Engineering Conference, 2015. 11
Shigeomi Hara, Makoto Kasu, Noriaki Matsui	Estimation Method of Characteristic Parameters of Strings in Mega Solar Power Plant	25th International Photovoltaic Science and Engineering Conference, 2015. 11
伊藤秀昭, 福本尚生, 和久屋寛, 古川達也	Bottom-Up Learning of Hierarchical Models in a Class of Deterministic POMDP Environments	International Journal of Applied Mathematics and Computer Science, Vol.25, No.3, pp.597-615, 2015. 9
石橋 眞, 福本尚生, 古川達也, 伊藤秀昭, 相知政司	Development of an HTML 5 based Educational Support System on Electrical Machinery	電気学会論文誌A (基礎・材料・共通部門誌), Vol. 135, No. 11, pp. 666-671, 2015年11月
相知政司, 今野 将, 田中智惟, 古川達也, 伊藤秀昭, 福本尚生	演習授業における採点支援システムの開発と評価	電気学会論文誌A (基礎・材料・共通部門誌), Vol. 135, No. 11, pp. 672-678, 2015年11月
福本尚生, 古川達也, 伊藤秀昭, 相知政司	Calculating leakage reactance of 9-winding transformer using time-dependent 3 D FEM analysis	Industrial Electronics Society, IECON 2015 41st Annual Conference of the IEEE, pp.4459-4464, 2015. 11
猪原 哲, 住吉幸志郎, 大江和也	パルスパワーによる球根の発芽促進と休眠打破の効果	電気学会論文誌A, Vol. 135, No. 6, Vol. 135, No. 6, pp. 328-333, 2015年6月

- Michal Piotr Kwiatkowski, Saburoh Satoh, Chobei Yamabe, Satoshi Ihara, Masanori Nieda, Ken-ichi Kudo, Hironori Ito, Satoshi Ihara, Hiroaki Terato, Kenji Hanada, Tomoya Moribayashi, Takumi Uematsu, Satoshi Masuya, Kimiyoshi Koshi, Kohei Sasaki, Akito Kuramata, Osamu Ueda, Makoto Kasu, Toshiyuki Oishi, Kazuya Harada, Yuta Koga, Makoto Kasu, M. Kasu, K. Hirama, K. Harada, T. Oishi, S. Masuya, K. Hanada, T. Uematsu, T. Moribayashi, H. Sumiya, M. Kasu, M. KAMADA, J. AZUMA, Y. UEDA, I. YAMAMOTO, M. IMAMURA, K. TAKAHASHI, Toru Tsujibayashi, Junpei Azuma, Isamu Yamamoto, Kazutoshi Takahashi, Masao Kamada, S. Ohno, H. Tanaka, K. Takahashi, M. Kamada, M. Tanaka
- Study of Sonication/Ozone/Argon/ Process for Saturated Free Fatty Acids Degradation in Aqueous Solution
- Oxidative DNA damage caused by pulsed discharge with cavitation on the bactericidal function
- Observation of nanometer-sized crystalline grooves in as-grown β -Ga₂O₃ single crystals Uematsu, Satoshi Masuya, Kimiyoshi Koshi, Kohei Sasaki, Akito Kuramata, Osamu Ueda, and Makoto Kasu
- Study on conduction mechanism in highly doped b-Ga₂O₃ ($\bar{2}01$)single crystals grown by edge-defined film-fed growth method and their Schottky barrier diodes
- Study on capacitance-voltage characteristics of diamond field-effect transistors with NO₂ hole doping and Al₂O₃ gate insulator layer
- Determination of the type of stacking faults in single-crystal high-purity diamond with a low dislocation density of <50 cm⁻² by synchrotron X-ray topography
- Photoelectron Spectroscopic Study on Decay Processes of Core-Excited States of NaNO₂
- Photo-induced valence change of L-cysteine/Ag grown in saliva-emulated aqueous solution
- Adsorption and reaction of silver on an oxidized Si (001) surface
- Ozone: Science & Engineering, Vol.37, No.2, pp.93-105 (2015), Vol.37, No.2, pp.93-105, 2015. 5
- Journal of Physics D: Applied. Physics.48 (2015) 365401 (12 pp), Vol.48, pp.365401 (12 pp), 2015. 9
- Japanese Journal of Applied Physics, Vol.55, No.3, pp.030303, 2016. 1
- Japanese Journal of Applied Physics, Vol.55, No.3, pp.030305, 2016. 1
- Japanese Journal of Applied Physics, Vol.55, No.4, pp.041301, 2016. 2
- Japanese Journal of Applied Physics, Vol.55, No.4, pp.040303, 2016. 2
- J. Phys. Soc. Jpn., Vol.84, No.5, pp.054707, 2015.5
- Appl. Phys. Lett., Vol.106, No.17, pp.173702, 2015. 4
- J. Electron Spectrosc. Relat. Phenom., Vol.203, pp.35-39, 2015. 6

- Y. Ishiwata,
E. Takahashi,
K. Akashi,
M. Imamura,
J. Azuma,
K. Takahashi,
M. Kamada, H. Ishii,
Y.-F. Liao,
Y. Tezuka,
Y. Inagaki,
T. Kawae,
D. Nishio-Hamane,
M. Nantoh,
K. Ishibashi, T. Kida
S. Ohno, H. Tanaka,
K. Tanaka,
K. Takahashi,
M. Tanaka
Masao Kamada,
Junpei Azuma,
Senku Tanaka,
Kazutoshi Takahashi
Terumi Nishioka,
Yuichiro Takai,
Tomoko Mishima,
Mitsuo Kawaradani,
Hideo Tanimoto,
Kiyotsugu Okada,
Tatsuya Misawa,
Shinichi Kusakari
X.Wang, K. Saito,
T.Tanaka, M.Nishio,
Q.Guo
M. Nishio, K. Saito,
K. Urata,
Y. Okamoto,
D. Tanaka, Y. Araki,
M. Abiru, E. Mori,
T. Tanaka, Q. Guo
Y. Ohtsu,
T. Yanagise

Y. Ohtsu,
N. Matsumoto,
J. Schulze,
E. Schuengel
- Impurity-Induced First-order Phase Transitions in Highly Crystalline V₂O₃ Nanocrystals
Advanced Materials Interfaces, Vol.2, No.9, pp.1500132, 2015.6
- Sexithiophene ultrathin films on passivated Si (001) surfaces: growth and electronic structure
Organic Electronics, Vol.25, pp.170-177, 2015. 6
- Dynamics of surface photo-voltage in GaAs systems studied with time-resolved photoelectron spectroscopy
J. Energy Challenges and Mechanics, Vol.3, No.1, pp.36-42, 2016. 2
- Low-Pressure Plasma Application for Inactivation of the Seed-borne Pathogen *Xanthomonas campestris*
Biocontrol Science, Vol.21, No.1, pp.37-43, 2016. 3
- Lower temperature growth of single phase MgZnO films in all Mg content range
Journal of Alloys and Compounds, Vol.627, pp.383-387, 2015
- Compositions of Mg and Se, surface morphology, roughness and Raman property of Zn_{1-x}Mg_xSe_{1-y}Te_{1-y} layers grown at various substrate temperatures or dopant transport rates by MOVPE
Journal of Crystal Growth, Vol.414, pp.114-118, 2015
- Sustaining mechanism and spatial structure of high-density ring-shaped hollow cusped magnetized rf plasma for low-pressure plasma processing
Plasma Sources Science and Technology, Special Issue on Electron heating in technological plasmas, Vol.24, No.3, pp.034005 (9 pp), 2015. 5
- Capacitive radio frequency discharges with a single ring-shaped narrow trench of various depths to enhance the plasma density and lateral uniformity
PHYSICS OF PLASMAS, Vol.23, No.3, pp.033510 (7 pp), 2016. 3

- T. Oishi, K. Harada,
Y. Koga, M. Kasu
豊田一彦, 平田 淳,
田中高行
宮内紀尚, 田中高行,
豊田一彦
J. Takahashi,
E. Nishiyama,
I. Toyoda
E. Nishiyama,
A. Matsuo,
I. Toyoda
T. Tanaka,
T. Sameshima,
I. Toyoda
Y. Fukushima,
E. Nishiyama,
I. Toyoda
R. Rashid,
E. Nishiyama,
I. Toyoda
H. Satow,
E. Nishiyama,
I. Toyoda
A. Yoshida,
E. Nishiyama,
I. Toyoda
J. Takahashi,
E. Nishiyama,
I. Toyoda
T. Noguchi, S. Fukai,
I. Toyoda,
Y. Ishikawa,
A. Shimizu
H. Jussila,
J. Lemettinen,
M. Sopenen,
T. Tanaka,
P. Kivisaari,
- Conduction mechanism in highly doped b-Ga₂O₃ (201) single crystals grown by edge-defined film-fed growth method and their Schottky barrier diodes
可変長ショートスタブを用いたマルチバンドRF回路設計法
縦続接続移相器を用いた Push-Push 発振器アレー
A Differential Rectenna with Matching Shorted Stubs
Double Balanced Multiplier Integrated Circular Polarization Switchable Microstrip Antenna
A Push-Push Oscillator Array with Very Simple Coupling Circuits Using HEMT
Magnetic Resonance Type Selective Wireless Power Transfer Using Two Transmission Resonators with Phase Difference
Prototype Evaluation of a Beam Tracking Antenna Using Magic-T
Gain Enhancement of a Dual Feed Microstrip Array Antenna Using Parasitic Elements
Selective Wireless Power Transfer Using Two Transmission Coils Sandwiching Reception Coils
Experimental Study on Load Resistance Design of a Differential Rectenna
A Study of Automatic Measuring Circuit Suitable for Very Small Phase Difference Measurement
Two-photon absorption in GaAs_{1-x}PyN_x intermediate-band solar cells
- Jpn. J. Appl. Phys.,55, 030305 (2016), Vol.55, pp.030305, 2016. 1
電子情報通信学会論文誌C, Vol.J 98-C, No. 12, pp. 377-382, 2015年12月
電子情報通信学会論文誌C, Vol.J 98-C, No. 12, pp. 453-455, 2015年12月
Proc. 2015 IEEE 4th Asia-Pacific Conf. on Antennas and Propag. (AP-CAP 2015), F 1 B-2, pp.445-446, 2015. 6
2015 IEEE AP-S Symp. on Antennas and Propag. and URSI CNC/USNC Joint Mtg. Dig. (AP-S/URSI 2015), WEP-A 1.5 A.9, pp.2239-2240, 2015. 7
Proc. 45th European Microwave Conference (EuMC 2015), EuMC 14-04, 2015. 9
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 4.12.4, 2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 3.12.1, 2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 5.9.1, 2015. 11
2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 1.4.1, 2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Intelligent Signal Processig and Comm. Sys. (ISPACS), 2 D-4, 2015. 11
Physical Review Applied, Vol.3 (2015) pp.054007 (9 pages), 2015. 5

- M Welna,
R Kudrawiec,
Y Nabetani,
T Tanaka,
M Jaquez,
O D Dubon, K M Yu,
W Walukiewicz
Wen Li, Xiuxun Han,
Yun Zhao,
Yonge Gu,
Shengrong Yang,
Tooru Tanaka
Satoshi Suehiro,
Keisuke Horita,
Masayoshi Yuasa,
Tooru Tanaka,
Katsuhiko Fujita,
Yoichi Ishiwata,
Kengo Shimanoe,
Tetsuya Kida
Nair Lopez,
Kin Man Yu,
Tooru Tanaka,
Wladyslaw Walukiewicz
Tetsuya Kida,
Keisuke Horita,
Satoshi Suehiro,
Masayosh Yuasa,
Armando T. Quitain,
Tooru Tanaka,
Katsuhiko Fujita,
Yoichi Ishiwata,
Kengo Shimanoe
Sang-Hoon Oh,
Hiroshi Wakuya,
Sun-Gyu Park,
Hwang-Woo Noh,
Jae-Soo Yoo,
Byung-Won Min,
Yong-Sun Oh
Nobuo Mishima,
Yoko Taguchi,
Yasuhisa Okazaki,
Hiroshi Wakuya,
Keiko Kitagawa,
Yukuo Hayashida,
Yong-Sun Oh,
Sun-Gyu Park
- Effects of a semiconductor matrix on the band anti-crossing in dilute group II-VI oxides
- Mild solvothermal synthesis of $\text{Cu}_2\text{ZnSn}(\text{S}_x\text{Se}_{1-x})_4$ nanocrystals with tunable phase structure and composition
- Synthesis of Copper-Antimony-Sulfide Nanocrystals for Solution-Processed Solar Cells
- Multicolor Electroluminescence from Intermediate Band Solar Cell Structures
- Influence of Processing Conditions on the Performance of $\text{Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ Nanocrystal Solar Cells
- Deriving a new divergence measure from extended cross-entropy error function
- Improvement strategy of open space at the center of a traditional lowland town with narrow paths
- Semiconductor Science and Technology, Vol.30 (2015) pp.085018 (6 pages), 2015. 7
- Journal of Power Sources, Vol.294 (2015) pp.603-608, 2015. 7
- Inorganic Chemistry, Vol.54 (2015) pp.7840-7845, 2015. 7
- Advanced Energy Materials, (2015) 1501820 (5 pages), 2015. 11
- Chemistry Select, Vol.1 (2016) pp.86-92, 2016. 1
- International Journal of Contents, Vol.11, No.2, pp.57-62, 2015. 6
- Lowland Technology International, Vol.17, No.3, pp.197-206, 2015. 12

Sang-Hoon Oh, Hiroshi Wakuya Kohei Yoshimatsu, Mifuyu Niwa, Hisanori Mashiko, Takayoshi Oshima, Akira Ohtomo Ryo Wakabayashi, Takayoshi Oshima, Mai Hattori, Kohei Sasaki, Takekazu Masui, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo Takayoshi Oshima, Keitaro Matsuyama, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo Takayoshi Oshima, Kosuke Yokoyama, Mifuyu Niwa, Akira Ohtomo Kohei Yoshimatsu, Kengo Nogami, Keisuke Watarai, Koji Horiba, Hiroshi Kumigashira, Osami Sakata, Takayoshi Oshima, Akira Ohtomo Kohei Yoshimatsu, Takayuki Suzuki, Nobuo Tsuchimine, Koji Horiba, Hiroshi Kumigashira, Takayoshi Oshima, Akira Ohtomo	Hydrological modelling of water level near "Hahoe Village" based on multi-layer perceptron Reversible superconductor-insulator transition in LiTi ₂ O ₄ induced by Li-ion electrochemical reaction Oxygen-radical-assisted pulsed-laser deposition of β -Ga ₂ O ₃ and β -(Al _x Ga _{1-x}) ₂ O ₃ films Conducting Si-doped γ -Ga ₂ O ₃ epitaxial films grown by pulsed-laser deposition Pulsed-laser deposition of superconducting LiTi ₂ O ₄ ultrathin films Synthesis and magnetic properties of double-perovskite oxide La ₂ MnFeO ₆ thin films Direct growth of metallic TiH ₂ thin films by pulsed laser deposition	International Journal of Contents, Vol.12, No.1, pp.49-53, 2016. 3 Scientific Reports, Vol.5, pp.16325, 2015 Journal of Crystal Growth, Vol.424, pp.77, 2015 Journal of Crystal Growth, Vol.421, pp.23, 2015 Journal of Crystal Growth, Vol.419, pp.153, 2015 Physics Review B, Vol.91, pp.054421, 2015 Applied Physics Express, Vol.8, pp.035801, 2015
---	---	---

総説・資料・解説・研究報告・総合雑誌の論文

久保康平, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司 竹内健太郎, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司	柱上開閉器に内蔵することを想定した樹脂一体型電力センサにおける解析値と計測値に関する考察 配電系用樹脂一体型電力センサ出力に配電線間距離が及ぼす影響	電気学会計測研究会研究会資料 IM-15-040, pp. 11-16, 2015年11月 電気学会計測研究会研究会資料 IM-15-041, pp. 17-22, 2015年11月
---	---	--

加治木宏彰, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司 瀬戸口和明, 福本尚生, 古川達也, 伊藤秀昭, 相知政司 本川良真, 福本尚生, 古川達也, 伊藤秀昭, 相知政司 石橋 眞, 福本尚生, 古川達也, 伊藤秀昭, 相知政司 續 諒人, 森田佐知子, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司	リアルタイム OS を用いた遠隔計測システムの開発 三相誘導機の PWM 制御学習支援システムの開発 電力需要を模擬した家庭内エネルギーマネジメント学 習支援システムの開発 HTML 5 ベースステッピングモータ教育支援システ ムの開発 Web ブラウザと RDBMS を援用した大学生のための 就職支援システムの設計と実装	電気学会計測研究会研究会資料 IM -15-042, pp. 23-28, 2015年11月 電気学会計測研究会研究会資料 IM -15-039, pp. 5-10, 2015年11月 電気学会計測研究会研究会資料 IM -15-043, pp. 29-33, 2015年11月 電気学会教育フロンティア研究会研 究会資料 FIE15017, pp. 91-96, 2015年9月 電子情報通信学会技術研究報告教育 工学研究会 ET2015-64, Vol. 115, No. 319, pp. 29-34, 2015年11月
--	---	--

招待講演・特別講演 (学会シンポジウム等での講演を含む)

郭其新 Qixin GUO	光电材料的应用和研究动态 Growth of (GaIn) 2 O 3 Films and Nanostructures (In- vited Talk)	上海交通大学, 2015年5月 8th International Conference on Ma- terials for Advanced Technologies, 28 June-03 July, Suntec Singapore, O 1-2, 2015. 6
Qixin Guo, Fabi Zhang, Katsuhiko Saito, Tooru Tanaka, Mitsuhiro Nishio Qixin GUO	Tunable bandgap of Ga 2 O 3 based semiconductors (Invited Talk)	7th National Conference on ZnO in China, Kunming, 2015. 8
Qixin GUO	Epitaxial growth and characterization of compound semiconductors (Invited Talk)	Shangha Institute of Microsystem and Information Technology, Chi- nese Academy of Sciences, 2015. 8
Qixin GUO	Synchrotron Light Applications for Characterizing Semiconductor Materials (Invited Talk)	Peking University, 2015. 10
Qixin GUO	Epitaxial Growth and Characterization of (GaIn) 2 O 3 and (AlGa) 2 O 3 Films (Invited Talk)	Institute of Physics, Chinese Acad- emy of Sciences, 2015. 10
Qixin GUO	Synchrotron Light Applications for Characterizing Semiconductor Materials (Invited Talk)	Tsinghua University, 2015. 10
Qixin GUO	Epitaxial growth and characterization of (GaIn) 2 O 3 and (AlGa) 2 O 3 films (Invited Talk)	The 2015 International Symposium of the Electronic Ceramics Materi- als and its Application (ISECMA- 2015), Shanghai, I-16, 2015. 10
Yoshifumi Ikoma, Katsuhiko Saito, Qixin Guo, Zenji Horita	Formation of metastable phases and nanograined Sili- con by severe plastic deformation under high pressure (Invited Talk)	11th China SoG Silicon and PV Power Conference, Hangzhou, China, 2015. 11

Qixin GUO	Epitaxial Growth and Characterization of Nitride Semiconductors for Multi-Junction Tandem Solar Cells (Invited Talk)	2015 INTERNATIONAL CONFERENCE FOR LEADING AND YOUNG MATERIALS SCIENTISTS (IC-LYMS 2015), Sanya, 2015. 12
Qixin GUO	Introduction to Synchrotron Light (Invited talk)	Korea University of Technology and Education, 2016. 1
Qixin GUO	Characteristics of synchrotron light (Invited Talk)	Korea University of Technology and Education, 2016. 1
Qixin GUO	Characterization of compound semiconductors by using synchrotron light (Invited Talk)	Korea University of Technology and Education, 2016. 1
郭 其新	光电材料的应用和研究动态	上海交通大学, 2016年3月
Makoto Kasu	Diamond Transistors -Present Status and Future Prospects	Collaborative Conference on 3D & Materials Research (CC 3 DMR) 2015, 2015. 6
Makoto Kasu	Ultimate Wide-Gap Semiconductors: Diamond Power Devices and Aluminum Nitride Deep-Ultraviolet LEDs	Semicon Nano 2015, Hsinchu, Taiwan, 2015. 9
Makoto Kasu	Diamond FETs for RF Power Electronics; Novel Hole Doping	8th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for Nitrides and Nanomaterials/9th International Conference on Plasma-Nano Technology & Science (ISPlasma 2016/IC-PLANTS 2016), Nagoya, 2016. 3
嘉数 誠	ダイヤモンド MOSFET 界面研究の最近の進展	表面科学会学術講演会, つくば, 2015年12月
Kazutoshi Takahashi, Masaki Imamura, Isamu Yamamoto, Junpei Azuma, Masao Kamada	Excited electron dynamics in epitaxial graphene on SiC studied by time-resolved two-photon photoemission spectroscopy (invited)	2015 Collaborative Conference on 3D and Materials Research (CC 3 DMR), Busan, South Korea, 2015. 6. 15-19, 2015. 6
Masao Kamada, Junpei Azuma, Senku Tanaka, Kazutoshi Takahashi	Dynamics of surface photo-voltage in GaAs systems studied with time-resolved photoelectron spectroscopy (invited)	4th International Symposium on Energy Challenges and Mechanics - working on small scales, Aberdeen, UK, 2015. 8
Kazutoshi Takahashi	Two-dimensional ARPES mapping using a new electron lens with dual deflectors (symposium)	日本物理学会2015年秋季大会, 吹田市, 2015年9月
Yasunori Ohtsu	Production of plasma sources by capacitively coupled discharge plasma(CCP) for functional thin film preparation	Special lecture on Plasma Physics and Technology, West Virginia University, USA, 2015. 12
大石敏之, 嘉数 誠	将来が期待される萌芽的デバイス -さらなる高出力高周波化に向けて-	2015年電子情報通信学会ソサイエティ大会, 東北大学 CT-1-7., 2015年9月
大石敏之, 嘉数 誠	等価回路モデルを利用したレクテナ RF-DC 変換効率計算 -大電力 RF デバイスに適した半導体材料の検討-	電子情報通信学会研究会 ED2015-116, pp. 25-29., 2016年1月

I. Toyoda, E. Nishiyama	A Differential Rectenna and Its Flexibility	2016 Int'l Workshop on Antenna Technology (iWAT 2016), W 3-1, 2016. 3
田中 徹	マルチバンドギャップ半導体 ZnTeO を用いた中間バンド型太陽電池の開発	「酸化亜鉛系機能性膜に関する革新的液相結晶成長研究会」, 科学技術交流財団研究交流センター, 平成27年9月29日, 2015年9月
Tooru Tanaka	ZnTeO-related multiple bandgap semiconductors for intermediate band solar cells application (Invited lecture)	Lanzhou Institute of Chemical Physics, 2015. 10
和久屋寛	ICT 防災デザインに向けたソフトコンピューティング技術の応用	2015 IEEE SMC Hiroshima Chapter 若手研究会講演論文集, 2015年7月
和久屋寛	Recent activities on soft computing technology applied to ICT-based disaster prevention design	51st Anniversary of Prof. Lotfi A. Zadeh's Proposal of Fuzzy Sets, 2015. 12

一般講演 (学会講演を含む)

劉 諾忻, 古賀圭祐, 野口卓朗, 深井澄夫	インピーダンス計測に用いるハウランド電流源の検討	IEEE 主催2015年度第1回学生研究発表会, 2015年11月
古賀圭祐, 深井澄夫, 野口卓朗, 石川洋平, 清水暁生	インピーダンス計測に用いる定電流回路の検討	平成27年電気学会電子・情報・システム部門大会講演論文集, 2015年8月
森 智博, 野口卓朗, 深井澄夫, 清水暁生, 石川洋平	4 値 ALU に用いる四則演算回路の設計	平成27年電気学会電子・情報・システム部門大会講演論文集, 2015年8月
松永祐太郎, 森 智博, 野口卓朗, 深井澄夫, 清水暁生, 石川洋平	4 値 ALU に用いる論理演算ユニットの設計	平成27年電気学会電子・情報・システム部門大会講演論文集, 2015年8月
野口卓朗, 深井澄夫, 豊田一彦, 石川洋平, 清水暁生	簡易型微小位相差計測回路に適した自動振幅調整アルゴリズムの検討	平成27年電気学会電子・情報・システム部門大会講演論文集, 2015年8月
谷口 幹, 大塩悠貴, 川添浩太郎, 野口卓朗, 深井澄夫, 清水暁生, 石川洋平	MOSFET 製造工程を意識した電子回路教育の一検討	2015年度電子情報通信学会九州支部学生会講演会・講演論文集, 2015年9月
中尾太陽, 近藤一輝, 安部成就, 深井澄夫, 石川洋平	7セグメント LED を用いた FPGA 学習に関する検討	2015年度電子情報通信学会九州支部学生会講演会・講演論文集, 2015年9月
齋藤孝一, 吉田崇将, 石川洋平, 深井澄夫, 清水暁生	トランスインピーダンスアンプ評価回路の検討	2015年度電子情報通信学会九州支部学生会講演会・講演論文集, 2015年9月
松田佑樹, 吉田崇将, 森田翔大, 石川洋平, 清水暁生, 深井澄夫	ニューロン MOS を用いた AB 級バッファにおけるバイアスの一検討	2015年度電子情報通信学会九州支部学生会講演会・講演論文集, 2015年9月

森 将太, 古賀圭佑, 森 智博, 野口卓朗, 清水暁生, 石川洋平, 深井澄夫 塚本皇司, 松永祐太郎, 森 智博, 野口卓朗, 清水暁生, 石川洋平, 深井澄夫 古賀圭佑, 野口卓朗, 石川洋平, 清水暁生, 木本 晃, 深井澄夫 中山恭綺, 野口卓朗, 石川洋平, 清水暁生, 深井澄夫 松永祐太郎, 森 智博, 野口卓朗, 石川洋平, 清水暁生, 深井澄夫 森 智博, 野口卓朗, 石川洋平, 清水暁生, 深井澄夫 川添浩太郎, 大塩悠貴, 谷口 幹, 野口卓朗, 深井澄夫, 萩島真澄, 清水暁生, 石川洋平 F. Zhang, K. Saito, T. Tanaka, M. Nishio, Q. Guo*	プロセスを考慮した4値全加算器のレイアウト 差動対を用いた4値AND回路のレイアウト 膀胱内尿量計測システムに用いる定電流源回路の検討 キャリブレーション回路を付加した多出力ニューロンMOSカレントミラーの検討 4値AND・OR回路の信号遅延の改善 4値ALUに用いる四則演算回路における周波数特性の検討 演算増幅器設計ゼミに基づいたルーブリック評価の検討 Si-Doped Ga ₂ O ₃ Films Grown by Pulsed Laser Deposition The Effect of Growth Temperature on Structural and Optical Properties of Europium Doped Ga ₂ O ₃ Films 吉野ヶ里メガソーラーにおける大規模計測データの可視化 —メガソーラー全体の状態把握のために— 吉野ヶ里メガソーラーにおける計測データの欠損区間の補間方法 吉野ヶ里メガソーラーにおけるガラス割れモジュールの調査 Estimation Method of Solar Cell Temperature Using Meteorological Data in Mega Solar Power Plant	2015年度電子情報通信学会九州支部学生会講演会・講演論文集, 2015年9月 2015年度電子情報通信学会九州支部学生会講演会・講演論文集, 2015年9月 平成27年度電気・情報関係学会九州支部連合大会講演論文集, 2015年9月 平成27年度電気・情報関係学会九州支部連合大会講演論文集, 2015年9月 平成27年度電気・情報関係学会九州支部連合大会講演論文集, 2015年9月 平成27年度電気・情報関係学会九州支部連合大会講演論文集, 2015年9月 平成27年度電気・情報関係学会九州支部連合大会講演論文集, 2015年9月 日本産業技術教育学会第28回九州支部大会講演要旨集, 2015年10月 International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials 2015, E 29, November 3-6, 2015, Kyoto., 2015. 11 International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials 2015, E 30, November 3-6, 2015, Kyoto., 2015. 11 平成27年電気学会電力・エネルギー部門大会, 2015年8月 平成27年電気学会電力・エネルギー部門大会, 2015年8月 平成27年電気学会電力・エネルギー部門大会, 2015年8月 25th International Photovoltaic Science and Engineering Conference, 2015. 11
松岡 寛, 原 重臣, 嘉数 誠, 松井則明 原 重臣, ホンワナ ディニス, 嘉数 誠, 松井則明 田中裕之, ホンワナ ディニス, 井上拓磨, 原 重臣, 嘉数 誠, 松井則明 Shigeomi Hara, Hiroyuki Tanaka, Makoto Kasu, Noriaki Matsui		

Shigeomi Hara, Makoto Kasu, Noriaki Matsui 原 重臣, 嘉数 誠, 松岡 寛, 松井則明	Estimation Method of Characteristic Parameters of Strings in Mega Solar Power Plant 吉野ヶ里メガソーラーにおける大規模計測データを可視化するシステムの開発	25th International Photovoltaic Science and Engineering Conference, 2015. 11 平成27年度日本太陽エネルギー学会 日本風力エネルギー学会 合同研究発表会, 2015年11月 平成28年電気学会全国大会, 2016年3月
原 重臣, 嘉数 誠, 松井則明	吉野ヶ里メガソーラーにおける大規模計測データ可視化システムの開発	平成28年電気学会全国大会, 2016年3月
笹山友裕, 伊藤秀昭, 福本尚生, 和久屋寛, 古川達也	ROS と HummingBoard を用いた分散型 3 次元物体形状計測システムの開発	第23回電子情報通信学会九州支部学生会講演会講演論文集 CD-ROM 1 page, 2015年9月
石本一貴, 伊藤秀昭, 福本尚生, 和久屋寛, 古川達也	足裏圧力センサーと ZMP を用いた二足ロボットの姿勢安定化	第23回電子情報通信学会九州支部学生会講演会講演論文集 CD-ROM 1 page, 2015年9月
城戸豊明, 伊藤秀昭, 福本尚生, 和久屋寛, 古川達也	3次元点群データを用いた物体把持システムにおける把持対象抽出計算の高速化	平成27年度電気関係学会九州支部連合大会(第68回連合大会)講演論文集(CD-R), 13-2A-11, 2015年9月
中島麻貴, 伊藤秀昭, 福本尚生, 和久屋寛, 古川達也	ROS を用いた HummingBoard によるサーボモーターの制御	平成27年度電気関係学会九州支部連合大会(第68回連合大会)講演論文集(CD-R), 11-2P-10, 2015年9月
城戸豊明, 伊藤秀昭, 福本尚生, 和久屋寛, 古川達也	3次元点群データを用いた物体把持システムにおける把持可能点の順位付き抽出	IEEE 主催2015年度第1回学生研究発表会, IEEE_IM-S15-04, 2015年11月
堺 義隆, 伊藤秀昭, 福本尚生, 和久屋寛, 古川達也	Parallelization of POMCP for Movement Imitation in a Humanoid Robot	Proceedings of the 21st International Symposium on Artificial Life and Robotics (AROB 2016), GS 6-3, 2016. 1
中島麻貴, 伊藤秀昭, 福本尚生, 和久屋寛, 古川達也	Developing a ROS Node to Control ICS Servo Motors	Proceedings of the 21st International Symposium on Artificial Life and Robotics (AROB 2016), GS 6-2, 2016. 1
Hiroshi Wakuya, Kohei Nakata, Hideaki Itoh, Sang-Hoon Oh, Yong-Sun Oh	Search performance for solving combinatorial optimization problems by a Hopfield network with applying iterative partial constraints	Proceedings of the 4th International Conference on Informatics, Electronics & Vision, T2-1, 2015. 6
Hiroshi Wakuya, Kohei Nakata, Hideaki Itoh, Sang-Hoon Oh, Yong-Sun Oh	Evacuation route planning using Hopfield networks based on ensemble style for multiple bottlenecks	Proceedings of the International Conference on Convergence Content 2015, 2015. 12

Hiroshi Wakuya, Yoshihiko Mouri, Hideaki Itoh, Nobuo Mishima, Sang-Hoon Oh, Yong-Sun Oh	A trial of disaster risk diagnosis based on residential house structure by a self-organizing map	Proceedings of the 2015 Korea Contents Association Spring Academic Conference, SS-1, 2015. 5
和久屋寛, 毛利貴彦, 伊藤秀昭	自己組織化マップを活用した伝統的家屋の災害リスク診断	第31回ファジィシステムシンポジウム講演論文集, TC 3 - 4, 2015年9月
和久屋寛, 井上隆太, 伊藤秀昭	特定データの学習を加速する自己組織化マップ	第17回自己組織化マップ研究会2016講演論文集, SOM2016-11, 2016年3月
山口優太, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司, 比良優貴 瀬戸口和明, 福本尚生, 古川達也, 伊藤秀昭, 相知政司, 重松優希	教育支援用模擬マイクログリッドの開発 遠隔実験及び拡張現実を用いた誘導電動機学習支援システムの開発	平成27年度第25回電気学会 電子・情報・システム部門大会, 2015年8月 平成27年度第25回電気学会 電子・情報・システム部門大会, 2015年8月
黒川 楽, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司	シミュレーションに基づく真空管アンプの設計支援環境の検討	平成27年度電子情報通信学会九州支部学生会 第23回学生会講演会, 2015年9月
吉田大貴, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司	配電系における力率及び高調波伝搬方向検出システムの開発	産業応用工学会全国大会2015, 2015年9月
福本尚生, 瀬戸口和明, 石橋 眞, 古川達也, 伊藤秀昭, 相知政司	ICT を利用した誘導電動機学習支援システム	第14回情報科学技術フォーラム FIT2015, 2015年9月
竹内健太郎, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司, 溝上大樹	柱上開閉器に内蔵することを考慮した樹脂一体型電力センサの電極形状を変化させた際の電圧特性	平成27年度電気関係学会九州支部連合大会 (第68回連合大会), 2015年9月
續 諒人, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司, 森田佐知子	SQLite と PHP を用いた合同会社説明会企業受付管理システムの設計と実装	平成27年度電気関係学会九州支部連合大会 (第68回連合大会), 2015年9月
久保康平, 古川達也, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司	柱上開閉器に内蔵することを想定した樹脂一体型電力センサにおける解析と計測結果の比較検討	平成27年度電気関係学会九州支部連合大会 (第68回連合大会), 2015年9月
本川良真, 福本尚生, 古川達也, 伊藤秀昭, 相知政司	家庭内エネルギーマネジメントについての学習システムの開発	平成27年度電気関係学会九州支部連合大会 (第68回連合大会), 2015年9月
境 智弘, 吉田祐紀, 猪原 哲	キャピテーション・放電プラズマ併用型リアクタにおける処理水の導電率への影響	電気学会プラズマ・放電・パルスパワー合同研究会, PST-15-61, ED-15-81, PPT-15-94, 2015年10月

猪原 哲	パルスパワーを用いたモモの休眠打破効果	電気学会プラズマ・放電・パルスパワー合同研究会, PST-15-82, ED-15-102, PPT-15-115, 2015年10月
M. Kasu, R. Murakami, S. Masuya, T. Uematsu, H. Sumiya	Synchrotron X-ray Topography Observation of (110) HPHT type-IIa Diamond Single Crystals	International Conference on New Diamond and Nano Carbon (NDNC), May 24~28, 2015, Shizuoka, 2015. 5
植松卓巳, 榎谷聡士, 森林朋也, 花田賢志, 輿 公祥, 飯塚和幸, 倉又郎人, 嘉数 誠	b-Ga ₂ O ₃ (010̄) 単結晶のエッチピット観察	応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋, 2015年9月
植松卓巳, 榎谷聡士, 花田賢志, 角谷 均, 嘉数 誠	シンクロトロンX線トポグラフィによる高温高压合成ダイヤモンド単結晶の積層欠陥の観察	応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋, 2015年9月
古賀優太, 原田和也, 花田賢志, 大石敏之, 嘉数 誠	Sn ドープ b-Ga ₂ O ₃ (-201) 単結晶のショットキーバリアダイオードの作製	応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋, 2015年9月
古賀優太, 原田和也, 花田賢志, 大石敏之, 嘉数 誠	NO ₂ 分子によるホールドーピングを用いた水素終端ダイヤモンド電界効果トランジスタの作製	応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋, 2015年9月
大石敏之, 岸川拓也, 吉川大地, 古賀優太, 嘉数 誠	NO ₂ 吸着ダイヤモンド FET のデバイスモデルの提案	電子情報通信学会ソサエティー大会, 仙台, 2015年9月
花田賢志, 森林朋也, 植松卓巳, 榎谷聡士, 嘉数 誠, 輿 公祥, 佐々木公平, 倉又朗人	EFG 成長 β - Ga ₂ O ₃ 単結晶のエッチピットの観察	結晶成長学会国内会議, 札幌, 2015年10月
榎谷聡士, 花田賢志, 植松卓巳, 森林朋也, 嘉数 誠, 角谷 均	シンクロトロンX線トポグラフィによる高温高压合成ダイヤモンド (110) 単結晶の積層欠陥の評価	2015. 10
嘉数 誠, 村上竜一, 榎谷聡士, 原田和也, 角谷 均	シンクロトロンX線トポグラフィによる高品質高温高压合成ダイヤモンド単結晶の転位の種類の同定	結晶成長学会国内会議, 札幌, 2015年10月
M. Kasu, T. Uematsu, S. Masuya, T. Moribayashi, K. Hanada, K. Koshi, K. Sasaki, A. Kuramata	Etch-Pit Observation of EFG-grown b-Ga ₂ O ₃ Single Crystals	International Workshop on Gallium Oxide (IWGO), Kyoto, 2015. 11
Y. Koga, K. Harada, K. Hanada, T. Oishi, M. Kasu	Fabrication of Schottky Barrier Diodes of EFG-grown Sn-doped b-Ga ₂ O ₃ (-201) Single-Crystals	International Workshop on Gallium Oxide (IWGO), Kyoto, 2015. 11
榎谷聡士, 村上竜一, 角谷 均, 嘉数 誠	シンクロトロンX線トポグラフィ透過法によるHPHT 単結晶ダイヤモンドの転位の観察	第29回ダイヤモンドシンポジウム, 2015年11月

榎谷聡士, 花田賢志, 植松卓巳, 森林朋也, 角谷 均, 嘉数 誠 花田賢志, 嘉数 誠	高温高压合成ダイヤモンド単結晶の積層欠陥の放射光 X線トポグラフィ観察	ダイヤモンドシンポジウム, 東京, 2015年11月
森林朋也, 植松卓巳, 榎谷聡士, 花田賢志, 輿 公祥, 佐々木公平, 倉又朗人, 嘉数 誠 S. Masuya, K. Hanada, T. Uematsu, T. Moribayashi, M. Kasu, H. Sumiya	NO ₂ 分子吸着中における水素終端ダイヤモンド表面 のホール濃度の測定 b-Ga ₂ O ₃ ワイドギャップ半導体単結晶のエッチピッ トの構造 Synchrotron X-ray topography observation of stack- ing faults in HPHT diamond single crystal	表面科学会学術講演会, つくば, 2015年12月 応用物理学会九州支部大会, 那覇, 2015年12月 8th International Symposium on Ad- vanced Plasma Science and its Ap- plications for Nitrides and Nanoma- terials/9th International Conference on Plasma-Nano Technology & Sci- ence (ISPlasma 2016/IC-PLANTS 2016), Nagoya, 2016. 3
榎谷聡士, 森林朋也, 花田賢志, 角谷 均, 嘉数 誠	シンクロトロンX線トポグラフィによる低欠陥密度 高温高压合成(110)ダイヤモンド単結晶の積層欠陥 の部分転位観察	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月
榎谷聡士, 森林朋也, 花田賢志, 角谷 均, 嘉数 誠	シンクロトロンX線トポグラフィによる低欠陥密度 高温高压合成ダイヤモンド(111)単結晶の積層欠陥 観察	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月
嘉数 誠, 原田和也, 古賀優太, 花田賢志, 大石敏之	ダブルNO ₂ ホールドーピングを用いたダイヤモンド 電界効果トランジスタの作製	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月
嘉数 誠, 原田和也, 花田賢志, 大石敏之 大石敏之, 嘉数 誠	b-Ga ₂ O ₃ ショットキーバリアダイオード素子特性の 分布 高濃度Snドーブ b-Ga ₂ O ₃ (-201)単結晶の温度特 性の検討	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月 応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月
大石敏之, 河野直士, 嘉数 誠	高効率無線電力伝送を目指したダイヤモンド・レクテ ナデバイスの提案	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月
花田賢志, 森林朋也, 輿 公祥, 佐々木公平, 倉又朗人, 上田 修, 嘉数 誠	β -Ga ₂ O ₃ (010)単結晶のエッチピットの観察	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月
花田賢志, 森林朋也, 輿 公祥, 佐々木公平, 倉又朗人, 上田 修, 嘉数誠	β -Ga ₂ O ₃ 成長結晶の(010)における溝型欠陥の観 察	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月
花田賢志, 嘉数 誠	ダイヤモンド表面のSO ₂ ホールドーピングの実時間 測定	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月
河野直士, 大石敏之, 嘉数 誠	ダイヤモンド素子を用いたレクテナ回路の作製	応用物理学会春季講演会, 東京, 2016年3月

Makoto Kasu, Kenji Hanada, Kazuya Harada, Yuta Koga, Kosuke Funaki, Toshiyuki Oisi,	Fabrication of Diamond Field-Effect Transistors with Various NO ₂ Hole-Doping Conditions and Al ₂ O ₃ Gate Insulator Layers	Materials Research Meeting (MRS) Spring Meeting, Phoenix, USA, 2016. 3
Makoto Kasu, Satoshi Masuya, Kenji Hanada, Tomoya Moribayashi, Hitoshi Sumiya	Study on Dislocations and Stacking faults and in High-Pressure High-Temperature Synthesized Type-IIa Diamond Single Crystals by Synchrotron X-ray Topography Observations	Materials Research Meeting (MRS) Spring Meeting, Phoenix, USA, 2016. 3
Makoto Kasu, Kenji Hanada, Tomoya Moribayashi, Takumi Uematsu, Satoshi Masuya, Kimiyooshi Koshi, Kohei Sasaki, Akito Kuramata, Osamu Ueda	Observation of Crystalline Pits in β -Ga ₂ O ₃ As-Grown Single Crystals	Materials Research Meeting (MRS) Spring Meeting, Phoenix, USA, 2016. 3
大野真也, 田中博也, 田中一馬, 高橋和敏, 田中正俊	銀吸着 Si (111) 表面上の α -6 T 分子薄膜の電子状態	ナノ学会 第13回大会, 仙台市, 2015年5月
Kazutoshi Takahashi, Masaki Imamura, Isamu Yamamoto, Junpei Azuma, Masao Kamada	Two-Photon Photoemission Study of Hydrogen and Oxygen Intercalated Graphene on SiC (0001)	The 9th International Symposium on Ultrafast Surface Dynamics (USD 9), 2015. 5
I. Yamamoto, Y. Nogata, J. Azuma, M. Imamura, K. Takahashi, M. Kamada	Image Potential States of Bi ₂ Te ₃ (111) Studied by Time-Resolved 2-Photon Photoemission Spectroscopy	The 9th International Symposium on Ultrafast Surface Dynamics (USD 9), 2015. 6
S. Ohno, H. Tanaka, K. Tanaka, K. Takahashi, M. Tanaka	Electronic structure of α -sexithiophene ultrathin films grown on passivated Si (001) surfaces	European Conference on Surface Science (ECOSS-31) Barcelona, Spain, 2015. 8-31-9. 4, 2015. 9
今村真幸, 高橋和敏, 山本 勇, 東 順平, 鎌田雅夫	2光子光電子分光による Sb (111) 表面の非占有電子状態	日本物理学会2015年秋季大会, 吹田市, 2015年9月
山本 勇, 東 純平, 今村真幸, 高橋和敏, 鎌田雅夫	角度分解2光子光電子分光による Bi ₂ Te ₃ (111) 表面の電子励起過程	日本物理学会2015年秋季大会, 吹田市, 2015年9月
大野真也, 田中一馬, 田中博也, 高橋和敏 A, 田中正俊	銀吸着シリコン表面上のオリゴチオフェン薄膜の内殻電子状態の解析	日本物理学会2015年秋季大会, 吹田市, 2015年9月

I. Yamamoto, Y. Nogata, J. Azuma, M. Imamura, K. Takahashi, M. Kamada	Unoccupied Electronic Structures of Bi ₂ Te ₃ (111) Studied by Angle-Resolved Multi-Photoemission Spectroscopy	The 15th International Conference on Electronic Structure and Spectroscopy (ICISS-15), New York, 2015. 9. 28-10. 2, 2015. 9
I. Yamamoto, Y. Nogata, J. Azuma, M. Imamura, K. Takahashi, M. Kamada	Linear Dichroism of Topological Surface State Studied by Angle-Resolved Multi-Photon Photoemission Spectroscopy	The 15th International Conference on the Formation of Semiconductor Interfaces (ICFSI-15), Hiroshima, 2015. 11
Kazutoshi Takahashi, Masaki Imamura, Isamu Yamamoto, Junpei Azuma, Masao Kamada	Interface Oxidation and Carrier Lifetime of Graphene/SiC (0001) Studied by Synchrotron Radiation and Laser Photoemission Spectroscopy	The 15th International Conference on the Formation of Semiconductor Interfaces (ICFSI-15), Hiroshima, 2015. 11
今村真幸, 高橋和敏, 山本 勇, 東 純平	佐賀大学ビームライン光電子分析装置の高度化 II	第29回日本放射光学会年会・合同シンポジウム (JSR2016), 柏市, 2016年1月
鎌田雅夫, 東 純平, 山本 勇, 今村真幸, 高橋和敏	アミノ酸L-システインの内殻励起状態分析	第29回日本放射光学会年会・合同シンポジウム (JSR2016), 柏市, 2016年1月
高橋和敏, 陳 政委, 郭 其新, 今村真幸, 山本 勇, 東 純平, 鎌田雅夫	時間分解光電子分光による ZnO/ZnTe (111) および ZnTe/ZnO (0001) ヘテロ接合における光起電力ダイナミクスの研究	第29回日本放射光学会年会・合同シンポジウム (JSR2016), 柏市, 2016年1月
高橋和敏, 陳 政委, 郭 其新, 今村真幸, 山本 勇, 東純 平, 鎌田雅夫	時間分解内殻光電子分光による ZnO/ZnTe (111) ヘテロ接合における光起電力ダイナミクスの研究	日本物理学会第71回年次大会, 仙台市, 2016年3月
大神田航平, 大野真也, 高橋和敏, 田中正俊	銀吸着シリコン表面上のフタロシアニン薄膜の成長と電子状態	日本物理学会第71回年次大会, 仙台市, 2016年3月
辻林 徹, 東 純平, 山本 勇, 高橋和敏, 鎌田雅夫	含硫アミノ酸溶液中で Ag 表面に作製した薄膜の光電子分光	日本物理学会第71回年次大会, 仙台市, 2016年3月
F. Zhang, K. Saito, T. Tanaka, M. Nishio, Q. Guo	Si-Doped Ga ₂ O ₃ Films Grown by Pulsed Laser Deposition	International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials 2015, E 29, Kyoto., 2015. 11
Z. Chen, K. Saito, T. Tanaka, M. Nishio, Q. Guo	The Effect of Growth Temperature on Structural and Optical Properties of Europium Doped Ga ₂ O ₃ Films	International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials 2015, E 30, Kyoto., 2015. 11
X. Wang, K. Saito, T. Tanaka, M. Nishio, Q. Guo	Effect of Substrate Temperature on Structures and Optical Properties of (AlGa) ₂ O ₃ Films	International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials 2015, E 33, Kyoto., 2015. 11
堤 修治, 岡野友紀, 寺沢俊貴, 田中 徹, 斉藤勝彦, 郭 其新, 西尾光弘	MBE 法による Cl ドープ ZnTeO のフォトルミネッセンス特性の評価	2015年(平成27年度)応用物理学会九州支部学術講演会, 琉球大学, 5 Ba- 7, 2015年12月

野田真司, 陳 政委, 齊藤勝彦, 田中 徹, 西尾光弘, 郭 其新 下川顕太郎, 齊藤勝彦, 田中 徹, 西尾光弘, 郭 其新 中鶴悠太, 庄野智瑛, 齊藤勝彦, 田中 徹, 郭 其新, 西尾光弘 潮 昇平, 田中 徹, 齊藤勝彦, 西尾光弘, 郭 其新 坂本 駿, 嘉藤祐介, 齊藤勝彦, 郭 其新, 西尾光弘, 田中 徹 中島洋平, 野田真司, 齊藤勝彦, 西尾光弘, 田中 徹, 郭 其新 姜 英希, 張 法碧, 齊藤勝彦, 田中 徹, 西尾光弘, 郭 其新 藤坂 遼, 下川顕太郎, 齊藤勝彦, 田中 徹, 西尾光弘, 郭 其新 森英一郎, 阿比留昌克, 荒木康博, 田中大地, 中鶴悠太, 庄野智瑛, 齊藤勝彦, 田中 徹, 郭 其新, 西尾光弘 阿比留昌克, 森英一郎, 荒木康博, 田中大地, 中鶴悠太, 庄野智瑛, 齊藤勝彦, 田中 徹, 郭 其新, 西尾光弘 荒木康博, 阿比留昌克, 田中大地, 森英一郎, 齊藤勝彦, 田中 徹, 郭 其新, 西尾光弘 田中大地, 阿比留昌克, 荒木康博, 森英一郎, 齊藤勝彦, 田中 徹, 西尾光弘	PDL 法による Er ドープ Ga ₂ O ₃ 薄膜成長とフォトルミネッセンス RF スパッタリング法による GaAs (111) 基板上への GaN 薄膜成長 有機金属気相成長法により作製された P ドープ ZnTe エピ膜の電気的性質の温度依存性 分子線エピタキシー法による ZnCdO 薄膜の作製と評価 多源蒸着法による Cu ₂ SnSe ₃ 薄膜の作製および評価 PLD 法によるアンドープ ZnTe 薄膜成長及び評価 PLD 成長 Sn 成長 ドープ Ga ₂ O ₃ 薄膜の特性に及ぼす酸素圧力の影響 スパッタリング法による MgO (100) 基板上への GaN 薄膜成長 減圧有機金属気相成長法による ZnSexTe1-x の作製と評価 減圧 MOVPE 法により作製された Zn1-xMgxTe 膜の特性に及ぼす原料供給量の効果 MOVPE 法による燐ドープ ZnTe 膜の特性に及ぼす成長室圧力の影響 減圧 MOVPE 法による p-ZnTe 膜の特性の TDMAP 供給量の効果	2015年(平成27年度)応用物理学会九州支部学術講演会, 琉球大学, 5 Ba-8, 2015年12月 2015年(平成27年度)応用物理学会九州支部学術講演会, 琉球大学, 5 Ba-9, 2015年12月 2015年(平成27年度)応用物理学会九州支部学術講演会, 琉球大学, 5 Ba-10, 2015年12月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-04, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-05, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-08, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-09, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-10, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-12, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-13, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-13, 2015年9月 平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, 福岡大学, 05-2P-15, 2015年9月
---	---	---

M. Nishio, K. Saito, M. Abiru, E. Mori, Y. Araki, D. Tanaka, T. Tanaka, Q.X. Guo K. Saito, M. Abiru, E. Mori, Y. Araki, D. Tanaka, T. Tanaka, Q.X. Guo, M. Nishio 岡野友紀, 寺沢俊貴, 田中 徹, 齊藤勝彦, 郭 其新, 西尾光弘	Low Pressure MOVPE Growth and Characterization of ZnTe Homoepitaxial Layers Influence of Source Transport Rate upon Composi- tions of Mg and Se in Zn _{1-x} Mg _x Se _y Te _{1-y} Layers grown by Metalorganic Vapor Phase Epitaxy Zn _{1-x} Cd _x Te 薄膜の MBE 成長と太陽電池への応用	The 17th International Conference on II-VI Compounds and Related Materials, Paris MOP-23, 2015. 9 The 17th International Conference on II-VI Compounds and Related Materials, Paris MOP-21, 2015. 9 平成27年度 応用物理学会「多元系 化合物・太陽電池研究会」年末講演 会シティホールプラザアオーレ長岡 市民交流ホールA, P-30, 2015年12 月 平成27年度 応用物理学会「多元系 化合物・太陽電池研究会」年末講演 会シティホールプラザアオーレ長岡 市民交流ホールA, P-31, 2015年12 月
庄野智瑛, 中鶴悠太, 阿比留昌克, 荒木康博, 田中大地, 森英一郎, 齊藤勝彦, 田中 徹, 郭 其新, 西尾光弘 田中 徹, 堤 修治, 岡野友紀, 寺沢俊貴, 齊藤勝彦, 郭 其新, 西尾光弘 堤 修治, 岡野友紀, 寺沢俊貴, 田中 徹, 齊藤勝彦, 郭 其新, 西尾光弘 潮 昇平, 寺沢俊貴, 岡野友紀, 田中 徹, 齊藤勝彦, 郭 其新, 西尾光弘 野田真司, 陳 政委, 齊藤勝彦, 田中 徹, 西尾光弘, 郭 其新 鶴田昇平, 大津康徳, 田原竜夫, 秋山守人 井手 翼, 碓紘一郎, 大津康徳, 田原竜夫, 本村大成 高田祐輔, 大津康徳, 高崎雅也 住山貴史, 大津康徳, 山口真依 井手 翼, 碓紘一郎, 大津康徳, 田原竜夫, 本村大成	有機金属化学気相法による 4 元混晶半導体 Zn _{1-x} Mg _x Se _y Te _{1-y} 膜の成長と評価 MBE による Cl 添加 ZnTeO 薄膜の成長と評価 MBE 法による Cl ドープ ZnTeO の光学特性の評価 分子線エピタキシー法による ZnCdTeO 薄膜の成長と評価 PLD 法による p 型 Si (111) 基板上への Er ドープ Ga 2O3 薄膜の成長と評価 機能性薄膜材料ターゲット有効利用のためのスパッタ プラズマ装置の開発 薄膜材料ターゲット均一利用のための十字磁化プラズ マスパッタ装置の開発 RF マグネトロンスパッタによるポリカーボネートへ のフッ素樹脂薄膜合成 リング状磁化放電スパッタによる AZO 薄膜合成 角形磁石を用いた十字磁化プラズマの開発と銅ター ゲット均一利用	2015年第76回応用物理学会秋季学術 講演会, 名古屋国際会議場, 13p-PB 1-2., 2015年 9 月 2016年第63回応用物理学会秋季学術 講演会, 東京工業大学, 21a-H113- 4., 2016年 3 月 2016年第63回応用物理学会秋季学術 講演会, 東京工業大学, 21a-H113- 5., 2016年 3 月 2016年第63回応用物理学会秋季学術 講演会, 東京工業大学, 20p-S223- 17., 2016年 3 月 第17回連携大学院産学官交流セミ ナー, 佐賀大学, 2015年 1 月 第23回電子情報通信学会九州支部学 生会講演会, 2015年 9 月 第23回電子情報通信学会九州支部学 生会講演会, 2015年 9 月 第23回電子情報通信学会九州支部学 生会講演会, 2015年 9 月 プラズマ・核融合学会 九州・沖 縄・山口支部 第19回支部大会, 2015年12月

住山貴史, 山口真依, 大津康徳	リングホロー電極を用いたRFマグネトロンスパッタリングによるAZO薄膜合成	プラズマ・核融合学会 九州・沖縄・山口支部 第19回支部大会, 2015年12月
高田祐輔, 高崎雅也, 大津康徳	RFマグネトロンスパッタによるポリカーボネートへのPVDF薄膜合成	プラズマ・核融合学会 九州・沖縄・山口支部 第19回支部大会, 2015年12月
井手 翼, 碓紘一郎, 大津康徳, 田原竜夫, 本村大成	角形磁石による十字磁化プラズマの開発と銅ターゲット均一利用	第18回連携大学院産学官交流セミナー, 2016年1月
Yasunori Ohtsu, Naoki Matsumoto, Yuto Morita, Julian Schulze , Edmund Schuengel	Characteristics of Ring-Shaped Hollow Cathode Plasma with a Narrow Trench for High-density Capacitive Plasma Sources	The 10th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering, Korea, P 2-17, 2015. 9
Yasunori Ohtsu, Shohei Tsuruta, Tatsuo Tabaru, Morito Akiyama	Plasma characteristics and target erosion profile of racetrack-shaped RF magnetron plasma with weak rubber magnets for full circular target utilization	The 10th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering, Korea, P 2-18, 2015. 9
Yasunori Ohtsu, Naoki Matsumoto, Yuto Morita, Schulze Julian, Schuengel Edmund	Spatial structures of ring-shaped hollow cathode RF plasma with a single narrow trench for high-density plasma sources	The 76th JSAP Autumn meeting, 2015, Nagoya, 2015. 9
井手 翼, 碓紘一郎, 大津康徳, 田原竜夫, 本村大成	角形磁石による十字磁化プラズマの開発と銅ターゲット均一利用	第18回連携大学院産学官交流セミナー, 佐賀, 2016年1月
M. A. Hossain, K. Ikari, T. Ide, Y. Ohtsu	Development of High-Density RF Magnetized Sputtering Plasma Source with Square-Shaped Arrangement of Magnets for Uniform Target Utilization	2016年第63回応用物理学会春季学術講演会, 19p-P 8 - 1, 東工大, 201603
大津康徳, 住山貴史, 山口真依, 田原竜夫, 本村大成	円筒型ターゲットを用いた高周波磁化プラズマスパッタによるAZO薄膜の低温合成	第63回応用物理学会春季学術講演会, 19p-P 6 - 2, 東工大, 201603
T. Oishi, R. Higashi, K. Harada, K. Hirama, M.Kasu	Simulation study of NO ₂ -exposed H-terminated diamond FETs with Al ₂ O ₃ insulator gate	The 2015 international Meeting for Future of Electron Devices, Kansai (IMFEDK), 2015. 6
D. Yoshikawa, T. Oishi, S. Yamaguchi, Y. Yamaguchi, K. Yamanaka	Study of two dimensional effects in forward characteristics of GaN Schottky barrier diodes by using patterns with two different sizes	11th Topical workshop on heterostructure microelectronics (TWHM 2015), Takayama, 8-7., 2015. 8
S. Yamaguchi, D. Yoshikawa, Y. Yamaguchi, K. Yamanaka, T. Oishi,	Analysis for forward characteristics of GaN Schottky barrier diodes using floating electrodes	11th Topical workshop on heterostructure microelectronics (TWHM 2015), Takayama, 8-8., 2015. 8

- 古賀優太, 原田和也, 花田賢志, 大石敏之, 嘉数 誠
山口修造, 大石敏之, 山口裕太郎, 山中宏治
大石敏之, 東竜太郎, 原田和也, 古賀優太, 平間一行, 嘉数 誠
山口裕太郎, 桑田英悟, 山中宏治, 大石敏之
山口裕太郎, 新庄真太郎, 半谷政毅, 山中宏治, 大石敏之
古川達也, 黒川 楽, 福本尚生, 伊藤秀昭, 相知政司, 松永晃和
Takayuki Tanaka, Takeru Sameshima, Ichihiko Toyoda
J. Takahashi, E. Nishiyama, I. Toyoda
E. Nishiyama, A. Matsuo, I. Toyoda
Y. Fukushima, E. Nishiyama, I. Toyoda
R. Rashid, E. Nishiyama, I. Toyoda
H. Satow, E. Nishiyama, I. Toyoda
A. Yoshida, E. Nishiyama, I. Toyoda
J. Takahashi, E. Nishiyama, I. Toyoda
T. Noguchi, S. Fukai, I. Toyoda, Y. Ishikawa, A. Shimizu
- 高移動度 β -Ga₂O₃ (-201) 単結晶を用いたショットキーバリアダイオードの作製
浮遊電極測定を用いた GaN ショットキーバリアダイオードの順方向特性の解析
Al₂O₃ 絶縁膜を有する NO₂ 吸着 H 終端処理ダイヤモンド FET のデバイスシミュレーション
複数のトラップを考慮した GaN HEMT の大信号モデル
Si 基板中キャリアの温度依存特性を考慮した GaN-on-Si のモデリング
COMSOL Multiphysics を用いた動的電磁現象の解析と実験的検証
A Push-Push Oscillator Array with Very Simple Coupling Circuits Using HEMT
A Differential Rectenna with Matching Shorted Stubs
Double Balanced Multiplier Integrated Circular Polarization Switchable Microstrip Antenna
Magnetic Resonance Type Selective Wireless Power Transfer Using Two Transmission Resonators with Phase Difference
Prototype Evaluation of a Beam Tracking Antenna Using Magic-T
Gain Enhancement of a Dual Feed Microstrip Array Antenna Using Parasitic Elements
Selective Wireless Power Transfer Using Two Transmission Coils Sandwiching Reception Coils
Experimental Study on Load Resistance Design of a Differential Rectenna
A Study of Automatic Measuring Circuit Suitable for Very Small Phase Difference Measurement
- 電子情報通信学会研究会 ED2015-22, pp. 31-34., 2015年 5月
電子情報通信学会研究会 ED2015-23, pp. 35-40., 2015年 5月
電子情報通信学会研究会 ED2015-24, pp. 41-44., 2015年 5月
2015年電子情報通信学会ソサイエティ大会, 東北大学C-2-11., 2015年 9月
2016年電子情報通信学会総合大会, 九州大学C-10-5., 2016年 3月
COMSOL コンファレンス東京2015, 2015年12月
Proc. of the 45th European Microwave Conference 2015 (EuMC 2015), 2015. 9
Proc. 2015 IEEE 4th Asia-Pacific Conf. on Antennas and Propag. (APCAP 2015), F 1 B-2, 2015. 6
2015 IEEE AP-S Symp. on Antennas and Propag. and URSI CNC/USNC Joint Mtg. Dig. (AP-S/URSI 2015), WEP-A 1.5 A.9, 2015. 7
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 4.12.4, 2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 3.12.1, 2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 5.9.1, 2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 2.4.6, 2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Antennas and Propag. (ISAP 2015), S 1.4.1, 2015. 11
Proc. 2015 Int'l Symp. on Intelligent Signal Processig and Comm. Sys. (ISPACS), 2D-4, 2015. 11

佐藤 博, 西山英輔, 豊田一彦	マジック T を用いた広角指向性レクテナの特性評価 – ダイオードの接続方法の比較 –	電子情報通信学会 無線電力伝送研 究会, WPT2015-34, 2015年 6 月
E. Nishiyama, R. Tanaka, I. Toyoda	Experimental Study of an Improved Mono-Pulse DOA Estimation Antenna by Integrating Microwave Cir- cuits	2015 Thailand-Japan Microwave (TJMW 2015), FR2-06, 2015. 8
H. Umezaki, T. Tanaka, I. Toyoda	Basic Evaluation of a Positive Feedback Type Push- Push Oscillator Array Using Injection Locking Tech- nology	2015 Vietnam-Japan Microwave (VJMW 2015), MO2-1, 2015. 8
Y. Tanaka, T. Tanaka, I. Toyoda	A Planar Magic-T Employing a Slot-Line T Junction and Its Performance Improvement Using an Imped- ance Transformer	2015 Vietnam-Japan Microwave (VJMW 2015), MO2-5, 2015. 8
T. Tanaka, T. Sameshima, N. Miyauchi, I. Toyoda	A Push-Push Oscillator Array Using Mutual Phase Synchronization and Injection Locking	2015 Vietnam-Japan Microwave (VJMW 2015), TU3-3, 2015. 8
R. Rashid, E. Nishiyama, I. Toyoda	Basic Study of a Beam Tracking Antenna Using a Pla- nar Magic-T	電子情報通信学会 短距離無線通信 研究会, SRW2015-11, 2015年 8 月
野口, 深井, 豊田, 石川, 清水	簡易型微小位相差計測回路に適した自動振幅調整アル ゴリズムの検討	平成27年 電気学会電子・情報・シ ステム部門大会, GS9-5, 2015年 8 月
佐藤 博, 西山英輔, 豊田一彦	逆相給電マイクロストリップアレーアンテナの無給電 素子を用いた高利得化	2015信学ソ大, B-1-39, 2015年 9 月
R. Rashid, E. Nishiyama, I. Toyoda	Theoretical Approach of a Beam Tracking Antenna Using Magic-T	Proc. 2015 IEICE Society Conf., B-1- 50, 2015. 9
Y. Furukawa, E. Nishiyama, I. Toyoda	Basic Concept of an Active Array Antenna Integrated with a Gunn Oscillator	Rec. 2015 Joint Conf. of Electrical, Electronics and Information Engi- neers in Kyushu, 07-2P-05, 2015. 9
J. Takahashi, E. Nishiyama, I. Toyoda	Discussion on Load Resistance of Differential Recten- nas	Rec. 2015 Joint Conf. of Electrical, Electronics and Information Engi- neers in Kyushu, 07-2P-04, 2015. 9
J. Harada, T. Tanaka, I. Toyoda	Basic Evaluation of a Second Harmonic Injection Lock- ing Gunn Oscillator	Rec. 2015 Joint Conf. of Electrical, Electronics and Information Engi- neers in Kyushu, 07-2A-07, 2015. 9
N. Miyauchi, T. Tanaka, I. Toyoda	Experimental Evaluation of a New Oscillator Array Using Push-Push Oscillators with High Connection Flexibility to Coupling Circuits	Rec. 2015 Joint Conf. of Electrical, Electronics and Information Engi- neers in Kyushu, 07-2A-06, 2015. 9
Y. Fukushima, E. Nishiyama, I. Toyoda	Experimental Examination of Resonator Locations in a Doubly Symmetric Selective WPT System	Rec. 2015 Joint Conf. of Electrical, Electronics and Information Engi- neers in Kyushu, 07-2A-03, 2015. 9
A. Yoshida, E. Nishiyama, I. Toyoda	Experimental Investigation of a Selective WPT Sys- tem Using Two Transmission Coils Sandwiching Re- ception Coils	Rec. 2015 Joint Conf. of Electrical, Electronics and Information Engi- neers in Kyushu, 07-2A-02, 2015. 9
高橋 潤, 西山英輔, 豊田一彦	ディファレンシャルレクテナの高効率化に向けた整合 回路の検討	電子情報通信学会 無線電力伝送研 究会, WPT2015-59, 2015年11月

吉田 暁, 西山英輔, 豊田一彦	直線配置選択的 WPT システムにおける共振器配置の 検討	電子情報通信学会 アンテナ・伝播 研究会／無線電力伝送研究会, A-P 2015.110/WPT2015-46, 2015年11 月
原田純兵, 田中高行, 豊田一彦	スロット線路共振器を用いた2素子2倍波ガン発振器 の基礎検討	電子情報通信学会 マイクロ波研究 会, MW2015-124, 2015年11月
山田稔泰, 西山英輔, 豊田一彦	バラクタダイオードを用いた周波数可変円偏波マイク ロストリップアンテナの特性評価	電子情報通信学会 アンテナ・伝播 研究会, AP2015-188, 2016年1月
伊野孝宏, 西山英輔, 豊田一彦	二重平衡型乗算器を用いた偏波切り替え機能を有する 平面アンテナの基礎検討	映情学技報, Vol. 40, No. 1, BCT 2016-13, 2016年1月
末長秀人, 西山英輔, 豊田一彦	Magic-T 回路を用いた偏波共用L形マイクロスト リップアレーアンテナの基礎検討	映情学技報, Vol. 40, No. 1, BCT 2016-5, 2016年1月
田中裕喜, 西山英輔, 田中高行, 豊田一彦	スロットT分岐型マジックTを用いた2給電平面ア レーアンテナの基本検討	映情学技報, Vol. 40, No. 1, BCT 2016-4, 2016年1月
梅崎紘孝, 田中高行, 豊田一彦	注入同期構成を用いた3素子正帰還型Push-Push 発 振器アレーの実験的評価	映情学技報, Vol. 40, No. 1, BCT 2016-3, 2016年1月
高橋 潤, 西山英輔, 豊田一彦	電気2重層キャパシタ一体型ディファレンシャルレク テナの特性評価	2016信学総大, B-21-1, 2016年3 月
R. Rashid, E. Nishiyama, I. Toyoda	Performance Analysis of Magic-T Integrated Array Antennas in Two Different Configurations	Proc. 2016 IEICE General Conf., B-1- 187, 2016. 3
M. A. Rahman, E. Nishiyama, M. A. Hossain, Q. D. Hossain, I. Toyoda	Experimental Investigation of a Circularly Polarized Array Antenna With Inclined Linear Polarization Patches	Proc. 2016 IEICE General Conf., B-1- 186, 2016. 3
田中裕喜, 西山英輔, 田中高行, 豊田一彦	スロットT分岐型マジックTのH面指向性可変アレー アンテナへの応用	2016信学総大, B-1-60, 2016年3 月
古川義晃, 西山英輔, 豊田一彦	ガン発振器を一体化したアクティブアレーアンテナの 提案	2016信学総大, B-1-59, 2016年3 月
佐藤 博, 田中裕喜, 西山英輔, 豊田一彦	2種類の平面型マジックTを用いた同相・逆相3給電 アンテナの提案	2016信学総大, B-1-50, 2016年3 月
T. Tanaka, K. Mizoguchi, T. Terasawa, Y. Okano, K. Saito, Q. Guo, M. Nishio, K. M. Yu, W. Walukiewicz	Growth and Characterization of Highly Mismatched Zn _{1-x} CdxTe _{1-y} Oy Alloys for Intermediate Band So- lar Cells	42nd IEEE Photovoltaic Specialists Conference (PVSC-42), New Orleans. C2., 2015. 6
T. Tanaka, S. Tokunaga, S. Sakamoto, K. Saito, Q. Guo, M. Nishio, X. Han	Characterization of Cu ₂ SnSe ₃ Thin Films Fabri- cated by Coevaporation	42nd IEEE Photovoltaic Specialists Conference (PVSC-42), New Orleans. F26., 2015. 6
N. Lopez, B. J. Garcia, K. M. Yu, T. Tanaka, W. Walukiewicz	Multicolor Electroluminescence from Dilute Nitride Based Intermediate Band Solar Cell Structures	11th International Conference on Ni- tride Semiconductors (ICNS-11), Bei- jing, ThBO6., 2015. 9

Sang-Hoon Oh, Hiroshi Wakuya	Predicting the water level in Andong region	Proceedings of the International Conference on Convergence Content 2015, 2015. 12
Takuji Umegane, Daisuke Uchida, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yasuhisa Okazaki, Yukuo Hayashida, Keiko Kitagawa, Hwang-Woo Noh, Byung-Won Min, Sun-Gyu Park, Yong-Sun Oh	Design strategy on the area creation for fire spread prevention traditional village with thatched houses	Proceedings of the International Conference on Convergence Content 2015, 2015. 12
Seina Mori, Yasuhisa Okazaki, Hiroshi Wakuya, Nobuo Mishima, Yukuo Hayashida, Byung-Won Min	Usability of hazard map creation support system for traditional towns with local heritage	Proceedings of the International Conference on Convergence Content 2015, 2015. 12
Yutaro Hidaka, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yukuo Hayashida, Yasuhisa Okazaki, Keiko Kitagawa, Sun-Gyu Park, Yong-Sun Oh	Space analysis of a traditional town for designing evacuation routes considering probability of building collapse	Proceedings of the 2015 Korea Contents Association Spring Academic Conference, SS-3, 2015. 5
Seina Mori, Yasuhisa Okazaki, Hiroshi Wakuya, Nobuo Mishima, Yukuo Hayashida, Byung-Won Min	Development of a hazard map creation support system with community participation type using positional information	Proceedings of the 2015 Korea Contents Association Spring Academic Conference, SS-5, 2015. 5
Takuji Umegane, Daisuke Uchida, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yasuhisa Okazaki, Yukuo Hayashida, Keiko Kitagawa, Sun-Gyu Park, Yong-Sun Oh	Concept design for measurement against large fire spreading based on building database of a folk culture village	Proceedings of the 2015 Korea Contents Association Spring Academic Conference, SS-10, 2015. 5

Mai Hattori, Ryo Wakabayashi, Takayoshi Oshima, Kohei Sasaki, Takekazu Masui, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Hiroshi Horiba, Hiroshi Kumigashira, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo	Evaluation of band offset at β -(Al _x Ga _{1-x}) ₂ O ₃ / β -Ga ₂ O ₃	The 1st International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials, Kyoto University, Japan, I7 (Oral), 2015
Mai Hattori, Takayoshi Oshima, Ryo Wakabayashi, Kohei Sasaki, Takekazu Masui, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo	Epitaxial relationship and capacitance-voltage characteristics of γ -Al ₂ O ₃ films grown on (010) β -Ga ₂ O ₃ substrates	The 1st International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials, Kyoto University, Japan, F3 (Oral), 2015
Ryo Wakabayashi, Takayoshi Oshima, Mai Hattori, Kohei Sasaki, Takekazu Masui, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo	Strong Fermi-level pinning at metal β -Ga ₂ O ₃ (-201) interface	The 1st International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials, Kyoto University, Japan, E17 (Poster), 2015
Ryo Wakabayashi, Takayoshi Oshima, Mai Hattori, Kohei Sasaki, Takekazu Masui, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo	Growth and electric properties of conductive β -(Al _x Ga _{1-x}) ₂ O ₃ films	The 1st International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials, Kyoto University, Japan, C6 (Oral), 2015
Takayoshi Oshima, Keitaro Matsuyama, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo	N-type Doping of γ -Ga ₂ O ₃ epitaxial films	The 1st International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials, Kyoto University, Japan, C4 (Oral), 2015
Takuto Soma, Kohei Yoshimatsu, Takayoshi Oshima, Akira Ohtomo	Metallization of WO ₃ epitaxial films using Li-ion electrochemical intercalation	The 9th International Conference on the Science and Technology for Advanced Ceramics (STAC-9), Tsukuba International Congress Center, Japan, PS-2-26 (Poster), 2015

Masato Maitani, Takuya Yamada, Hisanori Mashiko, Kohei Yoshimatsu, Takayoshi Oshima, Shuntaro Tsubaki, Eiichi Suzuki, Akira Ohtomo, Yuji Wada 中村研太郎, 増子尚徳, 吉松公平, 大島孝仁, 大友 明 服部真依, 若林 諒, 大島孝仁, 佐々木公平, 増井建和, 倉又朗人, 山腰茂伸, 吉松公平, 大友 明 若林 諒, 大島孝仁, 服部真依, 佐々木公平, 増井建和, 倉又朗人, 山腰茂伸, 吉松公平, 大友 明 工藤徹也, 大島孝仁, 大橋一輝, 吉松公平, 大友 明 黒川 輝, 吉松公平, 大島孝仁, 大友 明	Growth control of CoPi co-catalysts on Fe ₂ O ₃ by microwave interfacial heating 界面終端面を制御した金属酸化物ヘテロ接合の可視光水分解特性 β -Ga ₂ O ₃ 上 γ -Al ₂ O ₃ 膜のエピタキシャル構造と容量電圧特性評価 金属/ β -Ga ₂ O ₃ (201) 界面における強いフェルミ準位ピンニング効果 ZnO グラフォエピタキシャル薄膜の電気特性評価 Ti ₂ O ₃ エピタキシャル薄膜の合成と異方性伝導 ペロブスカイト型 Ti 酸化物の金属-絶縁体転移における格子歪みの効果 ガラス上の 3 次元高配向薄膜成長に向けたナノスケール周期微細構造の作製 酸化ガリウム系半導体の開拓	The First International Symposium on Recent Progress of Energy and Environmental Photocatalysis, Tokyo University of Science, Japan (Oral), 2015 2015年 第5回 CSJ 化学 フェスタ 2015, タワーホール 船堀, 東京, P 9-103, 2015年 2015年第76回応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋国際会議場, 15p-1 B-2, 2015年 2015年第76回応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋国際会議場, 15p-1 B-1, 2015年 2015年第76回応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋国際会議場, 14a-1 B-3, 2015年 2015年第76回応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋国際会議場, 13p-2 H-20, 2015年 2015年第76回応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋国際会議場, 13p-2 H-16, 2015年 2015年第76回応用物理学会秋季学術講演会, 名古屋国際会議場, 13a-2 Q-1, 2015年 応用化学専攻談話会, 東京工業大学, 2015年
岡部宏和, 吉松公平, 大島孝仁, 大友 明 大橋一輝, 工藤徹也, 大島孝仁, 吉松公平, 大友 明 大島孝仁		

Takayoshi Oshima, Mai Hattori, Ryo Wakabayashi, Kohei Sasaki, Takekazu Masui, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Hiroschi Horiba, Hiroschi Kumigashira, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo	Type-I band alignment at β -(Al _x Ga _{1-x}) ₂ O ₃ / β -Ga ₂ O ₃ heterojunctions	34th Electronic Materials Symposium, ラフォーレ琵琶湖, 滋賀県, Th3-16, 2015年
Ryo Wakabayashi, Takayoshi Oshima, Mai Hattori, Kohei Sasaki, Takekazu Masui, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Kohei Yoshimatsu, Akira Ohtomo	Oxygen-radical-assisted pulsed-laser deposition of β -Ga ₂ O ₃ -based films	34th Electronic Materials Symposium, ラフォーレ琵琶湖, 滋賀県, We1-27, 2015年
服部真依, 若林 諒, 大島孝仁, 佐々木公平, 増井健和, 倉又朗人, 山腰茂伸, 堀場弘司, 組頭広志, 吉松公平, 大友 明	β -(Al _x Ga _{1-x}) ₂ O ₃ / β -Ga ₂ O ₃ ヘテロ接合のバンドオフセット評価	2015年第62回応用物理学会春季学術講演会, 東海大学, 13p-D1-8, 2015年
若林 諒, 服部真依, 大島孝仁, 佐々木公平, 増井建和, 倉又朗人, 山腰茂伸, 吉松公平, 大友 明	酸素ラジカル支援 PLD 法による酸化ガリウム系混晶薄膜の成長	2015年第62回応用物理学会春季学術講演会, 東海大学, 13p-D1-7, 2015年
相馬拓人, 吉松公平, 丹羽三冬, 大島孝仁, 大友 明	電気化学的 Li 挿入による WO ₃ エピタキシャル薄膜の金属化	2015年第62回応用物理学会春季学術講演会, 東海大学, 13a-D10-5, 2015年
増子尚徳, 吉松公平, 大島孝仁, 大友 明	配向を制御した α -Fe ₂ O ₃ 薄膜のインピーダンス測定評価	2015年第62回応用物理学会春季学術講演会, 東海大学, 12a-D10-8, 2015年
岡部宏和, 吉松公平, 大島孝仁, 大友 明	CaxSm _{1-x} TiO ₃ エピタキシャル薄膜の作製と電気特性評価	2015年第62回応用物理学会春季学術講演会, 東海大学, 11p-D10-8, 2015年
渡会啓介, 吉松公平, 大島孝仁, 大友 明	ダブルペロブスカイト型 Sr ₂ CoRuO ₆ の薄膜合成と物性	2015年第62回応用物理学会春季学術講演会, 東海大学, 11p-D10-3, 2015年

その他 (講習会等)

豊田一彦, 西山英輔, 田中高行, 福島義浩	マイクロ波回路とアンテナを融合した高機能平面アンテナ技術, 位相差給電による磁気共鳴型選択的ワイヤレス電力伝送技術	MWE2015大学展示, 2015年11月
---------------------------	---	-----------------------

都市工学専攻

著書

有馬隆文ほか4名 Jinchun Chai	都市理解のワークショップ—商店街から都市を読む Chapter 13 Geotextiles used in drainage, in Geotextiles: From Design to Applications	九大出版会, 2015年5月 In the Geotextiles: From Design to Applications. Edited by Robert M. Koerner, Woodhead Publishing. ISBN-10: 0081002211 ISBN-13: 978-0081002216, 2016. 1
刈谷勇雅・西村幸夫 編著 (三島伸雄他 計108名)	日本の町並み [上巻]	山川出版社, 2016年1月
中岡義介, 川西尋子, 大谷聡, 後藤隆太郎	バリ島巡礼集住の村々を探る	鹿島出版会, 2016年3月
平瀬有人, 坂牛卓, 中野豪雄	図解建築プレゼンのグラフィックデザイン	2015年12月

原著論文

姜気賢, 有馬隆文	モニタージュ画像を用いた被験者実験による歩行者の街路評価要因に関する研究	都市計画論文集, Vol. 50, No. 1, pp. 54-60, 2015年5月
Taher Osman, Prasanna Divigalotiya and Takafumi ARIMA	Modeling urban growth scenarios in Cairo Metropolitan Region 2035	Proceedings of the 14th International Conference on Computers in Urban Planning and Urban Management (CUMUP) CD-ROM, 2015. 7
Rahma Hiromi, ARIMA Takafumi, Takeru SAKAI, Prasanna DIVIGALPITIYA, Kohei TAKAHASHI	The Relationship between Landscape and Business Location in Itoshima Peninsula	Proceedings of 10th International Symposium on City Planning and Environmental Management in Asian Countries, pp.209-214, 2016. 1
Taher OSMAN, Takafumi ARIMA & Prasanna DIVIGALPITIYA	Measuring Urban Sprawl Patterns in Greater Cairo Metropolitan Region	Journal of the Indian Society of Remote Sensing, pp.1-9, 2016. 1
Saito, A. and Chai, J.-C.	Interface shear strength between geomembrane and clayey soils	Proceedings of The 15th Asian Regional Conference on Soil Mechanics and Geotechnical Engineering, Fukuoka, Japan, Paper No. IGS-35, 2015. 11
Nguyen, D. G. and Chai, J.-C.	Permeability of lime- and cement-treated clayey soils	Canadian Geotechnical Journal, Vol.52, No.9, pp.1221-1227, 2015. 9

- Chai, J.-C., Shrestha, S., Hino, T., Ding, W.-Q., Kamo, Y. and Carter, J. 2D and 3D analyses of an embankment on clay improved by soil-cement columns Computers and Geotechnics, Vol.68, pp.28-37, 2015. 6
- Chai, J.-C. and Rondonuwu, S. G. Surcharge loading rate for minimizing lateral displacement of PVD improved deposit with vacuum pressure. Geotextiles and Geomembranes, Vol.43, No.6, pp.558-566, 2015. 12
- Chai, J.-C., Hossain, Md. J., Yuan, D.-J., Shen, S.-L. and Carter, J. Pore pressures induced by piezocone penetration Canadian Geotechnical Journal, Vol.53, No.3, pp.540-550, 2016. 2
- Rondonuwu, S. G., Chai, J.-C., Cai, Y.Q. and Wang, J. Prediction of the stress state and deformation of soil deposit under vacuum pressure Transportation Geotechnics, Vol.6, 2015
- Chai, J.-C. and Xu, F. Experimental investigation of lateral displacement of PVD-improved deposit. Geomechanics and Engineering, Vol.9, No.5, pp.585-599, 2015
- Shrestha, S., Chai, J.-C., Bergado, D. T., Hino, T. and Kamo, Y. 3D FEM investigation on bending failure mechanism of column inclusion under embankment load Lowland Technology International, Vol.17, No.3, pp.157-166, 2015. 12
- 木梨真知子, 森田哲夫, 塚田伸也, 猪八重拓郎 景観形成方策に対する住民評価から見た景観性と犯罪に対する安心感の関係：群馬県前橋市広瀬川河畔地区における事例研究 No. 28, pp. 1-8, 2016年 3 月
- Manandhar, S., Miyazoe, K., Fukuoka, S., Hino, T., Bergado, D. T. and Koumoto, T. Observation of static load of L-shaped retaining wall constructed on short wooden pile using fiber optic geogrid BOTDR method Indian Geotech Journal, 2016. 2
- Chanmee, N., Bergado, D. T., Hino, T. and Lam, L. G. Analysis and simulations of erosion protection designs using the PLAXIS 2D and Slide programs Proceedings of the 15th Asian Regional Conference on Soil Mechanics and Geotechnical Engineering, ISS-MGE, Fukuoka, Japan, 2015. 11
- Lam, L. G., Bergado, D. T. and Hino, T. PVD improvement of soft Bangkok clay with and without vacuum preloading using analytical and numerical analyses Geotextiles and Geomembranes, Vol.43, No.6, pp.547-557, 2015. 11
- Manandhar, S., Miyazoe, K., Fukuoka, S., Hino, T., Bergado, D. T. and Koumoto, T. Effect of long-term static load on the L-shaped retaining wall installed with thinned wooden pile and fiber optic geogrid using BOTDR method Proceedings of the 68th Canadian Geotechnical Conference and 7th Canadian Permafrost Conference (GEOQuébec 2015), Canadian Geotechnical Society, Québec, Canada, 2015. 9
- Chai, J.-C., Shrestha, S., Hino, T., Ding, W.-Q., Kamo, Y. and Carter, J. 2D and 3D analyses of an embankment on clay improved by soil-cement columns Computers and Geotechnics, Vol.68, pp.28-37, 2015. 7

- Shen, S.-L., Wu, Y.-X.,
Xu, Y.-S., Hino, T.
and Wu, H.-N.
Yukuo Hayashida,
Takeshi Sato,
Keioko Kidou,
Masaru Kiyota,
Jaesoo Yoo,
Yong-sun Oh,
Keiko Kitagawa
Sun-Gyu Park,
Nobuo Mishima,
Hwang-Woo Noh,
Jae-Soo Yo,
Sang Hoon Oh,
Byung-Won Min,
Yong-Sun Oh
Pingkan Peggy Egam,
Nobuo Mishima,
Ryutaro Goto,
Yoko Taguchi
Tanaporn Tanachawengsakul,
Nobuo Mishima
Srinurak Nattasit,
Nobuo Mishima
Shoichiro Anai,
Nobuo Mishima,
Takayuki Fuchikami
Nattasit Srinurak,
Nobuo Mishima,
Takayuki Fuchikami,
Wittaya Duangthimad
Tanaporn Tanachawengsakul,
Nobuo Mishima,
Takayuki Fuchikami
Khaing Myint Mo,
Nobuo Mishima
- Evaluation of hydraulic parameters from pumping tests in multi-aquifers with vertical leakage in Tianjin
Availability of Wearble Heart Beat Rate Data on Analyzing Daily Sleeping
Countermeasure against Fire Disaster in Regional Heritage Villages on the Concept of ICT-Based Disaster Prevention Design
Spatial Characteristics of Bantik Ethnic Community in Indonesia
A study on elements factors for emergency plan by using vulnerability analysis : a case of Kholong Bang Luang water district
Study on urban morphology and public space location to identify character of historic town: Case study of Chiang Mai
嬉野温泉街における空き物件を活用した食事・入浴・宿泊分散型回遊プログラムの導入可能性の検討
Analysis of urban morphology and accessibility character to provide evacuation route in historic area
A simulation study on fire evacuation routes in primary stage for a historic canal residential area
A Design Study of Television Station considering on functional relations with L-shaped lighting well
- Computers and Geotechnics, Vol.68, pp.196-207, 2015. 7
Proc. of Korea Contents Association Conference, vol.2015, No.5, 2015. 5
International Journal of Contents, Vol.11, No.1, pp.62-68, 2015. 3
Lowland Technology International 2015, Vol.17, No.1, pp.1-8, 2015. 6
Proceedings of EAROPH 2015 Regional Seminar in Ureshino/Saga, pp.27-38, 2015. 6
Proceedings of EAROPH 2015 Regional Seminar in Ureshino/ Saga, pp.39-45, 2015. 6
Proceedings of EAROPH 2015 Regional Seminar in Ureshino/ Saga, 2015. 6
Proceedings of International Conference on Urban Planning and Architectural Design in Developing Countries, pp.462-471, 2015. 10
Proceedings of International Conference on Urban Planning and Architectural Design in Developing Countries, pp.494-506, 2015. 10
Proceedings of International Graduate Research Conference 2015, Chiang Mai (iGRC 2015), TO-020, pp.ST-65-70, 2015. 12

- N. Mishima,
Y. Taguchi,
Y. Okazaki,
H. Wakuya,
K. Kitagawa,
Y. Hayashida,
Y.S. Oh and
S.G. Park
Tomoyuki KOGA,
Takayuki FUCHIKAMI,
Nobuo MISHIMA
- Improvement strategy of open space at the center of a traditional lowland town with narrow paths for securing persons in need of aids viewing from evacuation time
- Lowland Technology International 2015; 17(3):197-206, Vol.17, No.3, pp.197-206, 2015. 12
- Yutaro Hidaka,
Nobuo Mishima
- A Study on Student Education Program through Participation in a Community Event –Focusing on Lighting Project in Saga City–
- Proceedings of International Graduate Research Conference 2015, Chiang Mai University (iGRC 2015), TO-002, pp.ST-6-10, 2015. 12
- Somsiri Siewwuttanagul,
Takuro Inohae,
Nobuo Mishima
- An Evacuation Routes Analysis for Disaster Prevention Design of a Traditional Town considering Probability of Street Blockade
- Proceedings of International Graduate Research Conference 2015, Chiang Mai University (iGRC 2015), TO-003, pp.ST-11-14, 2015. 12
- A. N. Kakon,
A. Harisah,
N. Mishima and
M. Begum
- An Analysis of Urban Configuration on Subway Station District for Urban Characteristics Classification
- Proceedings of International Graduate Research Conference 2015, Chiang Mai University (iGRC 2015), TO-021, pp.ST-75-80, 2015. 15
- 三田勝也, 加藤佳孝
- A study on housing condition and related service facilities for garment workers in Savar, Dhaka, Bangladesh
- Lowland Technology International 2016, 17(4): 243-250,ISSN 1344-9656, Vol.17, No.4, pp.243-250, 2016. 3
- 三田勝也, 加藤佳孝
- 型枠界面に生じるブリーディング水の挙動に関する実験的検討
- Vol. 71, No. 4, pp. 385 - 397, 2015年
- 三田勝也, 加藤佳孝
- 領域分割による型枠界面のブリーディング水計測に関する実験的検討
- コンクリート工学年次論文集, Vol. 37, No. 1, pp. 1081 - 1086, 2015年7月
- Kenichi HIDA,
Yukihiro ITO,
Katsuya MITA,
Akira DEMIZU,
Takuji OKAMOTO,
Masaki YONEMOTO
- The existing stress measurement of the PC bridges by slit stress relief techniques using the optical full-field measurement method
- International Symposium Non-Destructive Testing in Civil Engineering (NDT-CE), 2015. 9
- Shohei Yamada,
Katsushi Ijima,
Hiroyuki Obiya and
Muhammad Nizam bin Zakaria
- An Orthotropic Membrane Model for The Large Deformation
- The 3rd International Conference on Civil and Environmental Engineering for Sustainability, 2015. 12
- A.Yamasaki,
H.Obiya , K.Ijima
and Z.M.Nizam
- Analysis and Snapping Phenomena of the Dome Inflated
- The 3rd International Conference on Civil and Environmental Engineering for Sustainability, 2015. 12
- 岡崎祐希, 帯屋洋之,
井嶋克志, 川崎徳明
- A Numerical Case Study on Contact Analysis with Large Displacement
- 第3回九州橋梁・構造工学研究会シンポジウム, 2015年12月
- Tommy Jansen and
Koichiro Ohgushi
- 平面骨組大变位解析における接線幾何剛性の成分に関する検討
- International Journal of Scientific Research, Vol.4, No.6, pp.295-301, 2015. 6
- The effect of storm surge and tidal currents to sediment transport in the north Ariake Sea, Japan

Morita, T. and K. Ohgushi	Simultaneous simulations of flood and walking evacuation –A case Study in Kashima City, Japan–	International Journal of Scientific Research, Vol.4, No.12, pp.400-402, 2015. 12
古賀勇氣, 大串浩一郎 ; 押川英夫	若津港導流堤が筑後川下流域の流れ, 塩分及び土砂輸送に及ぼす影響の定量的評価	土木学会論文集 B 1 (水工学), Vol. 72, No. 4, pp.I_373-I_378, 2016年 3月
Koga, Y., K. Ohgushi and T. Jansen	The computational analysis of flow and sediment transport in lower reach of Chikugo River, Japan for a quantitative evaluation of Wakatsu port training levee	E-proceedings of the 36th IAHR World Congress, The Hague, the Netherlands, pp.1-8, 2015. 6
Terao, H., K. Ohgushi	Validation of the effect of landside water drainage in Ushizu River basin and future flood control measures	E-proceedings of the 36th IAHR World Congress, The Hague, the Netherlands, pp.1-8, 2015. 6
Morita, T., K. Ohgushi	Flood and evacuation simulations considering the risk of evacuation route	E-proceedings of the 36th IAHR World Congress, The Hague, the Netherlands, pp.1-7, 2015. 6
大串浩一郎, 谷陽介	嘉瀬川の石井樋における流れと土砂輸送の特性に関する検討	Proceedings of International Symposium on History of Indigenous Knowledge, Shenzhen, China, pp.23-31, 2015. 11
小松利光, 押川英夫, 橋本彰博 押川英夫, 吉武竜馬, 田井明, 速水祐一	防災力・レジリエンス向上のための水・土砂災害分野の適応策 内湾浅海域における懸濁物質の応答特性	環境研究, No. 179, pp. 47-56, 2015年 8月 土木学会論文集 B 1 (水工学), Vol. 72, No. 4, pp.I_937 - 942, 2016年 2月
小松利光, 押川英夫, 橋本彰博	気候変動下のこれからの治水対策について	自然災害研究協議会西部地区部会報・研究論文集, Vol. 40, pp. 1-4, 2016年 2月
Hideo Oshikawa, Toshimitsu Komatsu Hideo Oshikawa, Yuka Mito, Toshimitsu Komatsu 後藤隆太郎	Flood Control Mechanism of Multiple Dams Constructed in a Series Based on Cascade Method An Experimental Study on Flood Control Capability of Dry Dams Constructed in a Series 有明海沿岸低平地における水路を内包する伝統的集落の空間システム	Journal of Disaster Research, Vol.10, No.3, pp.475-485, 2015. 6 Journal of Disaster Research, Vol.10, No.3, pp.467-474, 2015. 6 第 5 回在来知国際学会, 2015年11月
阿比留博之, 一色有沙, 後藤隆太郎	佐賀県住宅供給公社による戸建て住宅供給の方法とそ の変化	佐賀大学理工学集報, Vol. 44, No. 1, pp. 1-6, 2015年 6月
Akira SAKAI	AN EXPRESSION OF THE SEISMIC INTENSITY LEVEL FOR LONG-PERIOD GROUND MOTION	Journal of JSCE, Vol.3, pp.160-173, 2015. 7
Parinee Srisuwan, Shoichi Kojima Haiqiang Liu, Shoichi Kojima	Field Measurement on Indoor Thermal Environment of High-rise Condominium in Bangkok, Thailand A Survey on the Energy Consumption and Thermal Satisfaction in Urban Residential Households in Hot-summer and Cold-winter Zone in China	International Graduate Research Conference 2015, pp.36-41, 2015. 12 International Graduate Research Conference 2015, pp.48-53, 2015. 12
Kazuho Kurisaki, Erika Oda, Shoichi Kojima	Influence on Sensible Temperature of the Thermal Radiation with the Radiant Heating Apparatus in the Room	International Graduate Research Conference 2015, ST, pp.259-262, 2015. 12

M.Kinashi, Y.X.Tan and T.Tribe 木梨真知子, 水田奈津美 原弘行, 末次大輔, 松田博	Construction of an evaluation structure model for childcare in authorized nursery schools: A case study on Saga City in Japan コンビニエンスストア事業者の価値基準が太陽光発電システム導入行動に及ぼす影響分析 海水曝露によって劣化した石灰処理土の間隙径分布と圧密特性	Lowland Technology International, Vol.17, No.2, pp.129-138, 2015. 9 低平地研究, Vol. 24, pp. 29-33, 2015年 8月 土木学会論文集C (地圏工学), Vol. 71, No. 3, pp. 177-190, 2015年
Daisuke Suetsugu, Hiroyuki Hara and Suman Manandhar 塚本一裕, 末次大輔	Change of mechanical properties of the cement mixed marine clay under seawater 有明海の海水環境変化が浮遊細粒土の沈降堆積特性に及ぼす影響	Japanese Geotechnical Society Special Publication, Vol.2, No.31, pp.1128-1131, 2015. 11 第11回環境地盤工学シンポジウム論文集, pp. 53-56, 2015年 7月
原 弘行, 末次大輔, 松田博 佐々木仁, 末次大輔	海水環境課において固化処理土に生じる析出物の劣化保護機能とその発生条件についての考察 軟弱粘土地盤における丸太-列杭複合基礎による周辺地盤の変形抑制効果	第11回環境地盤工学シンポジウム論文集, pp. 189-192, 2015年 7月 第11回環境地盤工学シンポジウム論文集, pp. 29-32, 2015年 7月
佐藤秀文, 甲木善徳, 村中亮太, 末次大輔	危険斜面抽出技術の精度向上に関する検討	斜面災害における予知と対策技術の最前線に関するシンポジウム論文集, pp. 71-75, 2015年12月
穎川和眞, 末次大輔, 佐々木仁 長濱祐美, 山西博幸	軟弱地盤における縁切り杭を併用した木製筏-列杭複合基礎の周辺地盤への影響軽減効果 河川高水敷に設置された貯水トレンチ内の生物相とその要因	木材利用研究論文報告集, Vol. 14, pp. 90-93, 2015年 8月 土木学会論文集G (環境), Vol. 71, No. 7, pp.III_145-III_150, 2015年 11月
山西博幸, 木塚綾, 大峯貴裕, 高致晟, 長濱祐美 長濱祐美, 西村賢人, 山西博幸 Mizuki Dai, Yoko Taguchi	植生管理に向けた新たな河川工作物の提案とその効果に関する実証研究 佐賀の塩生湿地における水生生物の生息環境に及ぼすトレンチの効果に関する研究 Facade Composition of Semi-closed Housing Block in the Netherlands	土木学会論文集G (環境), Vol. 71, No. 7, pp.III_221-III_228, 2015年 11月 国際低平地研究, Vol. 17, No. 3, pp. 189-195, 2015年12月 Proceedings of International Graduate Research Conference 2015, Chiang Mai University (iGRC 2015), TO-023 (Presentaion Code), pp.ST 87-91, 2015. 12

総説・資料・解説・研究報告・総合雑誌の論文

大野睦浩, 栖原秀郎, 三島悠一郎, 荒木宏之, サリーワン・ジュン ジャラーニラトラン 石橋孝治	無機粘土様物質によるイオン交換処理技術 佐賀県における公共工事の品質確保	佐賀大学海洋エネルギー研究センター 平成27年度 共同利用・共同研究成果発表会, 2015年 9月 平成26年度品質確保検討会資料, pp. 2-10, 2015年 6月
石橋孝治	旧好生館立体駐車場走行路 RC 床板の詳細劣化調査	平成27年度インフラ構造物長寿命化研究所研究報告, No. 3, pp. 1-56, 2016年 3月

出水享, 松田浩, 伊藤幸広 大串浩一郎, 谷陽介	デジタルカメラを用いた橋梁の変位, ひずみ計測に関する研究, 高速道路と自動車 嘉瀬川石井樋における流れと土砂輸送の特性について	高速道路調査会, Vol. 58, No. 9, pp. 21-27, 2015年9月 土木史研究概要集, Vol. 35, pp. 125-130, 2015年6月
大串浩一郎, 北川慶子, 日野剛徳, 猪八重拓郎 (公社)地盤工学会 九州支部	大規模浸水のリスク管理と流域住民の被害最小化のための総合研究 地域性を考慮した大規模災害時地盤防災・減災技術に関する研究	河川砂防技術研究開発制度成果リ ポート, pp. 1-18, 2016年3月 (公社)地盤工学会九州支部 地域 性を考慮した大規模災害時地盤防 災・減災技術に関する研究委員会 報告書, 2015年7月
(公社)地盤工学会 九州支部	地域性を考慮した地盤防災減災技術に関するシンポジ ウム論文集	(公社)地盤工学会九州支部 地域 性を考慮した大規模災害時地盤防 災・減災技術に関する研究委員会, 2015年7月
山西博幸	河川感潮域におけるガタ土堆積抑制と適正な植生管理 に向けた実証実験	平成25年度河川砂防技術研究開発公 募地域課題分野(河川) 研究成果 報告書 http://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/tiiki_kasen/theme.html , pp. 1-14, 2015年8月
平瀬有人 平瀬有人 平瀬有人	KFG 富久千代酒造酒蔵改修ギャラリー KFG 富久千代酒造酒蔵改修ギャラリー FHN 小田部保育園	新建築2015年9月号 ディテール2016年1月号 新建築2015年4月号

招待講演・特別講演 (学会シンポジウム等での講演を含む)

有馬隆文	歩くことから考える都市デザイン	九州大学大学院アーバンデザイン学 コース特別座談会「まちをひらく、 都市を読む」基調講演, 2015年7月 JIP テクノサイエンス株式会社開催 『地盤・地中構造物解析セミナー』, 2015年9月
柴 錦春	盛土荷重におけるソイル・セメントコラムで改良した 軟弱地盤の挙動に関する FEM 解析	橋梁点検講習会, 2015年9月 (一社)建設コンサルタント協会九 州支部 技術講演会, 2015年10月 (一社)佐賀県県土づくりコンサル タント協会研修会, 2015年10月
伊藤幸広 伊藤幸広	損傷と診断 (コンクリート橋) インフラ維持管理の最新の点検・診断技術の開発	ICCC 2015 International Conference on Convergence Contents, Korean Contents Association: International Sympathy Contents, Keynote speech, The Pacific Sutura Hotel, Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia, 2015. 12
伊藤幸広	コンクリート構造物の点検・補修	2015. 6
Nobuo Mishima	Community-based Study of "Machidukuri" Contents Design focusing on Local Traditional Heritage for Cul- tural Diversity	
Kazuaki Nishimura, Yoshitaka Kato, Katsuya Mita	Influence of Construction Work Conditions on the Re- lationship between Concrete Carbonation Rate and the Air Permeability of Surface Concrete	

大串浩一郎	成富兵庫と加藤清正の治水の思想と技術	石井樋400年祭シンポジウム, 佐賀市, 2016. 2. 7., 2016年2月
大串浩一郎	大規模浸水のリスク管理と流域住民の被害最小化のための総合研究	九州河川技術懇談会, 福岡市, 2016年3月
Hideo Oshikawa and Toshimitsu Komatsu	Experimental Study on the Wake Structure behind a Cylindrical Rotator with Asymmetric Protrusions in a Unidirectional Flow	Special Session III, "Disaster Risk Management", in the 11th International Conference of the International Institute for Infrastructure Resilience and Reconstruction, 2015年8月
後藤隆太郎	建築の視点から考える景観まちづくり	佐賀市景観賞表彰式パネルディスカッション (コーディネーター), 2016年2月
小島昌一	生活環境と健康	平成27年度 SAGA 健康・省エネ推進協議会伊万里地区セミナー, 2016年3月
平瀬有人	韓国交通大学校インハウスインターンシッププログラム特別講演	2016年2月
平瀬有人	Tonica 建築展 (北九州) 特別講演	2015年2月

一般講演 (学会講演を含む)

ラハマ ヒトミ, 有馬隆文, 坂井猛, デイビガルピティヤ プラサンナ, 高橋昂平	糸島半島における店舗の立地と景観の関係性 (その1)	日本建築学会大会梗概集, 2015年9月
高橋昂平, 有馬隆文, 坂井猛, デイビガルピティヤ プラサンナ, ラハマ ヒトミ	糸島半島における店舗の立地と景観の関係性 (その2)	日本建築学会大会梗概集, 2015年9月
鶴林悠太, 齋藤昭則, 根上武仁, 柴錦春	浚渫粘性土の圧密特性における初期含水比の影響	平成27年度 土木学会西部支部研究発表会概要集, 2016年3月
清水亨朗, 根上武仁, 齋藤昭則, 柴錦春	有明粘土のせん断強度の異方性における間隙水質の影響	平成27年度 土木学会西部支部研究発表会 論文概要集, 2016年3月
樋口顕, 齋藤昭則, 柴錦春	ジオメンブレンとジオテキスタイル間のせん断強度に関する実験研究	平成27年度 土木学会西部支部研究発表会 論文概要集, 2016年3月
池田圭佑, 齋藤昭則, 柴錦春	粘性土に少量固化材の添加によるドレーン材の目詰まり防止効果に関する研究	平成27年度 土木学会西部支部研究発表会 論文概要集, 2016年3月
船戸翔平, 柴錦春, 根上武仁	微生物による炭酸カルシウム析出速度が粘性土の強度増加に及ぼす影響	平成27年度 土木学会西部支部研究発表会 論文概要集, 2016年3月
井手貴晴, 柴錦春, 根上武仁	セメント改良粘性土の透水係数及び影響要因	平成27年度 土木学会西部支部研究発表会 論文概要集, 2016年3月
廣橋碧, 瀧上貴由樹, 三島伸雄	千葉県八街村小間子地区の入植地整備について—明治32年土地台帳史料の基礎的整理—	日本建築学会大会学術講演梗概集 (関東), 2015年9月
古賀智之, 瀧上貴由樹, 三島伸雄	地域イベントへの参画による学生教育プログラムに関する研究: ライティングプロジェクトに焦点をあてて	日本建築学会大会学術講演梗概集 (関東), 2015年9月

鷹取太洋, 三島伸雄, 瀧上貴由樹 TANACHAWENGSAKUL Tanaporn, FUCHIKAMI Takayuki, MISHIMA Nobuo 埋金卓司, 三島伸雄, 瀧上貴由樹 瀧上貴由樹	地方都市における民間活力導入に向けたPFI事業の可能性-応募数, VFMに着目して- A STUDY ON MULTIMODAL ACCESS FOR FIRE EMERGENCY PLAN IN TRADITIONAL CANAL COMMUNITY KHLONG BANG LUANG 伝統的茅葺き集落における延焼予測からみた避難場所の提案-安東市河回村を対象に- 階段位置・二階動線からみた近代和風邸宅における二階平面の変化	日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月
Akira DEMIZU, Hiroshi MATSUDA, Chihiro MORITA, Yukihiro ITO 寫田聖史, 兵頭彦次, 落合昂雄, 江里口玲, 伊藤幸広, 三田勝也 中大窪千晶	Development of defect detection method of steel structures by digital image correlation method using induction heating ラインセンサタイプ全視野ひずみ計測装置を用いたコンクリート断面内の乾燥収縮ひずみ評価 パノラマカメラを用いた緑視率マップの作成	The International Symposium Non-Destructive Testing in Civil Engineering, BAM, 2015. 9 土木学会年次学術講演会講演概要集, 2015年9月 日本ヒートアイランド学会第10回全国大会, 2015年8月 日本ヒートアイランド学会第10回全国大会, 2015年8月
中大窪千晶, 浅輪貴史, 吉野瑳瑛子 親川昭彦, 浅輪貴史, 中大窪千晶 中大窪千晶, 浅輪貴史, 親川昭彦 中大窪千晶, 村上暁信, 浅輪貴史, 原科幸爾, 栗原伸治 吉野瑳瑛子, 浅輪貴史, 深澤朋美, 中大窪千晶	移動実測のための平均放射温度計の開発 学会創立10周年記念事業“スマホで暑さマップをつくらう!”その1 スマホアプリの目指すところ 学会創立10周年記念事業“スマホで暑さマップをつくらう!”その2 スマホアプリの開発 インドネシア・ジャカルタの中層集合住宅における半屋外共用空間の熱環境と利用実態 郊外住宅地における通勤経路別の熱放射環境の移動実測	日本ヒートアイランド学会第10回全国大会, 2015年8月 日本ヒートアイランド学会第10回全国大会, 2015年8月 日本ヒートアイランド学会第10回全国大会, 2015年8月 日本建築学会学術講演梗概集2015, 2015年9月 日本建築学会学術講演梗概集2015, 2015年
岡崎泰久, 森聖菜, 三島伸雄 Takuji Umegane, Daisuke Uchida, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yasuhisa Okazaki, Yukuo Hayashida, Keiko Kitagawa, Hwang-woo Noh, Byung-won Min, Sun-gyu Park, Yong-sun Oh	歴史的な地方都市における住民意識調査に基づく地域ハザードマップ作成支援システムの開発 Design Strategy on the Area Creation for Fire Spread Prevention in a Traditional Village with Thatched Houses	教育システム情報学会 JSiSE2015第40回全国大会, 2015年8月 ICCC 2015 International Conference on Convergence Content, The Pacific Sutera Hotel, Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia, 2015. 12

Nobuo Mishima, Daisuke Ishimaru, Keiko Kitagawa, Sun-gyu Park, Yong-sun Oh	An analysis of current problems of refugees at disasters viewing from residents' perception in a traditional lowland town	ICCC 2015 International Conference on Convergence Content, 119-120, The Pacific Sutera Hotel, Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia, 2015. 12
Seina Mori, Yasuhisa Okazaki, Hiroshi Wakuya, Nobuo Mishima, Yukuo Hayashida, Byung-Won Min	Usability of Hazard Map Creation Support System for Traditional Towns with Local Heritage	ICCC 2015 International Conference on Convergence Content, 125-126, The Pacific Sutera Hotel, Kota Kinabalu, Sabh, Malaysia, 2015. 12
石丸大祐, 三島伸雄, 澗上貴由樹 アニーシャ・ノーリ・カコン, アフイファ・ハリサ, 三島伸雄	住民の災害認識の相違に着目した歴史的町並みの避難・避難所環境分析 A Study on Housing Condition of Garment Workers in Savar, Bangladesh	日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月
Seina Mori, Yasuhisa Okazaki, Hiroshi Wakuya, Nobuo Mishima, Yukuo Hayashida, Byung-Won Min	Development of a hazard map creation support system with community participation type using positional information	Proceedings of 2015 KoCon Spring Conference, 2015. 5
Yutaro Hidaka, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yukuo Hayashida, Yasuhisa Okazaki, Keiko Kitagawa, Sun-gyu Par , Yong-sun Oh	Space Analysis of a Traditional Town for Designing Evacuation Routes considering Probability of Building Collapse	Proceedings of 2015 KoCon Spring Conference, 2015. 5
Takuji Umegane, Daisuke Uchida, Nobuo Mishima, Hiroshi Wakuya, Yasuhisa Okazaki, Yukuo Hayashida, Keiko Kitagawa, Sun-gyu Park, Yong-sun Oh	Concept Design for Measurement against Large Fire Spreading based on Building Database of a Folk Culture Village	Proceedings of 2015 KoCon Spring Conference, 2015. 5
岡崎泰久, 森聖菜, 三島伸雄 西村和朗, 加藤佳孝, 三田勝也 岡崎祐希, 帯屋洋之, 井嶋克志, 川崎徳明	歴史的な地方都市における地域ハザードマップ作成支援システムの試作と予備評価 締固め時間や配筋の有無がかぶりコンクリートの品質に与える影響 平面骨組大変位解析における接線幾何剛性の成分に関する検討	第40回教育システム情報学会全国大会, 2016年3月 2015年9月 第3回九州橋梁・構造工学研究会シンポジウム, 2015年12月

Shohei Yamada, Katsushi Ijima, Hiroyuki Obiya and Muhammad Nizam bin Zakaria A.Yamasaki, H.Obiya, K.Ijima and Z.M.Nizam 串部雅尚, 大串浩一郎, 押川英夫 古賀勇気, 大串浩一郎, 押川英夫 寺尾寿信, 大串浩一郎 長幡侑樹, 大串浩一郎, 押川英夫 白重伸, 大串浩一郎, 押川英夫 古賀勇気, 大串浩一郎, 押川英夫 Koga, Y., K. Ohgushi and T. Jansen Terao, H., K. Ohgushi Morita, T., K. Ohgushi 押川英夫, 吉武竜馬, 田井明, 速水祐一 吉武竜馬, 押川英夫, 田井明, 速水祐一 0 小松利光, 押川英夫, 橋本彰博 吉武竜馬, 押川英夫, 田井明, 速水祐一 吉武竜馬, 押川英夫, 田井明, 速水祐一 小松利光, 押川英夫, 橋本彰博 遠山貴史, 後藤隆太郎	An Orthotropic Membrane Model for The Large Deformation Analysis and Snapping Phenomena of the Dome Inflated A Numerical Case Study on Contact Analysis with Large Displacement 3次元流動モデルを用いた嘉瀬川・石井樋周辺の流れ特性の検討 洪水時における筑後川下流域の流れや土砂輸送に及ぼす若津港導流堤の影響の定量的評価 六角川流域におけるポンプ排水の運転調整による外水位への影響に関する検討 有明海の潮汐を考慮した佐賀市クリーク網の流れ解析 佐賀平野の洪水氾濫による高齢者施設や避難所の浸水リスクに関する研究 若津港導流堤が筑後川下流域の流れ, 塩分及び土砂輸送に及ぼす影響の定量的評価 The computational analysis of flow and sediment transport in lower reach of Chikugo River, Japan for a quantitative evaluation of Wakatsu port training levee Validation of the effect of landside water drainage in Ushizu River basin and future flood control measures Flood and evacuation simulations considering the risk of evacuation route 内湾浅海域における懸濁物質の応答特性 内湾浅海域における懸濁物質濃度の応答特性について 3次元流動モデルを用いた嘉瀬川・石井樋周辺の流れ特性の検討 気候変動下のこれからの治水対策について 内湾浅海域における懸濁物質濃度の変動特性について 有明海諫早湾内における懸濁物質濃度の応答特性について 気候変動に対する適応策としての新たなダムの活用法に関する研究 玄界島における復興事業終了7年後の戸建住宅と公営住宅の居住変動－震災復興計画のあり方に関する研究	The 3rd International Conference on Civil and Environmental Engineering for Sustainability, 2015. 12 The 3rd International Conference on Civil and Environmental Engineering for Sustainability, 2015. 12 土木学会西部支部研究発表会, 九州産業大学, 2016年3月 土木学会西部支部研究発表会, 九州産業大学, 2016年3月 土木学会西部支部研究発表会, 九州産業大学, 2016年3月 土木学会西部支部研究発表会, 九州産業大学, 2016年3月 土木学会西部支部研究発表会, 九州産業大学, 2016年3月 土木学会水工学講演会, 東北工業大学, 2016年3月 36th IAHR World Congress, , The Hague, the Netherlands, 2015. 6 36th IAHR World Congress, The Hague, the Netherlands, 2015. 6 36th IAHR World Congress, The Hague, the Netherlands, 2015. 6 第60回水工学講演会, 2016年3月 平成27年度 土木学会西部支部研究発表会, 2016年3月 平成27年度 土木学会西部支部研究発表会, 2016年3月 平成27年度自然災害総合研究班西部地区部会・研究発表会, 2016年2月 平成27年度全国大会 第70回年次学術講演会, 2015年9月 有明海地域共同観測プロジェクト研究報告シンポジウム, 2016年3月 平成27年度河川整備基金助成事業(調査・研究部門) 成果発表会, 2015年7月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月
---	---	---

阿比留博之, 有瀬浩美, 後藤隆太郎 馬場宗一, パクジェヨブ, 後藤隆太郎 玉田有実, 根上武仁, 小島昌一 松川和弘, 小島昌一, 三浦満雄, 國吉敬司 松川和弘, 小島昌一, 三浦満雄, 國吉敬司 須谷拓矢, 松川和弘, 小島昌一, 國吉敬司 松川和弘, 小島昌一, 國吉敬司 松川和弘, 小島昌一, 須谷拓矢, 國吉敬司 國吉敬司, 小島昌一, 松川和弘, 須谷拓矢 栗崎和歩, 小島昌一 李玉嬌, 小島昌一 N. Vongthanasunthorn, S. Sirivithayapakorn, and N. Kamjiem 阿部公彦, V. Narumol, 古賀憲一 山田翔太, V. Narumol, 古賀憲一 Machiko Kinashi and Yen Xin Tan 木梨真知子 岡田宏海, 金利昭, 木梨真知子 塚本一裕, 末次大輔	唐津市相知町の市街地および周辺地区における住宅地の形成－市町村合併後の生活拠点地区の課題に関する研究－ 中山間集落における地域交流資源とその活用手法－熊本県下益城郡美里町「美里フットパス」を事例に－ 佐賀平野における地中熱利用のための土の熱物性基礎研究 地域基幹病院における省エネ・省CO ₂ 技術の実証研究（第3報）実績報告及びBEMSデータによる不具合早期発見と運用改善 地域基幹病院における省エネ・省CO ₂ 技術の実証研究（第3報）実績報告及びBEMSデータによる不具合早期発見と運用改善 地域基幹病院における省CO ₂ ・省エネ技術の実証研究（第5報）ヒートポンプ式給湯システム及び人感センサー連動空調制御の省エネ効果検証 地域基幹病院における省CO ₂ ・省エネ手法の技術検証（第3報）BEMSデータによる不具合早期発見と運用改善 地域基幹病院における省CO ₂ ・省エネ技術の実証研究（第6報）冷温水・冷却水の変流量制御及び大温度差空調の省エネ効果検証 地域基幹病院における省CO ₂ ・省エネ技術の実証研究（第7報）竣工後の継続的性能検証とファインチューニング 指向性を考慮した放射暖房機器の放熱特性に関する検討 大学病院におけるコージェネレーション導入による省エネルギーに関する研究 Water Quality Analysis in the Estuary of the Chao Phraya River 寺内ダムにおける長期的水質特性に関する研究 大山ダムにおける水質解析モデルの開発 Crime Occurrence Patterns from the Perspective of Land-use 自主防犯ボランティア団体の活動に対する不安心理の構造からみた重点的支援策の検討 都市型眺望景観における重要な景観要素の把握と考察 有明海の海水環境変化が浮遊細粒土の沈降堆積特性に及ぼす影響	日本建築学会九州支部研究報告, 第55号・3, pp. 253-256, 2016年3月 日本建築学会九州支部研究報告, 第55号・3, pp. 373-376, 2016年3月 土木学会西部支部研究発表, 2016年3月 空気調和・衛生工学会九州支部研究報告, 2015年5月 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集, 2015年9月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月 日本建築学会大会学術講演会梗概集, 2015年9月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月 日本建築学会九州支部研究報告, 2016年3月 7th Regional Symposium on Infrastructure Development, 2015. 11 平成27年度土木学会西部支部研究発表会, 2016年3月 平成27年度土木学会西部支部研究発表会, 2016年3月 2015 Korea Contents Association Spring Conference, 2015. 5 土木計画学研究・講演集, 2015年11月 景観・デザイン研究発表会, 2015年12月 第11回環境地盤工学シンポジウム論文集, 2015年7月
--	---	--

原弘行, 末次大輔, 松田博 佐々木仁, 末次大輔	海水環境課において固化処理土に生じる析出物の劣化保護機能とその発生条件についての考察 軟弱粘土地盤における丸太-列杭複合基礎による周辺地盤の変形抑制効果	第11回環境地盤工学シンポジウム論文集, 2015年7月 第11回環境地盤工学シンポジウム論文集, 2015年7月
佐藤秀文, 甲木善徳, 村中亮太, 末次大輔	危険斜面抽出技術の精度向上に関する検討	斜面災害における予知と対策技術の最前線に関するシンポジウム論文集, 2015年12月
Daisuke.Suetsugu, Hiroyuki Hara and Suman Manandhar 渡邊純希, 末次大輔	Change of mechanical properties of the cement mixed marine clay under seawater 過去の災害履歴を用いた佐賀県内における土砂災害発生箇所の特徴	Japanese Geotechnical Society Special Publication, 2015. 11 平成27年度土木学会西部支部研究発表会講演概要集, 2016年3月
佐々木仁, 末次大輔, 颯川和真 塚本一裕, 末次大輔	Raft & Pile 基礎による軟弱粘土地盤の変形抑制効果 有明海湾奥干潟域における底泥の堆積特性に及ぼす酸処理剤の影響	平成27年度土木学会西部支部研究発表会講演概要集, 2016年3月 平成27年度土木学会西部支部研究発表会講演概要集, 2016年3月
永尾悠希, 末次大輔	砂・粘土互層造成地盤の支持力特性に関する基礎的研究	平成27年度土木学会西部支部研究発表会講演概要集, 2016年3月
原弘行, 星山尚登, 末次大輔, 亀井健史 颯川和真, 末次大輔, 佐々木仁 山西博幸, 福島保奈美, 井上紀行, 長濱祐美 井上紀行, 山西博幸, 大石京子	地盤中のマグネシウムによる石灰・セメント処理土の固化阻害および劣化促進効果 軟弱地盤における縁切り杭を併用した木製筏-列杭複合基礎の周辺地盤への影響軽減効果 地域特性に応じた下水処理放流水の挙動と水・底質環境への影響調査 植生管理用貯水トレンチ内の生物相に関する現地調査	平成27年度土木学会西部支部研究発表会講演概要集, 2016年3月 第14回木材利用研究発表会, 2015年8月 土木学会第70回年次学術講演会講演概要集, 2015年9月 平成27年度土木学会西部支部研究発表会講演概要集 CD-ROM, 2016年3月
井上紀行, 山西博幸, 大石京子 池田匠児, 山田真義, 山内正仁, 山西博幸 山西博幸, 井上紀行, 大石京子	植生管理用貯水トレンチの水質特性に関する研究 ヨシを用いた食用きのこ栽培技術の開発 植生管理用貯水トレンチの水環境特性	日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, 2016年3月 日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, 2016年3月 第50回日本水環境学会年会講演要旨集, 2016年3月
松本清哉, 田口陽子, 柄沢祐輔, 安武佑馬 臺瑞己, 田口陽子	オランダのクリエイター・コミュニティ De Ceuvel における来訪者調査 オランダ近現代集合住宅における包囲型住棟の立面構成	2016年3月 2015年9月
山口拓人, 田口陽子 時祐太, 副田和哉, 平瀬有人	現代日本における小規模公園建築の外観表現 14152 近代建築への「建築的介入」の試み	2015年9月 八幡市民会館リボン学生提案展 展作品(場所と流れ(3):流れと境界, 建築デザイン, 学術講演会・建築デザイン発表会), 2015年9月
平瀬有人, 森部康司	14090 KFG 鹿島の酒蔵改修 [第Ⅱ期]	Steel Wall gallery (地域や歴史と親和性のある建築(3):ひとの目線から地域の景観を整える試み, 建築デザイン, 学術講演会・建築デザイン発表会), 2015年9月

副田和哉, 村上尊由, 平瀬有人	14057 生起する中間領域	くまもとアートポリス2014アジア国際学生設計コンペティション出展作品 (大きな家 (1), 建築デザイン, 学術講演会・建築デザイン発表会), 2015年9月
原田良平, 平瀬有人	832 アルド・ロッシ建築作品における作品間の関係性と変遷について (歴史・意匠)	2015年3月

先端融合工学専攻

著書

大嶋利之, 中山功一	スフェロイドによる立体組織形成と医療応用について	実験医学, 羊土社, Vol. 33, No. 1230-1234, 2015年4月
------------	--------------------------	--

原著論文

Yutaka Shinoda, Rishi Raj, Yusei Minoguchi, Takashi Akatsu, Fumihiko Wakai	Hafnia-silicon carbide nanocomposites II: Measurements of the residual stress	Journal of the European Ceramic Society, Vol.36, pp.937-942, 2016. 2
Takashi Akatsu, Shingo Numata, Takamitsu Demura, Yutaka Shinoda, Fumihiko Wakai	Representative indentation yield stress evaluated by behavior of nanoindentations made with a point sharp indenter	Mechanics of Materials, Vol.92, pp.1-7, 2016. 1
Kimiko Yoshida, Fumihiko Wakai, Norimasa Nishiyama, Risako Sekine, Yutaka Shinoda, Takashi Akatsu, Takashi Nagoshi, and Masato Sone	Large increase in fracture resistance of stishovite with crack extension less than one micrometer	Scientific Reports, pp.DOI:10.1038/srep 10993, 2015. 6
Raayaa Wananurksawong, Yutaka Shinoda, Takashi Akatsu and Fumihiko Wakai	High-strain-rate superplasticity in nanocrystalline silicon nitride ceramics under compression	Scripta Materialia, Vol.103, pp.22-25, 2015. 3
Michiyuki YOSHIDA, Yutaka SHINODA, Takashi AKATSU, and Fumihiko WAKAI	Development of Nanoceramics; Application to Diffusion Bonding	Ceramic Transactions, Vol.198, pp.85-90, 2007. 4
Kentaro CHIHARA, Yutaka SHINODA, Takashi AKATSU, Fumihiko WAKAI	Superplastic Flow of Silicon Nitride-based Nanocomposite at High Strain rates	Material Science Forum, Vol.551-552, pp.597-600, 2007. 4

- Satoshi TAKATA,
Shunkichi UENO,
Yasuhiro TANABE,
Takashi AKATSU,
Eiichi YASUDA,
and Yoshiharu WAKU
International Friction Behavior of An Unidirectionally Solidified Al₂O₃/YAG Eutectic at High Temperature
Ceramic International, Vol.33, pp.1569-1571, 2006. 9
- Eiichiro NARIMATSU,
Yutaka SHINODA,
Takashi AKATSU,
and Fumihiko WAKAI
Effect of Chemical Composition of Intergranular Glass on Superplastic Compressive Deformation of b-Silicon Nitride
Journal of the European Ceramic Society, Vol.26, pp.1069-1074, 2006. 4
- Fumihiko WAKAI,
Yutaka SHINODA,
and Takashi AKATSU
Quasi-Equilibrium Sintering of Particle Clusters Containing Bernal Holes
International Journal of Materials Research, Vol.97, pp.670-675, 2006. 5
- Fumihiko WAKAI,
Takashi AKATSU,
and Yutaka SHINODA
Shrinkage and Disappearance of A Closed Pore in Sintering of Particle Cluster
Acta Materialia, Vol.54, pp.793-805, 2006. 1
- Takashi AKATSU,
Shingo NUMATA,
Michiyuki YOSHIDA,
Yutaka SHINODA,
and Fumihiko WAKAI
Indentation Size Effect on the Hardness of Zirconia Polycrystals
Fracture Mechanics of Ceramics Edited by R.C.Bradt et al., Vol.14, pp.13-20, 2005. 4
- Fumihiko WAKAI,
Michiyuki YOSHIDA,
Yutaka SHINODA,
and Takashi AKATSU
Coarsening and Grain Growth in Sintering of Two Particles of Different Sizes
Acta Materialia, Vol.53, pp.1361-1371, 2005. 4
- Hiroshi Dozono
Visualization of Learning Situation of C Language Using Self-Organizing Maps
Proceedings of the 2015 International Conference on Frontiers in Education: Computer Science and Computer Engineering, pp.294-299, 2015. 7
- Gen Niina,
Kazuhiro Muramatsu,
and Hiroshi Dozono
Causal Analysis of Data Using 2-Layerd Spherical Self-Organizing Map
2015 International Conference on Computational Science and Computational Intelligence CSCI 2015, pp.198-202, 2015. 12
- Hiroshi Dozono,
Nozomu Okada
The Analysis of Traffic of IP Packets Using CGH Self Organizing Maps
2015 International Conference on Computational Science and Computational Intelligence (CSCI), pp.215-219, 2015. 12
- 伊藤修司, 宮河秀和,
中根秀之, 後藤聡
画像処理を用いた非侵襲的眼球運動計測装置の試作とサッケード評価への適用
電気学会論文誌C (電子・情報・システム部門誌), Vol. 136, No. 1, pp. 76-85, 2016年1月
- 後藤和彦, 後藤聡,
杉剛直, 松田吉隆,
森崎敬史, 池上康之
ランキンサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの簡易動的モデルの構築
システム制御情報学会論文誌, Vol. 29, No. 1, pp. 40-50, 2016年1月

- Hassan Ebrahimi,
Yanhui Gao,
Hiroshi Dozono,
Kazuhiro Muramatsu,
Takashi Okitsu, and
Daiki Matsuhashi
Effects of Stress and Magnetostriction on Loss and Vibration Characteristics of Motor
IEEE Transactions on Magnetics,
Vol.52, No.3, pp.8201404, 2016. 3
- Hassan Ebrahimi,
Yanhui Gao,
Hiroshi Dozono,
Kazuhiro Muramatsu
Comparison of Time Integration Methods in Magneto-mechanical Problems
IEEE Transactions on Magnetics,
Vol.51, No.3, pp.7208404, 2015. 3
- Yoshiaki Hayashi,
Kazuo Kiguchi
A Study of Features of EEG Signals During Upper-Limb Motion
2015 IEEE / ASME International
Conference on Advanced Intelligent
Mechatronics, 2015.7
Journal of Inclusion Phenomena of
Chemistry, 2015
- Jee Young Kim,
Shintaro Morisada,
Hidetaka Kawakita,
Keisuke Ohto,
Yang Kim
Relationship between chemical structure and extraction efficiency toward palladium with ketone derivatives of p-tert-octylcalix[4]arene in nitric acid media
Journal of Ion exchange, Vol.25,
pp.88-92, 2014
- Hidetaka Kawakita,
Shintaro Morisada,
Keisuke Ohto
Germanium recovery using ion-exchange membrane and solvent extraction
Solvent Extraction and Ion Exchange,
Vol.33, pp.264-277, 2015
- Hirotooshi Sadamatsu,
Shintaro Morisada,
Hidetaka Kawakita,
and Keisuke Ohto
Allosteric coextraction of sodium and metal ions with calix[4]arene derivatives 3.Effect of propyl groups on size-discrimination for the second coextracted ion
J Incl Phenom Macrocycl Chem,
Vol.82, pp.33-41, 2015
- Masahiro Tanaka,
Shintaro Morisada,
Hidetaka Kawakita,
Katsutoshi Inoue,
Keisuke Ohto
Synthesis of a cross phosphonic acid type calix[4]arene with two different spacers and its extractive separation of rare earth metals
Journal of Bioscience and Bioengineering,
Vol.120, pp.257-262, 2015
- Tadashi Okobira,
Ai Matsuo,
Hikaru Matsumoto,
Takanori Tanaka,
Kazuya Kai,
Chie Minari,
Muneharu Goto,
Hidetaka Kawakita,
Kazuya Uezu
Enhancement of immobilized lipase activity by design of polymer brushes on a hollow fiber membrane
J. Inclusion phenomena and Macrocyclic Chemistry, Vol.84, pp.87-97,
2016
- Hirotooshi Sadamatsu,
Takuya Hanada,
Shintaro Morisada,
Hidetaka Kawakita,
Keisuke Ohto
Comprehensive comparison of alkali metal extraction with a series of calix[4]arene derivatives with propyl and /or acetic acid group
Journal, 'Biomedical Science and Engineering', Vol.Vol.3, No.No.1, pp.9-14,
2015. 6
- エムディ. ティ. アイ. カーン
EMG Signals for Co-Activations of Major Lower Limb Muscles in Knee Joint Dynamics

Md. T. Islam Khan, K. Teramoto and N. Hattori	Monitoring the Fatigue Damage in Ductile Cast Iron by AE Technology	International Journal of CO-MADEM, Vol.18, No.4, pp.27-33, 2015. 10
Md. Tawhidul Islam Khan	Integrity analysis of knee joint by acoustic emission technique	Journal on Multimodal User Interfaces (Springer), 2015. 12
エムディ. ティ. アイ. カーン	EMG Signals in Co-Activations of Lower Limb Muscles for Knee Joint Analysis	4th International Conference on Informatics, Electronics & Vision (ICIEV), 2015. 6
エムディ. ティ. アイ. カーン	A Simple Imaging Technique for Attributing the Dynamic Motion of Knee Joint	4th International Conference on Informatics, Electronics & Vision (ICIEV), 2015. 6
カーン エムディ・ティ・イスラム	AE 信号処理による鋼に起こるき裂進展の初期検出に関する考察	日本機械の第14回評価・診断に関するシンポジウム, 2015年11月
エムディ. ティ. アイ. カーン	AE 信号処理による鋼の亀裂進展挙動検出	第20回アコースティック・エミッション総合コンファレンス, 2015年11月
カーン エムディ・ティ・イスラム	構造物の欠陥源位置診断について AE 二次元アルゴリズムの挑戦	日本機械学会の第14回評価・診断に関するシンポジウム, 2015年11月
Akira Kimoto, Rina Kuroomaru	Effectiveness of image reconstruction using an electrical and ultrasonic imaging system	電気学会論文誌 E, Vol. 136, No. 3, pp. 65-71, 2016年 3 月
Akira Kimoto, Fumiya Hamatsu	Electrical impedance imaging based on ultrasonic B-mode image	Journal of Information and Communication Engineering, Vol.1, No.1, pp.30-35, 2015. 12
伊藤学, 中山功一, 野出孝一, 森田茂樹	バイオ 3D プリンターで立体造形した Scaffold Free の血管組織構築 (特集 心筋再生の現状と展望)	最新医学社, 大阪, Vol. 70, No. 8 (8月号), pp. 1655-1662, 2015年 8 月
Itoh M, Nakayama K, Noguchi R, Kamohara K, Furukawa K, Uchihashi K, Toda S, Oyama J, Node K, Morita S.	Correction: Scaffold-Free Tubular Tissues Created by a Bio-3D Printer Undergo Remodeling and Endothelialization when Implanted in Rat Aortae.	PLoS One., Vol.10, No.12, pp.e 0145971, 2015
Noguchi R, Nakayama K, Itoh M, Kamohara K, Furukawa K, Oyama J, Node K, Morita S.	Development of a three-dimensional pre-vascularized scaffold-free contractile cardiac patch for treating heart disease.	The Journal of Heart and Lung Transplantation 2016 January, Vol.35, No.1, pp.137-145, 2016.1
Yamamoto T, Funahashi Y, Mastukawa Y, Tsuji Y, Mizuno H, Nakayama K, Gotoh M.	MP 19-17 Human urethra-engineered with human mesenchymal stem cell with maturation by rearrangement of cells for self-organization -newly developed scaffold-free three-dimensional bio-printer.	The Journal of Urology April 2015, Vol.193, No.4 Supplement, pp.e 221-e 222, 2015. 4

- 伊藤学, 中山功一,
五條理志, 野出孝一,
森田茂樹
Yuhi Matsuno,
Yusuke Fukushima,
Shigeru Matsuo,
Tokitada Hashimoto,
Toshiaki Setoguchi
and Heuy Dong Kim
M. Mostaqur Rahman,
A. B. M. Toufique Hasan,
A. K. M. Sadrul Islam,
S. Matsuo and
T. Setoguchi
Shigeru Matsuo,
Yuhi Matsuno,
Yusuke Fukushima,
Mohammad Mamun,
Tokitada Hashimoto,
Toshiaki Setoguchi
and Heuy Dong Kim
Yusuke Fukushima,
Shigeru Matsuo,
Toshiaki Setoguchi,
Norimasa Shiomi,
Tokitada Hashimoto,
Heuy Dong Kim,
and Shen Yu
A.B.M. Toufique Hasan,
S.Matsuo,
T.Setoguchi
松野雄飛,
瀬戸口俊明, 松尾繁,
塩見憲正, 福島悠介
M. M. A. Alam,
T. Setoguchi,
S. Matsuo, H. D. Kim
Hassan Ebrahimi,
Yanhui Gao,
Hiroshi Dozono,
Kazuhiro Muramatsu
Gen Niina,
Hiroshi Dozono,
Kazuhiro Muramatsu
- バイオ 3D プリンティング技術を利用した scaffold
free 小口径細胞人工血管の開発
Investigation on Temperature Separation and Flow
Behaviour in Vortex Chamber
Computation of transonic internal flow around a bicon-
vex airfoil with cavity
Experimental Study on Temperature Separation in
Vortex Chamber
Effect of Nozzle Inlet Shape on Annular Swirling Flow
with Non-Equilibrium Condensation
Characteristics of transonic moist air flows around
butterfly valves with spontaneous condensation
非平衡凝縮を伴う超音速環状旋回流に関する研究
Nozzle geometry variations on the discharge coeffi-
cient
Comparison of Time Integration Methods in Magneto-
mechanical Problems
Basic Study on the Classification of Time Series Data
Using a Frequency Integrated Spherical Hidden
Markov Self Organizing Map
- 血管医学 Vol. 17, No.120163 別刷
メディカルレビュー社, pp. 63-68,
2016年 3月
Journal of Thermal Science, Vol.24,
No.2, pp.149-154, 2015. 4
Journal of Mechanical Science and
Technology, Vol.29, No.6, pp.2415-
2421, 2015. 6
Procedia Engineering, Vol.105,
pp.464-471, 2015. 6
Journal of Thermal Science, Vol.24,
No.4, pp.344-349, 2015. 7
Propulsion and Power Research,
Vol.4, No.2, pp.72-83, 2015. 6
ターボ機械 (Turbomachinery),
Vol. 43, No. 8, pp. 495-502, 2015
年 8 月
Propulsion and Power Research,
Vol.5, No.1, pp.22-33, 2016. 2
IEEE Transactions on Magnetics,
Vol.51, No.3, pp.7208404, 2015. 3
Journal of Advanced Computational
Intelligence and Intelligent Inform-
matics, Vol.19, No.2, pp.212-216, 2015.

- Hassan Ebrahimi,
Yanhui Gao,
Hiroshi Dozono,
Kazuhiro Muramatsu,
Takashi Okitsu, and
Daiki Matsuhashi
Yamamoto, Shinji;
Noguchi, Hideyuki;
Zhao, Wenwen
Zhao, Wenwen;
Oyama, Masataka;
Yamada, Hidenori;
Noguchi, Hideyuki
Zhao, Wenwen;
Tanaka, Akinobu;
Momosaki, Kyoko;
Yamamoto, Shinji;
Zhang, Fabi;
Guo, Qixin;
Noguchi, Hideyuki
Mannan, Md. Abdul;
Baba, Yuji;
Kida, Tetsuya;
Nagano, Masamitsu;
Noguchi, Hideyuki
Yutaka Hara,
Akira Shiozaki,
Hiroaki Nishiono,
Shigenori Saito,
Keisuke Shioya,
Takahiro Sumi,
Yuhei Matsubara,
Yoshiyuki Yasumoto,
Katsuhiro Takagaki,
Shohei Kogo
Takahiro Sumi,
Takuji Kurotaki
- Effects of Stress and Magnetostriction on Loss and Vibration Characteristics of Motor
- Improvement of cycling performance in Ti substituted $0.5\text{Li}_2\text{MnO}_3\text{-}0.5\text{LiNi}_{0.5}\text{Mn}_{0.5}\text{O}_2$ through suppressing metal dissolution
- Influence of Ti substitution on the structure and electrochemical properties of lithium-excess layered manganese based oxide for lithium ion batteries
- Enhanced electrochemical performance of Ti substituted $\text{P}_2\text{-Na}_2/3\text{Ni}_{1/4}\text{Mn}_3/4\text{O}_2$ cathode material for sodium ion batteries
- Synthesis of hexagonal boron carbonitride without nitrogen void defects
- Experiment and numerical simulation of an aluminum circular-blade butterfly wind turbine
- A new central compact finite difference formula for improving robustness in weighted compact nonlinear schemes
- 横部澄人, 大澤克幸,
小田哲也, 住隆博,
藪田圭一郎,
菅田秀平
- 船用ディーゼルノズルの噴霧特性と内部流れに関する研究
- IEEE Transactions on Magnetics, Vol.52, No.3, pp.8201404, 2016. 3
- Journal of Power Sources, Vol.278, pp.76-86, 2015. 1
- Electrochimica Acta, Vol.168, pp.157-166, 2015. 3
- Electrochimica Acta, Vol.170, pp.171-181, 2015. 6
- Materials Sciences and Applications, Vol.6, No.5, pp.353-359, 2015. 5
- Journal of Fluid Science and Technology, Vol.11, No.2, pp.1-20, 2016
- Computers & Fluids, Vol.123, pp.162-182, 2015
- 日本マリンエンジニアリング学会誌, Vol. 51, No. 1, pp. 1-7, 2016年

- Yutaka Hara, Takahiro Sumi, Takanori Emi, Mutsuko Yokoyama, Hiromichi Akimoto, Takafumi Kawamura, Takuju Nakamura
Effects of blade section on performance of butterfly wind turbines as double-blade VAWTs
Journal of Fluid Science and Technology, Vol.10, No.1, pp.1-19, 2015
- Kenbu Teramoto, M. S. Rabbi, Md. T.I. Khana
Detection of Sub-surface Delamination based on the Spatio-temporal Gradient Analysis over the A0-mode Lamb wave Fields
Physics Procedia, 2015. 6
- K.Teramoto, S.Rabbi
Time reversal analysis for damage detection in the dispersive media under PDE constraints
proc. of ISEM 2015, 2015. 9
- Md. Mahbub Hasan, Sathi Rani Mitra, Kenbu Teramoto
Canonical Correlation Based Impersonation Quality determination Algorithm for Natural Morphed Speech
proc. of IEEE International Conference on Telecommunications and Photonics (ICTP) 2015, 2015. 12
- Yuki Fujioa, Chao-Nan Xua, Yujin Terasawaa, Yoshitaro Sakataa, Junichiro Yamabeb, Naohiro Uenod, Nao Terasakia, Akihito Yoshidaa, Shogo Watanabee, Yukitaka Murakamif
Sheet Sensor Using SrAl₂O₄:Eu Mechanoluminescent Material for Visualizing Inner Crack of High-Pressure Hydrogen Vessel
International Journal of Hydrogen Energy, Vol.41, No.2, pp.1333-1340, 2016. 1
- Hom Nath Luitel, R. Chand, T. Torikai, M. Yada, T. Watari
Design of Long Persistent White Phosphorescence in a Composite Phosphor Via Energy Transfer Mechanism
International J. of Materials Science and Applications, Vol.4, No.2, pp.107-114, 2015. 3
- Hom Nath Luitel, R. Chand and T. Watari
Design and fabrication of long persistent yellow after-glow in a composite phosphor via energy transfer mechanism
Journal of Applied Chemical Science International, Vol.3, No.1, pp.1-8, 2015. 4
- Hom Nath Luitel, R. Chand and T. Watari
A novel orange-red emitting ZnB₄O₇:Eu³⁺ phosphor with urchin like nanostructure
Advances in Condensed Matter Physics, Vol.2015, pp.9, 2015. 6
- Hom Nath Luitel, R. Chand and T. Watari
CaMoO₄:Re³⁺, Yb³⁺, M⁺ phosphor with controlled morphology and color tunable upconversion
Displays, Vol.42, pp.1-8, 2016. 1
- Hom Nath Luitel, R. Chand, T. Torikai, M. Yada and T. Watari
Y₂BaZnO₅:Er³⁺ microcapsules with enhanced upconversion by vanadium ion cooping
RSC Advances, Vol.6, No.14, pp.11554-11561, 2016. 2
- H.Kitahara, T.Watari, M.Yada, T.Torikai, C.N.Xu, H.Noma
Synthesis and luminescence properties of Eu³⁺-activated Sr₃SiO₅ phosphor
Abstracts of JK-Ceramics 32, pp.8, 2015. 11

S.Hiramatsu, T.Watari, M.Yada, T.Torikai, C.N.Xu, T.Terasaki	Synthesis and up-conversion properties of ZnO-TiO ₂ : Ho,Yb	Abstracts of JK-Ceramics 32, pp.9, 2015. 11
S.Setoguchi, T.Watari, M.Yada, T.Torikai, C.N.Xu, T.Terasaki	Fabrication of La ₄ Ti ₉ O ₂₄ :Eu ³⁺ phosphor for porcelain pigment	Abstracts of JK-Ceramics 32, pp.110, 2015. 11
Hom Nath Luitel, R. Chand, T. Torikai, M. Yada and T. Watari	Y ₂ BaZnO ₅ :Er ³⁺ microcapsules with enhanced upcon- version by vanadium ion cooping	RSC Advances, Vol.6, No.14, pp.11554-11561, 2016. 2
H.Kitahara, T.Watari, M.Yada, T.Torikai, C.N.Xu, H.Noma	Synthesis and luminescence properties of Eu ³⁺ -acti- vated Sr ₃ SiO ₅ phosphor	Abstracts of JK-Ceramics 32, pp.8, 2015. 11
S.Hiramatsu, T.Watari, M.Yada, T.Torikai, C.N.Xu, T.Terasaki	Synthesis and up-conversion properties of ZnO-TiO ₂ : Ho,Yb	Abstracts of JK-Ceramics 32, pp.9, 2015. 11
S.Setoguchi, T.Watari, M.Yada, T.Torikai, C.N.Xu, T.Terasaki	Fabrication of La ₄ Ti ₉ O ₂₄ :Eu ³⁺ phosphor for porcelain pigment	Abstracts of JK-Ceramics 32, pp.110, 2015. 11
Koizumi N, Harada Y, Beika M, Minamikawa T, Yamaoka Y, Dai P, Murayama Y, Yanagisawa A, Otsuji E, Tanaka H, Takamatsu T	Highly sensitive fluorescence detection of metastatic lymph nodes of gastric cancer with photo-oxidation of protoporphyrin IX	European Journal of Surgical Oncol- ogy, Vol.42, pp.1236-1246, 2016. 3
U. Rayhan, J.-H. Do, T. Arimura and T. Yamato	Reduction of carbonyl compounds by Raney Ni-Al al- loy, Al powder in the presence of noble metal catalyts in water	Comptes Rendus Chimie, Vol.18, No.4, pp.685-692, 2015. 4
D.-D. Xiang, Q.-X. Geng, H. Cong, Z. Tao and T. Yamato	Host-guest interaction of hemicucurbiturils with phenazine hydrochloride salt	Supramolecular Chemistry, Vol.27, pp.37-43, 2015. 5
Z. Kowser, H. Tomiyasu, X. Jiang, U. Rayhan, C. Redshaw and T. Yamato	Solvents effect and different fluorescence response of 7-tert-butylpyrene-dipicolyl amine linkage for selective and sensitive response of Zn(II) and Cd(II) ions	New J. Chem., Vol.39, pp.4055-4062, 2015. 7
Y. Wu, X.-L. Ni, L. Mou, C.-C. Jin, C. Redshaw and T. Yamato	Synthesis of a ditopic homooxalix[3]arene for fluo- rescence enhanced detection of heavy and transition metal ions	Supramolecular Chemistry, Vol.27, pp.501-507, 2015. 8

- H. Cong, Q. Chen,
Q. Geng, T. Tao and
T. Yamato
Chinese Journal of Chemistry,
Vol.33, pp.545-549, 2015. 8
- M. Islam,
T. Hirotsugu,
P. Thuery,
T. Matsumoto,
J. Tanaka,
M. R. J. Elsegood,
C. Redshaw and
T. Yamato
Journal of Molecular Structure,
Vol.1098, pp.47-54, 2015. 9
- M. Islam,
T. Hirotsugu,
T. Matsumoto,
J. Tanaka and
T. Yamato
Synthesis and conformational studies of 9-benzyloxy-
18-substituted [3.3]metacyclophanes
Can. J. Chem., Vol.93, pp.1161-1168,
2015. 9
- Md. M. Islam,
H. Tomiyasu,
T. Matsumoto,
J. Tanaka,
S. Rahman,
P. E. Georghiou,
C. Redshaw and
T. Yamato
Synthesis and conformational studies of chiral macro-
cyclic [1.1.1]metacyclophanes containing benzofuran
rings
Org. Biomol. Chem., Vol.13, pp.9055-
9064, 2015. 9
- L. K. Doamekpor,
R. K. Klake,
V. K. Nartey,
T. Yamato,
O. Gyamfi and
D. Adotey
Synthesis and conformational studies on [3.3.3]metacy-
clophane oligoketone derivatives, and their metal ion
recognition
International Journal of Organic
Chemistry, Vol.5, No.2, pp.126-135,
2015. 2
- J.-L. Zhao,
H. Tomiyasu, C. Wu,
H. Cong, X. Zeng,
S. Rahman,
P. E. Georghiou,
D. L. Hughes,
C. Redshaw and
T. Yamato
Synthesis, crystal structure and complexation behav-
iour study of an efficient Cu²⁺ ratiometric fluorescent
chemosensor based on thiacalix[4]aren
Tetrahedron, Vol.71, pp.8521-8527,
2015. 10
- W. Yang, K.-Q. Zhao,
B.-Q. Wang,
C. Redshaw,
M. R. J. Elsegood,
J.-L. Zhao and
T. Yamato
Manganese coordination chemistry of bis (imino) phe-
noxide derived [2+2] Schiff-base macrocyclic ligands
Dalton Transactions, Vol.45, pp.226-
236, 2016. 1

C. Wu, Y. Ikejiri, J.-L. Zhao, X.-K. Jiang, X.-L. Ni, X. Zeng, C. Redshaw and T. Yamato	A pyrene-functionalized triazole-linked hexahomotrioxa-calix[3]arene as a fluorescent chemosensor for Zn ²⁺ ions	Journal of Sensors & Actuators: B. Chemical, Vol.228, pp.480-485, 2016. 3
J.-L. Zhao, C. Wu, H. Tomiyasu, X. Zeng, M. R. J. Elsegood, C. Redshaw and T. Yamato	A Rare and Exclusive Endoperoxide Photoproduct Derived from Thiocalix[4]arene Crown-shaped Derivative Bearing 9,10-Substituted Anthracene Moiety	Chemistry Asian J., Vol.11, pp.1606-1612, 2016. 3
J.-L. Zhao, C. Wu, X. Zeng, S. Rahman, P. E. Georghiou, M. R. J. Elsegood, T. G. Warwick, C. Redshaw, S. J. Teat and T. Yamato	Thiocalix[4]arene derivatives bearing imidazole units: a ditopic hard/soft receptor for Na ⁺ /Ag ⁺ and K ⁺ /Ag ⁺ with allosteric effect and a reusable extractant for dichromate anions	ChemistrySelect, Vol.1, pp.1541-1547, 2016. 3
T. Akther, Md. M. Islam, T. Matsumoto, J. Tanaka, X. Feng, C. Redshaw and T. Yamato	Demethylation of 5,n-di-tert-butyl-8,n-dimethoxy[2.n]metacyclophane-1-yne with BBr ₃ to afford novel [n]benzofuranophanes	Journal of Molecular Structure, Vol.1122, pp.247-255, 2016. 3
Md. M. Islam, T. Akther, Y. Ikejiri, T. Matsumoto, J. Tanaka, S. Rahman, P. E. Georghiou, D. L. Hughes, C. Redshaw and T. Yamato	Synthesis, electrophilic substitution reactions and DFT computational studies of calix[3]benzofurans	RSC Adv., Vol.6, pp.50808-50817, 2016. 3
T. Fujisawa H. kuramochi H. Hosoi S. Takeuchi T. Tahara	Role of Coherent Low-Frequency Motion in Excited-State Proton Transfer of Green Fluorescent Protein Studied by Time-Resolved Impulsive Stimulated Raman Spectroscopy	Journal of the American Chemical Society vol.138, pp.3942-3945

総説・資料・解説・研究報告・総合雑誌の論文

山岡禎久, 高松哲郎	生体精緻観察のための2光子光音響イメージング	超音波 TECHNO, Vol. 27, No. 4, pp. 82-87, 2015年8月
高橋英嗣	教育講演3 低酸素に対する細胞レベル・遺伝子レベルの適応	日本高気圧環境・潜水医学会雑誌, Vol. 49, No. 4, pp. 180, 2014年12月

Katsutoshi Inoue, Manju Gurung, Ying Xiong, Hidetaka Kawakita, Keisuke Ohto, Shafiq Alam 木本晃, 濱津文哉	Hydrometallurgical recovery of precious metals and removal of hazardous metals using persimmon tannin and persimmon wastes 電気・超音波積層型センサによる画像再構成	Metals, Vol.5, pp.1921-1926, 2015 電気学会計測研究会資料, Vol.IM-16-019, pp. 11-14, 2016年3月
柴田和明, 高橋良介, 木本晃, 深井澄夫 南昂希, 木本 晃	インピーダンス式リアルタイム膀胱内尿量測定システムの提案 筋活動解析のための積層型センサの検討	電気学会計測研究会資料, Vol.IM-15-027, pp. 5-8, 2015年7月 電気学会計測研究会資料, Vol.IM-15-038, pp. 1-4, 2015年11月
石橋春香, 寺本顕武	ガイド波の動的面外変位と勾配に基づく塗膜剥離と腐食の撮像	第22回超音波による非破壊評価シンポジウム予稿集, pp. 115-118, 2015年1月
寺本顕武	A0モードラム波の局所位相速度計測による層間剥離の非破壊検査	第32回計測自動制御学会計測部門大会センシングフォーラム2015, 2015年9月
徐超男, 上野直広	構造物センシングへの応力発光の適用と展開	計測と制御, Vol. 55, No. 3, pp. 203-208, 2016年3月
米山祐太, 結城聡, 風見邦夫, 酒井昭彦, 新納敏文, 山口孝夫, 山崎慶太, 嶋田正明, 下川眞男, 村松和弘, 尾村博幸	磁気シールドルームの低周波(1Hzを超え200Hz以下)環境変動磁気ノイズに対する遮蔽性能評価法	JEITA(一般社団法人電子情報技術産業協会)規格, EM-4503, 2015年5月

招待講演・特別講演(学会シンポジウム等での講演を含む)

高橋英嗣	OS4生体, 組織, 細胞の酸素を測る技術	第54回日本生体医工学会大会, 2015年5月
Takahashi E, Enokida Y. 高橋英嗣	Life with less oxygen: role of prolyl hydroxylase pathway activation in pH _i stabilization in a cancer cell line. メタボリックリプログラミングによる低酸素細胞のサイバイバル	ISOTT 2015, 2015年7月 第49回日本生体医工学会東北支部大会 特別講演1, 2015年11月
高橋英嗣	酸素の生理学と臓器再生工学への応用	2016年日本生体医工学会九州支部学術講演会 特別講演, 2016年3月
Hidetaka Kawakita 川喜田英孝	Precious metal recovery using modified biomass waste 吸着分離のための材料と物質移動	化学工学会第80回会, 2015年3月 シンポジウム 化学工学の過去から未来を考える(第1回), 早稲田大学, 2015年7月
川喜田英孝	ながれと膜	佐賀大学オープンキャンパス, 2015年8月
イスラム カーン	Acoustic Emission Technique-an influential NDT tool in Damage Clarification and Source Location	4th International Conference on Informatics, Electronics & Vision (ICIEV), 2015. 6

中山功一	立体的な臓器再生を目指すバイオ3Dプリンタの開発	第34回動物細胞工学シンポジウム (東京), 2015年5月
中山功一	骨折の治療から着想した新しい再生医療とバイオ3Dプリンタの開発について	久留米大学大学院特別講義, 2015年6月
中山功一	軟骨再生	第379回MOC (福岡), 2015年7月
Nakayama K	A new approach for 3D tissue & organ fabrication inspired from orthopedic surgery.	2015 Fourteenth Wu Ta-You Science Camp (Taiwan), 2015. 8
Nakayama K	Development of scaffold-free 3D tissue & organ fabrication by bio-3D printer.	6th Meeting of Asian Cellular Therapy Organization (Korea), 2015. 8
中山功一	臓器再生を目指したバイオ3Dプリンタの開発	化学とマイクロ・ナノシステム学会第32回研究会 (32nd CHEMINAS) (北九州), 2015年11月
中山功一	スキャフォールドフリーバイオ3Dプリンタを用いた器官・臓器作成の試み	第56回日本脈管学会総会 (東京), 2015年10月
中山功一	スキャフォールドフリーバイオ3Dプリンタを用いた器官・臓器作成の試み	第74回日本矯正歯科学会大会 (福岡), 2015年11月
中山功一	骨折の治療から着想した新しい再生医療とバイオ3Dプリンタの開発について	中津市3Dものづくり講演会 (大分), 2015年10月
Nakayama K	Development of scaffold free 3D tissue & organ fabrication by bio-3D printer.	Biofabrication 2015 (Utrecht, Netherlands), 2015. 11
中山功一	バイオ3Dプリンティングでの再生医療技術にみる最先端医工学ものづくり	ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業 医工学連携フォーラム in e-ZUKA (第113回 e-ZUKA トライバレー産学官交流研究会), 2015年12月
中山功一	スキャフォールドフリーバイオ3Dプリンタを用いた器官・臓器作成の試み	日本動物実験代替法学会 第28回大会 (横浜), 2015年12月
中山功一	スキャフォールドフリーバイオ3Dプリンタを用いた器官・臓器作成の試み	第15回日本再生医療学会総会 (大阪), 2016年3月
中山功一	iPS細胞を用いた臓器再生のための課題と展望	第15回日本再生医療学会総会 (大阪), 2016年3月
Nakayama K	Scaffold-free 3D tissue & organ fabrication by bio-3D printer.	The 19th US-Japan Cellular and Gene Therapy Conference. 3D Modeling and Printing of Tissues and Organs (Maryland, U.S.A.), 2016. 3
中山功一	臓器再生を目指したバイオ3Dプリンタの開発とその応用について	おきなわ長寿復興・医療イノベーション研究所 「再生医療」 についての勉強会・討論会 (沖縄), 2015年12月
杉剛直	律動的脳波活動の時間周波数解析	第45回日本臨床神経生理学会学術大会シンポジウム19 脳の律動アンサンブル: BMI/BCIへの応用に向けて, 2015年11月
山岡禎久	非線形光学を融合した光音響イメージング	The 1st ImPACT Symposium on Photoacoustic Imaging and Bio-Medical Imaging for Vascular Health Science, 2016. 1

Takehiko Yamato	Synthesis and inclusion behaviours of heteroditopic receptors based on calix[n]arenes	The 3rd International Workshop on Chemistry and Materials Science 四川師範大学 (Sichuan Normal University, China), 2015年4月
Takehiko Yamato	Pyrene-Cored New [n]Helicenes: Synthesis, Crystal Structures and Photophysical Properties	第9回機能性分子構築に関する台湾-日本二国間シンポジウム International Symposium on Construction and Application of Functional Molecules/Systems, Hotel Royal Chiao his (宜蘭 Yilan, Taiwan), 2015年10月
Takehiko Yamato	Calixarene-based Fluorescent Chemosensors	The 10th Saga University-Daegu University Joint Seminar (International Seminar, Daegu University, (Daegu, Korea), 2015. 11
Takehiko Yamato	Synthesis and Photophysical Properties of Pyrene-Based Blue Light-Emitting Monomers	The 10th Saga University-Daegu University Joint Seminar (International Seminar, Daegu University, (Daegu, Korea), 2015. 11
Takehiko Yamato	Calixarene-based Fluorescent Chemosensors	The 1st Asian Conference on Chemosensor and Imaging Probe (Asian-ChIP 2015) Stanford Hotel (Seoul), 2015. 11
大和武彦	ピレンを構成要素とする拡張 π 共役系分子の合成と発光特性	第9回有機 π 電子系シンポジウム (愛知県犬山市 レイクサイド入鹿), 2015年11月
Takehiko Yamato	Synthesis and Photophysical Properties of Pyrene-Based Blue Light-Emitting Monomers	特別講演会山西大学化学化工学院 (Shanxi University, College of Chemistry and Chemical Engineering), 2015年12月
大和武彦	ピレンを構成要素とする拡張 π 共役系分子の合成と発光特性	特別講演会九州大学筑紫キャンパス (総合理工学研究科), 2015年12月
大和武彦	ピレンを構成要素とする拡張 π 共役系分子の合成と発光特性	特別講演会九州大学伊都キャンパス (理学府化学科), 2015年12月
Takehiko Yamato	Synthesis and Photophysical Properties of Pyrene-Based Blue Light-Emitting Monomers	Special Seminar at The University of Hull, Department of Chemistry (Hull, 英国), 2016年3月
Takehiko Yamato	Synthesis and Photophysical Properties of Pyrene-Based Blue Light-Emitting Monomers	Special Seminar at VNU University of Science, Faculty of Chemistry (ハノイ国家大学自然科学大学化学学部) (Hanoi, Vietnam), 2016年3月
Michinori Takeshita	Photochromic thiophenophan-1-enes as molecular photoswitch	2nd Annual World Congress of Smart Materials-2016, 2016. 3

一般講演 (学会講演を含む)

Takashi Akatsu	Representative indentation yield stress evaluated by behavior of nanoindentations made with a point-sharp indenter	The 32nd International Japan-Korea Seminar on Ceramics, Nagaoka, Japan, 2015. 9
K. Yoshida, N. Nishiyama, F. Wakai, R Sekine, Y. Shinoda, T. Akatsu, T. Nagoshi, M. Sone	Strength of nano-crystalline stishovite measured by using micro-cantilever beam specimens	The 9th International Conference on Science and Technology for Advanced Ceramics (STAC9), Tsukuba, Japan, 2015. 10
K. Yoshida, N. Nishiyama, F. Wakai, R Sekine, Y. Shinoda, T. Akatsu, T. Nagoshi, M. Sone	Evaluation of microscopic R-curve behavior of nanocrystalline stishovite toughened by fracture-induced amorphization	The 14th International conference European Ceramics Society, Toledo, Spain, 2015. 6
K. Yoshida, N. Nishiyama, F. Wakai, R Sekine, Y. Shinoda, T. Akatsu, T. Nagoshi, M. Sone	Evaluation of R-curve of Nano-Polycrystalline Stishovite Using Micro Cantilever Specimens	The 39th International Conference and Exposition on Advanced Ceramics and Composites, Florida, USA, 2015. 1
吉田貴美子, 若井史博, 西山宣正, 関根理沙子, 篠田豊, 赤津隆, 名越貴志, 曾根正人 赤津隆	マイクロサイズ試験による高硬度・高靱性ナノ多結晶ステショバイトの破壊抵抗及び強度評価	粉体粉末冶金協会, 平成27年度秋季大会, 京都大学, 2015年11月
吉田貴美子, 若井史博, 西山宣正, 関根理沙子, 篠田豊, 赤津隆, 名越貴志, 曾根正人	先端の鋭い圧子を用いたナノインデンテーションで評価される代表インデンテーション弾性率	日本機械学会 第23回機械材料・材料加工技術講演会 (M&P2015), 広島大学, 2015年11月
吉田貴美子, 若井史博, 西山宣正, 関根理沙子, 篠田豊, 赤津隆, 名越貴志, 曾根正人	ナノ多結晶ステショバイトの微小試験片によるき裂進展抵抗, 強度と新しい靱性強化機構	日本学術振興会, 先進セラミックス第124委員会, 第148回会議, 東京工業大学田町キャンパス, 2015年9月
大熊学, 門脇大騎, 篠田豊, 赤津隆, 若井史博	焼結中の微構造変化における代表体積要素の寸法決定	日本セラミックス協会 第28回秋季シンポジウム, 富山大学, 2015年9月
和泉駿, 篠田豊, 赤津隆, 若井史博	HfO ₂ /Si ₂ N ₂ O ナノロッド複合セラミックスの機械的特性	日本セラミックス協会 第28回秋季シンポジウム, 富山大学, 2015年9月
鳥居佑斗, 赤津隆, 久保田渉, 篠田豊, 若井史博	ナノインデンテーション法の数値計算による繊維強化材料の界面せん断強度評価	, 2015年9月
小林優貴, 鶴丸慧, 赤津隆, 若井史博	レーザー光で局所加熱した試料表面のナノインデンテーション法による力学特性評価	日本セラミックス協会 第28回秋季シンポジウム, 富山大学, 2015年9月

桜木優輔, 篠田豊, 赤津隆, 若井史博	Ni 添加 TiC/SiC ナノ複合セラミックスの高速超塑性挙動	日本セラミックス協会 第28回秋季シンポジウム, 富山大学, 2015年9月
吉田貴美子, 若井史博, 西山宣正, 関根理沙子, 篠田豊, 赤津隆, 名越貴志, 曾根正人	寸法の異なるマイクロカンチレバー試験片によるナノ多結晶ステイショバイトの強度限界の検討	, 2015年9月
鳥居佑斗, 鶴丸慧, 赤津隆	有限要素法シミュレーションを用いた耐環境性多層コーティング中の熱応力評価	日本セラミックス協会 第28回秋季シンポジウム, 富山大学, 2015年9月
若井史博, 桂浩太, 篠田豊, 赤津隆	アモルファス, 結晶粒子のミクロスケールの焼結力学	日本セラミックス協会 第28回秋季シンポジウム, 富山大学, 2015年9月
山口達也, 赤津隆, 篠田豊, 若井史博 吉田貴美子, 若井史博, 西山宣正, 関根理沙子, 篠田豊, 赤津隆, 名越貴志, 曾根正人	先端の鋭い圧子を用いたナノインデンテーション挙動に及ぼす弾塑性材料の力学的異方性の影響 破壊誘起アモルファス化により高靱化されたナノ多結晶ステイショバイトのき裂進展抵抗	日本セラミックス協会 2015年年会, 岡山大学, 2015年3月 日本セラミックス協会 2015年年会, 岡山大学, 2015年3月
滝口悠貴, 赤津隆, 篠田豊, 若井史博 荒木諭, 堂園浩, 古賀弘毅	カーボンナノファイバー分散ガラス複合材料のパーコレーションパス制御による光透過性と電気伝導性付与自己組織化マップを用いた佐賀方言の周波数解析	日本セラミックス協会 2015年年会, 岡山大学, 2015年3月 第17回日本知能情報ファジィ学会九州支部学術講演会, 2015年12月
井川征二, 堂園浩	Leap Motion を用いた生体認証を行うアプリケーションの開発	コンピュータセキュリティシンポジウム CSS2015, 2015年12月
中頭達也, 堂園浩	HTML 5 を用いたオンライン生体認証システム	コンピュータセキュリティシンポジウム CSS2015, 2015年10月
矢原大裕, 吉田拓磨, 榎田祐也, 高橋英嗣	酸素濃度勾配下での腫瘍細胞の方向性遊走	第54回日本生体医工学会大会 P2-5-19A, 2015年5月
吉田拓磨, 矢原大裕, 榎田祐也, 高橋英嗣 Yahara D, Yoshida T, Enokida Y, Takahashi E	Gap cover glass (GCG) を用いた 2 次元低酸素微小環境モデル Directional migration of MDA-MB-231 cell under oxygen concentration gradients.	第54回日本生体医工学会大会 P2-5-22A, 2015年5月 ISOTT 2015, 2015. 7
榎田祐也, 吉田拓磨, 矢原大裕, 高橋英嗣 矢原大裕, 吉田拓磨, 榎田祐也, 大久保魁馬, 鶴野雄介, 馬場嵐, 高橋英嗣	Gap cover glass (GCG) を用いて形成した低酸素微小環境中の pH イメージング 腫瘍細胞遊走の酸素濃度勾配依存性	生体医工学シンポジウム2015, 2015年9月 第66回西日本生理学会, 2015年10月
山本壮里, 宇野友貴, 高橋英嗣, 山岡禎久	光音響顕微鏡高感度化のための円錐台リング型トランスデューサの開発	第63回応用物理学会春季学術講演会 20p-P2-12, 2016年3月

山岡禎久, 宇野友貴, 山本壮理, 高橋英嗣, 原田義規, 高松哲郎 山岡禎久, 原田義規, 田中秀央, 高松哲郎, 高橋英嗣 Shuji Ito, Hidekazu Miyagawa, Satoru Goto	断面構造可視化へ向けた 2 光子音響顕微鏡装置高速化 液体レンズによる 2 光子光音響顕微鏡の高速化 Development of pupil reflex measurement system by using the non-invasive measurement method with image recognition	第 4 回光超音波画像研究会, 2016年 3 月 第56回日本組織細胞化学会総会・学術集会, 2015年10月 Proceedings of the 46th ISCIE International Symposium on Stochastic Systems Theory and Its Applications Kyoto, 2015. 5
浦吉大輝, 松田吉隆, 杉 剛直, 後藤 聡, 森崎敬史, 池上康之 Osamu Yano, Takenao Sugi, Yoshitaka Matsuda, Satoru Goto, Naruto Egashira Kazuhiko Goto, Takenao Sugi, Yoshitaka Matsuda, Satoru Goto, Hiroki Fukuda, Yoshinobu Goto, Takao Yamasaki, Shozo Tobimatsu Chihiro Kitajima, Takenao Sugi, Yoshitaka Matsuda, Satoru Goto, Haruhiko Nohira, Yuichi Kubota Takafumi Ikenoue, Takenao Sugi, Yusuke Saito, Kazuhiko Goto, Yoshitaka Matsuda, Satoru Goto, Shuichiro Shirakawa, Takamasa Kogure Ayon Kumar Das, Osamu Yano, Yoshitaka Matsuda, Takenao Sugi, Satoru Goto, Naruto Egashira	ウエハラサイクル海洋温度差発電プラントの線形補間を用いた発電量静的モデルの構成 Single Channel Measurement of EOG and EMG Applicable for Hands Free Remote Operation System of a Mobile Robot Component Analysis of Motion and Depth-related Visual Evoked Potentials on Random-dot Stereogram Stimuli Detection and Visualization of Abnormal EEG Patterns in the ICU Monitoring Automatic Detection of Heart Rate and Respiratory Rate in Polysomnographic Record for Feature Analysis of Sleep Stage Real Time EOG Processing and Detection for Mobile Robot Control Using a DC Amplifier	第59回システム制御情報学会研究発表講演会, 中央電気倶楽部, 大阪, 126-4. , 2015年 5 月 2015 ICME International Conference on Complex Medical Engineering, OS 19-5, pp.94-95, Okayama, Japan, 2015. 6 2015 ICME International Conference on Complex Medical Engineering, OS 14-3, pp.71, Okayama, Japan, 2015. 6 2015 ICME International Conference on Complex Medical Engineering, OS 9-6, pp.54, Okayama, Japan, 2015. 6 2015 ICME International Conference on Complex Medical Engineering, OS 4-4, pp.34-35, Okayama, Japan, 2015. 6 平成27年電気学会産業応用部門大会講演論文集 USB, 2-10, pp. II -141 - II -144, 大分大学且野原キャンパス, 2015年 9 月

- 末次輝章, 松田吉隆, 杉 剛直, 後藤 聡, 森崎敬史, 池上康之
2 段ランキンサイクルを用いた海洋温度差発電プラント遠隔監視 Web アプリケーションの開発
平成27年電気学会産業応用部門大会講演論文集 USB, 2-S14-4, pp. II-55-II-58, 大分大学旦野原キャンパス, 2015年9月
Proceedings of Life Engineering 2015 (LE 2015), 3 C 2-2, pp.349-350 (Iizuka), 2015. 9
- Y. Saito, T. Ikenoue, T. Sugi, Y. Matsuda, S. Goto, T. Kogure, S. Shirakawa
Automatic detection of heart rate and respiratory rate during sleep and its relation to sleep stage
Proceedings of Life Engineering 2015 (LE 2015), 1 B 1-4, pp.61-63 (Iizuka), 2015. 9
- H. Yanai, Y. Matsuda, T. Sugi, S. Goto, N. Egashira
Assistant System for Mobile Robot Arm Operation by Using Visual Servo
Proceedings of 2015 15th International Conference on Control, Automation and Systems (ICCAS 2015), in BEXCO, Busan, Korea, pp.12-15, 2015. 10
- Yoshitaka Matsuda, Tsukasa Shimada, Takenao Sugi, Satoru Goto, Takafumi Morisaki, Yasuyuki Ikegami
Controller Design for Liquid Level Control of Separator in an OTEC Plant with Uehara Cycle Considering Disturbances
Proceedings of 2015 15th International Conference on Control, Automation and Systems (ICCAS 2015), in BEXCO, Busan, Korea, pp.12-15, 2015. 10
- 瓜生英紀, 松田吉隆, 後藤聡, 杉剛直
水槽水位制御装置における水位制御の共分散行列を用いた異常検出
第34回計測自動制御学会九州支部学術講演会予稿集, 福岡工業大学, 福岡, 203A2, pp.149-152, 2015年11月
- 末次輝章, 松田吉隆, 杉 剛直, 後藤 聡, 森崎敬史, 池上康之, 江頭成人
2 段ランキンサイクルを用いた海洋温度差発電シミュレータの Web アプリケーション開発
第34回計測自動制御学会九州支部学術講演会予稿集, 福岡工業大学, 福岡, 203A1, pp.145-148, 2015年11月
- 柳井宏伸, 松田吉隆, 杉 剛直, 後藤 聡, 江頭成人
テンプレートマッチングと画像モーメントを用いた移動型ロボットアームの遠隔操作システム
第34回計測自動制御学会九州支部学術講演会予稿集, 福岡工業大学, 福岡, 202B1, pp.131-134, 2015年11月
- 島田 典, 松田吉隆, 杉 剛直, 後藤 聡, 森崎敬史, 池上康之
海洋温度差発電プラント温熱源の熱伝達を考慮した温水温度モデルの構築
第34回計測自動制御学会九州支部学術講演会予稿集, 福岡工業大学, 福岡, 102B4, pp.45-48, 2015年11月
- 浦吉大輝, 松田吉隆, 杉 剛直, 後藤 聡, 森崎敬史, 池上康之
設置時の制約条件を考慮した海洋温度差発電ポテンシャルモデルの構築
第58回自動制御連合講演会, 神戸大学六甲台第2キャンパス, 2015, 1 C 2 - 6, 2015年11月
- Yoshitaka Matsuda, Satoru Goto, Takenao Sugi, Takafumi Morisaki, Yasuyuki Ikegami
Liquid Level Control of Separator in an OTEC Experimental Plant with Uehara Cycle via LQG Control Theory
Abstracts of the 47th ISCIE International Symposium on Stochastic Systems Theory and Its Applications, Waikiki Beach Marriott Resort & Spa, Honolulu, Hawaii, USA, pp.105-106, 2015. 12
- Yoshitaka Matsuda, Takenao Sugi, Satoru Goto, Naruto Egashira
A Visual Supporting System for Teleoperation of a Robot Arm with Stereo Camera
Proceedings of The Twenty-First International Symposium on Artificial Life and Robotics 2016 (AROB 21st 2016), The First International Symposium on BioComplexity 2016 (ISBC 1st 2016), B-Con Plaza, Beppu, Japan, pp.250-253, 2016. 1

大庭尚之, 後藤和彦, 杉 剛直, 松田吉隆, 後藤 聡, 池田拓郎, 山崎貴男, 飛松省三, 後藤純信	上下半側空間視野刺激時の視覚誘発電位の特徴解析	2016年日本生体医工学会九州支部学術講演会, 佐賀大学, 2C1, p. 31, 2016年 3月
蓑田将也, 相川定慶, 杉 剛直, 松田吉隆, 後藤 聡, 山崎貴男	USB カメラを用いた眼球運動特徴抽出による重度運動障害患者のコミュニケーション支援システム	2016年日本生体医工学会九州支部学術講演会, 佐賀大学, 1C4, p. 26, 2016年 3月
北島千裕, 杉 剛直, 松田吉隆, 後藤 聡, 野平晴彦, 久保田有一	ICU 記録脳波における周期性放電のデータベースに基づいた自動検出	2016年日本生体医工学会九州支部学術講演会, 佐賀大学, 1B1, p. 19, 2016年 3月
東明純輝, 杉 剛直, 松田吉隆, 後藤 聡, 野平晴彦, 久保田有一	ICU 記録脳波に対する複数波形パターンを考慮したスパイク自動検出	2016年日本生体医工学会九州支部学術講演会, 佐賀大学, 2C2, p. 32, 2016年 3月
Kazuhiro Muramatsu, Yanhui Gao, Yuta Yoneyama, Akihiko Sakai, Satoshi Yuuki, Kunio Kazami, Keita Yamazaki, Toshifumi Shinnoh, Takao Yamaguchi	Method for Evaluating Shielding Factor of Magnetically Shielded Rooms Taking Account of Eddy Currents Using Exciting Coil	The IEEE International Magnetism Conference (IEEE INTERMAG 2015), no. EX-04, Beijing, China, 2015. 5
Hassan Ebrahimi, Yanhui Gao, Hiroshi Dozono, Kazuhiro Muramatsu	Effect of Shrink-Fitting and Magnetostriction on Core Loss and Vibration of Permanent Magnet Motor	The 20th Conference on the Computation of Electromagnetic Fields (COMPUMAG 2015), no. PD 5-9, 2015. 7
黒木秀俊, HASSAN Ebrahimi, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘	固有値解析における積層鉄芯の均質化手法	平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, no. 13-1 P-09, 福岡大, 2015年 9月
永田翔麻, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘	磁界解析における六面体要素を用いた非適合分割図の作成方法	平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, no. 13-1 P-09, 福岡大, 2015年 9月
古賀大貴, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘	鉄芯の積層構造を考慮した誘導機の磁界解析	平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, no. 13-1 P-10, 福岡大, 2015年 9月
松岡稔貴, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘	グラファイト粉末の充填率と磁化率の関係	平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会, no. 01-2 A-13, 福岡大, 2015年 9月
Tokitada Hashimoto, Kensuke Hieda, Yuko Yokoo, Shigeru Matsuo, Toshiaki Setoguchi	Experimental Study on High-Speed Particle Induced by a Micro Shock Tube	Proceedings of 12th International Symposium on Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, ISAIF 12_032 (USB), Lericci, Italy, 2015. 7

Yusuke Fukushima, Shigeru Matsuo, Toshiaki Setoguchi, Norimasa Shiomi, Tokitada Hashimoto, Heuy Dong Kim, Shen Yu	Effect of Nozzle Inlet Shape on Annular Swirling Flow with Non-Equilibrium Condensation	Proceedings of 12th International Symposium on Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, ISAIIF 12_009 (USB), Lerici, Italy, 2015. 7
Shigeru Matsuo, Yusuke Fukushima, Toshiaki Setoguchi, Toshihiro Morioka, Masaru Ito, Shizuichi Fujikawa, Tokitada Hashimoto, Heuy Dong Kim	Numerical Study on Low Reynolds Number Flows in Critical Nozzles	Proceedings of 12th International Symposium on Experimental and Computational Aerothermodynamics of Internal Flows, ISAIIF 12_009 (USB), Lerici, Italy, 2015. 7
Yuji OGAWA, Tokitada HASHIMOTO Kiyonobu OHTANI 笠原隆弘, 新郷忠真, 福山拓夢, 出原幸勇, 橋本時忠, 瀬戸口俊明	Bubble motion and effect of biological tissue by underwater expansion wave irradiation 粘弾性物質に作用させたレーザー誘起気泡の挙動特性	Twelfth International Conference on Flow Dynamics (ICFD), Paper ID CRF-36, Sendai, Japan, 2015. 10 平成27年度衝撃波シンポジウム講演論文集, P-15, USB, 熊本大学 (黒髪南地区), 2016年3月
高村健太郎, 林 喜章	日常生活動作時の上腕動作に関する分析	2015年12月
Yoshiaki Hayashi	Human Intentional Action Estimation using EMG or EEG Signals	Panelowe Spotkania Dyskusyjne, 2015. 10
川喜田英孝, 田中東紀, 森貞真太郎, 大渡啓介, 淵野直幸	流体を透過した螺旋状チューブによるコロイド粒子の分離	化学工学会第80回会, 2015年3月
川喜田英孝, 森貞真太郎, 大渡啓介, 山本英樹	コロイド粒子導入膜による大豆タンパク質懸濁液のろ過および吸着	分離技術会年会2015, 明治大学生田キャンパス, 2015年5月
川喜田英孝, 森貞真太郎, 大渡啓介	イオン交換膜と溶媒抽出を利用したゲルマニウムの回収	分離技術会年会2015, 明治大学生田キャンパス, 2015年5月
Hidetaka Kawakita	Modification of membrane and bead surface with dextran produced by enzymatic reaction	5th International Colloids Conference, Amsterdam, 2015. 6
Hirumune Sakamoto, Shintaro Morisada, Keisuke Ohto, Hidetaka Kawakita, Wenwen Zhao, Hideyuki Noguchi	Distributed adsorption of tyramine to graphite oxide	3rd International Symposium on Host Compounds for separation and Functionality in Saga, 2015. 7
川喜田英孝, 森貞真太郎, 大渡啓介, 山本英樹	コロイド導入多孔性膜を用いた大豆タンパク質のろ過分離	日本食品工学会第16回年次大会, 広島市立大学, 2015年8月

川喜田英孝, 宮川洋一, 森貞真太郎, 大渡啓介	デキストラン溶液を透過した螺旋状チューブによるコロイド粒子の分離	化学工学会第47回秋季大会, 北海道大学, 2015年9月
川喜田英孝, 宮川洋一, 森貞真太郎, 大渡啓介	デキストラン溶液を流した螺旋状チューブによるデンプン粒のサイズ分離	第64回日本応用糖質科学会, 奈良, 2015年9月
Hidetaka Kawakita	Filtration of starch granules with assembled magnetite	TJK2015, Taiwan, 2015. 11
川喜田英孝, 森貞真太郎, 大渡啓介, 山本英樹	コロイド粒子を導入した多孔性膜による食品タンパク質のろ過・吸着特性	濾過分離シンポジウム, Times24, 東京, 2015年11月
Akira Kimoto, Fumiya Hamatsu	Electrical impedance imaging based on ultrasonic B-mode image	Proceedings of International Conference on Intelligent Informations and BioMedical Sciences, 2015. 11
米川史晃, 木本 晃	ピストン式静電センサによる皮膚湿潤測定における溶液の影響	ロボティクス・メカトロニクス講演会2015, 2015年5月
米川史晃, 木本 晃	ピストン式静電センサによる前腕皮膚湿潤測定	平成27年度電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月
南 昂希, 木本 晃	筋活動解析のための積層型センサの評価	平成27年度電気・情報関係学会九州支部連合大会, 2015年9月
米川史晃, 木本 晃	皮膚湿潤測定のためのピストン式静電センサの検討	第32回センシングフォーラム, 2015年9月
南 昂希, 木本 晃	筋活動解析のための積層型センサ	第32回センシングフォーラム, 2015年9月
高橋良介, 柴田和明, 木本 晃, 深井澄夫	膀胱内尿量検出のためのリアルタイムインピーダンス測定	2016年日本生体医工学会九州支部学術講演会, 佐賀大学, P41, 2016年3月
吉住宗平, 木本 晃	皮膚湿潤測定のための回転式静電センサの検討	IEEE 主催2015年度第1回学生研究発表会, 2015年11月
米川史晃, 木本 晃	ケラチンフィルムを用いた皮膚湿潤測定のための静電センサの検討	IEEE 主催2015年度第1回学生研究発表会, 2015年11月
Murata D, Tokunaga S, Akiyama S, Fujiki M, Nakayama K, Misumi K, Nakayama K.	Osteochondral regeneration using a scaffold free three-dimensional construct of swine adipose tissue-derived mesenchymal stem cells.	2015 4th TERMIS World Congress (Boston, U.S.A.), 2015. 9
Nakayama K.	A new approach for 3D tissue & organ fabrication inspired from orthopedic surgery.	2015 4th TERMIS World Congress Boston, U.S.A.) Poster, 2015. 9
Itoh M, Mukae Y, Matsubayashi K, Kawakatsu M, Furukawa K, Uchihashi K, Toda S, Oyama J, Node K, Nakayama K, Morita S.	The effectiveness of using a bio-3D printer in the development of a scaffold-free regenerative vascular graft.	2015 4th TERMIS World Congress (Boston, U.S.A.) Poster, 2015. 9

村田大紀, 秋枝静香, 三角一浩, 中山功一 山本徳則, 舟橋康人, 松川宣久, 中山功一	ブタ脂肪組織由来間葉系幹細胞による骨軟骨再生	第14回日本再生医療学会総会(横浜), 2015年3月
Arai K, Ojima A, Matsubayashi K, Nakayama K 伊藤 学, 迎 洋輔, 古川浩二郎, 松林久美香, 高岡勇輝, 上 大介, 五條理志, 中山功一, 野出孝一, 森田茂樹 寺本顕武	The fabrication of scaffold free cardiomyocytes constructs by using Bio-3D printer.	Biofabrication 2015 (Utrecht, Netherlands), 2015. 11
石橋春香, 寺本顕武	血管外科領域におけるバイオ3Dプリンタで造形した血管組織の有用性	第15回日本再生医療学会総会(大阪)ポスター, 2016年3月
山崎淳史, 松崎翔大, 村田大紀, 須永隆文, 宋 丹丹, 國富芳博, 原田香織, 中山功一, 三角一浩 田中麻衣, 長池 碧, 永田早苗, 戸口田淳也, 中山功一	A0モードラム波の局所位相速度計測による層間剥離の非破壊検査	第32回計測自動制御学会計測部門大会センシングフォーラム2015, 2015年9月
山崎淳史, 松崎翔大, 村田大紀, 須永隆文, 宋 丹丹, 國富芳博, 原田香織, 中山功一, 三角一浩	ガイド波の動的面外変位と勾配に基づく塗膜剥離と腐食の撮像	第22回超音波による非破壊評価シンポジウム予稿集, 115-118, 2015年1月
山崎淳史, 松崎翔大, 村田大紀, 須永隆文, 宋 丹丹, 國富芳博, 原田香織, 中山功一, 三角一浩	バイオ3Dプリンターを用いて作製したブタ脂肪組織由来間葉系幹細胞の三次元構造体による骨軟骨再生	第15回日本再生医療学会総会(大阪)ポスター, 2016年3月
田中麻衣, 長池 碧, 永田早苗, 戸口田淳也, 中山功一	iPS由来軟骨細胞とバイオ3Dプリンタを用いた立体的軟骨構造体の作製	第15回日本再生医療学会総会(大阪)ポスター, 2016年3月
淘江宏文, 池口良輔, 青山朋樹, 貝澤幸俊, 太田壮一, 織田宏基, 張 項凱, 秋枝静香, 辻真奈美, 中山功一, 松田秀一	Bio 3D printing を用いた人工神経による末梢神経再生	第15回日本再生医療学会総会, 2016年3月
荒井健一, 小島敦子, 松林久美香, 中山功一	バイオ3Dプリンターを用いたスキャホールドフリー心筋構造体の作製	第15回日本再生医療学会総会(大阪), 2016年3月
山本徳則, 鈴木 哲, 舟橋康人, 松川宣久, 中山功一, 後藤百万	Scaffold free 3D細胞プリンタを用いた連結可能な脂肪幹細胞含有ヒト尿道様構造物ーメカニズムの考察ー	第15回日本再生医療学会総会(大阪), 2016年3月
村田大紀, 徳永 暁, 秋枝静香, 藤木 誠, 中山功一, 三角一浩	ブタ脂肪組織由来間葉系幹細胞を用いて作製した3次元立体細胞構造体による膝関節荷重面の骨軟骨再生	第15回日本再生医療学会総会(大阪), 2016年3月

町野隆介, 松本桂太郎, 谷口大輔, 武岡陽介, 田浦康明, 宮崎拓郎, 土谷智史, 山崎直哉, 中山功一, 永安 武 柳 佑典, 小林英司, 中山功一, 絵野沢伸, 山座孝義, 田口智章 荒井健一, 小島敦子, 松林久美香, 中山功一 中山功一, 荒井健一, 小島敦子 Yanagi Y, Kobayashi E, Nakayama K, Enosawa S, Kohashi K, Yoshimaru K, Matsuura T, Yamaza T, Taguchi T. Md. Saddam Hossain Joy, Saeedur Rahman, A. B. M. Toufique Hasan, M. Ali, Yuichi Mitsutake, Shigeru Matsuo, Toshiaki Setoguchi	バイオ3Dプリンター Regenova を用いた新規自己 細胞由来人工気管の作成 肝組織移植を目指した肝組織構築と移植法の検討 バイオ3Dプリンターを用いたスキヤフォールドフ リー心筋構造体の作製方法の樹立 バイオ3Dプリンタを用いたiPS由来心筋細胞構造体 の作成 A new strategy for liver tissue fabrication and trans- plantation. A Computational Study on Oblique Shock Wave – Turbulent Boundary Layer Interaction	第15回日本再生医療学会総会(大阪), 2016年3月 第15回日本再生医療学会総会(大阪), 2016年3月 第15回日本心臓血管外科再生治療研 究会(名古屋), 2016年2月 第89回日本薬理学会年会(横浜), 2016年3月 The 25th conference of APASL (Asian Pacific Association for the study of the liver), 2016. 2 The 11th International Conference on Mechanical Engineering 2015 (ICME 2015), Paper ID: 494, Dhaka, Bangladesh., 2015. 12
小川祐司, 今村 透, 竹下海渡, 金丸拓史, 橋本時忠, 住 隆博, 松尾 繁, 瀬戸口俊明 福島悠介, 松尾 繁, 橋本時忠, 瀬戸口俊明 新郷忠真, 笠原隆弘, 福山拓夢, 出原幸勇, 住 隆博, 橋本時忠, 松尾 繁, 瀬戸口俊明 金丸拓史, 今村 透, 竹下海渡, 小川祐司, 住 隆博, 橋本時忠, 松尾 繁, 瀬戸口俊明	集束膨張波照射による模擬軟組織への効果 非平衡凝縮を伴う超音速環状旋回流に及ぼすノズル形 状の影響 Ho: YAG レーザー誘起気泡の挙動特性 集束膨張波照射による軟組織への影響	平成27年度衝撃波シンポジウム講演 論文集, P-14, USB, 熊本大学(黒 髪南地区), 2016年3月 平成27年度衝撃波シンポジウム講演 論文集, P-01, USB, 熊本大学(黒 髪南地区), 2016年3月 日本機械学会九州支部第69期総会・ 講演会, No. 168-1, D-04, pp. 133- 134, (熊本大学工学部)., 2016年3 月 日本機械学会九州支部第69期総会・ 講演会, No. 168-1, E-21, pp. 211 -212, (熊本大学工学部)., 2016年 3月

横尾侑子, 濱田恭弘, 檜枝健介, 住 隆博, 橋本時忠, 松尾 繁, 瀬戸口俊明 福島悠介, 松尾 繁, 村上竜太, 瀬戸口俊明	衝撃波管駆動無針注射器を使用した模擬皮膚貫入試 超音速矩形ノズル流れに及ぼす非平衡凝縮の影響	日本機械学会九州支部第69期総会・講演会, No. 168-1, E-22, pp. 213-214, (熊本大学工学部)., 2016年3月 日本機械学会九州支部第69期総会・講演会, No. 168-1, D-09, pp. 143-144, (熊本大学工学部)., 2016年3月
松尾龍基, 竹下道範 増田嘉浩, 竹下道範	フォトクロミックスイッチをもつカリックスアレーンの開発 ナフタレノファン-1-エン類の合成	佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月
武富 敦, 竹下道範 諸田 亮, 竹下道範 徳重圭太, 竹下道範 末次裕介, 竹下道範	分子内環化を用いたチオフェノファン-1-エン類の合成の検討 ナフタレノチオフェノファン-1-エン類の合成とそのフォトクロミズム検討 クラウンエーテルを用いた3点水素結合性超分子ポリマーの光スイッチング フォトクロミックロタキサンの開発	佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月
村岡賢一, 竹下道範 落合和馬, 竹下道範 武富 敦, 竹下道範 諸田 亮, 竹下道範 徳重圭太, 竹下道範 末次裕介, 竹下道範	大環状チオフェノファン-1-エン類によるアルカリ金属イオンの光能動輸送 超分子ダイマーを形成する水素結合性フォトクロミックジアリールエテンの開発 分子内環化を用いたチオフェノファン-1-エン類の合成の検討 ナフタレノチオフェノファン-1-エン類の合成とそのフォトクロミズム検討 クラウンエーテルを用いた3点水素結合性超分子ポリマーの光スイッチング フォトクロミックロタキサンの開発	佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 化学関連支部九州大会, 2015年6月 佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月
村岡賢一, 竹下道範 落合和馬, 竹下道範 武富 敦, 廣渡哲也, 山田 豪, 竹下道範 徳重圭太, 木下武治, 竹下道範 松尾龍基, 竹下道範	大環状チオフェノファン-1-エン類によるアルカリ金属イオンの光能動輸送 超分子ダイマーを形成する水素結合性フォトクロミックジアリールエテンの開発 分子内環化を用いたフォトクロミックチオフェノファン-1-エンの合成の検討 水素結合部位を持つフォトクロミック化合物の合成とエラストマーフィルムの開発 フォトクロミックスイッチをもつカリックスアレーンの開発	佐賀大学・久留米高専合同セミナー, 2015年12月 化学関連支部九州大会, 2015年6月 化学関連支部九州大会, 2015年6月 化学関連支部九州大会, 2015年6月 化学関連支部九州大会, 2015年6月
村岡賢一, 和田雄太, 竹下道範 Kazuma Ochiai, Michinori Takeshita	チオフェノファン-1-エン類によるアルカリ金属イオンの光能動輸送 Dimerization of photochromic diarylethene and its photochromic properties	化学関連支部九州大会, 2015年6月 The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12

Ryuki Matsuo, Michinori Takeshita	Photoresponsive calixarene	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Ken-ichi Muraoka, Yuta Wada, Michinori Takeshita	Photoresponsive host molecule composed of large thiophenophanes	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Keita Tokushige, Takeharu Kinoshita, Miyuki Hayashi, Michinori Takeshita Michinori Takeshita	Photoreversible supramolecular polymer with multiple hydrogen bonding and diarylethene photoswitch	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University, 2015. 12
Gen Niina, Hiroshi Dozono, Kazuhiro Muramatsu	RECENT STUDY OF PHOTOCHROMIC THIOPHENOPHAN-1-ENES The Data Analysis of Stock Market Using a Frequency Integrated Spherical Hidden Markov Self Organizing Map	International Research Group PHENICS Meeting, 2015. 11 The 4th International Conference on Soft Computing, Intelligent System and Information Technology (ICSIIT 2015), Bari, Indonesia, 2015. 3
Kazuhiro Muramatsu, Yanhui Gao, Yuta Yoneyama, Akihiko Sakai, Satoshi Yuuki, Kunio Kazami, Keita Yamazaki, Toshifumi Shinnoh, Takao Yamaguchi Hassan Ebrahimi, Yanhui Gao, Hiroshi Dozono, Kazuhiro Muramatsu 黒木秀俊, HASSAN Ebrahimi, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘 永田翔麻, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘	Method for Evaluating Shielding Factor of Magnetically Shielded Rooms Taking Account of Eddy Currents Using Exciting Coil Effect of Shrink-Fitting and Magnetostriction on Core Loss and Vibration of Permanent Magnet Motor 固有値解析における積層鉄芯の均質化手法 磁界解析における六面体要素を用いた非適合分割図の作成方法	The IEEE International Magnetics Conference (IEEE INTERMAG 2015), no. EX-04, Beijing, China, 2015. 5 The 20th Conference on the Computation of Electromagnetic Fields (COMPUMAG 2015), no. PD 5-9, 2015. 7 平成27年度（第68回）電気・情報関係学会九州支部連合大会, no. 13-1 P-08, 福岡大, 2015年9月 平成27年度（第68回）電気・情報関係学会九州支部連合大会, no. 13-1 P-09, 福岡大, 2015年9月 平成27年度（第68回）電気・情報関係学会九州支部連合大会, no. 13-1 P-10, 福岡大, 2015年9月 平成27年度（第68回）電気・情報関係学会九州支部連合大会, no. 01-2 A-13, 福岡大, 2015年9月
古賀大貴, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘	鉄芯の積層構造を考慮した誘導機の磁界解析	
松岡稔貴, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘	グラファイト粉末の充填率と磁化率の関係	

Gao Yanhui, Kong Haiyang, Guan Weimin, Fang Fuxin, Wang Xuan, Guan Huanmei, 村松和弘 Gen Niina, Kazuhiro Muramatsu, Hiroshi Dozono	磁壁の歪みを考慮した無方向性電磁鋼板の異常渦電流損のモデリング Causal Analysis of Data Using 2-Layerd Spherical Self-Organizing Map	電気学会静止器・回転機合同研究会, nos. SA-15-093, RM-15-131, 高知大, 2015年9月 The 2015 International Conference on Computational Science and Computational Intelligence (CSCI15), Las Vegas, USA, 2015. 12
松岡稔貴, 高 炎輝, 堂 蘭 浩, 村松和弘	グラファイト粉末の充填率と実効磁化率の関係	電気学会静止器・回転機合同研究会, nos. SA-16-028, RM-16-028, SA-16-028, 富士通, 2016年1月
切江秀幸, 古谷泰幸, 趙 文文, 山下貴央, 野口英行 野口英行, 古谷泰幸, 切江秀幸, 趙 文文 山田高弘, 古谷泰幸, 切江秀幸, 趙 文文, 野口英行 趙 文文, 百崎恭子, 山本伸司, 野口英行 富重勇人, 野口英行, 趙 文文, 山本伸司 田中章宣, 趙 文文, 野口英行, 山本伸司 趙 文文, 田中章宣, 百崎恭子, 山本伸司, 野口英行 野口英行, 趙 文文, 富重勇人, 山本伸司 山本伸司, 趙 文文, 野口英行 野口英行, 古谷泰幸, 切江秀幸, 趙 文文	チタン酸と酢酸リチウムからの低結晶性スピネル相の生成プロセス Ga, Nb 含有チタン酸からのスピネル相の合成とその電気化学特性 Ga,Nb 含有ブロンズ相酸化チタンの合成とその電気化学特性 層状 $\text{Na}_x [\text{Li}_y\text{Ni}_z\text{Mn}_{1-y-z}] \text{O}_2$ の合成と電気化学特性 P3型 $\text{Na}_{2/3}\text{Ni}_x\text{Mn}_{1-x-y}\text{Ti}_y\text{O}_2$ から合成したリチウム過剰層状化合物の電気化学特性 P2型 $\text{Na}_{2/3}\text{Ni}_x\text{Mn}_{1-x}\text{O}_2$ のナトリウム電池特性 P3型 $\text{Na}_{2/3}\text{Ni}_x\text{Mn}_{1-x}\text{O}_2$ の $\text{LiNO}_3\text{-LiI}$ 中の還元イオン交換プロセスの検討 P3型 $\text{Na}_{2/3}\text{Ni}_{1/4}\text{Mn}_{3/4-x}\text{Ti}_x\text{O}_2$ から合成したリチウム過剰層状化合物の電気化学億世 Ti 置換 $0.5\text{Li}_2\text{MnO}_3\text{-}0.5\text{LiNi}_0.5\text{Mn}_0.5\text{O}_2$ におけるサイクル特性の改良 恒結晶性 lepidocrocite 型前駆体から合成した非晶質 $\text{Li}_4\text{Ti}_5\text{O}_{12}$ の電気化学特性 P2型 $\text{Na}_{2/3}\text{Ni}_{1/4}\text{Ti}_x\text{Mn}_{3/4-x}\text{O}_2$ のナトリウム電池特性 Li 含有スピネル化合物からのリチウム過剰層状化合物の合成と電気化学特性 種々のナトリウム含有酸化物から合成したリチウム過剰層状酸化物の電気化学特性 Na _{0.44} Mn _{1-x} Ti _x O ₂ の還元イオン交換処理生成物の検討	2015年3月 電気化学会第82回大会, 2015年3月 電気化学会第82回大会, 2015年3月 電気化学会第82回大会, 2015年3月 電気化学会第82回大会, 2015年3月 電気化学会第82回大会, 2015年3月 2014年11月 第55回電池討論会, 2014年11月 第55回電池討論会, 2014年11月 第55回電池討論会, 2014年11月 第55回電池討論会, 2014年11月 第51回化学関連支部合同九州大会, 2014年6月 第51回化学関連支部合同九州大会, 2014年6月 電気化学会第81回大会, 2014年3月
前田 優, 大串健太郎, 野口英行 野口英行, 趙 文文		

ノグチヒデユキ, マエダユウ, オオグシケンタロウ	スピネル $\text{Li}_x\text{Ni}_{1/2}\text{Mn}_{3/2}\text{O}_4$ とリチウム塩からの リチウム過剰固溶体相の生成	電気化学会第81回大会, 2014年3月
趙 文文, 野口英行, 山本伸司	リチウム過剰層状系正極材料における酸素欠損の影響	2014年3月
趙 文文, 田中綾香, 野口英行, 山本伸司	P2型 $\text{Na}_{2/3}\text{Ni}_{1/3}\text{Mn}_{2/3}\text{O}_2$ 還元イオン交換処 理化合物の電気化学特性	電気化学会第81回大会, 2014年3月
趙 文文, 野口英行, 山本伸司	還元イオン交換法から合成した Li_2MnO_3 系材料の 電気化学特性	第54回電池討論会, 2013年10月
岡安賢司, 野口英行, 山本伸司	Ti 置換リチウム過剰 $\text{Li}_x\text{Ni}_{1/4}\text{Mn}_{3/4-y}\text{Ti}_y\text{O}_2$ の 合成とその電気化学特性	第54回電池討論会, 2013年10月
野口英行, 首藤かなり, 古谷泰幸	平板状チタン酸からの $\text{Li}_4\text{Ti}_5\text{O}_{12}$ の合成とその電気 化学特性評価	第54回電池討論会, 2013年10月
古谷泰幸, 野口英行 秋山雅人, 梶島貴将, 野口英行	表面処理 TiO_2 (B) の電気化学特性 $\text{Li}(\text{Ni,Fe})\text{O}_2$ - Li_2MnO_3 固溶体相の電気化学特性	第54回電池討論会, 2013年10月 第50回化学関連支部九州合同大会, 2013年7月
原田秀治, 野口英行, 井上大誠, 中村博吉	$\text{Li}_2(\text{Cu,Ni})\text{O}_2$ の合成とその電気化学特性	第50回化学関連支部九州合同大会, 2013年7月
大串健太郎, 野口英行, 磯野健一	Cu 置換 LiMn_2O_4 の生成領域とその電気化学組成	第50回化学関連支部九州合同大会, 2013年7月
趙 文文, 山田秀徳, 野口英行, 山本伸司	P3型 $\text{Na}_{2/3}\text{Ni}_{1/3}\text{Mn}_{2/3}\text{O}_2$ 化合物から合成し た $\text{LiNi}_{1/3}\text{Mn}_{2/3}\text{O}_2$ 化合物の電気化学特性	第50回化学関連支部九州合同大会, 2013年7月
富重勇人, 野口英行, 趙 文文	フッ化物含有溶融塩から得られたリチウム過剰 Li-Ni- Mn-Ti-O 系材料の電気化学特性	第56回電池討論会, 2015年11月
野口英行, 趙 文文, 切江秀幸	リチウムイオン交換チタン酸の熱処理生成物の電気化 学特性	第56回電池討論会, 2015年11月
野口英行, 趙 文文, 切江秀幸	種々のチタン酸から合成したリチウム不足型チタンス ピネル	第56回電池討論会, 2015年11月
田中章宣, 野口英行, 趙 文文	低温フッ化物処理 P2型 $\text{Na}_{2/3}\text{Ni}_{1/3}\text{Mn}_{2/3}\text{O}_2$ のナトリウム電池特性	第56回電池討論会, 2015年11月
Yusuke Saito, Takenao Sugi, Yoshitaka Matsuda, Satoru Goto	Relationship between recuperative effects by a short nap and characteristics of its polysomnographic re- cord	2015 ICME International Confer- ence on Complex Medical Engineer- ing, 2015. 6
Junmin Zhang, Bei Wang, Tao Zhang, Takenao Sugi, Xingyu Wang, Masatoshi Nakamura	Light Sleep Stage Analysis for Nap Based on ARMA and SVM	2015 ICME International Confer- ence on Complex Medical Engineer- ing, 2015. 6
木暮貴政, 池之上貴文, 齊藤優介, 杉 剛直, 白川修一郎	シート型体振動計による心拍数計測の精度検証	日本睡眠学会第40回定期学術集会抄 録集, 2015年7月
O. Yano, T. Sugi, Y. Matsuda, S. Goto, N. Egashira	Measurement of EOG and EMG Using DC Amplifier and Its Application to Remote Operation System for a Mobile Robot	Proceedings of Life Engineering 2015 (LE 2015), 2015. 9

後藤和彦, 杉 剛直, 福田裕樹, 後藤純信, 山崎貴男, 飛松省三 北島千裕, 杉 剛直, 松田吉隆, 後藤 聡, 野平晴彦, 久保田有一 Sumito Yokobe, Tetsuya Oda, Katsuyuki Ohsawa, Takahiro Sumi, Shuhei Sugata, Keiichiro Yabuta Yutaka Hara, Shohei Kogo, Katsuhiko Takagaki, Makoto Kawanishi, Takahiro Sumi, Shigeo Yoshida Yutaka Hara, Takahiro Sumi, Yuhei Matsubara, Yoshiyuki Yasumoto	異なる刺激条件に対する視覚誘発電位頭皮上分布の特 徴解析 ICU 記録脳波における周期性放電の自動検出～デー タベースに基づいた閾値設定～ Spray characteristics and inside flow of a marine die- sel injector Experiments and 2D-CFD analysis on the possibility of duct-flow power generation using a butterfly wind tur- bine Numerical simulation of flow field around a circular- bladed butterfly wind turbine	第45回日本臨床神経生理学会学術大 会, 2015年11月 ME とバイオサイバネティクス研究 会 (信学技報), 2016年 1 月 SAE 2015-01-1838, 2015 The 13th Asian International Con- ference on Fluid Machinery, AICFM 13-187, 2015 ASME-JSME-KSME Joint Fluids Engineering Conference 2015, AJK- Fluids 2015-22038, 2015
原 豊, 古川裕樹, 住 隆博, 秋元博路, 吉田茂雄 住 隆博, 黒滝卓司	直線翼垂直軸風車における翼端板の最適なサイズに関 する数値解析 圧縮性混相流に対する拡散界面モデルの比較検討	日本機械学会中国四国支部第54期総 会・講演会, 1218, 2015年 第29回数値流体力学シンポジウム, B02- 3, 2015年
黒滝卓司, 住 隆博 原 豊, 塩崎 明, 西小野寛明, 斎藤栄徳, 塩谷啓介, 住 隆博, 松原雄平, 安本善征, 高垣雄大, 古郷昇平 奥谷将裕, 横山睦子, 原 豊, 住 隆博, 吉田茂雄	Sharp interface model を用いた高速流圧縮性混相流解 析の質量保存性の向上について アルミ円形翼バタフライ風車の特性実験および数値シ ミュレーション 円形翼バタフライ風車の翼傾斜時の 3 次元数値解析	第29回数値流体力学シンポジウム, B02-1, 2015年 第16回日本流体力学学会中四国・九州 支部講演会, 2015年 第37回風力エネルギー利用シンポジ ウム, B 4 - 4, 2015年
古川裕樹, 原 豊, 住 隆博, 秋元博路, 吉田茂雄 高垣雄大, 原 豊, 住 隆博, 吉田茂雄 藤尾侑輝, 徐 超男, 坂田義太郎, 上野直広, 寺崎 正	直線翼垂直軸風車の特性に与える端板の効果に関する 数値シミュレーション 吹出口幅と風車直径の相対比がダクト発電に及ぼす影 響に関する数値解析 応力発光センサを用いた内面疲労き裂検出法の開発	日本機械学会第93期流体工学部門講 演会, 504, 2015年 日本機械学会第93期流体工学部門講 演会, 503, 2015年 電気化学会第83回大会, 2016年 3 月

廣畑拓也, 上野直広, 徐 超男, 藤尾侑輝 瀬戸口修三, 渡 孝則, 鳥飼紀雄, 矢田光徳	応力発光体を用いた CFRP 複合容器の異常診断	第34回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 2015年11月
武田 真, 渡 孝則, 鳥飼紀雄, 矢田光徳 瀬戸口修三, 渡 孝則, 鳥飼紀雄, 矢田光徳, 徐 超男, 寺崎 忠	La ₄ Ti ₉ O ₂₄ : Eu ³⁺ 蛍光体による赤色釉の製造と特性	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
武田真, 渡孝則, 鳥 飼紀雄, 矢田光徳, 徐超男, 野間弘昭	Sr ₂ MgSi ₂ O ₇ :Eu ²⁺ ,Dy ³⁺ 蓄光体の合成と特性	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
H. Kitahara, T. Watari, M. Yada, T. Torikai, C. N. Xu, H. Noma	La ₄ Ti ₉ O ₂₄ : Eu ³⁺ 蛍光体の製造と特性	平成27年度九州支部秋季合同研究発 表会, 2015年11月
S. Hiramatsu, T. Watari, M. Yada, T. Torikai, C. N. Xu, T. Terasaki	Sr ₂ MgSi ₂ O ₇ :Eu ²⁺ , Dy ³⁺ 蓄光体の製造と特性	平成27年度九州支部秋季合同研究発 表会, 2015年11月
S. Setoguchi, T. Watari, M. Yada, T. Torikai, C. N. Xu, T. Terasaki	Synthesis and luminescence properties of Eu ³⁺ -acti- vated Sr ₃ SiO ₅ phosphor	The 32nd International Japan-Korea Seminar on Ceramics, 2015. 11
矢田光徳	Synthesis and up-conversion properties of ZnO-TiO ₂ : Ho,Yb	The 32nd International Japan-Korea Seminar on Ceramics, 2015. 11
三浦高史, 鳥飼紀雄, 渡 孝則, 野口英行, 矢田光徳	Fabrication of La ₄ Ti ₉ O ₂₄ : Eu ³⁺ phosphor for por- celain pigment	The 32nd International Japan-Korea Seminar on Ceramics, 2015. 11
今村慎太郎, 坂本綾子, 花川結妃, 鳥飼紀雄, 渡 孝則, 矢田光徳	セラミックス粒子・薄膜の形態制御と機能化	佐賀大学 AP 研究所のポスター発表 会, 2016年 1 月
綾部達哉, 宮口貴史, 樋口誠也, 鳥飼紀雄, 渡 孝則, 井上侑子, 矢田光徳	ナノ・マイクロ形態が制御された酸化チタン粒子のナ トリウムイオン電池特性	日本セラミックス協会 2016年年会, 2016年 3 月
木村友佳理, 三浦高史, 鳥飼紀男, 渡 孝則, 野口英行, 矢田光徳	リン酸チタンナノ構造体薄膜を前駆体とした酸化チタ ンナノ構造体薄膜の合成	日本セラミックス協会 2016年年会, 2016年 3 月
綾部達哉, 鳥飼紀雄, 渡 孝則, 矢田光徳 三浦高史, 野口英行, 矢田光徳	Ce-Zr 化合物/界面活性剤ナノ複合体ナノチューブの 合成	, 2016年 3 月
	リン酸チタンを前駆体とした酸化チタンの合成とリチ ウムイオン電池特性	日本セラミックス協会 第28回秋季 シンポジウム, 2015年11月
	炭酸水酸化セリウム粒子の形態制御と中空構造セリア 粒子への変換	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
	金属含有還元グラフェンオキシドの合成とその電気 化学特性	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年11月

瀬戸口修三, 渡 孝則, 鳥飼紀雄, 矢田光徳	La ₄ Ti ₉ O ₂₄ : Eu ³⁺ 蛍光体による赤色釉の製造と特性	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
武田 真, 渡 孝則, 鳥飼紀雄, 矢田光徳	Sr ₂ MgSi ₂ O ₇ : Eu ²⁺ , Dy ³⁺ 蓄光体の合成と特性	第52回化学関連支部合同九州大会, 2015年 6 月
H. Kitahara, T. Watari, M. Yada, T. Torikai, C. N. Xu, H. Noma	Synthesis and luminescence properties of Eu ³⁺ -activated Sr ₃ SiO ₅ phosphor	The 32nd International Japan-Korea Seminar on Ceramics, 2015. 11
S. Hiramatsu, T. Watari, M. Yada, T. Torikai, C. N. Xu, T. Terasaki	Synthesis and up-conversion properties of ZnO-TiO ₂ : Ho, Yb	The 32nd International Japan-Korea Seminar on Ceramics, 2015. 11
S. Setoguchi, T. Watari, M. Yada, T. Torikai, C. N. Xu, T. Terasaki	Fabrication of La ₄ Ti ₉ O ₂₄ : Eu ³⁺ phosphor for porcelain pigment	The 32nd International Japan-Korea Seminar on Ceramics, 2015. 11
瀬戸口修三, 渡 孝則, 鳥飼紀雄, 矢田光徳, 徐 超男, 寺崎 忠	La ₄ Ti ₉ O ₂₄ : Eu ³⁺ 蛍光体の製造と特性	平成27年度九州支部秋季合同研究発表会, 2015年11月
武田 真, 渡 孝則, 鳥飼紀雄, 矢田光徳, 徐 超男, 野間弘昭	Sr ₂ MgSi ₂ O ₇ : Eu ²⁺ , Dy ³⁺ 蓄光体の製造と特性	, 2015年11月
三浦高史, 鳥飼紀雄, 渡 孝則, 野口英行, 矢田光徳	リン酸チタンナノ粒子を前駆体とした多孔質酸化チタンナノ粒子の合成と Li イオン電池特性	日本セラミックス協会九州支部第27 回秋季合同研究発表会, 2015年11月
三浦高史, 鳥飼紀男, 渡 孝則, 野口英行, 矢田光徳	リン酸チタンナノ粒子を前駆体とした多孔質酸化チタンナノ粒子の合成と Li イオン電池特性	日本セラミックス協会九州支部秋季 合同研究発表会, 2015年11月
Yoshihisa Yamaoka, Yoshinori Harada, Takeo Minamikawa, Shigeru Nishino, Seiji Maehara, Shujiro Hamano, Tetsuro Takamatsu	Precise cross-sectional imaging using two-photon photoacoustic microscopy with image subtraction and time-gated detection	The 5th Asian and Pacific-Rim Symposium on Biophotonics (APBP'15), 2015年 4 月
山岡禎久, 原田義規, 坂倉政明, 南川丈夫, 西埜 繁, 前原正司, 浜野修次郎, 高松哲郎	時間ゲート法による 2 光子光音響像の高コントラスト化	第54回日本生体医工学会大会, 2015 年 5 月
小倉隆志, 中嶋善晶, 山岡禎久, 美濃島薫, 安井武史	光音響イメージングのためのファイバー光コム型音響波センサーに関する基礎研究	Optics & Photonics Japan 2015, 2015年10月

原田義規, 小泉範明, 南川丈夫, 松尾久敬, 戴 平, 山岡禎久, 高松哲郎	癌リンパ節転移の蛍光イメージング ~PpIX と PpP の蛍光強度レシオを用いて	第54回日本生体工学会大会, 2015年 5月
○池尻悠亮, 大和武彦	ヘキサホモトリオキサリックス [3] アレーンへの 選択的置換基導入反応	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○富安弘嗣, 大和武彦	チアカリックス [4] アレーンを基体とするヘテロダ イトピックレセプターの合成と包接挙動	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○河添博仁, 大和武彦	2つの異なる認識部位をもつ1,3-alternate-チアカ リックス [4] アレーンレセプターの合成とアロステ リック効果	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○栗山恵輔, 大和武彦	ピレンを基盤とするアザアセン類の合成と光学特性	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○一柳弥志, 大和武彦	ピレンを構成要素とする青色燐光物質の合成と評価	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○今村慎太郎, 大和武彦	蛍光性チアカリックス [4] アレーンの合成と錯形成 能評価	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○Zannatul Kowser, Takehiko Yamato	Synthesis and evaluation of novel fluorescent sensors based pyrenes	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○Wu Chong, Takehiko Yamato	Synthesis of pyrene-linked triazole-modified homoox- aclix [3] arene as fluorescent chemosensor	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○Thamina Akther, Takehiko Yamato	Synthesis and structural properties of [n]benzofurano- phanes derived from intramolecular cyclization reac- tion of 1,2-dibromo [2, n] metacyclophanes	第52回化学関連支部合同九州大会北 九州, 2015年6月
○Keisuke Kuriyama, Hirotsugu Tomiyasu, Takehiko Yamato	Synthesis and photophysical properties of novel pyrene-fused azaacenes	The 10th Saga University-Daegu University Joint Seminar (Interna- tional Seminar, Daegu University, (Daegu, Korea), 2015. 11
○Rie Kihara, Hirotsugu Tomiyasu, Takehiko Yamat	Pyrene-cored new [n]/helicenes: Synthesis, crystal structures and photophysical properties	The 10th Saga University-Daegu University Joint Seminar (Interna- tional Seminar, Daegu University, (Daegu, Korea), 2015. 11
○Kouya Sakaguchi, Hirotsugu Tomiyasu, Takehiko Yamato	Regio-selective substitution at the 1, 3- and 6, 8- positions of pyrene for the construction of small dipo- lar molecules	The 10th Saga University-Daegu University Joint Seminar (Interna- tional Seminar, Daegu University, (Daegu, Korea), 2015. 11
○Yusuke Ikejiri, Takehiko Yamato	Synthesis and evaluations of ditopic receptors based on hexahomotrioxacalix [3] arenes	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning Uni- versity (International Seminar) 佐 賀大学, 2015年12月
○Jiang-Lin ZHAO, Takehiko Yamato	Thiacalix [4] arene derivatives bearing imidazole units: a ditopic hard/soft receptor with allosteric effects and a reusable extractant for dichromate anions	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning Uni- versity (International Seminar) 佐 賀大学, 2015年12月
○Chong Wu, Takehiko Yamato	Triazole-modified hexahomotrioxacalix [3] arene as fluorescent chemosensor for 2, 4, 6-trinitrophenol (TNP) explosive through CH hydrogen bonding inter- action	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning Uni- versity (International Seminar) 佐 賀大学, 2015年12月

○Chuanzeng Wang, Takehiko Yamato	Regio-selective substitution at the 1, 3-and 6, 8-positions of pyrene for the construction of small dipolar molecules	The 6th Joint Seminar between Saga University and Liaoning University (International Seminar) 佐賀大学, 2015年12月
Xing Feng, Hirotsugu Tomiyasu, ○Takehiko Yamato	Synthesis and photophysical properties of pyrene-based blue light-emitting monomers	2015環太平洋国際化学会議 (PACIFICHEM 2015) Hawaii, 2015年12月
Jiang-Lin Zhao, Yamato, Takehiko	Direct Evidence for the Photoproduct Derived from a Thiacalix [4] arene Crown-shaped Derivative Bearing an Anthracene Moiety	日本化学会第96回春季年会 同志社大学田辺キャンパス (京田辺市), 2015年3月
Akther, Thamina, Yamato, Takehiko	Synthesis and structures of syn-1, 2-dimethyl [2. n] metacyclophane-1-enes	日本化学会第96回春季年会 同志社大学田辺キャンパス (京田辺市), 2016年3月
Wu Chong, Yamato, Takehiko	Triazole-Modified Hexahomotrioxacalix [3] arene as Fluorescent Chemosensor for 2, 4, 6-trinitrophenol (TNP) Explosive Through CH Hydrogen Bonding Interaction	日本化学会第96回春季年会 同志社大学田辺キャンパス (京田辺市), 2016年3月
野田裕貴, 大和武彦	ピレンを基盤とする巨大 π 共役分子の合成と発光特性	日本化学会第96回春季年会 同志社大学田辺キャンパス (京田辺市), 2016年3月
高炎輝, Kong Haiyang, Guan Weimin, Fang Fuxin, Wang Xuan, Guan Huanmei, 村松和弘	磁壁の歪みを考慮した無方向性電磁銅板の異常渦電流損のモデリング	電気学会静止器・回転機合同研究会, nos. SA-15-093, RM-15-131, 高知大, 2015年9月
松岡稔貴, 高炎輝, 堂蘭浩, 村松和弘	グラファイト粉末の充填率と実効磁化率の関係	電気学会静止器・回転機合同研究会, nos. SA-16-028, RM-16-028, SA-16-028, 富士通, 2016年1月

編 集 後 記

ScienTech は、本号で第31号となります。60歳を還暦と呼ぶ風習と比較してみると、ちょうど折り返し地点を通過して、新たなスタートを切ったとも言えるでしょう。

ここで、過去の ScienTech をずらりと並べてみると、近年の各号はおおむね各200ページ前後、中には300ページを超える号もありました。これは、後半部の業績一覧が充実しているからであり、活発な研究活動を示す素晴らしい成果です。

しかしながら、昨今は論文誌等もオンライン化が進んできており、国立大学を取り巻く環境の変化も考慮すると、ScienTech もまた、従来どおりの紙媒体での出版を継続することが必ずしも相応しくはないと考えております。そこで今号からは、工学系研究科のウェブサイトに PDF ファイルを掲載することとし、学内の個人への配布を取りやめることといたしました。手元に冊子を置いてパラパラと閲覧することを楽しみにしていた方々には恐縮ですが、出先でも気軽に見ることができるようになった利便性を享受していただければ幸いです。

また、学外配布分については、引き続き紙媒体での発送を行っております。もしウェブサイトでの閲覧のみで十分という機関におかれましては、同封の連絡先までご一報いただければ幸いです。なお、業績一覧については PDF 版のみの掲載とし、紙媒体の冊子では省略させていただきました。業績一覧は、読むというよりも、必要なときに調べる目的のほうが多いかと存じますので、ウェブサイト上の PDF ファイルを是非ご覧ください。

なお、PDF 版は以下のウェブサイトにて閲覧いただけます。

<http://www.se.saga-u.ac.jp/gs/graduate/>

本号は例年より大幅に遅れての発刊となりましたことをお詫び申し上げます。お忙しい中にご寄稿いただいた教員の皆様、校正、編集作業にご尽力いただきました各専攻の編集専門委員の皆様には深く感謝の意を表します。

(集報・サイエンテック編集専門委員会委員長 房安貴弘)

平成27年度工学系研究科
集報・サイエンテック編集専門委員会

委員長 伊藤 幸 広 (都市工学専攻)
委員 加藤 孝 盛 (数理科学専攻)
房 安 貴 弘 (物理科学専攻)
木 村 拓 馬 (知能情報システム学専攻)
江 良 正 直 (循環物質化学専攻)
仮 屋 圭 史 (機械システム工学専攻)
三 沢 達 也 (電気電子工学専攻)
赤 津 隆 (先端融合工学専攻)

平成28年度工学系研究科
集報・サイエンテック編集専門委員会

委員長 房 安 貴 弘 (物理科学専攻)
委員 中 村 健 太 郎 (数理科学専攻)
木 村 拓 馬 (知能情報システム学専攻)
小 山 田 重 蔵 (循環物質化学専攻)
長 谷 川 裕 之 (機械システム工学専攻)
福 本 尚 生 (電気電子工学専攻)
根 上 武 仁 (都市工学専攻)
矢 田 光 徳 (先端融合工学専攻)

平成29年 8 月31日 発行

編集兼
発行者 〒840-8502 佐賀市本庄町 1
佐賀大学大学院工学系研究科

印刷 (株)昭和堂
〒849-0932 佐賀市鍋島町八戸溝1449-2

